

長井市文化財保存活用地域計画

資 料 編

○ 長井市文化財審議会委員名簿	1
○ 長井市文化財保存活用地域計画協議会開催状況	3
○ 長井市指定等文化財一覧	7
○ 長井市未指定文化財一覧	15
○ ワークショップの概要	47
○ 市民アンケート調査	67
市民アンケート調査の概要	68
市民アンケート調査報告書	73
○ 長井市文化財保護条例	159
○ 長井市文化財保存活用地域計画協議会設置規程	163

長井市文化財審議会 委員名簿

□令和5年度～令和6年度 長井市文化財審議会 委員名簿

任期： 令和6年2月14日～ 令和7年3月31日

(五十音順／敬称略)

No.	氏名	所属	役職	選出基準	分野等	備考
1	伊藤 清郎	長井市史編集委員会	委員長	学識経験者	歴史（中世）	会長
2	小幡 知之	山形工科短期大学校	校長	学識経験者	建築史	副会長
3	伊藤 尚敬	長井植物愛好会	会長	学識経験者	植物	
4	大内 紀子	白鷹町教育委員会	学芸員	学識経験者	民俗	令和5年度～令和6年度
5	後藤 拓朗	（一財）文教の杜ながい	事務局長	学識経験者	美術	
6	渋谷 孝雄	山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館	館長	学識経験者	歴史（原始・古代）	
7	鈴木 雄次	長井市史執筆員		学識経験者	歴史（近現代）	
8	角屋 由美子	米沢市上杉博物館 上杉文化研究室	室長	学識経験者	歴史（近世）	

事務局

	氏 名	所 属	役職	備 考
1	赤間 茂樹	産業参事（兼）商工振興課長		令和5年度～
2	渋谷 和志	長井市観光文化交流課	課長	
3	鈴木 千鶴子	長井市観光文化交流課	補佐	
4	木村 真由美	長井市観光文化交流課文化交流室	主査	
5	海藤 元	長井市観光文化交流課文化交流室	係長	
6	佐藤 航海	長井市観光文化交流課文化交流室	主事	
7	神尾 昭利	長井市観光文化交流課文化交流室	専門員	

□令和7年度～令和8年度 長井市文化財審議会 委員名簿

任期： 令和7年8月26日～ 令和9年3月31日

(五十音順／敬称略)

No.	氏 名	所 属	役 職	選出基準	分野等	備考
1	伊藤 清郎	山形県文化財保護協会	会長	学識経験者	歴史（中世）	会長
2	小幡 知之	山形工科短期大学校	校長	学識経験者	建築史	副会長
3	伊藤 尚敬	長井植物愛好会	会長	学識経験者	植物	
4	後藤 拓朗	（一財）文教の杜ながい	事務局長	学識経験者	美術	
5	渋谷 孝雄	山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館	館長	学識経験者	歴史（原始・古代）	
6	鈴木 雄次	元 長井市史執筆員		学識経験者	歴史（近現代）	
7	角屋 由美子	米沢市上杉博物館 上杉文化研究室	室長	学識経験者	歴史（近世）	

事務局

	氏 名	所 属	役職	備 考
1	赤間 茂樹	産業参事（総括）		令和5年度～
2	丸山 邦明	産業参事（兼）商工振興課長		令和7年度～
3	渋谷 和志	長井市観光文化交流課	課長	
4	鈴木 千鶴子	長井市観光文化交流課	補佐	
5	木村 真由美	長井市観光文化交流課観光文化交流室	主査	
6	海藤 元	長井市観光文化交流課観光文化交流室	係長	
7	遠藤 滉斗	長井市観光文化交流課観光文化交流室	主事	令和7年度～
8	佐藤 航海	長井市観光文化交流課観光文化交流室		
9	神尾 昭利	長井市観光文化交流課観光文化交流室	専門員	

長井市文化財保存活用地域計画協議会 開催状況

長井市文化財保存活用地域計画策定協議会の経過

回数	年 月 日	協 議 内 容	場 所
第 1 回	令和 5 年 12 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> 文化財保存活用地域計画の作成について。 山形県文化財保存活用大綱について ワークショップの開催について (文化財所有者対象) 	長井市庁舎 2 階庁議室
第 2 回	令和 6 年 3 月 7 日	<ul style="list-style-type: none"> 長井市の歴史文化の特性について 文化財にかかわる課題について 文化財の保存活用に関する方向性について 	長井市保健センター2 階研修室
第 3 回	令和 6 年 5 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> 長井市の歴史文化の特性について 令和 6 年度ワークショップの開催について アンケート調査の実施について 	長井市庁舎 2 階庁議室
第 4 回	令和 6 年 11 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> 長井市文化財保存活用地域計画素案について 今後のスケジュールについて 	長井市庁舎 2 階市民防災研修室
第 5 回	令和 7 年 2 月 19 日	<ul style="list-style-type: none"> 長井市文化財保存活用地域計画事務局素案について 今後のスケジュールについて 	長井市民文化会館 3 階中会議室
第 6 回	令和 7 年 6 月 18 日	<ul style="list-style-type: none"> 長井市文化財保存活用地域計画（案）・概要版（案）について 長井市文化財保存活用地域計画に関する意見募集について 今後のスケジュールについて 	長井市民文化会館 3 階中会議室
第 7 回	令和 7 年 8 月 7 日	<ul style="list-style-type: none"> 長井市文化財保存活用地域計画（案）について 今後のスケジュールについて 	長井市庁舎 3 階防災研修室

□ 長井市文化財保存活用地域計画協議会

■ 委員名簿

任期：令和5年12月1日～令和8年3月31日
(敬称略)

氏 名	所 属	役 職	在任期間	備 考
志 村 直 愛	東 北 芸 術 工 科 大 学 芸 術 学 部 歴 史 遺 産 学 科	教 授	令和5年度～令和7年度	会長／学識経験者
齋藤真知子	美しい山形・最上川フォーラム	委 員	令和5年度～令和7年度	副会長／学識経験者
安 部 義 朋	總宮神社	宮 司	令和5年度～令和7年度	文化財所有者代表
尾形美紀子	長井商工会議所	副 会 頭	令和5年度～令和7年度	商工団体代表
鷺 見 孝	やまがたアルカディア観光局	副理事長	令和5年度～令和7年度	観光団体代表
伊 藤 清 郎	山形県文化財保護協会	会 長	令和5年度～令和7年度	学識経験者
黒 沢 匠	(公財)山形美術館	学 芸 員	令和5年度～令和7年度	学識経験者
栗 島 孝 子	長井文化財保護協会	理 事	令和5年度～令和7年度	文化財団体代表
大 澤 修 一	山形県観光文化スポーツ部 博 物 館 ・ 文 化 財 活 用 課	課 長	令和5年度	
中 村 雪 子	山形県観光文化スポーツ部 県 民 文 化 芸 術 振 興 課	課 長	令和6年度～令和7年度	
齋 藤 環 樹	長井市	副 市 長	令和5年度～令和7年度	
渋 谷 和 志	長井市観光文化交流課	課 長	令和5年度～令和7年度	

■ 事務局

氏 名	所 属	役 職	在任期間
赤 間 茂 樹	産業部門	産業参事(総括)	令和5年度～令和7年度
丸 山 邦 明	産業部門	産業参事	令和7年度
渋 谷 和 志	観光文化交流課	課 長	令和5年度～令和7年度
鈴木千鶴子	観光文化交流課	補佐兼文化交流室長	令和5年度～令和7年度
木村真由美	観光文化交流課	文化交流主査	令和5年度～令和7年度
海 藤 元	観光文化交流課	文化交流室係長	令和5年度～令和7年度
神 尾 昭 利	観光文化交流課	専門員	令和5年度～令和7年度
佐 藤 航 海	観光文化交流課	主事	令和5年度～令和7年度

※観光文化交流課文化交流室は、令和7年度より観光文化交流課観光文化交流室。

■ 委託業者

令和5年度～令和7年度
株式会社国際開発コンサルティング仙台支店

長井市指定等文化財一覽

□ 指定等文化財一覧

類型		国指定 ・選定	国選択	県指定 ・選定	市指定	国登録	合計	
有形文化財	建造物		0	—	1	5	27	33
	美術 工芸品	絵画	0	—	1	9	0	10
		彫刻	0	—	3	9	0	12
		工芸品	0	—	0	0	0	0
		書跡・典籍	0	—	0	6	0	6
		古文書	0	—	2	2	0	4
		考古資料	0	—	0	5	0	5
		歴史資料	0	—	1	2	0	3
無形文化財		0	0	0	1	0	1	
民俗文化財	有形の民俗文化財	0	—	0	0	0	0	
	無形の民俗文化財	0	0	1	6	0	7	
記念物	遺跡	0	—	0	15	0	15	
	名勝地	0	—	0	0	0	0	
	動物・植物・地質鉱物	2	—	0	20	0	22	
文化的景観		1	—	0	—	—	1	
伝統的建造物群		0	—	—	—	—	—	
合計		3	0	9	80	27	119	

番号	選定 区分	種 別 ※（ ）内は文化保護法の区分	名 称	所 在 地	指定年月日	
1	国指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	伊佐沢の久保ザクラ	上伊佐沢字蜂屋敷2021番地	昭和25年8月29日
2	国指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	草岡の大明神ザクラ	草岡694番地	平成17年7月14日
3	国選定	文化的景観		最上川上流域における長井の町場景観	市内	平成30年2月13日
4	国登録	有形文化財	建造物	鍋屋本店 店舗	十日町1-573	平成20年4月18日
5	国登録	有形文化財	建造物	鍋屋本店 主屋	十日町1-573	平成20年4月18日
6	国登録	有形文化財	建造物	長沼合名会社 店舗兼主屋	十日町1-652-1他	平成20年4月18日
7	国登録	有形文化財	建造物	長沼合名会社 内蔵	十日町1-652-1他	平成20年4月18日
8	国登録	有形文化財	建造物	長沼合名会社 新蔵	十日町1-652-1他	平成20年4月18日
9	国登録	有形文化財	建造物	長沼合名会社 前蔵	十日町1-652-1他	平成20年4月18日
10	国登録	有形文化財	建造物	長沼合名会社 中蔵	十日町1-652-1他	平成20年4月18日
11	国登録	有形文化財	建造物	長沼合名会社 仕込蔵	十日町1-652-1他	平成20年4月18日
12	国登録	有形文化財	建造物	齋藤家住宅 主屋	館町北639-1	平成20年4月18日
13	国登録	有形文化財	建造物	齋藤家住宅 土蔵	館町北639-1	平成20年4月18日
14	国登録	有形文化財	建造物	長井市立長井小学校第一校舎	ままの上1764他	平成21年1月8日
15	国登録	有形文化財	建造物	丸や芳賀醤油店 火入れ蔵	栄町455	平成21年1月8日
16	国登録	有形文化財	建造物	丸や芳賀醤油店 穀蔵	栄町455	平成21年1月8日
17	国登録	有形文化財	建造物	山一醤油店 店舗	あら町2471	平成23年1月26日
18	国登録	有形文化財	建造物	山一醤油店 醤油蔵	あら町2471	平成23年1月26日
19	国登録	有形文化財	建造物	山一醤油店 仕込み場	あら町2471	平成23年1月26日
20	国登録	有形文化財	建造物	旧丸中横仲商店 砂糖蔵	あら町2459-2他	平成27年8月4日
21	国登録	有形文化財	建造物	旧丸中横仲商店 土蔵	あら町2460他	平成27年8月4日
22	国登録	有形文化財	建造物	旧丸中横仲商店 質蔵	あら町2460他	平成27年8月4日
23	国登録	有形文化財	建造物	旧丸中横仲商店 粉蔵	あら町2461他	平成27年8月4日
24	国登録	有形文化財	建造物	旧丸中横仲商店 江戸蔵	あら町2461他	平成27年8月4日
25	国登録	有形文化財	建造物	山形鉄道フラワー長井線羽前成田駅本屋	成田字狩股二1900-2他	平成27年8月4日
26	国登録	有形文化財	建造物	旧松岡家住宅 主屋	歌丸字窪二1629	令和4年10月31日
27	国登録	有形文化財	建造物	旧松岡家住宅 前蔵	歌丸字窪二1629	令和4年10月31日
28	国登録	有形文化財	建造物	旧松岡家住宅 後の蔵	歌丸字窪二1629	令和4年10月31日
29	国登録	有形文化財	建造物	旧松岡家住宅 馬屋	歌丸字窪二1629	令和4年10月31日
30	国登録	有形文化財	建造物	旧松岡家住宅 作業小屋及び牛舎	歌丸字窪二1629	令和4年10月31日
31	県指定	有形文化財	建造物	旧丸大扇屋 母屋	十日町一丁目11番7号	平成15年5月9日
				〃 店		
				〃 店蔵		
				〃 内蔵		
				〃 座敷蔵		
				〃 味噌蔵		
				〃 新座敷		
32	県指定	有形文化財	美術工芸品（絵画）	紙本淡彩近江八景金沢八景図 菅原白龍筆 六曲屏風 一双	川原沢1118番地	昭和39年3月17日
33	県指定	有形文化財	美術工芸品（彫刻）	木造馬頭観世音菩薩立像	横町14番8号	昭和62年8月25日
34	県指定	有形文化財	美術工芸品（彫刻）	木造男神像	横町14番24号	平成31年3月29日
35	県指定	有形文化財	美術工芸品（彫刻）	木造女神像	横町14番24号	平成31年3月29日

番号	選定 区分	種 別 ※（ ）内は文化保護法の区分	名 称	所 在 地	指定年月日	
36	県指定	有形文化財	美術工芸品(古文書)	飯沢文書 附宗盛知行状(1軸)文和五年より慶長十六年に至る10通	十日町一丁目11番7号	昭和30年8月1日
37	県指定	有形文化財	美術工芸品(古文書)	飯沢文書	成田1473番地	昭和30年8月1日
38	県指定	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	正応二年大日板碑	五十川350-1番地	昭和30年8月1日
39	県指定	民俗文化財	無形民俗文化財	伊佐沢念仏踊	上伊佐沢	昭和61年8月12日
40	市指定	有形文化財	建造物	洞雲寺の楼門(玉林寺の楼門)	上伊佐沢4999番地	昭和48年5月22日
41	市指定	有形文化財	建造物	新田の塔	歌丸1351番地	昭和48年5月22日
42	市指定	有形文化財	建造物	總宮神社 本殿	横町14番24号	平成3年7月22日
43	市指定	有形文化財	建造物	旧桑島眼科医院	本町一丁目8番12号	平成8年3月28日
44	市指定	有形文化財	建造物	旧西置賜郡役所	高野町二丁目7番28号	平成8年3月28日
45	市指定	有形文化財	美術工芸品(絵画)	両界曼陀羅	横町14番8号	昭和49年11月17日
46	市指定	有形文化財	美術工芸品(絵画)	弘法大師御影	横町14番8号	昭和49年11月17日
47	市指定	有形文化財	美術工芸品(絵画)	真言七祖像	横町14番8号	昭和49年11月17日
48	市指定	有形文化財	美術工芸品(絵画)	宥日上人画像	横町14番8号	昭和49年11月17日
49	市指定	有形文化財	美術工芸品(絵画)	菅原白龍筆 黄金井春霽・日光瀑布図	時庭975番地	昭和53年2月10日
50	市指定	有形文化財	美術工芸品(絵画)	貞享と元禄の絵馬	横町14番24号	平成3年7月22日
51	市指定	有形文化財	美術工芸品(絵画)	菅原白龍筆 春夏秋冬山水(絹本彩色条幅)	十日町一丁目11番7号	平成3年7月22日
52	市指定	有形文化財	美術工芸品(絵画)	成田八幡神社の絵馬	成田1184番地	平成7年4月21日
53	市指定	有形文化財	美術工芸品(絵画)	小田切寒松軒筆 蓬萊図・松に千鳥図(襖絵)	成田1524番地	平成8年3月28日
54	市指定	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	木造彩色神像	横町14番24号	昭和40年12月6日
55	市指定	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	木造彩色観音立像	横町14番24号	昭和40年12月6日
56	市指定	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	木造阿弥陀仏如来座像	泉1161番地	昭和40年12月6日
57	市指定	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	木造愛染明王像	九野本483番地	昭和48年5月22日
58	市指定	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	木造釈迦如来座像	あら町2番1号	昭和48年5月22日
59	市指定	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	總宮神社 鬼面	横町14番24号	平成3年12月26日
60	市指定	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	勸進代総宮神社 鬼面	勸進代1361	平成3年12月26日
61	市指定	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	總宮神社の獅子頭	横町14番24号	平成12年4月25日
62	市指定	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	總宮神社の狛犬(一対)	横町14番24号	平成30年3月29日
63	市指定	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	伝宥日上人筆 三社号並託宣	横町14番8号	昭和49年11月17日
64	市指定	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	伝宥日上人筆 三社号並託宣	栄町10番38号	昭和39年11月17日
65	市指定	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	俳諧 螢行脚	高野町二丁目8番6号	昭和48年5月22日
66	市指定	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	俳諧 扇朗詠	高野町二丁目8番6号	昭和48年5月22日
67	市指定	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	菅原白龍書 草書千字文石版	時庭975番地	昭和53年2月10日
68	市指定	有形文化財	美術工芸品(書跡・典籍)	法華経音訓	中伊佐沢107番地	昭和56年2月26日
69	市指定	有形文化財	美術工芸品(古文書)	平子文書	下伊佐沢892番地	昭和40年12月6日
70	市指定	有形文化財	美術工芸品(古文書)	高橋文書	十日町一丁目11番7号	昭和42年2月8日
71	市指定	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	縄文中期土器 宮遺跡出土	草岡2768-1番地	昭和42年2月8日
72	市指定	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	土師器 酒町遺跡出土	草岡2768-1番地	昭和42年2月8日
73	市指定	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	須恵器 酒町遺跡出土	草岡2768-1番地	昭和42年2月8日
74	市指定	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	石核 蔵京遺跡出土	草岡2768-1番地	昭和42年2月8日
75	市指定	有形文化財	美術工芸品(考古資料)	玦状耳飾	草岡2768-1番地	平成21年3月31日
76	市指定	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	宝永5年久保桜見取図	十日町一丁目11番7号	昭和48年5月22日
77	市指定	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	笹野観音堂図面	寺泉4041番地	平成21年3月31日

番号	選定 区分	種 別 ※ () 内は文化保護法の区分	名 称	所 在 地	指定年月日	
78	市指定	無形文化財	工芸技術	成島焼和久井窯	今泉1812	平成22年1月29日
79	市指定	民俗文化財	無形の民俗文化財	平山獅子踊	平山	昭和40年12月6日
80	市指定	民俗文化財	無形の民俗文化財	五十川獅子踊	五十川	昭和48年5月22日
81	市指定	民俗文化財	無形の民俗文化財	勸進代獅子踊	勸進代	昭和49年11月7日
82	市指定	民俗文化財	無形の民俗文化財	川井獅子踊	河井	昭和57年10月1日
83	市指定	民俗文化財	無形の民俗文化財	總宮神社の獅子舞	横町	平成13年4月26日
84	市指定	民俗文化財	無形の民俗文化財	小出の獅子舞	館町北	平成15年3月27日
85	市指定	記念物	遺跡	白兎六道辻及び六面幢	白兎字六道	昭和48年5月22日
86	市指定	記念物	遺跡	宥日上人誕生の地	五十川3857番地	昭和48年5月22日
87	市指定	記念物	遺跡	青巒木水居士碑	草岡字土井3904番地ほか	昭和48年5月22日
88	市指定	記念物	遺跡	お玉の碑	上伊佐沢2916番地	昭和48年5月22日
89	市指定	記念物	遺跡	小関家屋敷	下伊佐沢甲418番地	昭和48年5月22日
90	市指定	記念物	遺跡	平山の締切堤防遺構	平山地内	昭和49年11月7日
91	市指定	記念物	遺跡	長者屋敷遺跡	草岡2722ほか	昭和52年9月19日
92	市指定	記念物	遺跡	桶佐堀	草岡地内	昭和53年2月10日
93	市指定	記念物	遺跡	長沼牛翁の墓	横町14番8号	昭和53年2月10日
94	市指定	記念物	遺跡	川崎涼花、荷笠、水山、蘆州の墓	あら町2番1号	昭和56年2月26日
95	市指定	記念物	遺跡	白川架橋碑	歌丸地内	昭和56年2月26日
96	市指定	記念物	遺跡	白山森遺跡	川原沢地内	昭和56年2月26日
97	市指定	記念物	遺跡	西方吉太郎の碑	東五十川地内	平成3年7月22日
98	市指定	記念物	遺跡	東山三十三観音	宮虚空蔵山	平成3年12月26日
99	市指定	記念物	遺跡	嘉永堰、昭和堰	草岡	令和3年2月10日
100	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	五十川の桑樹	五十川1169番地	昭和40年12月6日
101	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	遍照寺のイチョウ	横町14番8号	昭和48年5月22日
102	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	芦沢の千年マツ	芦沢1670	昭和48年5月22日
103	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	白山神社の大ケヤキ	館町北10番21号	昭和48年5月22日
104	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	洞雲寺の大石	上伊佐沢4999番地	昭和48年5月22日
105	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	上伊佐沢のホーキマツ	上伊佐沢字館山6462－7番地	昭和48年5月22日
106	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	上伊佐沢のブナ	上伊佐沢3085番地	昭和53年2月10日
107	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	岩切不動の門スギ	下伊佐沢地内	昭和53年2月10日
108	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	草岡のスギ	草岡1293番地	昭和53年2月10日
109	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	梨木平のナシ	草岡地内	昭和53年2月10日
110	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	葉山神社のスギ	白兎2269番地	昭和53年2月10日
111	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	蘊安神社のスギ	五十川896番地	昭和53年2月10日
112	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	大石沼のモミジ	大石地内	昭和53年2月10日
113	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	芦沢観音のスギ	芦沢地内	昭和53年2月10日
114	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	安部家のヒノキ	成田2132番地	平成2年6月22日
115	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	飯沢家のヒノキ	成田1473番地	平成2年6月22日
116	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	金田家のヒノキ	勸進代907番地	平成2年6月22日
117	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	アヤメ長井古種	横町地内	平成2年6月22日
118	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	七兵衛ツツジ	神明町地内	平成6年2月22日
119	市指定	記念物	動物・植物・地質鉱物	祝瓶山荘のオオヤマザクラ	大字平野深沢4359-1番地	平成8年4月26日

文化財位置図そのⅠ





長井市未指定文化財一覽

- ☐ 未指定文化財 分類別・地区別総括表
- ☐ 未指定文化財一覽 I
- ☐ 未指定文化財一覽 II
- ☐ 埋蔵文化財一覽（指定を除く）

□ 未指定文化財 分類別・地区別の総括表

類 型			地 区 別 件 数						合 計
			中央地区	致芳地区	西根地区	平野地区	豊田地区	伊佐沢地区	
有形文化財	建造物		248	19	1	1	5	2	276
	美術 工芸品	絵画	7	0	1	0	0	0	8
		彫刻	84	16	48	11	52	15	226
		工芸品	2	3	1	0	0	0	6
		書跡・典籍	5	1	0	0	1	1	8
		古文書	12	8	11	0	4	14	49
		考古資料	0	0	0	0	0	0	0
		歴史資料	4	2	0	1	0	0	7
無形文化財			5	1	1	0	0	1	8
民俗文化財	有形の民俗文化財		2	0	0	0	0	0	2
	無形の民俗文化財		10	9	7	6	5	1	38
記念物	遺跡		62	92	97	54	124	64	493
	名勝地		3	2	0	4	1	1	11
	動物・植物・地質鉱物		2	0	0	0	0	1	3
文化的景観			0	0	0	1	0	0	1
伝統的建造物群			0	0	0	0	0	0	0
埋蔵文化財			20	58	48	17	24	62	229
文化財の保存技術			0	0	0	0	0	0	0
合 計			466	211	215	95	216	162	1,365

□ 未指定文化財一覧 I

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
1	K家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	横町		
2	K家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	横町		
3	S家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	横町		
4	S家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	横町		
5	O家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	横町		
6	A家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	横町		
7	(某家住宅)	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	横町		
8	N家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	新町		
9	S家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	新町		
10	T家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	新町		
11	S家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	新町		
12	K家南門	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	新町		
13	K家西門	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	新町		
14	K家北門	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	新町		
15	M家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	新町		
16	M家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	新町		
17	A家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	新町		
18	H家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	新町		
19	M家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	新町		
20	Y家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	新町		
21	W家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
22	N家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
23	S家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
24	K家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
25	W家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
26	S家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
27	A家門	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
28	T家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
29	Y家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
30	Y家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
31	(某家住宅)	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
32	S家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
33	(某家住宅)	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
34	S家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	十日町		
35	(某家住宅)	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	大町		
36	N家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	大町		
37	(某家蔵)	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	大町		
38	S家住宅別棟	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	大町		
39	A家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	大町		
40	K家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	大町		
41	T家蔵	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	大町		
42	(某家住宅)	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	大町		
43	T家蔵	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	大町		
44	N家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	大町		
45	T家蔵	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	大町		
46	E家蔵	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	大町		
47	O家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	大町		
48	A家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	高野町		
49	(某家住宅)	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	高野町		
50	W家住宅	有形文化財	建造物(住宅等)	中央地区	高野町		

番号	文化財名称	種別	地区区分	所在地	時代	備考
51	K家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	高野町		
52	K家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	高野町		
53	(某家住宅)	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	高野町		
54	I家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	高野町		
55	A家車庫	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	高野町		
56	A家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	高野町		
57	A家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	高野町		
58	W家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	高野町		
59	W家別棟	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	高野町		
60	T家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	高野町		
61	K家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	栄町		
62	K家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	栄町		
63	H家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	栄町		
64	T家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	舟場		
65	W家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	舟場		
66	Y家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	本町		
67	Y家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	本町		
68	Y家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	本町		
69	Y家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	本町		
70	(某家住宅)	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	本町		
71	E家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	本町		
72	(某家車庫=蔵)	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	本町		
73	S家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	本町		
74	(某家住宅)	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	本町		
75	(某邸倉庫)	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	本町		
76	(某家住宅)	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	神明町		
77	(某家蔵)	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	神明町		
78	K家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
79	K家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
80	K家附属屋	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
81	(某家住宅)	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
82	W家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
83	U家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
84	K家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
85	S家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
86	I家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
87	(某家住宅)	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
88	K家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
89	S家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
90	S家小屋	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
91	Y家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
92	Y家住宅(旧羽前銀行)	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
93	O家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
94	安城本店蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
95	N家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
96	T家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
97	T家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
98	T家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
99	Y家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
100	Y家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
101	T家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
102	Y家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		

番号	文化財名称	種別	地区区分	所在地	時代	備考
103	S家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
104	S家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
105	S家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
106	F家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
107	F家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	あら町		
108	U家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町北		
109	S家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町北		
110	S家倉庫	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町北		
111	S家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町北		
112	S家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町北		
113	I家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町北		
114	T家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町北		
115	S家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町北		
116	O家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町北		
117	K家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町北		
118	K家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町北		
119	I家住宅(?)	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町北		
120	Y家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町南		
121	K家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町南		
122	T家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	館町南		
123	K家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	四ッ谷		
124	I家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	四ッ谷		
125	S家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	四ッ谷		
126	I家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	四ッ谷		
127	Y家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	四ッ谷		
128	鈴木商店	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	四ッ谷		
129	(某家住宅)	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	四ッ谷		
130	G家住宅	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	四ッ谷		
131	Y家別棟	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	四ッ谷		
132	Y家主屋	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	四ッ谷		
133	Y家蔵	有形文化財 建造物(住宅等)	中央地区	四ッ谷		
134	寺嶋酒店蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	新町		
135	遠藤飼料店蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	新町		
136	新計堂	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	新町		戦後系看板建築
137	深瀬呉服店	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	新町		
138	(株)配電工業長井	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	新町		
139	(某倉庫)	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	横町		
140	板垣晝装飾	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	横町		戦後系看板建築
141	蒲生邸倉庫	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	新町		
142	(某店蔵)	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	十日町		
143	伏見屋商店蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	十日町		改装
144	(某店)	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	十日町		改装
145	H家倉庫	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	十日町		
146	新野乳業倉庫	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	十日町		
147	E家倉庫	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	十日町		改装
148	青木ふとん店工場	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	十日町		
149	W家蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	十日町		
150	芳文庫	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	十日町		改装
151	芳文社米沢印刷	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	十日町		
152	黒澤履物店	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	十日町		
153	青芋門	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町	中近世竣工蔵は寛文	

番号	文化財名称	種別	地区区分	所在地	時代	備考
154	金田輪店	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		自転車販売店
155	金田輪店別棟	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		
156	高橋本蔵商店蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		
157	シカマ蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		化粧品店
158	大東薬品倉庫	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		
159	大東薬品	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		
160	そばかく長	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		
161	八木洋服店	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		
162	(某邸蔵)	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		
163	(某邸蔵)	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		
164	(某店蔵)	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		
165	(某店蔵)	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		
166	後藤屋肉店蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		
167	梅木木工所工場	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		
168	クリーニングホワイト	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	大町		
169	かまや金物店	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	高野町		戦後タイプ看板建築
170	はなせい	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	高野町		
171	はなせい別棟	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	高野町		
172	やまじょう	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	高野町		
173	K家蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	栄町		
174	丸万旅館蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	本町		
175	丸万旅館蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	本町		
176	こばちょう商店主屋	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	本町		
177	こばちょう商店店蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	本町		
178	そば処丸万	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	本町		
179	丸万旅館主屋	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	本町		
180	丸万旅館蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	本町		
181	旧小池医院	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	本町二丁目		旧医院
182	Y家蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
183	S家蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
184	(某店蔵)	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
185	(某店)	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
186	新来軒	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
187	赤城屋農機店	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
188	(某店蔵)	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
189	スポーツ店ミヤカワ	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
190	吉田商店店	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
191	吉田商店	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
192	やまいち松龍園店	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
193	やまいち松龍園主屋	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
194	やまいち松龍園蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
195	S設計事務所	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
196	S設計事務所	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
197	鈴木時計店主屋	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
198	S家蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
199	南高前接骨院	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
200	S家店	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
201	S家	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
202	光自転車店附属屋	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		
203	横沢電器店	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	あら町		

番号	文化財名称	種別	地区区分	所在地	時代	備考
204	S家蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
205	S家蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
206	S家蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
207	T家蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
208	T家蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
209	(某邸倉庫)	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
210	山志ん料理店蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
211	斎藤織物工場	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
212	斎藤織物工場	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
213	Y家蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
214	Y家蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
215	斎藤織物工場門	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
216	(某邸倉庫)	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
217	(某邸蔵)	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
218	斉藤経理事務所	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
219	斉藤経理事務所蔵	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
220	山市建設資材リース部	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	館町北		
221	まるじゅう食堂	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	四ッ谷		
222	松岡モータース附属屋	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	四ッ谷		
223	東京芝浦電気長井工場	有形文化財 建造物(商店等)	中央地区	幸町		現クミコデパイス工場
224	十王堂(子育て地藏)	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	小出・本町		地藏菩薩
225	五十川観音(正寿院)	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	五十川		寺院内
226	阿弥陀堂	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	白兔		寺院内
227	小豆沢地藏堂	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	白兔		地藏菩薩
228	中屋敷地藏堂	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	白兔		地藏菩薩
229	文殊尊(善明院)	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	成田		寺院内
230	高関虚空蔵堂	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	成田		寺院内
231	化粧坂観音堂	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	成田		寺院内
232	白地藏堂	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	成田		地藏菩薩
233	十二神将堂	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	西五十川		寺院内
234	山の神虚空蔵堂	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	西五十川		寺院内
235	八反田地蔵堂	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	西五十川		地藏菩薩
236	袋地藏堂	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	西五十川		地藏菩薩
237	阿弥陀堂	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	森		寺院内
238	森観音堂	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	森		置賜三十三観音
239	亀ヶ森熊野権現堂	有形文化財 建造物(寺院等)	致芳地区	森		祠
240	九野本観音堂(観音寺)	有形文化財 建造物(寺院等)	平野地区	九野本		
241	夜泣き地藏	有形文化財 建造物(寺院等)	豊田地区	上歌丸		寺院内
242	時庭観音堂(正法寺)	有形文化財 建造物(寺院等)	豊田地区	時庭		寺院内
243	芦沢観音堂(雲洞庵)	有形文化財 建造物(寺院等)	伊佐沢地区	芦沢		置賜三十三観音
244	普門坊馬頭観音堂	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	横町	天保年間竣工	
245	遍照寺鐘楼	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	横町		
246	遍照寺本堂	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	横町		
247	遍照寺方丈	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	横町		
248	遍照寺山門	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	横町		
249	遍照寺倉庫	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	横町		
250	遍照寺別棟	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	横町		
251	遍照寺子育て地藏上屋	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	横町		
252	法讃寺本堂	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	四ッ谷		
253	(某邸小屋)	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	あら町		薬師堂
254	常楽院庫裏	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	栄町		
255	常楽院本堂	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	栄町	大正10年竣工	元宵日堂
256	舟場地蔵上屋	有形文化財 建造物(寺院等)	中央地区	船場		

番号	文化財名称	種別	地区区分	所在地	時代	備考
257	白山神社本殿	有形文化財	建造物(神社)	中央地区	十日町	昭和6年9月竣工
258	古峯神社	有形文化財	建造物(神社)	中央地区	館町北	
259	稲荷社	有形文化財	建造物(神社)	中央地区	高野町	正一位稲荷大明神
260	月山宮	有形文化財	建造物(神社)	致芳地区	白兔	葉山神社奥の院
261	葉山宮	有形文化財	建造物(神社)	致芳地区	白兔	葉山神社奥の院
262	大町公民館	有形文化財	建造物(公所)	中央地区	十日町	
263	平吹屋敷	有形文化財	建造物(屋敷)	致芳地区	西五十川	館屋敷
264	旧佐々木家母屋	有形文化財	建造物(民家)	致芳地区	成田街道沿い	民家
265	梅津家備初蔵	有形文化財	建造物(蔵)	豊田地区	歌丸本郷	蔵
266	中伊佐沢の備初蔵	有形文化財	建造物(蔵)	伊佐沢地区	中伊佐沢	蔵
267	南長井駅駅舎	有形文化財	建造物(駅舎)	中央地区	四ッ谷	昭和35年(1960)
268	時庭駅駅舎	有形文化財	建造物(駅舎)	豊田地区	時庭	大正3年(1914)
269	今泉駅駅舎	有形文化財	建造物(駅舎)	豊田地区	今泉	大正3年(1914)
270	長井駅プラットフォーム	有形文化財	建造物(鉄道施設)	中央地区	栄町	大正3年(1914) プラットフォーム
271	明神橋	有形文化財	建造物(橋梁)	中央地区	横町	昭和5年9月8日竣工
272	下の橋	有形文化財	建造物(橋梁)	中央地区	あら町	昭和34年竣工
273	上の橋	有形文化財	建造物(橋梁)	中央地区	館町北	昭和41年2月竣工
274	(某橋)	有形文化財	建造物(橋梁)	中央地区	四ッ谷	大樋川
275	(某橋)	有形文化財	建造物(橋梁)	中央地区	四ッ谷	
276	木地山ダム	有形文化財	建造物(ダム)	西根地区	草岡桶沢	
277	長沼牛翁肖像画(長沼月峰)	有形文化財	美術工芸品(絵画)	中央地区		個人蔵
278	山水画大幅	有形文化財	美術工芸品(絵画)	中央地区		個人蔵
279	遍照寺絵馬(長沼月峰)	有形文化財	美術工芸品(絵画)	中央地区	横町	遍照寺馬頭観音堂蔵
280	赤壁の賦(長沼月峰)	有形文化財	美術工芸品(絵画)	中央地区		明治4年(1872) 個人蔵
281	遍照寺太公望の図(長沼月峰)	有形文化財	美術工芸品(絵画)	中央地区		万延元年(1860) 個人蔵
282	不動明王画像(梅津太我)	有形文化財	美術工芸品(絵画)	中央地区	横町	遍照寺蔵
283	十三仏の画像(梅津太我)	有形文化財	美術工芸品(絵画)	中央地区		個人蔵
284	川原沢神楽絵馬	有形文化財	美術工芸品(絵画)	西根地区	川原沢	川原沢巨四王神社蔵
285	馬頭観音像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	横町	鎌倉時代 遍照寺
286	正聖観音立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	横町	室町時代 遍照寺
287	阿弥陀如来座像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	横町	室町時代 遍照寺
288	阿弥陀如来立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	横町	室町時代 遍照寺
289	聖観音立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	横町	室町時代 遍照寺
290	弘法大師画像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	横町	室町時代 遍照寺
291	地藏菩薩画像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	横町	室町時代 遍照寺
292	木造胎蔵大日如来像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	十日町	江戸時代初期 貞享5年(1688) 大行院
293	厨子入木造虚空蔵菩薩立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	十日町	江戸時代中期 延享4年(1747) 大行院
294	厨子入木造文殊菩薩半跏獅像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	十日町	江戸時代中期 宝暦3年(1753) 大行院
295	木造役行者倚蔵	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	十日町	江戸時代中期 宝暦8年(1758) 大行院
296	木造不動明王立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	十日町	江戸時代後期 大行院
297	厨子入木造地藏菩薩立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代中期 享保5年(1720) 摂取院
298	木造弘法大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代中期 明和5年(1768) 摂取院
299	木造興教大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代中期 明和5年(1768) 摂取院
300	厨子入木造阿弥陀如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代中期 寛保元年(1741) 摂取院
301	木造諦真阿闍梨像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代後期 天保15年(1844) 摂取院、木造弘法大師像
302	木造龍猛菩薩像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代後期 天保15年(1844) 摂取院、真言八祖像2
303	木造龍智菩薩坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代後期 天保15年(1844) 摂取院、真言八祖像3
304	木造金剛智三蔵像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代後期 天保15年(1844) 摂取院、真言八祖像4
305	木造不空三蔵像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代後期 天保15年(1844) 摂取院、真言八祖像5
306	木造善無畏三蔵像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代後期 天保15年(1844) 摂取院、真言八祖像6

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
307	木造一行阿闍梨像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代後期 天保15年(1844)	摂取院、真言八祖像7
308	木造慧果阿闍梨像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代後期 天保15年(1844)	摂取院、真言八祖像8
309	木造大日如来像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代後期 天保15年(1844)	摂取院
310	木造大日如来像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	大町	江戸時代初期	摂取院寄託
311	木造大日如立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区		江戸時代後期	個人蔵
312	木造地藏菩薩半跏像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	本町	室町時代初期	十王堂
313	木造十王坐像①	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	本町	室町時代初期	十王堂
314	木造十王坐像②	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	本町	室町時代初期	十王堂
315	木造十王坐像③	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	本町	室町時代初期	十王堂
316	木造十王坐像④	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	本町	室町時代初期	十王堂
317	木造十王坐像⑤	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	本町	室町時代初期	十王堂
318	木造十王坐像⑥	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	本町	室町時代初期	十王堂
319	木造十王坐像⑦	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	本町	室町時代初期	十王堂
320	木造十王坐像⑧	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	本町	室町時代初期	十王堂
321	木造十王坐像⑨	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	本町	室町時代初期	十王堂
322	木造十王坐像⑩	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	本町	室町時代初期	十王堂
323	木造誓衣婆像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	本町	江戸時代後期	十王堂
324	木造薬師如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	室町時代	薬師寺薬師堂
325	木造弘法大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期 弘化2年(1845)	薬師寺
326	木造大日如来像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺
327	木造阿弥陀如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺
328	木造聖観音菩薩坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺
329	木造不動明王立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺
330	木造興教大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺
331	木造龍猛菩薩像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺、真言八祖像1
332	木造龍智菩薩坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺、真言八祖像2
333	木造金剛智三蔵像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺、真言八祖像3
334	木造不空三蔵像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺、真言八祖像4
335	木造善無畏三蔵像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺、真言八祖像5
336	木造一行禅師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺、真言八祖像6
337	木造恵果和尚坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺、真言八祖像7
338	木造恵果和尚坐像付属童子像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺、真言八祖像7 付属
339	木造専譽僧正坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺、真言八祖像8 として安置
340	木造役行者倚蔵	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	江戸時代後期	薬師寺
341	伝釈迦如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	あら町	室町時代	薬師寺
342	銅造懸仏	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	室町時代末期 天正12年(1584)	長遠寺
343	木造地藏菩薩半跏像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代中期 享保9年(1724)	長遠寺
344	木造仁王像(阿形像)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代中期 明和4年(1767)	長遠寺
345	木造仁王像(吽形像)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代中期 明和4年(1767)	長遠寺
346	厨子入木造弁財天坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代中期 から後期	長遠寺
347	厨子入不動明王坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代中期 から後期	長遠寺
348	木造大日如来像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代後期 文政3年(1820)	長遠寺
349	木造弘法大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代後期 弘化4年(1847)	長遠寺
350	木造興教大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代後期 弘化4年(1847)	長遠寺
351	木造阿弥陀如来立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代	長遠寺
352	木造薬師如来立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代後期	長遠寺
353	木造十一面観音立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代後期	長遠寺
354	厨子入不動明王坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代中期か 後期	長遠寺
355	木造日蓮上人像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	中道	江戸時代後期 天保3年(1832)	恵光院

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
356	厨子入木造日蓮	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	中道	江戸時代後期 天保3年(1832)	惠光院
357	厨子入大黒天	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	中道	江戸時代後期 天保3年(1832)	惠光院
358	厨子入鬼子母神	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	中道	江戸時代後期 天保3年(1832)	惠光院
359	厨子入五尊像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	中道	江戸時代後期 天保3年(1832)	惠光院、上行菩薩
360	厨子入五尊像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	中道	江戸時代後期 天保3年(1837)	惠光院、無辺行菩薩
361	厨子入五尊像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	中道	江戸時代後期 天保3年(1838)	惠光院、釈迦如来坐像
362	厨子入五尊像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	中道	江戸時代後期 天保3年(1839)	惠光院、淨行菩薩
363	厨子入五尊像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	中道	江戸時代後期 天保3年(1840)	惠光院、安立行菩薩
364	厨子入木造地藏菩薩半跏像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	成田	江戸時代後期	福蔵院
365	木造大日如来像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	成田	江戸時代後期	福蔵院
366	木造獅子像(阿形)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	成田	鎌倉時代後期 (14世紀前半)	善明院
367	木造獅子像(吽形)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	成田	鎌倉時代後期 (14世紀前半)	善明院
368	木造虚空蔵菩薩立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	成田	江戸時代後期	虚空蔵堂
369	木造阿弥陀如来立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	五十川	江戸時代前期 宝永2年(1705)	正寿院 木造熊野権現三尊像
370	木造薬師如来立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	五十川		
371	木造聖観音立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	五十川		
372	木造大日如来像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	五十川	江戸時代前期 正徳5年(1715)	正寿院
373	木造興教大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	五十川	江戸時代中期 享保13年(1728)	正寿院
374	木造弘法大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	五十川	江戸時代中期	正寿院
375	木造不動明王立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	五十川	江戸時代後期 万延2年(1861)	正寿院
376	木造釈迦如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	白兔	江戸時代後期 元治2年(1865)	全龍院
377	木造六道権化地藏菩薩立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	白兔	江戸時代中期 享保7年(1722)	小豆沢地藏堂
378	木造三吉権現像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	勸進代	江戸時代後期 嘉永3年(1850)	高国寺
379	木造子安観音坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	勸進代	江戸時代後期	龍泉寺
380	木造勢至菩薩立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	勸進代	江戸時代後期	龍泉寺
381	木造地藏菩薩半跏像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	勸進代	江戸時代後期	龍泉寺
382	伝鳥沙摩明王像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	草岡	江戸時代後期	洞松寺、(青面金剛像)
383	木造釈迦如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	草岡	江戸時代後期	洞松寺
384	銅造勢至菩薩立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	草岡	江戸時代後期	洞松寺
385	木造阿弥陀如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	草岡	江戸時代中期 宝暦6年(1756)	西光寺、阿弥陀堂
386	木造菩薩坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代中期 享和3年(1803)	満福寺(本尊右脇侍像)
387	木造菩薩坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代中期 享和3年(1803)	満福寺(本尊左脇侍像)
388	木造釈迦如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代中期 延宝2年(1745)	満福寺
389	木造地藏菩薩半跏像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	満福寺
390	木造達磨大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代末期	満福寺
391	木造大権修理菩薩像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代末期	満福寺
392	木造道元禅師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	満福寺
393	木造大権修理菩薩像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代中期	寺泉庵
394	木造達磨大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代中期	寺泉庵
395	木造道元禅師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代中期	寺泉庵
396	木造瑩山禅師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代中期	寺泉庵
397	木造羅漢像①	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期 から幕末	寺泉庵
398	木造羅漢像②	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
399	木造羅漢像③	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期 から幕末	寺泉庵

番号	文化財名称		種別	地区区分	所在地	時代	備考
400	木造羅漢像④	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
401	木造羅漢像⑤	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期 から幕末	寺泉庵
402	木造十二神将像①（子神）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
403	木造十二神将像②（丑神）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
404	木造十二神将像③（寅神）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
405	木造十二神将像④（卯神）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
406	木造十二神将像⑤（辰神）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
407	木造十二神将像⑥（巳神）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
408	木造十二神将像⑦（午神）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
409	木造十二神将像⑧（未神）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
410	木造十二神将像⑨（申神）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
411	木造十二神将像⑩（酉神）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
412	木造十二神将像⑪（戌神）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
413	木造十二神将像⑫（亥神）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代後期	寺泉庵
414	木造阿弥陀如来立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代中期 享保12年(1727)	願誓寺
415	木造十一面観音立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	平野地区	九野本	平安時代前期 (9世紀後半)	観音寺、観音堂焼損仏
416	木造釈迦如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	平野地区	九野本	江戸時代前期 宝永2年(1705)	観音寺
417	木造達磨大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	平野地区	九野本	江戸時代中期 寛政10年(1798)	観音寺
418	木造大権修理菩薩像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	平野地区	九野本	江戸時代中期 寛政10年(1798)	観音寺
419	木造子安地藏菩薩半跏像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	平野地区	九野本	江戸時代後期 文政11年(1828)	観音寺
420	木造文殊菩薩坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	平野地区	九野本	江戸時代後期 嘉永7年(1854)	観音寺
421	木造普賢菩薩坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	平野地区	九野本	江戸時代後期 嘉永7年(1854)	観音寺
422	木造大日如来像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	平野地区	平山	江戸時代前期	天神寺
423	木造興教大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	平野地区	平山	江戸時代後期 天保8年(1837)	天神寺
424	木造弘法大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	平野地区	平山	江戸時代後期 天保8年(1837)	天神寺
425	木造薬師如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	室町時代 天正6年(1578)	宝光院
426	木造大日如来像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期	宝光院
427	木造文殊菩薩座像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期	宝光院
428	木造普賢菩薩像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期	宝光院
429	木造弘法大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期 慶應3年(1867)	宝光院
430	木造興教大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期 慶應3年(1867)	宝光院
431	木造龍猛菩薩像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期 慶應3年(1867)	宝光院、真言八祖像
432	木造龍智菩薩像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期 慶應3年(1867)	宝光院、真言八祖像
433	木造金剛智三蔵像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期 慶應3年(1867)	宝光院、真言八祖像
434	木造不空三蔵像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期 慶應3年(1867)	宝光院、真言八祖像
435	木造善無畏三蔵像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期 慶應3年(1867)	宝光院、真言八祖像
436	木造一行禪師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期 慶應3年(1867)	宝光院、真言八祖像
437	木造恵果阿闍梨像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期 慶應3年(1867)	宝光院、真言八祖像
438	木造恵果阿闍梨像付属童子像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期 慶應3年(1867)	宝光院
439	木造弘法大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期 慶應3年(1867)	宝光院、真言八祖像
440	厨子入木造十一面観音立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	泉	江戸時代後期 文政8年(1825)	宝光院
441	木造地藏菩薩二童子像（赤）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期 嘉永6年(1853)	長泉寺
442	木造地藏菩薩二童子像（白）	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期 嘉永6年(1853)	長泉寺
443	木造釈迦如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
444	木造文殊菩薩像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
445	木造普賢菩薩像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
446	木造阿難立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
447	木造釈迦立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
448	木造達磨大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
449	木造大権修理菩薩像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
450	木造十六羅漢像(第一)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
451	木造十六羅漢像(第二)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
452	木造十六羅漢像(第五)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
453	木造十六羅漢像(第七)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
454	木造十六羅漢像(第八)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
455	木造十六羅漢像(第九)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
456	木造十六羅漢像(第十)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
457	木造十六羅漢像(第十一)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
458	木造十六羅漢像(第十四)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
459	木造十六羅漢像(第十六)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
460	木造十六羅漢像(不明1)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
461	木造十六羅漢像(不明2)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
462	木造十六羅漢像(不明3)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
463	木造十六羅漢像(不明4)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
464	木造十六羅漢像(不明5)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
465	木造十六羅漢像(不明6)	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	今泉	江戸時代後期	長泉寺
466	木造阿難立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	歌丸	江戸時代中期 安永9年(1780)	金鐘寺
467	木造釈迦立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	歌丸	江戸時代中期 安永9年(1780)	金鐘寺
468	木造釈迦如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	歌丸	江戸時代後期	金鐘寺
469	木造文殊菩薩騎獅子	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	歌丸	江戸時代後期	金鐘寺
470	木造普賢菩薩騎象像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	歌丸	江戸時代後期	金鐘寺
471	木造聖観音菩薩坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	時庭	江戸時代中期 寛保元年(1741)	正法寺
472	木造釈迦如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	時庭	江戸時代中期 18世紀	正法寺
473	木造文殊菩薩坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	時庭	江戸時代後期	正法寺
474	木造普賢菩薩坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	時庭	江戸時代後期	正法寺
475	木造大権修理菩薩騎像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	時庭	江戸時代後期	正法寺
476	木造達磨大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	豊田地区	時庭	江戸時代後期	正法寺
477	木造大権修理菩薩像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	上伊佐沢	江戸時代後期	玉林寺
478	木造達磨大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	上伊佐沢	江戸時代後期	玉林寺
479	木造道元禪師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	上伊佐沢	江戸時代後期	玉林寺
480	木造瑩山紹瑾禪師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	上伊佐沢	江戸時代後期	玉林寺
481	木造西光院開基栄徹和尚像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	上伊佐沢	江戸時代後期	玉林寺
482	木造常泉開基像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	上伊佐沢	江戸時代後期	玉林寺
483	木造天室正雲像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	上伊佐沢	明治時代 明治27年(1894)	玉林寺
484	木造釈迦如来(阿弥陀如来)座像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	下伊佐沢	鎌倉時代後期	龍雲寺
485	木造地藏菩薩半跏像二童子像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	下伊佐沢	明治時代 明治19年(1886)	龍雲寺
486	木造普賢菩薩騎象像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	下伊佐沢	明治時代 明治27年(1894)	龍雲寺
487	木造達磨大師像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	芦沢	江戸時代後期 天保2年(1831)	雲洞庵
488	木造大権修理菩薩像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	芦沢	江戸時代後期 天保2年(1831)	雲洞庵
489	木造釈迦如来坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	芦沢	江戸時代後期	雲洞庵
490	木造道元禪師騎像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	芦沢	江戸時代後期	雲洞庵
491	宝物殿木造男神立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	横町	室町時代	總宮神社
492	本殿木造女神坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	横町	室町時代	總宮神社
493	本殿木造男神立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	横町	室町時代	總宮神社
494	木造白山権現坐像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代後期 文化3年(1806)	白山神社
495	獅子頭	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	中央地区	館町北	江戸時代後期 安政4年(1857)	白山神社
496	銅造武人像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	成田	江戸時代後期	成田八幡神社
497	銅造菩薩立像	有形文化財	美術工芸品(彫刻)	致芳地区	勸進代	鎌倉時代後期	勸進代總宮神社

番号	文化財名称	種別	地区区分	所在地	時代	備考
498	木造狛犬阿形	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	西根地区	草岡	江戸時代後期以降	津嶋神社
499	木造狛犬吽形	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	西根地区	草岡	江戸時代後期以降	津嶋神社
500	木造男性坐像	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	西根地区	川原沢	鎌倉時代前期	巨四王神社
501	木造弁財天坐像	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	西根地区	川原沢	江戸時代中期 享和2年(1802)	巨四王神社
502	木造男神坐像	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	西根地区	川原沢	江戸時代後期	巨四王神社
503	木造男神倚像	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	平安時代中期 (10世紀)	五所神社
504	木造狛犬	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	平安時代末から 鎌倉時代初め	五所神社
505	木造狛犬阿形	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代前期 元禄15年(1702)	五所神社
506	木造狛犬吽形	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代前期 元禄15年(1702)	五所神社
507	木造隋身像(阿形)	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代初期 正徳4年(1714)	五所神社
508	木造隋身像(吽形)	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	西根地区	寺泉	江戸時代初期 正徳4年(1714)	五所神社
509	木造牛頭天王立像	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	平野地区	九野本	江戸時代後期	八雲神社
510	木造応神天皇像	有形文化財 美術工芸品(彫刻)	伊佐沢地区	上伊佐沢	江戸時代初期 寛文10年(1670)	伊佐澤神社
511	尾形行房 脇指	有形文化財 美術工芸品(工芸品)	中央地区		作刀年刻銘なし	羽冊住行房
512	吉澤正廣 刀	有形文化財 美術工芸品(工芸品)	中央地区		作刀年刻銘なし	
513	加藤八郎綱俊 刀	有形文化財 美術工芸品(工芸品)	致芳地区		嘉永2年(1849)	於東都長運丈綱俊造之 嘉永二年四月吉日
514	石堂運壽是一 刀	有形文化財 美術工芸品(工芸品)	致芳地区		嘉永2年(1849)	運壽斎是一作 嘉永二年八月日
515	加藤義国 刀	有形文化財 美術工芸品(工芸品)	致芳地区		文久3年1863	米澤住義国作
516	尾形行房 刀	有形文化財 美術工芸品(工芸品)	西根地区		明治元年(1868)	羽州永井住尾形白寿丈源 行房六十三才 真十五枚甲伏 明治元年 二月吉祥日
517	東講商人鑑	有形文化財 美術工芸品(書跡・典籍)	中央地区			
518	宥日実記	有形文化財 美術工芸品(書跡・典籍)	中央地区			
519	牛誕	有形文化財 美術工芸品(書跡・典籍)	中央地区			
520	小出村本地改水帳	有形文化財 美術工芸品(書跡・典籍)	中央地区		江戸時代後期弘化2 年(1845)	米沢藩作成
521	宮村本地反別御改直水帳 (宮村改水帳) 二冊	有形文化財 美術工芸品(書跡・典籍)	中央地区		江戸時代後期弘化4 年(1847)	
522	成田村鑑	有形文化財 美術工芸品(書跡・典籍)	致芳地区		嘉永4年(1851)	
523	宮村本地反別御改直水帳	有形文化財 美術工芸品(書跡・典籍)	豊田地区	宮村	弘化四年四月付	
524	下長井郡村々様子大概帳	有形文化財 美術工芸品(書跡・典籍)	伊佐沢地区		文化2年(1805)	
525	以書付奉願上申書	有形文化財 美術工芸品(古文書)	中央地区			
526	抱瘡療治单方・抱瘡中食物禁忌	有形文化財 美術工芸品(古文書)	中央地区			
527	秋中ヨリコレラー病ト伝流行ニ 附預防方並御觸書	有形文化財 美術工芸品(古文書)	中央地区			
528	仕切帳・荷物請払目録(約1200 点)	有形文化財 美術工芸品(古文書)	中央地区		嘉永2年(1849)～ 明治元年	
529	「繰綿取引帳」	有形文化財 美術工芸品(古文書)	中央地区		文久2年(1862)	
530	持丸見立番附	有形文化財 美術工芸品(古文書)	中央地区			
531	井上家由緒書	有形文化財 美術工芸品(古文書)	中央地区			
532	小出 佐藤家文書	有形文化財 美術工芸品(古文書)	中央地区		万治元年(1658)	
533	扇屋「貸方書拔帳」(文化6年)	有形文化財 美術工芸品(古文書)	中央地区		文化6年(1809)	
534	扇屋「貸方書拔帳」(文化13 年)	有形文化財 美術工芸品(古文書)	中央地区		文政13年(1830)	
535	「損料規録帳人形之具類」	有形文化財 美術工芸品(古文書)	中央地区		文政3年(1820)～天 保9年(1838)	
536	七代目忠兵衛の時代「文化十一 甲戌年 尾佐貸帳」	有形文化財 美術工芸品(古文書)	中央地区		文化11年(1814)	
537	痘治配剤帳	有形文化財 美術工芸品(古文書)	致芳地区			
538	「寛永十六年白兎村検地帳」	有形文化財 美術工芸品(古文書)	致芳地区		寛永16年(1639)	
539	「寛文十年白兎村青苧定納面付 帳」	有形文化財 美術工芸品(古文書)	致芳地区		寛文10年(1670)	
540	「寛政十二年白兎村本地田畑名 寄帳」	有形文化財 美術工芸品(古文書)	致芳地区		寛政12年(1800)	
541	「寛政元年白兎村漆反別書上申 面附帳」	有形文化財 美術工芸品(古文書)	致芳地区		寛政元年(1789)	
542	成田村横山家「草刈覚帳」	有形文化財 美術工芸品(古文書)	致芳地区		天明6年(1786)	

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
543	成田村横山家「横山家稲刈覚帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	致芳地区			
544	「浅立・広野用水堰由来記」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	致芳地区		江戸時代前期	
545	源右衛門尉宛春日元忠の免許状	有形文化財	美術工芸品(古文書)	西根地区			
546	下寺泉村作祭獅子躍入料割府面付帳	有形文化財	美術工芸品(古文書)	西根地区			
547	鍛冶秘伝蔵書	有形文化財	美術工芸品(古文書)	西根地区			
548	天保十二年九月付「川原沢村賞与願状」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	西根地区		天保12年(1841)	
549	川原沢村「検地改帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	西根地区		安永5年(1776)	
550	「川原沢村本地開田畑名寄帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	西根地区		天明6年(1786)	
551	天保十二年「草岡村漆反別名寄帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	西根地区		天保12年(1841)	
552	「寛永拾五御検地帳」(寺泉村検地の記録)	有形文化財	美術工芸品(古文書)	西根地区		寛永15年(1638)	
553	「寺泉村様子書」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	西根地区		天明6年(1786)	
554	寺泉村平田家「天保年中凶作覚書」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	西根地区			
555	寺泉村渋谷家「渋谷家稲刈帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	西根地区			
556	「御知行被下置御帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	豊田地区			
557	歌丸村「村定書之事」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	豊田地区		文化12年(1815)	
558	歌丸梅津家文書「御報恩日備銭請取証文」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	豊田地区		文化10年(1804)	
559	俚約定書「諸村打寄評定俚約定書」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	豊田地区		天保13年(1842)	
560	中伊佐沢村寛政8年分納方新帳	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区		寛政8年(1796)	年貢の納め方の記録
561	神楽人数呵	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区			祭礼と娯楽
562	下伊佐沢村宗門御改帳	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区			寺請制度
563	大石布施文書「一村評判済口留帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区		慶応4年(1868)	長井市蔵
564	安政四年六月付「大石村青苧引方願状」大石布施家文書	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区		安政4年(1857)	
565	「嘉永二年大石村漆木検分願状」大石布施家文書	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区		嘉永2年(1849)	
566	「地理図誌編輯書上帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区		明治5年(1872)	
567	下伊佐沢村「荖村評判ニ而義定連判帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区		嘉永元年(1848)	
568	中伊佐沢小林家文書「一村永々備銭帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区		天保4年(1833)	
569	「慶安四年中伊佐沢村青苧検地帳」1651	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区		慶安4年(1651)	
570	「寛文十年下長井中伊佐沢村青苧畝相場共ニ御定納面付帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区		寛文10年(1670)	
571	「中伊佐沢小林家万書留帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区		天保12年(1841)	
572	「中伊佐沢村里漆反別為名寄帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区		文化14年(1817)	
573	「中伊佐沢小林家万書留帳」	有形文化財	美術工芸品(古文書)	伊佐沢地区		弘化4年(1847)	
574	「宮舟屋敷絵図」(写)	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	中央地区			
575	宮村絵図	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	中央地区			
576	小出村絵図(写)	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	中央地区	小出	江戸時代初期	
577	小出村大火図	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	中央地区	小出	嘉永5(1852)	火災発生
578	五十川村川筋絵図	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	致芳地区	五十川	年不詳	
579	五十川村附近最上川川筋絵図	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	致芳地区	五十川	文化11～12年(1814～15)	普請工事
580	改座文書	有形文化財	美術工芸品(歴史資料)	平野地区	平山	鎌倉時代について後世の写し	平山に伝存
581	長井若柳会	無形文化財	芸能(日本舞踊)	中央地区			
582	長井花柳会	無形文化財	芸能(日本舞踊)	中央地区			
583	縄文太鼓	無形文化財	芸能(和太鼓)	西根地区			
584	池坊たちばな会	無形文化財	その他の無形の文化的所産	中央地区			華道
585	古流松應会	無形文化財	その他の無形の文化的所産	中央地区			華道
586	草月流	無形文化財	その他の無形の文化的所産	致芳地区			華道
587	小原流	無形文化財	その他の無形の文化的所産	伊佐沢地区			華道
588	表千家清友会	無形文化財	その他の無形の文化的所産	中央地区			茶道

番号	文化財名称	種別	地区区分	所在地	時代	備考
589	長井紬製作道具類	民俗文化財	有形の民俗文化財	中央地区	十日町一丁目	文教の杜
590	農作業用具類	民俗文化財	有形の民俗文化財	中央地区	十日町一丁目	文教の杜
591	金井神箒作成技術	民俗文化財	無形の民俗文化財	中央地区	金井神	
592	正月飾りづくり	民俗文化財	無形の民俗文化財	平野地区		
593	長井紬製造技術	民俗文化財	無形の民俗文化財	致芳地区	成田	渡源織物
594	長井紬製造技術	民俗文化財	無形の民俗文化財	致芳地区	五十川	長岡織物
595	競技用けん玉製造技術	民俗文化財	無形の民俗文化財	西根地区	寺泉	長井工房
596	ながい黒獅子まつり	民俗文化財	無形の民俗文化財	中央地区	横町	
597	白山神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	中央地区	十日町	
598	古峰神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	中央地区	清水町	
599	熊野神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	中央地区	横町・新町	
600	番神宮の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	中央地区	中道	
601	虚空蔵様の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	中央地区	東町	
602	薬師寺の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	中央地区	あら町	
603	十王堂の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	中央地区	本町・ままの上	
604	熊野神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	中央地区	花作町	
605	若宮八幡神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	致芳地区	成田	
606	津嶋神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	致芳地区	森	
607	善明院文殊尊の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	致芳地区	成田	
608	地藏様の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	致芳地区	五十川・八反田	
609	森観音の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	致芳地区	森	
610	生僧観音の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	致芳地区	東五十川	
611	葉山神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	致芳地区	白兔	
612	津嶋神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	西根地区	草岡	
613	文殊様の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	西根地区	草岡新町	
614	見渡神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	西根地区	草岡仁府	
615	五所神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	西根地区	寺泉	
616	巨四王神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	西根地区	川原沢	
617	古峰神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	西根地区	草岡大沖	
618	天満宮の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	平野地区	平山中里桜町	
619	文殊様の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	平野地区	九野本川窪	
620	見渡神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	平野地区	平山北向	
621	八雲神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	平野地区	九野本	
622	稲荷神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	平野地区	九野本	
623	稲荷神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	豊田地区	今泉	
624	金刀比羅神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	豊田地区	今泉	
625	豊里神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	豊田地区	時庭	
626	羽黒神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	豊田地区	泉	
627	歌丸神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	豊田地区	歌丸	
628	伊佐沢神社の黒獅子舞	民俗文化財	無形の民俗文化財	伊佐沢地区	上伊佐沢	

□ 未指定文化財一覧 Ⅱ

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
629	栃木堰	記念物	遺跡(堰)	平野地区	野川		堰
630	中村堰・荒川堰	記念物	遺跡(堰)	平野地区	野川		堰
631	木蓮堰	記念物	遺跡(堰)	平野地区	野川		堰
632	諏訪堰	記念物	遺跡(堰)	中央地区	最上川		堰
633	葉山塔	記念物	遺跡(寺院)	中央地区	横町	昭和40年(1965)	あやめ公園内
634	大行院	記念物	遺跡(寺院)	中央地区	宮・十日町		寺院
635	恵光院	記念物	遺跡(寺院)	中央地区	宮・中道		寺院
636	正寿院	記念物	遺跡(寺院)	致芳地区	五十川		寺院
637	全龍院	記念物	遺跡(寺院)	致芳地区	白兔		寺院
638	福蔵院	記念物	遺跡(寺院)	致芳地区	成田		寺院
639	善明院	記念物	遺跡(寺院)	致芳地区	成田		寺院
640	龍泉寺	記念物	遺跡(寺院)	西根地区	勸進代		寺院
641	高国寺	記念物	遺跡(寺院)	西根地区	勸進代		寺院
642	洞松寺	記念物	遺跡(寺院)	西根地区	草岡		寺院
643	歓喜院	記念物	遺跡(寺院)	西根地区	草岡		寺院
644	満福寺	記念物	遺跡(寺院)	西根地区	寺泉		寺院
645	願誓寺	記念物	遺跡(寺院)	西根地区	寺泉		寺院
646	寺泉庵	記念物	遺跡(寺院)	西根地区	寺泉		寺院
647	観音寺	記念物	遺跡(寺院)	平野地区	九野本		置賜三十三観音
648	正福寺	記念物	遺跡(寺院)	平野地区	九野本		寺院
649	天神寺	記念物	遺跡(寺院)	平野地区	平山		寺院
650	宝光院	記念物	遺跡(寺院)	豊田地区	泉		寺院
651	長泉寺	記念物	遺跡(寺院)	豊田地区	今泉		寺院
652	金鐘寺	記念物	遺跡(寺院)	豊田地区	歌丸		寺院
653	正法寺	記念物	遺跡(寺院)	豊田地区	時庭		寺院
654	福一満虚空蔵尊	記念物	遺跡(寺院)	豊田地区	今泉北八ヶ森		寺院
655	六本仏	記念物	遺跡(寺院)	豊田地区	歌丸六本仏		石碑
656	雲洞庵	記念物	遺跡(寺院)	伊佐沢地区	下伊佐沢		置賜三十三観音
657	玉林寺	記念物	遺跡(寺院)	伊佐沢地区	上伊佐沢		寺院
658	岩切不動尊	記念物	遺跡(寺院)	伊佐沢地区	下伊佐沢		寺院
659	龍雲寺	記念物	遺跡(寺院)	伊佐沢地区	下伊佐沢		寺院
660	遍照寺	記念物	遺跡(寺院)	中央地区	横町		寺院
661	法讃寺	記念物	遺跡(寺院)	中央地区	四ツ谷		寺院
662	常楽院	記念物	遺跡(寺院)	中央地区	栄町		寺院
663	蘊安神社(うなんじんじゃ)	記念物	遺跡(神社)	致芳地区	五十川		神社
664	貴船神社	記念物	遺跡(神社)	致芳地区	白兔		神社
665	古峯神社	記念物	遺跡(神社)	致芳地区	白兔		神社
666	葉山神社	記念物	遺跡(神社)	致芳地区	白兔		神社
667	若宮八幡神社	記念物	遺跡(神社)	致芳地区	成田		神社
668	蛇塚熊野神社	記念物	遺跡(神社)	致芳地区	西五十川		神社
669	鼠原稻荷神社	記念物	遺跡(神社)	致芳地区	西五十川		神社
670	袋稻荷神社・葉山権現	記念物	遺跡(神社)	致芳地区	西五十川		神社
671	生僧稻荷神社 (しょうずいなりじんじゃ)	記念物	遺跡(神社)	致芳地区	東五十川		神社
672	稻荷神社	記念物	遺跡(神社)	致芳地区	森		神社
673	山神大権現	記念物	遺跡(神社)	致芳地区	森		神社
674	津島神社	記念物	遺跡(神社)	致芳地区	森山田		神社
675	稻荷神社	記念物	遺跡(神社)	致芳地区	成田薬師町		神社
676	巨四王神社	記念物	遺跡(神社)	西根地区	川原沢		神社
677	勸進代総宮神社	記念物	遺跡(神社)	西根地区	勸進代		神社

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
678	津嶋神社（草岡）	記念物	遺跡（神社）	西根地区	草岡		神社
679	五所神社	記念物	遺跡（神社）	西根地区	寺泉		神社
680	稲荷神社（九野本）	記念物	遺跡（神社）	平野地区	九野本		神社
681	八雲神社	記念物	遺跡（神社）	平野地区	九野本		神社
682	熊野神社（平山）	記念物	遺跡（神社）	平野地区	平山		神社
683	羽黒神社（泉）	記念物	遺跡（神社）	豊田地区	泉		神社
684	松尾神社	記念物	遺跡（神社）	豊田地区	泉		神社
685	稲荷神社（今泉）	記念物	遺跡（神社）	豊田地区	今泉		神社
686	大河原稲荷神社	記念物	遺跡（神社）	豊田地区	今泉		神社
687	陣の峰八幡神社	記念物	遺跡（神社）	豊田地区	今泉南八ヶ森		神社
688	黄金山神社	記念物	遺跡（神社）	豊田地区	今泉新田		神社
689	歌丸神社	記念物	遺跡（神社）	豊田地区	歌丸本郷		神社
690	聖神社	記念物	遺跡（神社）	豊田地区	歌丸		神社
691	若宮八幡神社	記念物	遺跡（神社）	豊田地区	河井若宮		神社
692	水天宮	記念物	遺跡（神社）	豊田地区	下歌丸		神社
693	正一位稲荷神社	記念物	遺跡（神社）	豊田地区	時庭		神社
694	豊里神社	記念物	遺跡（神社）	豊田地区	時庭		神社
695	金刀比羅神社	記念物	遺跡（神社）	豊田地区	時庭水木		神社
696	伊佐沢神社	記念物	遺跡（神社）	伊佐沢地区	上伊佐沢		神社
697	今泉の民家	記念物	遺跡（民家等）	豊田地区	今泉		民家
698	歌丸本郷の民家	記念物	遺跡（民家等）	豊田地区	歌丸		民家
699	下伊佐沢の民家	記念物	遺跡（民家等）	伊佐沢地区	下伊佐沢		民家
700	中伊佐沢の民家	記念物	遺跡（民家等）	伊佐沢地区	中伊佐沢		民家
701	山の神の民家	記念物	遺跡（民家等）	伊佐沢地区	上伊佐沢		民家
702	西根の散居の農家群	記念物	遺跡（民家等）	西根地区			散居農家
703	平野の散居の農家群	記念物	遺跡（民家等）	平野地区			散居農家
704	石卒塔婆：金井神板碑	記念物	遺跡（石像）	中央地区	小出金井神	室町時代後期	金井神公民館横
705	石卒塔婆：遍照寺板碑	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	寛永17年（1640）	遍照寺本堂墓地内
706	石卒塔婆：福蔵院板碑：	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	成田	室町時代後期	福蔵院境内
707	石卒塔婆：福蔵院板碑	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	成田	不詳	福蔵院境内
708	石卒塔婆：鼠原板碑	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川岡鼠原	不詳	（現在不明）
709	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川四ッ谷	南北朝時代後期	稲荷神社前
710	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川四ッ谷	室町時代中期	稲荷神社前
711	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川西館	鎌倉時代	個人宅
712	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川西館	室町時代中期	個人宅
713	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川西館	不詳	個人宅
714	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔中里	室町時代後期	個人宅
715	石卒塔婆：全龍院板碑	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔	南北朝期	全龍院境内
716	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	森	室町時代中期	森観音堂参道
717	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	森	室町時代前期	森観音堂参道
718	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	室町時代後期	生僧観音堂前墓地内
719	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	室町時代中期	生僧観音堂前墓地内
720	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	室町時代後期	生僧観音堂前墓地内
721	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	不詳	生僧観音堂前墓地内
722	石卒塔婆：巨四王神社	記念物	遺跡（石像）	西根地区	川原沢	江戸時代前期	巨四王神社境内
723	石卒塔婆：高国寺参道口	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	室町時代中期	高国寺参道口
724	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	江戸時代前期	観音寺観音堂横
725	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	室町時代中期	観音寺観音堂横
726	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	室町時代中期	観音寺観音堂横
727	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	室町時代中期	正福寺境内
728	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	不詳	正福寺境内
729	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	不詳	正福寺境内
730	石卒塔婆：地藏堂板碑	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山木口	室町時代中期	木口公民館横地藏洞内

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
731	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山木口	不詳	木口公民館横地蔵洞内
732	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山木口	室町時代後期	木口公民館横地蔵洞内
733	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山木口	室町時代中期	木口公民館横地蔵洞内
734	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸町	室町時代前期	個人宅
735	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸	室町時代中期	個人宅
736	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸本郷	室町時代後期	個人宅
737	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	今泉	南北朝時代	水田内共同墓地
738	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	今泉	江戸時代前期	水田内共同墓地
739	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸本郷	室町時代中期	地蔵堂境内
740	石卒塔婆：金鐘寺板碑	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸東	不詳	金鐘寺境内
741	石卒塔婆：金鐘寺板碑	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸東	室町時代中期	金鐘寺境内
742	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸東	南北朝期	金鐘寺境内
743	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸東	江戸時代前期	金鐘寺境内
744	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸東	室町時代後期	金鐘寺境内
745	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸本郷	室町時代中期	虚空蔵堂境内
746	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸本郷	南北朝期 永和年間 (1375～78)	虚空蔵堂境内
747	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸本郷	室町時代中期	虚空蔵堂境内
748	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸本郷	不詳	虚空蔵堂境内
749	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸本郷	南北朝期 永和年間 (1375～78)	虚空蔵堂境内
750	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭宮ノ前	室町時代後期	豊里神社境内
751	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	室町時代中期	児童公園上
752	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	室町時代後期	宝光院本堂裏
753	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	南北朝時代	宝光院本堂裏
754	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	室町時代前期	個人宅
755	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭宮ノ前	室町時代中期	大聖不動堂境内裏
756	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭宮ノ前	室町時代中期	大聖不動堂境内裏
757	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭宮ノ前	室町時代後期	大聖不動堂境内裏
758	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	今泉	寛永15年（1638）	法印墓地（ダンバラ）
759	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	今泉	寛永期 (1624～43)	法印墓地（ダンバラ）
760	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢	江戸時代前期	坂下個人墓地内
761	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢	江戸時代前期	小森堂墓地
762	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢	江戸時代前期	小森堂墓地
763	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢	江戸時代前期	小森堂墓地
764	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢	江戸時代前期	龍雲寺共同墓地個人家
765	石卒塔婆	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢	室町時代中期	龍雲寺本堂裏
766	厨子型板碑	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	室町時代後期	生僧観音堂前墓地内
767	厨子型板碑	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	室町時代前期	五社神社境内
768	厨子型板碑	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	室町時代前期	五社神社境内
769	厨子型板碑	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢松沢	江戸時代前期	墓地内
770	厨子型板碑	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢松沢	室町時代前期	龍雲寺共同墓地内
771	宝篋印塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	室町時代後期	
772	宝篋印塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	室町時代後期	
773	宝篋印塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	成田	三段目； 室町時代前期 その他；不詳	
774	宝篋印塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉字大屋敷	室町時代中期	
775	層塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	成田塔ノ越	基壇；南北朝時代 一層～四層； 江戸期	個人宅前
776	層塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	成田塔ノ越	笠・相輪； 南北朝時代	個人宅前
777	層塔	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	森字森中	一段；不詳 二段；南北朝時代、 三段；室町時代後期	塔の上古口屋敷内

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
778	層塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	室町時代前期	總宮神社社殿裏
779	層塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔字中里	室町時代前期	個人宅
780	層塔	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本館ノ内	不詳	正福寺境内
781	層塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸字東	南北朝時代	金鐘寺境内
782	層塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸字東	不詳	金鐘寺境内
783	六面幢	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	成田		福蔵院境内
784	六面幢	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	成田		福蔵院山門裏
785	六面幢	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	河井・若宮		若宮八幡神社境内
786	六面幢	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	河井・若宮		若宮八幡神社境内
787	六面幢	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡字桐館	正徳二年(1712)	二反五橋川沿い
788	六面幢	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉・山岸		満福寺境内
789	六面幢	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉・山岸		満福寺境内
790	六面幢	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉		寺泉庵境内
791	六面幢	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉		宝光院裏稲荷社前
792	六面幢	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉		宝光院裏稲荷社前
793	六面幢	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭・町屋敷		公民館前駐車場
794	六面幢	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭・田中		元標の地
795	六面幢	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸・本郷		金鐘寺本堂裏墓地 半分割不明
796	六面幢	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	今泉新田		公民館横
797	六面幢	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本		観音寺境内
798	六面幢	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上伊佐沢・館久保		分岐点
799	六面幢	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上伊佐沢・館久保		分岐点
800	六面幢	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上伊佐沢・上大石		分岐辻
801	六面幢	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上伊佐沢・山ノ神辻	宝永八年(1711)	奉供養六道能化地藏菩薩
802	六面幢	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	中伊佐沢字西		共同墓地内
803	六面幢	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	中伊佐沢		舟橋道端
804	六面幢	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢		龍雲寺境内
805	六面幢	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢	正徳二年(1712)	龍雲寺境内
806	六面幢	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢		龍雲寺本堂裏墓地
807	六面幢（笠の残欠）	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	延宝期～宝永期 (1673～1711)	遍照寺本堂裏
808	馬頭観音	記念物	遺跡（石像）	中央地区	花作町	1858	熊野祠境内
809	巳待口	記念物	遺跡（石像）	中央地区	花作町	1805	熊野神社祠
810	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	中央地区	十日町	1797	白山神社境内
811	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	十日町	1887	白山神社境内
812	青面金剛	記念物	遺跡（石像）	中央地区	十日町	1740	白山神社境内
813	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	十日町	1771	白山神社境内
814	百万遍	記念物	遺跡（石像）	中央地区	大町	1822	摂取院境内
815	百万遍	記念物	遺跡（石像）	中央地区	大町	1832	摂取院境内
816	八日塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	大町	1818	摂取院境内
817	庚申 講中	記念物	遺跡（石像）	中央地区	大町	1896	摂取院境内
818	巳侍塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	神明町	1891	皇大神社境内
819	大宮大明神	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1841	遍照寺山門横
820	四万二千日回向	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1822	遍照寺山門
821	大乘妙典石經	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1822	遍照寺本堂横
822	□供狼光明真言五百万遍塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1710	遍照寺本堂横
823	奉供養大念佛等	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1740	總宮神社境内
824	三界萬壺	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1799	總宮神社境内
825	金毘羅大権現	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1828	總宮神社境内
826	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1798	總宮神社境内
827	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1892	總宮神社境内
828	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1826	總宮神社境内

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
829	大宮大明神	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1829	總宮神社境内
830	太神宮	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1812	總宮神社境内
831	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1800	總宮神社境内
832	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1825	總宮神社境内
833	象頭山	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1825	總宮神社境内
834	大宮塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1841	總宮神社境内
835	西宮太神宮	記念物	遺跡（石像）	中央地区	横町	1871	總宮神社境内
836	大宮大明神	記念物	遺跡（石像）	中央地区	小出	1819	八幡神社下
837	奉供養庚申石塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	小出	1746	八幡神社下
838	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	中央地区	小出	1819	八幡神社下
839	船玉大明神	記念物	遺跡（石像）	中央地区	小出	1853	八幡神社下
840	船玉大明神	記念物	遺跡（石像）	中央地区	小出	1853	八幡神社下
841	大黒天	記念物	遺跡（石像）	中央地区	小出	1805	八幡神社下
842	地藏尊（觀生院跡）	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	成田	1750	寺院跡；史蹟
843	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	成田	1826	福藏院境内
844	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	成田	1800	成田の曾我塔
845	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	成田	1826	八幡神社境内
846	三臂 劍 鬼 鶏	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	成田	1725	八幡神社境内
847	供養塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1725	正寿院境内
848	文殊塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1857	正寿院境内
849	文殊供養塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1864	正寿院境内
850	葉山塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1849	稻荷神社祠内
851	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1865	蘊安神社境内
852	大宮塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1858	蘊安神社境内
853	金華山	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1862	蘊安神社境内
854	飯豊山	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1832	蘊安神社境内
855	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1805	蘊安神社境内
856	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1835	蘊安神社境内
857	庚申	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1860	蘊安神社境内
858	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1847	蘊安神社境内
859	太神宮	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1843	蘊安神社境内
860	二十六夜塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1865	蘊安神社境内
861	象頭山	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔	1821	葉山神社境内
862	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔	1805	葉山神社境内
863	大宮子易両大明神	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔	1821	葉山神社境内
864	大宮両社塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔	1840	葉山神社境内
865	八日塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔	1792	葉山神社境内
866	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔	1912	葉山神社境内
867	飯豊山	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔	1843	葉山神社境内
868	太神宮	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔	1890	葉山神社境内
869	太神宮	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔	1881	葉山神社境内
870	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔	1860	貴船神社
871	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	白兔	1808	貴船神社
872	庚申	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	森	1920	森観音堂境内
873	湯殿山参詣卅三箇年満供養塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	森	1826	森観音堂境内
874	子易大明神	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	森	1815	森観音堂境内
875	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	森	1797	森観音堂境内
876	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	森	1805	森観音堂境内
877	文殊塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	森	1866	森観音堂境内
878	念佛供養塔	記念物	遺跡（石像）	致芳地区	五十川	1746	生僧観音堂口
879	観音講供養塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1805	上郷構造改善センター
880	馬頭観音	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1854	上郷構造改善センター
881	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1802	上郷構造改善センター

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
882	百万遍供□□	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1801	上郷構造改善センター
883	文政七年 己 巳	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1824	上郷構造改善センター
884	大宮大権現	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1825	寺泉庵境内
885	大宮塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1858	寺泉庵境内
886	百万遍供養塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1752	寺泉庵境内
887	庚申	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1822	五社神社境内
888	巳待塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1797	五社神社境内
889	庚申	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1843	五社神社境内
890	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1800	五社神社境内
891	金華山	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1891	五社神社境内
892	大宮塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1867	五社神社境内
893	仁王般若経千部□□	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1778	五社神社境内
894	湯殿山供養塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1794	五社神社境内
895	十三夜供養	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1801	五社神社境内
896	三彭消除塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	寺泉	1751	満福寺境内
897	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡	1801	仁府丁字路辻
898	子待塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡	1804	津嶋神社境内
899	巳待供養塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡	1763	津嶋神社境内
900	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡	1788	津嶋神社境内
901	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡	1805	津嶋神社境内
902	太神宮	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡	1889	津嶋神社境内
903	飯豊山	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡	1827	洞松寺入口
904	子待塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡	1804	歎喜院境内
905	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡	1877	歎喜院境内
906	庚申供養塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡	1745	歎喜院境内
907	権現講供養塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡	1783	歎喜院境内
908	青面金剛	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡	1788	歎喜院境内
909	巳待塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	草岡	1809	歎喜院境内
910	奉百万遍供養塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	川原沢	1748	地藏祠内
911	青面金剛塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	川原沢	1718	多目的施設横
912	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	川原沢	1798	巨四王神社境内
913	黄金山	記念物	遺跡（石像）	西根地区	川原沢	1881	巨四王神社境内
914	大宮両社塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	川原沢	1857	巨四王神社境内
915	金剛山	記念物	遺跡（石像）	西根地区	川原沢	1871	巨四王神社境内
916	大黒天	記念物	遺跡（石像）	西根地区	川原沢	1798	巨四王神社境内
917	大宮大明神	記念物	遺跡（石像）	西根地区	川原沢	1846	巨四王神社境内
918	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1793	
919	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1802	
920	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1860	
921	南無阿弥陀佛	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1776	高国寺
922	文殊塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1843	高国寺
923	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1815	総宮神社境内
924	青面金剛塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1843	総宮神社境内
925	太神宮	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1872	総宮神社境内
926	梵字	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1739	総宮神社境内
927	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1900	総宮神社境内
928	二十六夜	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1790	総宮神社境内
929	庚申供養塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1766	総宮神社境内
930	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1774	総宮神社境内
931	一面六臂 剣 □	記念物	遺跡（石像）	西根地区	勸進代	1709	総宮神社境内
932	奉□寫大乘妙典一字	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	1741	正福寺境内
933	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	1797	稲荷神社境内
934	駒形神社	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	1876	稲荷神社境内
935	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	1819	稲荷神社境内
936	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	1858	稲荷神社境内

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
937	飯豊山	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	1858	稲荷神社境内
938	大宮塔	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	1852	観音寺
939	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	1862	観音寺
940	飯豊山	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	1875	観音寺
941	南無阿弥陀佛塔	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	1744	観音寺
942	金毘羅山	記念物	遺跡（石像）	平野地区	九野本	1851	観音寺
943	象頭山	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1829	熊野神社境内
944	四国八拾八箇所	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1849	熊野神社境内
945	南無阿弥陀佛	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1748	熊野神社境内
946	（梵字）	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1788	熊野神社境内
947	大宮大明神	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1847	熊野神社境内
948	太神宮	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1855	熊野神社境内
949	大宮大明神	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1848	熊野神社境内
950	飯豊山	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1837	熊野神社境内
951	虚空蔵尊	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1845	熊野神社境内
952	庚申	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1783	熊野神社境内
953	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1808	熊野神社境内
954	供養	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1807	天神寺境内
955	百万遍	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1847	共同墓地内
956	馬頭尊	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1859	
957	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1892	稲荷社
958	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	平野地区	平山	1797	熊野神社登山道口
959	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	1988	宝光院境内
960	無縁法界塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	1713	宝光院境内
961	奉建立當國三十三所供養塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	1795	宝光院境内
962	飯豊山	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	1816	宝光院境内
963	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	1801	宝光院境内
964	奉建立當國三十三所為二世安楽	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	1766	宝光院境内
965	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	1966	宝光院境内
966	八日塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	1823	
967	馬頭觀世音	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	1826	
968	（馬頭）觀世音	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	泉	1861	
969	象頭山	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭	1827	豊里神社境内
970	巳靈塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭	1860	豊里神社境内
971	一面四臂 人身 劍	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭	1740	豊里神社境内
972	巳待塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭	1809	豊里神社境内
973	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭	1817	豊里神社境内
974	金華山	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭	1861	豊里神社境内
975	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭	1800	豊里神社境内
976	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭	1861	大聖不動堂境内
977	金華山	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭	1892	大聖不動堂境内
978	水神	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭	1835	
979	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭	1858	
980	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭	1865	
981	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	時庭	1893	水口土地改良区碑
982	馬頭觀世音 大日如来	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸	1827	歌丸公民館前
983	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸	1843	聖神社境内
984	飯豊山	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸	1809	地藏祠境内
985	庚申	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸	1919	地藏堂境内
986	虚空蔵塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸	1797	金鐘寺境内
987	太神宮	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸	1846	八幡神社境内
988	金華山	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸	1934	虚空蔵堂前
989	馬頭觀世音	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸	1935	夜泣き地藏堂横

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
990	庚申日塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	歌丸	1892	山之神神社境内
991	庚申	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	今泉	1900	一本木堂境内
992	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	今泉	1800	
993	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	今泉	1800	
994	三界萬壺等	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	今泉	1871	長泉寺境内
995	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	今泉	1860	長泉寺境内
996	馬頭観音	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	今泉	1854	長泉寺境内
997	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	今泉	1893	長泉寺境内
998	太神宮	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	河井	1855	若宮八幡神社境内
999	飯豊山	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	河井	1855	若宮八幡神社境内
1000	馬頭観音塔	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	河井	1822	若宮八幡神社境内
1001	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	河井	1855	
1002	馬頭観音	記念物	遺跡（石像）	豊田地区	河井	1852	
1003	金毘羅山	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢	1859	
1004	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢	1799	
1005	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下伊佐沢	1871	
1006	甲子	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	中伊佐沢	1813	黄金山神社内
1007	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	中伊佐沢	1865	黄金山神社内
1008	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上伊佐沢	1800	岩見原丁字路
1009	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上伊佐沢	1813	岩見原丁字路
1010	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	芦沢	1811	観音堂参道
1011	庚申	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	芦沢	1860	観音堂参道
1012	巳待供養塔	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	芦沢	1761	観音堂参道
1013	甲子	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	芦沢	1864	観音堂参道
1014	甲子塔	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上伊佐沢	1864	玉林字境内
1015	象頭山 秋葉山	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上伊佐沢	1814	上ノ台辻
1016	大黒天	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上伊佐沢	1816	山ノ神
1017	秋葉山 象頭山	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上伊佐沢	1821	山の神
1018	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上伊佐沢	1865	山の神
1019	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上伊佐沢	1821	山の神
1020	金毘羅山	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下大石	1818	大聖不動堂口
1021	大宮子易大明神	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下大石	1819	大聖不動堂口
1022	庚申	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	下大石	1860	大聖不動堂口
1023	奉供養青面金剛	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上大石	1735	
1024	庚申塔	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上大石	1860	
1025	湯殿山	記念物	遺跡（石像）	伊佐沢地区	上大石	1818	
1026	権大僧都法印能英	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮		権大僧都法印 能英
1027	法印 能満	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮		法印 能満
1028	諦真尊師の碑	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮	文久2	諦真
1029	小野函丈先生祠	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮	明治4	小野函丈
1030	大木周琢碑	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮		大木周琢
1031	大木氏廿五世槐堂国手頌徳碑	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮	明治33	大木周益
1032	寺興院実誉宗元居士	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮		寺島半左衛門
1033	憲照院覚誉泰山居士	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮		寺島半左衛門（子）
1034	瑞応院岳仁良慶居士	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮		寺島半左衛門（孫）
1035	丁橋庵牛翁墓	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮		長沼牛翁
1036	珍胤	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮		珍胤（總宮神社神主）
1037	胤繁	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮		胤繁（總宮神社神主）
1038	胤義	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮		胤義（總宮神社神主）
1039	白賀	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	宮		与右衛門（排人白賀）カ
1040	井上法潤・証法両師生碑	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	小出		井上法潤・証法両師
1041	一鍋片山君碑	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	小出		片山小太郎（一鍋）
1042	等空教理居士	記念物	遺跡(報恩碑)	中央地区	小出		四釜卯三郎 （小出村村役）

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
1043	南溪先生報恩碑	記念物	遺跡(報恩碑)	致芳地区	成田	明治16	小松栄(南惠溪)
1044	法印 秀宣	記念物	遺跡(報恩碑)	致芳地区	成田		法印 秀宣
1045	秀喬先生碑	記念物	遺跡(報恩碑)	致芳地区	成田	明治16	秀喬先生碑
1046	杏陽先生之生碑	記念物	遺跡(報恩碑)	致芳地区	成田	弘化4	山田玄智(杏陽)
1047	小島庵里水	記念物	遺跡(報恩碑)	致芳地区	五十川	明治3	小島庵里水
1048	桂庵麗水仙	記念物	遺跡(報恩碑)	致芳地区	五十川	文政11	桂庵麗水仙
1049	大野先生碑	記念物	遺跡(報恩碑)	致芳地区	五十川	明治21	大野又次郎
1050	実相安道居士	記念物	遺跡(報恩碑)	致芳地区	五十川		平吹市之亟(淇流)
1051	徳祐玄保居士・顔端貞操大姉	記念物	遺跡(報恩碑)	致芳地区	五十川		平吹市之亟
1052	祠掌兼訓導嶽本登碑	記念物	遺跡(報恩碑)	致芳地区	白兔		嶽本登
1053	嶽本勝美	記念物	遺跡(報恩碑)	致芳地区	白兔	明治20	嶽本勝美
1054	松本佐七親子碑	記念物	遺跡(報恩碑)	致芳地区	森	明治21	松本佐七親子
1055	赤津先生碑	記念物	遺跡(報恩碑)	致芳地区	森	天保11	赤津先生
1056	法印賢能	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	勸進代		法印賢能
1057	平田賢隆碑	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	勸進代	明治13	平田司
1058	九世雄巖仙英大和尚	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	勸進代		雄巖仙英大和尚
1059	遠藤寿敦	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	勸進代	安政2	遠藤寿敦
1060	遠藤良敦	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	勸進代	明治13	遠藤良敦
1061	安倍親義碑	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	勸進代	明治18	安倍親義
1062	藤梅旭碑	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	勸進代	明治12	佐藤利左右衛門(真文・梅旭)
1063	佐藤寛英	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	勸進代	明治17	佐藤勇
1064	水田堂之碑	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	勸進代	明治19	長谷部吉之助政吉(水田堂)
1065	真正院本源白光居士	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	勸進代		真正院本源白光居士
1066	青木豊重碑	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	草岡	明治17	青木丑之助豊重
1067	高瀬信光碑	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	草岡	明治17	高瀬八兵衛信光
1068	草陵函丈生碑	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	草岡	嘉永3	草陵函丈
1069	眉山賢岱居士・鶴芳貞寿大姉	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	草岡	文政2	横山字右衛門夫妻
1070	権大僧都法印林雄不生位	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	川原沢		
1071	神保琢磨碑	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	川原沢	明治18	神保琢磨
1072	前先進永真法印	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	寺泉	享和3	前先進永真法印
1073	阿闍梨法印永祥	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	寺泉	安政2	阿闍梨法印 永祥
1074	青木永秀碑	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	寺泉		青木永秀
1075	青木隆碑	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	寺泉		青木隆
1076	無善義周碑	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	寺泉	明治23	無善義周
1077	釈氏報教善公・釈尼妙恩善女入涅槃(龕)	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	寺泉	寛政5	平田伊七両親
1078	天外禪居士位	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	寺泉		鈴木立庵
1079	同船青山了木居士・青室妙光大姉各位	記念物	遺跡(報恩碑)	西根地区	寺泉		青木藤左衛門
1080	報恩碑	記念物	遺跡(報恩碑)	平野地区	平山	明治37	佐藤紳
1081	貞清碑	記念物	遺跡(報恩碑)	平野地区	平山	安政4	貞清
1082	貞隆碑	記念物	遺跡(報恩碑)	平野地区	平山	明治19	貞隆
1083	玄碩	記念物	遺跡(報恩碑)	平野地区	九野本	安政2	玄碩
1084	渡部文七碑	記念物	遺跡(報恩碑)	平野地区	九野本	嘉永5	渡部文七
1085	梅圃碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	泉	文久3	倉賀野梅圃
1086	権大僧都法印龍天	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	泉		権大僧都法印龍天
1087	鈴木雄二先生報恩碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	泉	昭和49年(1974)	
1088	宮下君益碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	時庭		宮下君益
1089	宮下成業先生碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	時庭		宮下成業
1090	横山平太塔	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	時庭	天保11	横山平太
1091	安部与右衛門の碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	時庭	明治12年(1879)	
1092	大場君報恩碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	時庭	明治22年(1889)	
1093	森谷君の碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	時庭		
1094	横山小平の塔	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	時庭		

番号	文化財名称	種別		地区区分	所在地	時代	備考
1095	恩懺碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	歌丸	安政5	
1096	梅津清碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	歌丸	明治12	梅津清
1097	梅津清膳碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	歌丸	明治21	梅津清膳
1098	法印源誉碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	歌丸	なし	大蔵院13世 源誉
1099	養義先生碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	歌丸	明治19	大蔵院15世 養義
1100	梅津喜八君の碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	歌丸		
1101	島貫供養塔	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	歌丸	天保の頃	
1102	高石安右衛門君の碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	歌丸	明治28年(1895)	
1103	秀山良栄居士の碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	歌丸	安政元年(1854)	
1104	法印英恒	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	今泉	安政3	千手院 英恒
1105	内谷安右衛門の碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	今泉	明治23年(1890)	
1106	鈴木重康先生碑	記念物	遺跡(報恩碑)	豊田地区	河井	明治27	鈴木重康
1107	布施豊重碑	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	大石	文久1	布施豊重
1108	今井信近碑	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	上伊佐沢	明治11	今井信近
1109	関谷仁好君碑	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	上伊佐沢	明治12	関谷仁好
1110	寿山先生碑	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	上伊佐沢	嘉永3	利根川寿山
1111	鈴木光宝碑	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	上伊佐沢	安政2	鈴木儀兵衛5代光宝
1112	吏翁光里碑	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	上伊佐沢	安政2	鈴木儀兵衛6代光里
1113	佐藤清寛君生碑	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	上伊佐沢	明治13	佐藤清寛
1114	山頂老生碑	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	中伊佐沢	なし	金子山頂
1115	小田切政挙先生寿碑	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	下伊佐沢	明治18	小田切政挙
1116	法印 有将	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	下伊佐沢	弘化2	法印 有将
1117	法印 有恭	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	下伊佐沢	安政2	法印 有恭
1118	斉藤大重碑	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	下伊佐沢	明治17	斉藤大重碑
1119	斉藤津根碑	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	下伊佐沢		斉藤津根碑
1120	報恩志釜栄寿碑	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	下伊佐沢	明治33	志釜栄寿(寿鶴)
1121	志釜良雄碑	記念物	遺跡(報恩碑)	伊佐沢地区	下伊佐沢	明治28	志釜良雄
1122	野川	記念物	名勝地	平野地区			河川
1123	白川	記念物	名勝地	豊田地区			河川
1124	宮船場跡	記念物	名勝地	中央地区	舟場東		
1125	三淵溪谷	記念物	名勝地	平野地区			峡谷
1126	祝瓶山	記念物	名勝地	平野地区			山岳
1127	葉山	記念物	名勝地	致芳地区			山岳
1128	熊野山	記念物	名勝地	平野地区			山岳
1129	あやめ公園	記念物	名勝地	中央地区	横町	昭和	園地
1130	白つつじ公園	記念物	名勝地	中央地区	神明町	昭和	園地
1131	萩公園	記念物	名勝地	致芳地区	成田	昭和	園地
1132	大石沼	記念物	名勝地	伊佐沢地区	大石		湖沼
1133	バイカモ(梅花藻)	記念物	動物・植物・地質鉱物	中央地区			木蓮川、花作川、平野川等
1134	ジュンサイ	記念物	動物・植物・地質鉱物	伊佐沢地区	大石		大石沼
1135	ヒョウ(スベリヒユ)	記念物	動物・植物・地質鉱物	中央地区			その他市内全域
1136	平野地区の散居景観	文化的景観		平野地区			

□ 埋蔵文化財一覧（指定を除く）

番号	地区別	遺跡番号	遺跡名	種別	所在地	時期	遺構・遺物
1	中央地区	a-1	宮 (ミヤ)	集落跡	十日町	縄文(中期)	竪穴住居跡、土坑、ビット 土器、石鏃、耳栓、石筥他
2	中央地区	a-2	日の出町 (ヒノデチョウ)	包蔵地	日の出町	不明	土器片
3	中央地区	a-3	外川前 (ソトカワマエ)	包蔵地	日の出町字外川前	不明	土器
4	中央地区	a-4	油沢裏 (アブテサワリ)	包蔵地	日の出町字油沢裏	平安	須恵器片
5	中央地区	a-5	天狗沢 (テンノウサワ)	包蔵地	金井神字天狗沢	縄文	磨石
6	中央地区	a-6	沢尻 (サワシロ)	包蔵地	金井神字沢尻	縄文、平安、中・近世	縄文土器、土師器、須恵器、陶磁器 片
7	中央地区	a-7	金井神 (カナイノミ)	包蔵地	金井神3432	縄文、弥生	土器片、剥片
8	中央地区	a-8	八幡館 (ハチマンタテ)	館跡	宮字八幡山	中世	
9	中央地区	a-9	白山館 (ハクサンタテ)	館跡	館町北10-49他	中世	土塁、堀跡
10	中央地区	a-10	小桜館 (コザクラタテ)	館跡・包蔵地	大町、高野町他	平安、中・近世	土塁、堀跡 須恵器片、陶器片
11	中央地区	a-11	南台 (ミナミダイ)	包蔵地	台町	奈良、平安	竪穴遺構、掘立柱建物跡、土坑、溝 跡、土師器、須恵器、陶磁器
12	中央地区	a-209	堀端 (ホリハタ)	集落跡	中道字堀端	平安	竪穴住居跡、掘立柱建物跡、溝跡、囲施設 他 土師器片、須恵器片
13	中央地区	a-213	堀切 (ホッキリ)	集落跡	館町南	奈良、平安	竪穴住居跡、土 土師器、須恵器、ミニチュア土器
14	中央地区	a-214	館西 (タニシ)	集落跡	小出字館西	奈良、平安	竪穴遺構、土坑、ビット溝跡 土師器片、須恵器片
15	中央地区	a-221	砂押入 (サナシイリ)	散布地	中道	奈良、平安	土師器片
16	中央地区	a-222	大町西 (オオマチニシ)	散布地	高野町	縄文	土器片
17	中央地区	a-223	御蔵前 (オクラマエ)	散布地	本町	縄文	土器片
18	中央地区	c-226	台 (ダイ)	集落跡	台町・花作町	奈良・平安	竪穴遺構、掘立柱建物跡、区画施設、土 師器、須恵器、墨書土器、柱根
19	中央地区	228	工藤家屋敷跡 (ウドウケヤシキアト)	館跡	高野町	中世、平安	堀、土坑、播鉢片、土師器
20	中央地区	229	横町 (ヨコマチ)	包蔵地	横町	平安	土師器、須恵器、陶磁器
21	致芳地区	b-12	三五屋敷 (サコヤシキ)	散布地	白兔字三五屋敷	縄文	搔器
22	致芳地区	b-13	光明寺跡 (コウミョウジノアト)	寺跡	白兔	不明	
23	致芳地区	b-14	薬師林 (ヤクシハヤシ)	散布地	白兔字薬師林	縄文、近世	剥片、陶器片
24	致芳地区	b-15	砂畑 (サナタ)	散布地	白兔字砂畑	近世	陶器片
25	致芳地区	b-16	外屋敷 (トヤシキ)	包蔵地	白兔字外屋敷	縄文	磨製石斧、石皿
26	致芳地区	b-17	半在家 (ハンザイ)	集落跡	白兔1396他	縄文(晩期)	土器片、剥片、打製石斧、石剣
27	致芳地区	b-18	深沢館 (フカサワタテ)	館跡	白兔字深沢	中世	堀跡
28	致芳地区	b-19	小豆沢 (アズキサワ)	散布地	白兔字小豆沢	奈良、平安	土師器片
29	致芳地区	b-20	三五へエ坂 (サコヘエザカ)	散布地	白兔字三五へエ坂	近世	陶器片
30	致芳地区	b-21	袋西 (フクロニシ)	散布地	五十川	縄文	土器片
31	致芳地区	b-22	袋 (フクロ)	散布地	五十川	縄文	磨石片
32	致芳地区	b-23	色摩館 (シモタテ)	館跡	五十川字東袋	中世	
33	致芳地区	b-24	四ツ谷館 (ヨツヤタテ)	館跡	五十川字四ツ谷	中世	
34	致芳地区	b-25	長者館 (チョウシヤタテ)	館跡	五十川字鼠原	中世	
35	致芳地区	b-26	宮内 (ミヤウチ)	散布地	五十川字宮内	平安、近世	柱穴 土師器、陶器片
36	致芳地区	b-27	酒町 (サカマチ)	集落跡	五十川字酒町	平安	掘立柱建物跡、土坑、柱穴、溝跡、 土師器、須恵器片
37	致芳地区	b-28	岡 (オカ)	散布地	五十川字岡	平安、中世	須恵器、陶器
38	致芳地区	b-29	蛇塚 (ヘビヅカ)	散布地	五十川字蛇塚	中世	陶器片
39	致芳地区	b-30	唐人屋敷 (トウジンヤシキ)	散布地	五十川字唐人屋敷	縄文、平安	土師器、須恵器片
40	致芳地区	b-31	掃部館 (サモリタテ)	館跡	五十川字掃部館	中世	

番号	地区別	遺跡番号	遺跡名	種別	所在地	時期	遺構・遺物
41	致芳地区	b-32	野際 (ノギワ)	散布地	五十川字野際	縄文、中世	
42	致芳地区	b-33	平吹館 (ヒラフキタテ)	館跡	五十川字西館	中世	土塁、堀跡
43	致芳地区	b-34	大屋敷 (オオヤシキ)	館跡	五十川字若柳	中世	
44	致芳地区	b-35	手塚館 (テヅカタテ)	散布地	五十川字大土井	中世	
45	致芳地区	b-36	中宿 (ナカシュク)	包蔵地	成田字中宿	縄文	
46	致芳地区	b-37	本宿西 (モトシユクニシ)	包蔵地	成田字本宿西	平安、近世	磨石片
47	致芳地区	b-38	本宿東 (モトシユクヒガシ)	包蔵地	成田字本宿東	近世	須恵器片、陶器片
48	致芳地区	b-39	開 (ヒラキ)	祭祀	成田字開	中世	壇、陶器
49	致芳地区	b-40	唐網 (カラミ)	包蔵地	成田字唐網	縄文、中世、近世	
50	致芳地区	b-41	塔様 (トツアマ)	包蔵地	成田字塔上	縄文	剥片、鈺滓、陶器片
51	致芳地区	b-42	三嶋 (ミシマ)	集落跡	成田字三嶋	縄文(前期)、近世	土坑、ビット 剥片
52	致芳地区	b-43	成田館 (ナリタタテ)	館跡	成田字三嶋	中世	石匙、土器片、凹石、陶器
53	致芳地区	b-44	飯沢館 (イハサワタテ)	館跡	成田字館の内	中世	竪穴遺構、堀跡、土塁、ビット 内耳鍋、陶磁器、鉄滓、木製品、漆 器
54	致芳地区	b-45	飯沢北館 (イハサキタタテ)	館跡	成田字北館	中世	
55	致芳地区	b-46	伊津那大権言 (イツナダイゴンゴン)	祭祀	成田	近世	
56	致芳地区	b-47	中川原 (ナカハラ)	散布地	成田字中川原	縄文	
57	致芳地区	b-48	亀ヶ森砦 (カメガモリヂ)	館跡	成田字亀ヶ森	中世	石鏃、剥片
58	致芳地区	b-49	虚空蔵砦 (コウクザウトリヂ)	館跡	五十川	中世	
59	致芳地区	b-50	駒木平 (コマキダラ)	散布地	五十川	縄文	剥片
60	致芳地区	b-51	森観音堂 (モリカンノドン)	包蔵地	森	縄文	剥片、破片
61	致芳地区	b-52	打越 (ウチコシ)	散布地	森	縄文	スクレイパー、剥片
62	致芳地区	b-53	塔ノ上 (トウノウエ)	散布地・館跡	森	縄文、奈良、平安、中世	石鏃、破片
63	致芳地区	b-54	大寺沢 (オオテラサリ)	祭祀	森	中世	
64	致芳地区	b-55	古お屋敷 (フルオヤシキ)	館跡	森字古お屋敷	中世	
65	致芳地区	b-56	山田 (ヤマダ)	散布地	森	縄文	土器、剥片
66	致芳地区	b-57	弁天前 (ベンテンマエ)	散布地	白兔字弁天前	縄文	土器片
67	致芳地区	b-58	神明堂 (シメイトウ)	土壇	白兔字神明堂	中世	古銭
68	致芳地区	b-199	金剛山砦 (コンコウサントリヂ)	館跡	白兔字金剛山	中世	帶曲輪、堀切
69	致芳地区	b-201	生僧入 (ショウスウイリ)	墳墓、館跡	東五十川字生僧入	中世、近世	
70	致芳地区	b-203	的場 (マトハ)	散布地	成田字の場	縄文	削器
71	致芳地区	b-204	長坂 (ナガサカ)	包蔵地	東五十川長坂	不明	壺
72	致芳地区	b-205	山之入 (ヤマノイリ)	散布地	森字山之入	縄文	削器、剥片
73	致芳地区	b-206	打越Ⅱ (ウチコシⅡ)	散布地	五十川字打越	縄文、近世	磨石、陶器
74	致芳地区	b-217	的場 (マトハ)	館跡	五十川字の場	平安	須恵器片
75	致芳地区	e-218	東峯山 (トウミネヤマ)	集落跡	五十川字東峯山	旧石器、奈良、平安	剥片、土師器片、須恵器片
76	致芳地区	b-219	塔ノ下 (トウノシタ)	包蔵地	成田	平安	須恵器片
77	致芳地区	227	横沢山館 (ヨコサワヤマタテ)	館跡	森	中世	土塁、曲輪、青磁片
78	致芳地区	231	川原屋敷 (カワラヤシキ)	散布地	成田	縄文、中世	石器、陶磁器
79	西根地区	c-59	北堂A (キタトウA)	散布地	勸進代字北堂	縄文	土器片、石鏃、剥片他
80	西根地区	c-60	北堂B (キタトウB)	散布地	勸進代字北堂	縄文	剥片
81	西根地区	c-61	北堂C (キタトウC)	散布地	勸進代字北堂	旧石器、縄文(早～中期)	土器片、剥片、石鏃他
82	西根地区	c-62	三吉西 (ミヨシニシ)	散布地	勸進代字中峯、極楽沢	縄文	土器片、剥片、石鏃他

番号	地区別	遺跡番号	遺跡名	種別	所在地	時期	遺構・遺物
83	西根地区	c-63	中峰 (ナカミネ)	散布地	勸進代字中峯	縄文	石核
84	西根地区	c-64	唐梅 (カボメ)	集落跡	勸進代字唐梅、飯沢	縄文(中・後期)	集石、埋設土器、土坑、ピット 土器、土偶、石鏃、石匙、搔器、凹石、 石皿
85	西根地区	c-65	高野 (タカノ)	散布地	勸進代字高野	縄文	土器片、剥片
86	西根地区	c-66	平林 (ヒラハ・ヤシ)	散布地	勸進代字平林	縄文	土器片、削器
87	西根地区	c-67	間答山 (モント・ヤマ)	集落跡	勸進代字岡、草岡境他	縄文、中世	竪穴住居跡、複式炉、土坑、ピット 石鏃、石匙、搔器、削器他
88	西根地区	c-68	仁府 (ニフ)	祭祀	草岡字北口	中世	五輪塔片
89	西根地区	c-69	戸根林館 (トネバ・ヤシダ・テ)	館跡	草岡字戸根林	中世	土塁、空堀、曲輪、堀切
90	西根地区	c-70	戸根林B (トネバ・ヤシB)	散布地	草岡字戸根林	縄文	土器片、破片
91	西根地区	c-71	戸根林C (トネバ・ヤシC)	散布地	草岡字戸根林	縄文	破片
92	西根地区	c-72	梶平A (ツバ・イラA)	散布地	草岡字岩ヶ山	縄文	磨石、破片
93	西根地区	c-73	梶平B (ツバ・イラB)	散布地	草岡字岩ヶ山	縄文	筧状石器、剥片
94	西根地区	c-74	梨ノ木平 (ナシノキダ・イラ)	包蔵地	草岡字梨ノ木平、大石沢	縄文(中期)	土器片、削器、凹石他
95	西根地区	c-75	岩ヶ山 (イワ・ヤマ)	散布地	草岡字岩ヶ山、西岩ヶ沢	縄文(前期)	筧状石器、剥片
96	西根地区	c-76	西光寺西 (サイコウジ・ニシ)	散布地	草岡字岩ヶ山、岩ヶ沢、西光寺	縄文	剥片
97	西根地区	c-77	西岩ヶ沢 (ニシイワ・ガ・サワ)	散布地	草岡字西岩ヶ沢	縄文	土器片
98	西根地区	c-78	片倉 (カタクラ)	散布地	草岡字梨ノ木平	縄文	土器片、剥片、破片
99	西根地区	c-79	西寺山 (ニシテラヤマ)	散布地	草岡字西寺山	縄文(前期)	土器片、剥片、破片
100	西根地区	c-80	中里B (ナカサ・B)	散布地	草岡字中里	縄文(中期)	土坑、集石 土器片、石鏃、剥片他
101	西根地区	c-82	畑ヶ沢 (ハタガ・サワ)	散布地	草岡字畑ヶ沢	縄文	土器片
102	西根地区	c-83	長者原B (チヨウジ・ヤハラB)	散布地	草岡字長者原	旧石器、縄文	エンドスクレイパー、土器片
103	西根地区	c-84	二階棚 (ニカイダナ)	散布地	川原沢字松山	縄文	筧状石器、削器他
104	西根地区	c-85	道合 (ミチアヒ)	散布地	川原沢字道合	縄文	剥片
105	西根地区	c-86	松山 (マツヤマ)	散布地	川原沢字松山	縄文	土器片、筧状石器他
106	西根地区	c-88	神明森 (シノメイモリ)	散布地	川原沢神明森	縄文(晩期)	土器片、石鏃、剥片他
107	西根地区	c-89	小峯 (コミネ)	散布地	寺泉字小峯	旧石器、縄文	石刃、土器片、石鏃他
108	西根地区	c-90	大林 (オホ・ヤシ)	散布地	寺泉字大林	縄文	凹石、磨石、剥片
109	西根地区	c-91	九兵衛山 (クヘイヤマ)	包蔵地	寺泉字上大沢	縄文(早、前、中期)	土器片、筧状石器他
110	西根地区	c-92	南鴨石館 (ミナモトイシダ・テ)	館跡	寺泉字南鴨石館	中世	曲輪
111	西根地区	c-93	大沢第2 (オホサワタ・イ2)	集落跡	寺泉字上郷4493 他	縄文(中期)	土器片、石筧、石匙
112	西根地区	c-94	黒附 (クロヅケ)	集落跡	川原沢字黒附	縄文	竪穴遺構、土坑、ピット 土器片、耳栓
113	西根地区	c-95	長者原 (チヨウジ・ヤハラ)	集落跡	草岡字長者原	縄文(中期)	土器片、削器、剥片
114	西根地区	c-96	中里 (ナカサ・ト)	集落跡	草岡字中里	縄文(晩期)	土坑墓、土坑 土器片(大洞C1)、石鏃、打製石斧等
115	西根地区	c-97	南寺山 (ミナミテラヤマ)	集落跡	草岡字南寺山	縄文、平安	須恵器、石匙、剥片
116	西根地区	c-98	新田 (シンテン)	集落跡	草岡字新田、西寺山他	縄文、弥生	竪穴遺構、土坑、ピット 石鏃、削器、搔器他
117	西根地区	c-99	蔵京A (クラキョウA)	集落跡	勸進代字蔵京	縄文(晩期)	剥片、破片
118	西根地区	c-100	蔵京B (クラキョウB)	集落跡	勸進代字蔵京	旧石器、縄文(後、晩期)	石核、土器片、搔器他
119	西根地区	c-101	空沢 (カラサワ)	集落跡	寺泉	縄文	竪穴住居跡、土坑、落穴 土器、彩色土器、石鏃、搔器、剥片 等
120	西根地区	c-188	金田館 (カナダ・ダ・テ)	館跡	勸進代字荒屋敷	中世	土塁、堀跡
121	西根地区	c-189	草岡館 (クサオカ・ダ・テ)	館跡	草岡字桐町	中世	堀跡
122	西根地区	c-190	勸進代山館 (カンシンダ・イヤダ・テ)	館跡	勸進代	中世	帯曲輪
123	西根地区	c-198	寺泉古館 (テライズ・ミフルダ・テ)	館跡	寺泉字古館	中世	
124	西根地区	c-207	御殿 (ゴテン)	散布地	寺泉御殿	縄文	土器片、剥片

番号	地区別	遺跡番号	遺跡名	種別	所在地	時期	遺構・遺物
125	西根地区	c-220	長者原北 (チヨウジ'ヤハラキタ)	遺跡可能性地	川原沢	不明	
126	西根地区	c-225	かんかね館 (カンカネタテ)	館跡	勸進代	中世	曲輪、帯曲輪、堀切、
127	平野地区	d-102	桂谷 (カツヤ)	包蔵地	平山字桂谷北4169他	縄文	剥片
128	平野地区	d-103	登之越 (トノコシ)	包蔵地	九野本字登之越	縄文(後期)	注口土器
129	平野地区	d-104	谷地中 (ヤチナカ)	包蔵地	九野本字谷地中	縄文(晩期)	土器片、剥片
130	平野地区	d-105	小豆澤館 (アズ'キワタ'テ)	館跡・集落跡	平山字小豆澤	縄文、中世	土坑、ビット、帯曲輪、土塁、空堀 土器片、石鏃、石筥
131	平野地区	d-191	片倉館 (カタクラタ'テ)	館跡	平山字木口	中世	土塁、堀跡
132	平野地区	d-192	浦原館 (ウラバ'ラタ'テ)	館跡	平山字浦原	中世	土塁、堀跡
133	平野地区	d-193	小坂館 (コサカタ'テ)	館跡	平山字小坂	中世	土塁、堀跡
134	平野地区	d-194	金城館 (カネシロタ'テ)	館跡	九野本字金城	中世	土塁、堀跡
135	平野地区	d-195	正福寺館 (ショウフクジ'タ'テ)	館跡	九野本字館之内	中世	土塁、堀跡
136	平野地区	d-208	埴ノ上 (マナノウエ)	集落跡	平山字埴上	平安	竪穴住居跡、掘立柱建物跡、溝跡、囲堀 設跡他、土師器片、須恵器片、墨書土器 片
137	平野地区	d-210	大谷地 (オオチ)	集落跡	九野本字大谷地	縄文	土器片
138	平野地区	d-211	谷地寺 (ヤチテ'ウ)	集落跡	九野本字谷地寺	縄文、奈良、平安	土器片、土偶、須恵器片、土師器片
139	平野地区	a-212	小山 (コヤマ)	集落跡	九野本字小山	縄文、奈良、平安	竪穴住居跡、土坑、ビット 土器片、須恵器片、土師器片
140	平野地区	a-215	遠藤屋敷 (エンド'ウヤシキ)	館跡	九野本	縄文、中世	土塁、堀跡 石鏃
141	平野地区	a-216	大屋敷 (オオヤシキ)	館跡	九野本	中世	土塁、堀跡
142	平野地区	d-224	福田 (フクダ')		九野本	奈良、平安	
143	平野地区	230	新町 (シンマチ)	散布地	九野本	縄文	縄文土器
144	豊田地区	e-106	遠藤館 (エンド'ウタ'テ)	館跡	泉	中世	土塁、堀跡
145	豊田地区	e-107	館之越 (タテノコシ)	集落跡	泉	縄文(中期)	土器、石鏃、剥片
146	豊田地区	e-108	堂之越 (ト'ウノコシ)	祭祀跡	泉	不明	
147	豊田地区	e-109	三間屋敷 (サンケンヤシキ)	館跡	河井字井戸尻	中世	
148	豊田地区	e-110	茶臼館 (チャウスタ'テ)	館跡	河井字東前	中世	土塁、空堀、曲輪
149	豊田地区	e-111	西前 (ニシマエ)	包蔵地	河井字西前	縄文	土器片、剥片
150	豊田地区	e-112	河井山古墳群 (カワイヤマコフン'ン)	古墳・集落跡	河井字東前	旧石器、古墳	円墳 土師器片、刀子、ナイフ形石器、剥 片
151	豊田地区	e-113	界斎 (カイイ)	散布地	歌丸字界斎	縄文	スクレイパー、剥片
152	豊田地区	e-114	古屋敷 (フルヤシキ)	館跡	歌丸	中世	
153	豊田地区	e-115	源徳原館 (ゲントクハラタテ)	館跡	河井字若宮前	中世	土塁、堀跡、土坑、集石
154	豊田地区	e-116	蛇崩 (ジ'エクス'レ)	窯跡	今泉字蛇崩	平安	窯跡 須恵器
155	豊田地区	e-117	北八ヶ森 (キタハチガ'モリ)	散布地	今泉字北八ヶ森	旧石器	
156	豊田地区	e-118	加賀塚 (カガ'ツ'カ)	窯跡	今泉字下谷地	平安	窯跡 須恵器
157	豊田地区	e-119	今泉広窯跡群 (イマイズ'ミヒロカマアトク'ン)	窯跡	今泉字広	平安	窯跡、灰原 須恵器
158	豊田地区	e-120	南八ヶ森 (ミナミハチガ'モリ)	祭祀跡	今泉字南八ヶ森	不明	石製品
159	豊田地区	e-121	清六清水 (セイロクシス')	包蔵地	今泉	平安	掘立柱建物跡、ビット、井戸跡 須恵器
160	豊田地区	e-122	安海壇 (アウカイダン)	墳墓	今泉	中世	
161	豊田地区	e-123	壇場 (ダンバ')	塚	今泉新田	近世	陶器、板碑
162	豊田地区	e-124	今泉館 (イマイズ'ミタ'テ)	館跡	今泉字館	中世	
163	豊田地区	e-125	検断屋敷 (ケンタンヤシキ)	館跡	時庭	中世	
164	豊田地区	e-126	時庭館 (トキニワタ'テ)	館跡	時庭字波化	中世	土塁、空堀
165	豊田地区	e-127	本郷館 (ホンコ'ウタ'テ)	館跡	歌丸字本郷	中世	土塁、堀跡
166	豊田地区	f-128	ニツ壇 (フタツダン)	祭祀	歌丸西一本木	不明	

番号	地区別	遺跡番号	遺跡名	種別	所在地	時期	遺構・遺物
167	豊田地区	e-202	河井山Ⅱ (カヅイマⅡ)	集落跡	河井字西前・東前	旧石器	ナイフ形石器、剥片
168	伊佐沢地区	f-200	岩見原 (イミハラ)	包蔵地	上伊佐沢字岩見原	縄文(中期)	土器片、土偶、剥片
169	伊佐沢地区	f-129	松葉沢山 (マツハバキヤマ)	散布地	上伊佐沢字松葉沢山他	縄文	剥片、破片
170	伊佐沢地区	f-130	沼之平 (ヌミナダアイ)	散布地	上伊佐沢字沼之平	縄文	搔器、剥片、破片
171	伊佐沢地区	f-131	一之又 (イチノマタ)	散布地	上伊佐沢一之又	縄文	石皿
172	伊佐沢地区	f-132	小影 (オカゲ)	散布地	上伊佐沢小影	縄文	石鏃、搔器、剥片、破片
173	伊佐沢地区	f-133	荒屋敷 (アラヤシキ)	散布地	上伊佐沢字荒屋敷	縄文	石鏃、剥片
174	伊佐沢地区	f-134	廻館 (マヅタテ)	館跡	上伊佐沢字廻館	中世	帯曲輪、堀切
175	伊佐沢地区	f-135	新道帰り (シントウカエリ)	散布地	上伊佐沢字新道帰り	縄文	土器片、剥片
176	伊佐沢地区	f-136	岩館 (イワタテ)	館跡	上伊佐沢字岩館	中世	帯曲輪、堀切
177	伊佐沢地区	f-137	馬隠曲輪 (ウマカククワリ)	館跡	上伊佐沢字李沢	中世	曲輪
178	伊佐沢地区	f-138	久保 (クボ)	包蔵地	上伊佐沢字久保、神明、古八幡	縄文、後期、中世、近世	配石墓、土坑 土器片、石版、剥片、陶器片
179	伊佐沢地区	f-139	桑島館 (クワジマタテ)	館跡、散布地	上伊佐沢字館内	縄文、中世	堀跡 剥片
180	伊佐沢地区	f-140	中ノ嶋 (ナカノシマ)	包蔵地	上伊佐沢字中ノ嶋	縄文	土器片、石皿、石鏃
181	伊佐沢地区	f-141	五郎兵衛屋敷 (ゴロウヘエヤシキ)	包蔵地	上伊佐沢字五郎兵衛屋敷	縄文	剥片
182	伊佐沢地区	f-142	館 (タテ)	散布地	上伊佐沢字館	縄文	曲輪 剥片
183	伊佐沢地区	f-143	金地ヶ原 (カナヂカハラ)	散布地	上伊佐沢字金地ヶ原	縄文	剥片
184	伊佐沢地区	f-144	穂長入 (ホナガトリ)	竈跡、散布地	上伊佐沢字穂長入	縄文、平安	須恵器、土器片、石鏃、剥片
185	伊佐沢地区	f-145	御林館 (オハシタテ)	館跡	上伊佐沢字御林	中世	帯曲輪、堀切
186	伊佐沢地区	f-146	蔵高 (クラタカ)	散布地	上伊佐沢字蔵高、谷地	縄文	剥片
187	伊佐沢地区	f-147	神明林 (シメミヨウハヤシ)	散布地	上伊佐沢字神明林	縄文	剥片、破片
188	伊佐沢地区	f-148	桜沢 (サクラザワリ)	包蔵地	上伊佐沢字桜沢	縄文	土器片、石皿、石鏃
189	伊佐沢地区	f-149	西の原 (ニシノハラ)	散布地	上伊佐沢字西の原	縄文	石匙
190	伊佐沢地区	f-150	荷渡原A (ニワトリハラA)	散布地	芦沢字荷渡原	縄文	磨石、石皿、剥片
191	伊佐沢地区	f-151	荷渡原B (ニワトリハラB)	散布地	芦沢字荷渡原	旧石器	スクレイパー
192	伊佐沢地区	f-152	向山 (ムカヤマ)	散布地	芦沢字向山	平安	須恵器片
193	伊佐沢地区	f-153	長面 (ナガモテ)	包蔵地	芦沢字長面	縄文(早・中期)	土器片、石匙、搔器、破片
194	伊佐沢地区	f-154	網代沢 (アジノサワリ)	祭祀跡	芦沢字網代沢	中世	
195	伊佐沢地区	f-155	裏山館 (ウラヤマタテ)	館跡	芦沢字裏山	中世	帯曲輪、堀切
196	伊佐沢地区	f-156	安城沢 (アンジヨウサワリ)	散布地	芦沢字安城沢	平安	須恵器片
197	伊佐沢地区	f-157	小伊佐沢 (コイササワリ)	散布地	中伊佐沢字小伊佐沢	縄文	剥片
198	伊佐沢地区	f-158	菅沢 (スガサワリ)	散布地	下伊佐沢字菅沢	縄文	剥片
199	伊佐沢地区	f-159	水上 (ミズカミ)	散布地	下伊佐沢字水上	縄文	剥片
200	伊佐沢地区	f-160	稲荷前 (イナリマエ)	散布地	下伊佐沢字稲荷前	縄文	剥片
201	伊佐沢地区	f-161	天神平 (テンジノダアイ)	散布地	下伊佐沢字天神平	平安	須恵器片
202	伊佐沢地区	f-162	竹の俣 (タケノマタ)	散布地	下伊佐沢字竹の俣	奈良、平安	土師器片
203	伊佐沢地区	f-163	中屋敷 (ナカヤシキ)	散布地	下伊佐沢字中屋敷	縄文	石皿片
204	伊佐沢地区	f-164	下伊佐沢館 (シモイササワリタテ)	館跡・散布地	下伊佐沢字館ノ内	縄文、平安、中世	堀跡 土器片、剥片、須恵器、陶器片
205	伊佐沢地区	f-165	胡桃ヶ入 (クルミカエリ)	散布地	中伊佐沢字胡桃ヶ入	縄文、平安	剥片、須恵器片
206	伊佐沢地区	f-166	矢島 (ヤシマ)	散布地	中伊佐沢字矢島	平安	須恵器片
207	伊佐沢地区	f-167	愛宕山館 (アタゴヤマ)	館跡	中伊佐沢	中世	帯曲輪、堀切 磨石、剥片
208	伊佐沢地区	f-168	沖野 (オキノ)	散布地	中伊佐沢字沖野	縄文	剥片
209	伊佐沢地区	f-169	綱町館 (アヌマチタテ)	館跡	中伊佐沢字綱町	中世	土塁、堀跡

番号	地区別	遺跡番号	遺跡名	種別	所在地	時期	遺構・遺物
210	伊佐沢地区	f-170	蜂屋敷B (ハチヤシキB)	散布地	上伊佐沢字蜂屋敷	縄文、平安	土器片、剥片、須恵器片
211	伊佐沢地区	f-171	西山 (ニシヤマ)	散布地	中伊佐沢字西山	平安、近世	須恵器片、陶器片
212	伊佐沢地区	f-172	寺山 (テヤマ)	散布地	中伊佐沢字寺山	中世、近世	陶器片
213	伊佐沢地区	f-173	若尻砦 (シヤクシマシトリテ)	館跡	上伊佐沢字若尻	中世	土塁、堀跡、帯曲輪
214	伊佐沢地区	f-174	堤ヶ入砦 (ツツミカシトリテ)	館跡	上伊佐沢字堤ヶ入	中世	
215	伊佐沢地区	f-175	岩穴小路 (イワナコウジ)	散布地	上伊佐沢字岩穴小路	近世	陶磁器片
216	伊佐沢地区	f-176	片川前 (カタガシマエ)	散布地	上伊佐沢字片川前	縄文、近世	剥片、陶磁器片
217	伊佐沢地区	f-177	岩穴B (イワナ)	散布地	中伊佐沢字岩穴	縄文	剥片
218	伊佐沢地区	f-178	中屋敷館 (ナカヤシキダテ)	館跡	上伊佐沢字中屋敷裏	中世	帯曲輪
219	伊佐沢地区	f-179	大峠砦 (オオツケトリテ)	館跡	上伊佐沢字舟付場茶屋跡	中世	
220	伊佐沢地区	f-180	小関館 (コセキダテ)	館跡	下伊佐沢字中西	中世	土塁、堀跡
221	伊佐沢地区	f-181	岩穴 (イワナ)	集落跡	上伊佐沢字岩穴	縄文(前、中期)	土器片
222	伊佐沢地区	f-182	壇の越 (ダンノコシ)	集落跡	下伊佐沢字善並	縄文(中期)	土器片、石錘、石槍、搔器他
223	伊佐沢地区	f-183	元八幡 (モトハチマン)	集落跡	上伊佐沢3313 他	縄文、古墳	石棒、土師器片
224	伊佐沢地区	f-184	太田 (オオタ)	集落跡	上伊佐沢1812 他	古墳	土師器片
225	伊佐沢地区	f-185	上の台 (ウノノダイ)	集落跡	上伊佐沢字上の台521の2他	縄文	土器片、磨製石斧
226	伊佐沢地区	f-186	蜂屋敷 (ハチヤシキ)	集落跡	上伊佐沢字上の台	縄文	石鏃
227	伊佐沢地区	f-187	座須脇 (サスノキ)	集落跡	上伊佐沢字座須脇	縄文(前、中期)	土坑、ビット 土器片、石鏃、磨石、剥片
228	伊佐沢地区	f-196	大石館 (オオイシダテ)	館跡	上伊佐沢大石	中世	帯曲輪
229	伊佐沢地区	f-197	雨ヶ沢館 (アマガシキダテ)	館跡	上伊佐沢	中世	

長井市文化財保存活用地域計画

ワークショップの概要

(文化財所有者等)

- 第1回 令和6年2月11日(日)
- 第2回 令和7年2月12日(水)

□ 第1回ワークショップ（令和6年2月11日）

長井市指定等文化財所有者ワークショップ開催要領

1. 目的

長井市では、文化財保存・活用地域計画（以下、地域計画）の作成について、本年度より令和8年3月までの期間で取り組む。指定・登録文化財等の所有者の方々が、日頃考えておられる文化財についての考え方や所有にあたってのご苦勞、あるいは今後の文化財活用の方性等についてご意見をいただき、地域計画による文化財の保護や活用に向けた取組みに反映していくことを目指す。

就いては、有形文化財や無形文化財等種類に応じて、個人所有者の方々にお集まりいただきワークショップ形式での話し合いを行う。

2. 日時

1回目 建造物所有者を対象

令和6年2月11日（日） 13:30～15:30

2回目 非建造物所有者を対象

令和6年2月11日（日） 16:30～18:30

3. 場所

長井市市民文化会館3階 中会議室を予定

4. 対象者

長井市の国、県、市の指定・登録文化財、重要文化的景観の重要な構成要素計119件のうち、建造物所有者と非建造物所有者に分けて、グループ協議によるワークショップを実施する。

所有者は、個人、寺社、組合等、交通企業及び公共機関、長井市に分かれる中で、個人、寺社、組合等、交通企業を個人等としてワークショップの参加者とする。

建造物所有者については、居住者19名、非居住者10名（個人、寺社、組合等、交通企業）を対象に6名程度のグループで2～3テーブルを想定する。（表－1）

非建造物所有者については、長井市、公共機関を除く個人、団体の所有する70件の文化財所有者を対象に、文化財の種別、種類を勘案して、10名程度で2～3テーブルを想定する。（表－2）

表－1 建造物指定文化財の所有者区分

所有者区分	件数	対象者数	建造物			非建造物
			居住	非居住	合計	合計
個人	49	40	16	4	20	29
寺社	38	22	3	4	7	31
組合等	11	10		1	1	10
交通企業	1	1		1	1	0
公共機関	2	2				2
長井市	18	1		5	5	13
	101	75	19	10	29	72

※合計は長井市除く

表－２ 非建造物指定文化財の所有者区分

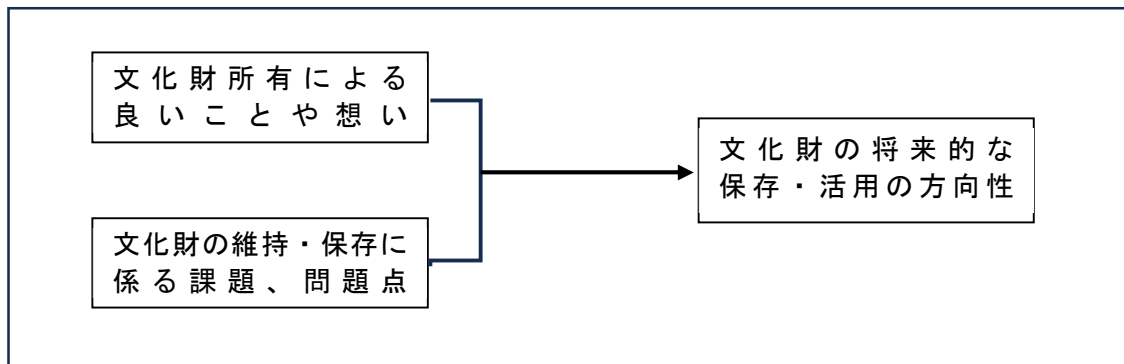
所有者区分	美術工芸品		無形文化財		記念物			文化的景観	合 計
	考古・歴史資料	左以外	芸 能	技 能	史跡	名勝	天然記念物		
個 人	8	1		1	10		9		29
寺 社 等	21				3		7		31
組 合 等			7		1		2		10
交 通 企 業									0
公 共 機 関					2				2
長 井 市	3	5					4	1	13
	29	1	7	1	16	0	18	0	72

※非建造物としては、美術工芸品、無形文化財、記念物（樹木）等

5. プログラム

(1) テーマの設定

- ① 文化財を所有していることによる良いことや想い
- ② 文化財の維持・保存について困っていることや課題、問題点
- ③ 文化財の将来的な保存・活用の方向性



以下のそれぞれのシートに、参加者が付箋に意見を書いて、貼ったうえで、テーブルのメンバーに意見の説明を行う。必要に応じてファシリテーターがアドバイスや整理を行いながら進める。

【登録・指定文化財】建造物について

【登録・指定文化財】美術工芸品・無形文化財・記念物（樹木）等について

(2) タイムスケジュール案

2 テーブルを想定、各テーブルに参加者 5 ～ 10 名で、指導者 2 人、進行補助 4 名（コンサル 2 名、市 2 名） ※全体進行は市 o r コンサル

進行次第	時間の目安	内 容	備 考
1. 挨拶・目的説明	5 分	市の挨拶及びワークショップの目的説明	市
2. 進め方の説明	10 分	ワークショップのテーマや流れ、意見の出し方など進め方を説明	コンサル
3. アイスブレイク	5 分	参加者自身や保有する文化財等の紹介	進行は班ごとに指導者
4. ワークショップ テーマ 1	15 分	文化財所有していることによる良いこと（誇り）や想いについて協議（意見カードの貼りこみ）	進行は班ごとに指導者
5. ワークショップ テーマ 2	15 分	文化財の維持・保存にかかわり困っていることや問題点について協議（意見カードの貼りこみ）	進行は班ごとに指導者
6. ワークショップ テーマ 3	15 分	テーマ 1、テーマ 2 を踏まえて、文化財について将来的に保存・活用するための方向性について協議（意見カードの貼りこみ）	進行は班ごとに指導者
7. グループ意見の整理	15 分	テーマ 1、テーマ 2、テーマ 3 のそれぞれ意見カードを模造紙上で、類型化によるグルーピングを行い、流れを考えて意見整理・まとめ	班ごと指導者が補助
（休憩）	5 分	テーブルの模造紙を前に貼りだし、準備	
8. まとめ	15 分	グループ意見の整理をもとに、代表者が発表して、意見交換	グループ代表者
9. 講評	5 分		
10. 閉会の挨拶	5 分	ワークの成果の計画への反映及び今後の取組み等	市
全体時間	110 分	（120 分以内には全体を終了）	

文化財所有による良いことや想い	<p>○蔵もコンサート等に活用している中で、演奏者、観客が他の地域から訪れて交流の場になって楽しい。</p> <p>○観光客を引き連れて、よく訪れるようになった。</p> <p>○景観に対し、より関心を持つようになった。</p> <p>○時間を経てしか生まれない土地・建物の雰囲気を感じて生活できる。</p> <p>○地震の被害がなかった跡</p> <p>○200 年、四家の歴史</p> <p>○蔵の誇り、増田の例</p> <p>○しし舞の価値</p> <p>○修理、補助金ももらえる</p>
文化財の維持・保存に係る問題点	<p>○管理が行き届かない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・破損 ・スズメバチの巣 ・周辺の環境整備 <p>○最上川の氾濫が心配。その対策を！</p> <p>○これから自然災害は、最上川氾濫。四ツ谷、あら町、対策が必要？</p> <p>○彫刻などの洗浄はどの業者に任せて良いのか？</p> <p>○彫刻の洗浄</p> <p>○彫刻（外の）に関して行政にお伺いしなきゃいけないの？教えてください。</p> <p>○行政との話し合いが難しい。</p> <p>○補助金をもらうと、制限がある。行政と関わりたくない。</p> <p>○相談している人が入れ替わるので、維持管理が難しい。</p> <p>○地元で修理専門業者がいない。</p> <p>○建築知識がないので、大工と相談しながら修理をしているが、文化財とは話が違うので困っている。</p> <p>○次世代でどうなるか心配。</p> <p>○しし舞←コスト</p> <p>○内側配線←外観</p> <p>○神社、漏電の火事の心配</p> <p>○耐震の検査</p> <p>○電気の配線、漏電が心配。対策で維持管理をしやすいようにしてほしい。</p> <p>○調べる手立てがほしい！お金以前に！！（電気配線とか）</p> <p>○耐震どうしたらいい？</p> <p>○広すぎて困る</p> <p>○土台がコンクリートなので、耐用年数が気になる。コンクリートは 50 年ですか？</p> <p>○神社のスズメバチの害</p> <p>○クマバチが穴を開ける</p> <p>○マイマイ</p> <p>○どの箇所をどう修復するといいかを専門家と相談の上、申請・修復したい。</p> <p>○修理</p> <p>○あら町通り、床下浸水</p> <p>○雪の重さ、構造対策の引き継ぎ</p> <p>○補助が必要</p>

文化財の将来的な保存・活用の方向

芸術文化のまち	<p>○保存の目的を明らかに⇒計画づくり</p> <p>○保存しつつ活用することが大切だが、そのものの持つ雰囲気を壊さない配慮</p> <p>○長井、文化の香り・芸術でアッピール</p> <p>○文化財を活用</p> <p>○やりたい事に対してスキルが足りないので、助けてくれる人がほしい。</p> <p>○長沼彫刻図録がほしい。</p>
公開レプリカ	<p>○本尊の 3D 化、レプリカを公開</p> <p>○市民がふれる機会</p> <p>○しし頭をレントゲンで年代把握</p> <p>○芸工大など芸術家とのつながり</p> <p>○ふすま絵</p> <p>○芸工大の学生の若い力</p> <p>○芸術コンクール開催</p> <p>○芸術は地球を救う</p> <p>○芸術の人を集める</p> <p>○蔵を使う</p> <p>○第一線の演劇等にふれる機会</p> <p>○小学生が見る機会</p> <p>○観光客がお金を使う場所をつくる</p> <p>○相談窓口</p> <p>○白山神社の施設の一部を学生に利用（幼稚園のあと）</p>

<p>文化財所有による良いことや想い</p>	<p>歴史を大切に！！</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子ども達との接点 ○小学校のウォークラリーで使う ○酬恩碑と隣りでクローズアップ（S46～67） ○碑、400年の歴史 ⇒地域の人が清浄、まわりに花植 ○全龍院として歴史の場の価値 ○知る人ぞ知る長寿の木（通学路） ○高台（ホウキマツ）の見映え ○岩切不動の門、歴史物語に關係、不動産に関心 ○皇后が来て、記念に ○上杉鷹山の歴史 ○子供達や未来に伝えていく、後継者にバトンをつないでいく
<p>文化財の維持・保存に係る問題点</p>	<p>広める、知ってもらうことが求められる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○知られて（普及）管理が必要→知ってもらうことが大事 ○由緒等、詳しく説明することが難しい。 <p>維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○枯らしてはいけない心配 ○自己管理で難しい ○費用、手間が残すのが大変 ○草刈りが課題 ○松くい虫を防ぐための対策 ○教育委員会も入れ替わるので、引き継ぎがやりづらい。 ○指定されることの管理負担 ○自然の移り変わりの中で維持していくことが難しい ○自然の中で災害の影響 ○養銭等窃盗、普段不在のため ○地域が縮小していく中、負担（維持管理）が今後増していくだろう。 <p>要求</p> <ul style="list-style-type: none"> ○樹木維持の知識がほしい ○専門家支援

文化財の将来的な保存・活用の方

<p>情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文化財情報発信 ○SNS 活用 ○Google 検索すると具体的にわかるようにする <p>サイン</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文化財にQRコードで紐づけ ○看板で案内 <p>文化財回廊</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地図、パンフレット ○道の駅などに配る <p>ウォークラリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ウォークラリーで知る機会をつくる、スタンプラリーでフォトラリー（写真で探す） ○文化財めぐり、ウォークラリーコース <p>子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもが文化財に親しめるウォークラリー ○子ども向け、歴史の勉強に役立てる ○子ども向けボランティア、草むしりとか？ <p>魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○長寿のご利益があるかも、パワースポットかも・・・ ○キャラクターで人集め <p>所有者ネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文化財所有者のつながりネットワーク <p>地域に拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文化財を地域の人に伝え、地域の盛り上げを高める ○地域の人も管理に参加

文化財所有による良いことや想い	<ul style="list-style-type: none"> ○固定資産税が下がったことくらいしかない。 ○文化財指定と駅を見に来る乗客がいる。 ○まああるきツアー、来ることもあり。 ○今まで来なかった人が来ることもあり。グループ。 ○年配夫婦で「見せて・・・」の方もあり。 ○地域の歴史への関心が高まった。 ○大事にしようと思った。
文化財の維持・保存に係る問題点	<ul style="list-style-type: none"> ○対応の遅さ、意見の届きにくさ。 ○補助の必要性と決定までのタイムラグが大きい。 ○土地や建物の跡継ぎや売却先を見つける際に頼れる機関が少ない ○気づいて、見積とらないと、補助に時間かかる、タイムリーにいかない ○屋根なおし、補助断念した→活用・作文必要 ○景観保全のための人材不足 ○希望・要望を出しても決定が遅い ○ものを片付ける労力の不足 ○土地・建物を買う人がいればいいが、誰も手を挙げない ○代が終わる。文敦の杜のようにならないか。建物譲渡活用。 ○処分するにも知識が必要 ○修理にお金がかかる ○たまに来る人のためだけに待機できない。 ○次の代はいるが、片付け、整理が必要。事情をよく知らない。 ○中身が活用されてない物が多い、建物が閑いてない。 ○修理の時に使える補助を、理由が必要
文化財の将来的な保存・活用の方向	
	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の若者による清掃活動 ○学生さんが来ると活性化につながる ○学生と地域の交流を積極的に ○学生ボランティア、市民との交流、定期的に ○片付け・処分、学生の力も有効？勉強になる ○遊びながらできるボランティア（川の生き物観察） ○小学生のための文化的景観についての冊子の制作・配布 ○周辺との回遊の可能性 ○寺、オリエンテeringよく来る。無人でも案内、説明ガイドボタン ○見学ルートあればいい ○よろずや、気軽に休める場所、いくらかかペイできれば ○文化財、景観、水路、散歩、うらみち ○駐車場料金など少しでもお金を入れられるような方法の考案 ○受け継いでくれる人を探す仕組み ○看板があればいい ○景観を守りつつ、中の部分を新しく活用する ○町なかには<u>無人</u>の休憩所+地元の人々の集会所としての機能 ○水路、地元の人、掃除、大内宿。出来るだろうか、年配者。

<p>文化財所有による良いことや想い</p> <ul style="list-style-type: none"> ○世代を超えた交流 ○6部落、お互いにわかるようになる ○所有者の誇り ○展示室がたくさん、平安、鎌倉、安土・・・時代につながるすごい神社 ○小学校に指導している。 ○伝統が受け継がれる ○物証により存在意義が高まる ○文化財を発信できる立場にある ○注目される機会が多い ○大きなイベント出演等が多い ○指定されると牽引力になる、モチベーション。 ○口伝だからこそ、伝わる 	
<p>文化財の維持・保存に係る問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○助成金・・・ない。道具がなくなってきた。 ○新しい参加者の不足による休止 ○必要な道具をつくる人の不足 ○道具の仕入れの難しさ ○一番は盗難、二番は保存 ○火災による損失 ○文化財の保存のあり方 ○盗難対策、予算がないと出来ない。自助努力。 ○本来ある所に置けない。美術館に預かってもらうことも。 ○専門知識の不足 ○伝承の難しさ ○指導者不足 ○知名度とのギャップ ○女人禁制をどう扱うか 	<p>文化財の将来的な保存・活用の方</p> <ul style="list-style-type: none"> ○動画によるレクチャー ○指導者の積極的な育成 ○客観的にみれる SNS 動画 ○SNS の活用→若者の参加 ○祭りのために帰省することも、SNS の影響、意欲、なつかしさ ○参加型で（観光面で） ○SNS 動画投稿サイト ○伝承の難しさ、教科書あればいい ○使用する道具の制作体験 ○観光客用のリーフレット。QR コード付け→情報拡大 ○補助実績の情報共有、使い方 ○市外の方の受入れ（活動費の課題） ○海外からの来訪、SNS の効果、ライダーの聖地 ○市から保存修復のアドバイス ○文化財の公開 ○修復した文化財の一般公開 ○交流人口増加の核とする ○Web での発信をアシスト ○芸工大とのセッションへのアドバイス ○Yahoo おすすめサイト NO.1 活かす！ ○行政との適材適所でのセッション ○マンパワー不足対策、クラウドファンディング

文化財所有による良いことや想い	<p>○蔵もコンサート等に活用している中で、演奏者、観客が他の地域から訪れて交流の場になって楽しい。</p> <p>○観光客を引き連れて、よく訪れるようになった。</p> <p>○景観に対し、より関心を持つようになった。</p> <p>○時間を経てしか生まれない土地・建物の雰囲気を日々感じて生活できる。</p> <p>○地震の被害がなかった跡</p> <p>○200 年、四家の歴史</p> <p>○蔵の誇り、増田の例</p> <p>○しし舞の価値</p> <p>○修理、補助金ももらえる</p>	<p>○内側配線←外観</p> <p>○神社、漏電の火事の心配</p> <p>○耐震の検査</p> <p>○電気の配線、漏電が心配。対策で維持管理をしやすいようにしてほしい。</p> <p>○調べる手立てがほしい！お金以前に！！（電気配線とか）</p> <p>○耐震どうしたらいい？</p> <p>○広すぎて困る</p> <p>○土台がコンクリートなので、耐用年数が気になる。コンクリートは 50 年ですか？</p> <p>○神社のスズメバチの害</p> <p>○クマバチが穴を開ける</p> <p>○マイマイ</p> <p>○どの箇所をどう修復するといいいのかを専門家と相談の上、申請・修復したい。</p> <p>○修理</p> <p>○あら町通り、床下浸水</p> <p>○雪の重さ、構造対策の引き継ぎ</p> <p>○補助が必要</p>	文化財の維持・保存に係る問題点
文化財の将来的な保存・活用の方向			
芸術文化のまち	<p>○保存の目的を明らかに⇒計画づくり</p> <p>○保存しつつ活用することが大切だが、そのものの持つ雰囲気を壊さない配慮</p> <p>○長井、文化の香り・芸術でアッピール</p> <p>○文化財を活用</p> <p>○やりたい事に対してスキルが足りないので、助けてくれる人がほしい。</p> <p>○長沼彫刻図録がほしい。</p> <p>公開レプリカ</p> <p>○本尊の 3D 化、レプリカを公開</p> <p>○市民がふれる機会</p> <p>○しし頭をレントゲンで年代把握</p> <p>○芸工大など芸術家とのつながり</p> <p>○ふすま絵</p> <p>○芸工大の学生の若い力</p> <p>○芸術コンクール開催</p> <p>○芸術は地球を救う</p> <p>○芸術の人を集める</p> <p>○蔵を使う</p> <p>○第一線の演劇等にふれる機会</p> <p>○小学生が見る機会</p> <p>○観光客がお金を使う場所をつくる</p> <p>○相談窓口</p> <p>○白山神社の施設の一部を学生に利用（幼稚園のあと）</p>		

<p>文化財所有による良いことや想い</p>	<p>歴史を大切に！！</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子ども達との接点 ○小学校のウォークラリーで使う ○酬恩碑と隣りでクローズアップ（S46～67） ○碑、400年の歴史 ⇒地域の人が清浄、まわりに花植 ○全龍院として歴史の場の価値 ○知る人ぞ知る長寿の木（通学路） ○高台（ホウキマツ）の見映え ○岩切不動の門、歴史物語に關係、不動産に関心 ○皇后が来て、記念に ○上杉鷹山の歴史 ○子供達や未来に伝えていく、後継者にバトンをつないでいく
<p>文化財の維持・保存に係る問題点</p>	<p>広める、知ってもらうことが求められる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○知られて（普及）管理が必要→知ってもらうことが大事 ○由緒等、詳しく説明することが難しい。 <p>維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ○枯らしてはいけない心配 ○自己管理で難しい ○費用、手間が残るのが大変 ○草刈りが課題 ○松くい虫を防ぐための対策 ○教育委員会も入れ替わるので、引き継ぎがやりづらい。 ○指定されることの管理負担 ○自然の移り変わりの中で維持していくことが難しい ○自然の中で災害の影響 ○養錢等窃盗、普段不在のため ○地域が縮小していく中、負担（維持管理）が今後増していくだろう。 <p>要求</p> <ul style="list-style-type: none"> ○樹木維持の知識がほしい ○専門家支援

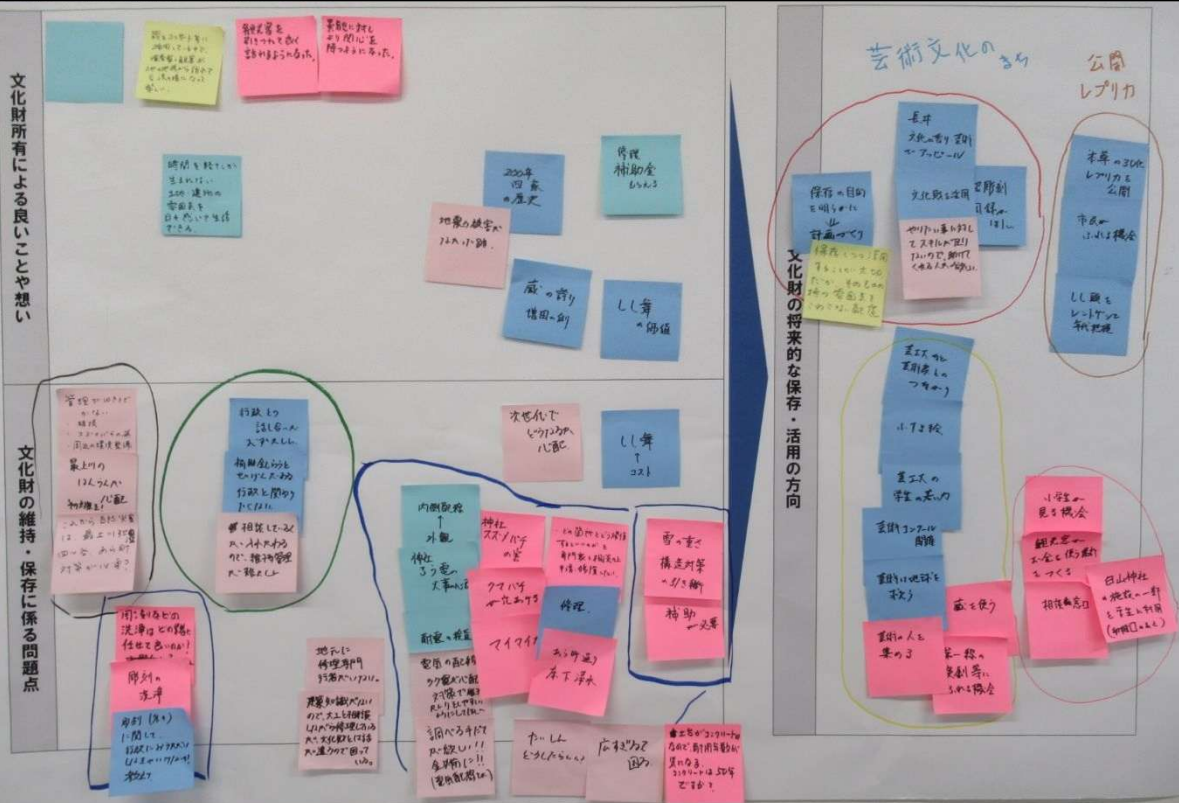
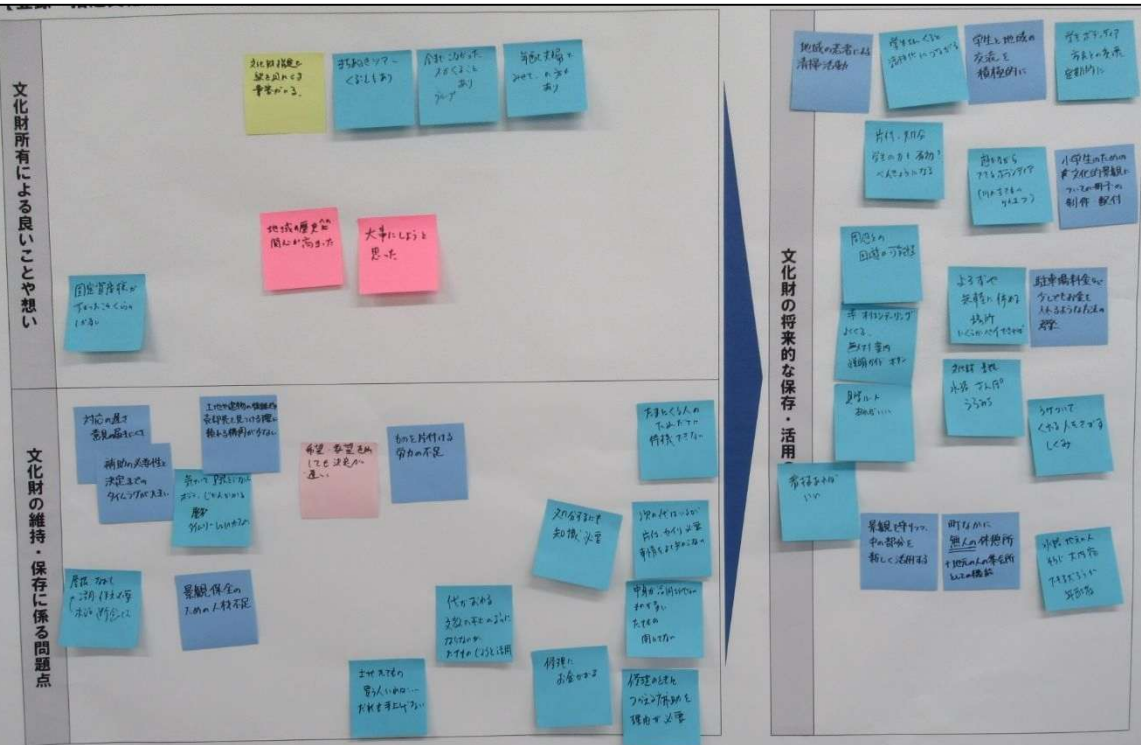
文化財の将来的な保存・活用の方向

<p>情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文化財情報発信 ○SNS 活用 ○Google 検索すると具体的にわかるようにする <p>サイン</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文化財にQRコードで紐づけ ○看板で案内 <p>文化財回廊</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地図、パンフレット ○道の駅などに配る <p>ウォークラリー</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ウォークラリーで知る機会をつくる、スタンプラリーでフォトラリー（写真で探す） ○文化財めぐり、ウォークラリーコース <p>子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子どもが文化財に親しめるウォークラリー ○子ども向け、歴史の勉強に役立てる ○子ども向けボランティア、草むしりとか？ <p>魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○長寿のご利益があるかも、パワースポットかも・・・ ○キャラクターで人集め <p>所有者ネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文化財所有者のつながりネットワーク <p>地域に拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ○文化財を地域の人に伝え、地域の盛り上げを高める ○地域の人も管理に参加

文化財所有による良いことや想い	<ul style="list-style-type: none"> ○固定資産税が下がったことくらいしかない。 ○文化財指定と駅を見に来る乗客がいる。 ○まああるきツアー、来ることもあり。 ○今まで来なかった人が来ることもあり。グループ。 ○年配夫婦で「見せて・・・」の方もあり。 ○地域の歴史への関心が高まった。 ○大事にしようと思った。
文化財の維持・保存に係る問題点	<ul style="list-style-type: none"> ○対応の遅さ、意見の届きにくさ。 ○補助の必要性と決定までのタイムラグが大きい。 ○土地や建物の跡継ぎや売却先を見つける際に頼れる機関が少ない ○気づいて、見積とらないと、補助に時間かかる、タイムリーにいかない ○屋根なおし、補助断念した→活用・作文必要 ○景観保全のための人材不足 ○希望・要望を出しても決定が遅い ○ものを片付ける労力の不足 ○土地・建物を買う人がいればいいが、誰も手を挙げない ○代が終わる。文敦の杜のようにならないか。建物譲渡活用。 ○処分するにも知識が必要 ○修理にお金がかかる ○たまに来る人のためだけに待機できない。 ○次の代はいるが、片付け、整理が必要。事情をよく知らない。 ○中身が活用されてない物が多い、建物が閑いてない。 ○修理の時に使える補助を、理由が必要
文化財の将来的な保存・活用の方向	
	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の若者による清掃活動 ○学生さんが来ると活性化につながる ○学生と地域の交流を積極的に ○学生ボランティア、市民との交流、定期的に ○片付け・処分、学生の力も有効？勉強になる ○遊びながらできるボランティア（川の生き物観察） ○小学生のための文化的景観についての冊子の制作・配布 ○周辺との回遊の可能性 ○寺、オリエンテeringよく来る。無人でも案内、説明ガイドボタン ○見学ルートあればいい ○よろずや、気軽に休める場所、いくらかかペイできれば ○文化財、景観、水路、散歩、うらみち ○駐車場料金など少しでもお金を入れられるような方法の考案 ○受け継いでくれる人を探す仕組み ○看板があればいい ○景観を守りつつ、中の部分を新しく活用する ○町なかには<u>無人</u>の休憩所+地元の人々の集会所としての機能 ○水路、地元の人、掃除、大内宿。出来るだろうか、年配者。

<p>文化財所有による良いことや想い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○世代を超えた交流 ○6部落、お互いにわかるようになる ○所有者の誇り ○展示室がたくさん、平安、鎌倉、安土・・・時代につながるすごい神社 ○小学校に指導している。 ○伝統が受け継がれる ○物証により存在意義が高まる ○文化財を発信できる立場にある ○注目される機会が多い ○大きなイベント出演等が多い ○指定されると牽引力になる、モチベーション。 ○口伝だからこそ、伝わる
<p>文化財の維持・保存に係る問題点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○助成金・・・ない。道具がなくなってきた。 ○新しい参加者の不足による休止 ○必要な道具をつくる人の不足 ○道具の仕入れの難しさ ○一番は盗難、二番は保存 ○火災による損失 ○文化財の保存のあり方 ○盗難対策、予算がないと出来ない。自助努力。 ○本来ある所に置けない。美術館に預かってもらうことも。 ○専門知識の不足 ○伝承の難しさ ○指導者不足 ○知名度とのギャップ ○女人禁制をどう扱うか
<p>文化財の将来的な保存・活用の方</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ○動画によるレクチャー ○指導者の積極的な育成 ○客観的にみれる SNS 動画 ○SNS の活用→若者の参加 ○祭りのために帰省することも、SNS の影響、意欲、なつかしさ ○参加型で（観光面で） ○SNS 動画投稿サイト ○伝承の難しさ、教科書あればいい ○使用する道具の制作体験 ○観光客用のリーフレット。QR コード付け→情報拡大 ○補助実績の情報共有、使い方 ○市外の方の受入れ（活動費の課題） ○海外からの来訪、SNS の効果、ライダーの聖地 ○市から保存修復のアドバイス ○文化財の公開 ○修復した文化財の一般公開 ○交流人口増加の核とする ○Web での発信をアシスト ○芸工大とのセッションへのアドバイス ○Yahoo おすすめサイト NO.1 活かす！ ○行政との適材適所でのセッション ○マンパワー不足対策、クラウドファンディング 	

☐ 建造物について 1 班

☐ 建造物について 2班

□ 第2回ワークショップ（令和7年2月12日）

□ ワークショップ実施要領

テーマ：「長井のれきしぶんか夜話」

日 時：令和7年2月12日（水）18：30～20：30

参加者：文化財所有者、市民団体活動関係者等

総括ファシリテータ：工藤裕太氏（重要文化的景観コーディネーター）

各班ファシリテータ：委託コンサルタント2名

1. 「STEP1」の進め方

①事務局から「今回のワークショップ開催の目的」及びスケジュールを説明し、アンケート票（感想を書いてもらう用紙）を渡す。

②講話「歴史が重なる町・長井」 講師：工藤裕太氏

③班ごとに分かれてグループワークを実施（2班編成を想定）

テーマ：「残したい長井のたから」

- ・前回のワークショップで出た意見や課題から、その解決策を協議。
- ・班ごとの意見がまとまったら、それぞれ発表して情報を共有。
- ・共有した情報の中から実現可能性の高いものをいくつかピックアップ、実現するために必要なことを協議。
- ・最後に、総括ファシリテーターが講評。

2. 「STEP2」解決方法を実行するのに、なにが必要か？（全体）

STEP1で、1班、2班から、共通に出た話として「梅花藻の維持」についての取り組みとして何が必要か？

課題：梅花藻の繁茂により、水路の流れが阻害されることによる対応としての水路清掃で梅花藻が刈り取られてしまう

- ・ 花が咲いていないと梅花藻だとわからない人がいる
⇒梅花藻を教える
 When(いつ)； 清掃のときに
 Who(誰に)； 子どもたちに教えながら清掃
- ・ 川そうじは水利組合が実施
⇒水利組合の事業に参加する地域の人々に、水利組合の組織に梅花藻を指導してもらう
- ・ 水路の泥上げは必須の管理
- ・ 長井の梅花藻は生活と一体的な場所で見られるの
⇒梅花藻を残し、見学できる場所を決めて観光客を呼ぶ
⇒市内にビューポイントを何か所か

- 梅花藻の価値の共有不足・・・町中で梅花藻が見られるのは全国的にもめずらしい
⇒梅花藻の価値を知らしめる「配布物」を作成
（注）梅花藻が見られるスポットマップと、その場所に「梅花藻鑑賞スポット」の案内板設置
⇒「梅花藻まつり」をやるとうい（アヤメまつり、ツツジまつりに準じて）
- 山形県内では遊佐町牛渡川の梅花藻が有名でテレビ等でも紹介されるのに対し長井はPR不足
⇒長井の「梅花藻が咲きました」という見頃をアナウンス（情報提供）すべき
（注）見頃は7月中旬～8月中旬頃、年によって気象条件で異なる
（注）長井市観光協会が発信しているが、もっと大々的にということか
- 梅花藻が水路沿いの道など遠目にしか見られないので近くで見られる場所がほしい
⇒水面の近くに下りられる場所や水面の上から見られる場所があるとよい
- あやめ公園の専門家の後継者を育てたい・・・ほかの後継者問題にも共通したテーマ、解決策
⇒副業としての求人の給与次第
⇒副業として、1,000円～1,500円／時＋交通費が必要 ⇒ 資金問題は市民カンパやクラウドファンディング

□STEP1 ワークショップによる意見の貼り出し



□STEP2 議論のメモ

梅花藻がメリメリとされる!!

→ 川の清掃をするときに
他の水草と区別したい

→ 子供たちに梅花藻
を教えながらいっしょに ⇒ 水利組合
水路清掃

⇓
有識者を行政が派遣

⇓
① 梅花藻を残す
エリアを決める
② すごい綺麗な水草だと
みんなに知らせてもらう
③ 近くで"見た!!"
梅花藻まつり
をやる

梅花藻がいつ咲くの?
PR 不足??
価値の共有不足??

あやめ公園の専門家と
育てたい。

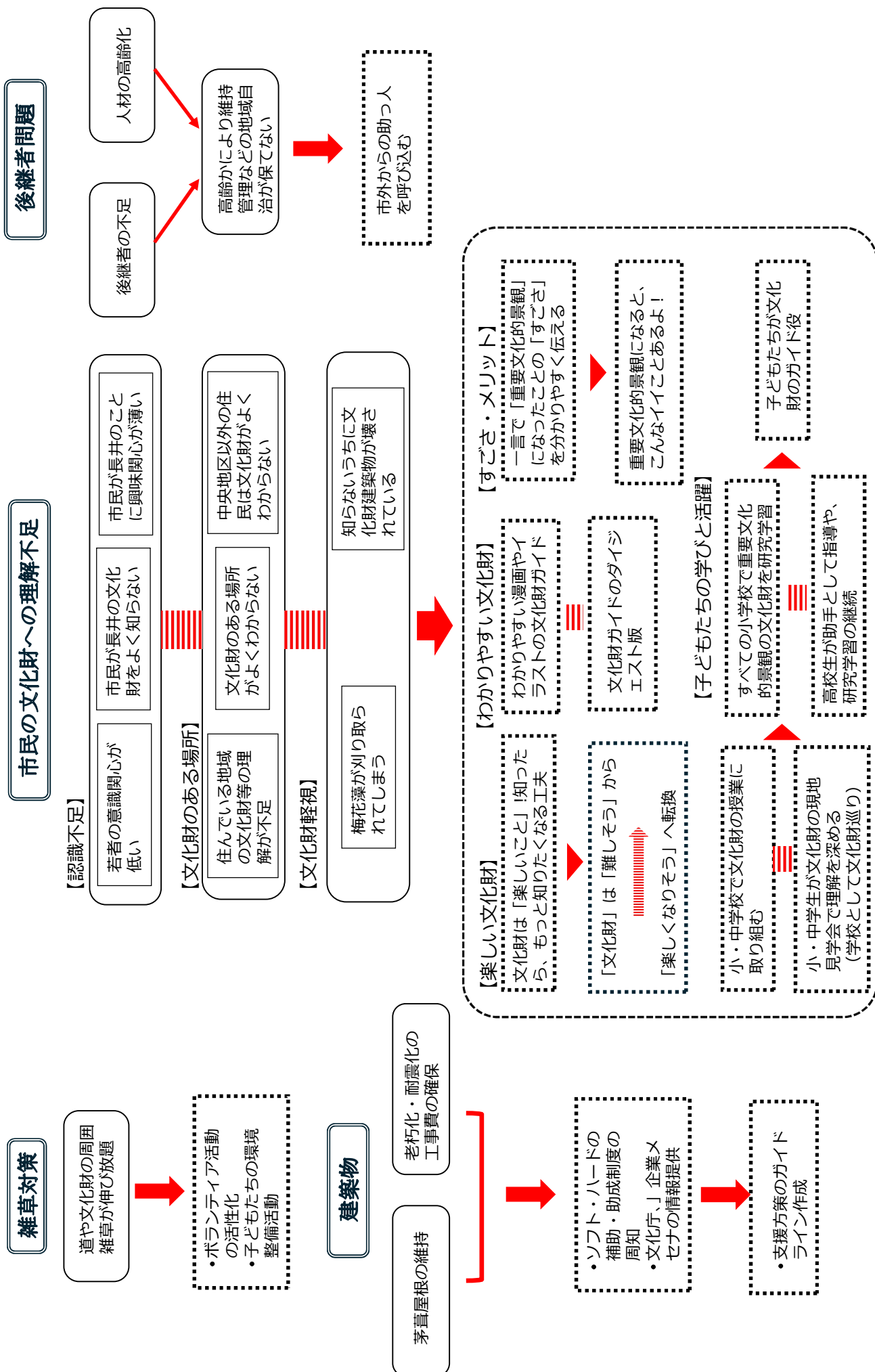
⇓
求人の方針次第??

⇓
ほかの後継者問題
にも共通すること??
(民間が自分?"やる"が...)

お金問題は市民の"カンパ"で"
なんとかなるかも。
だれかがやれば"なんとかなるかも。

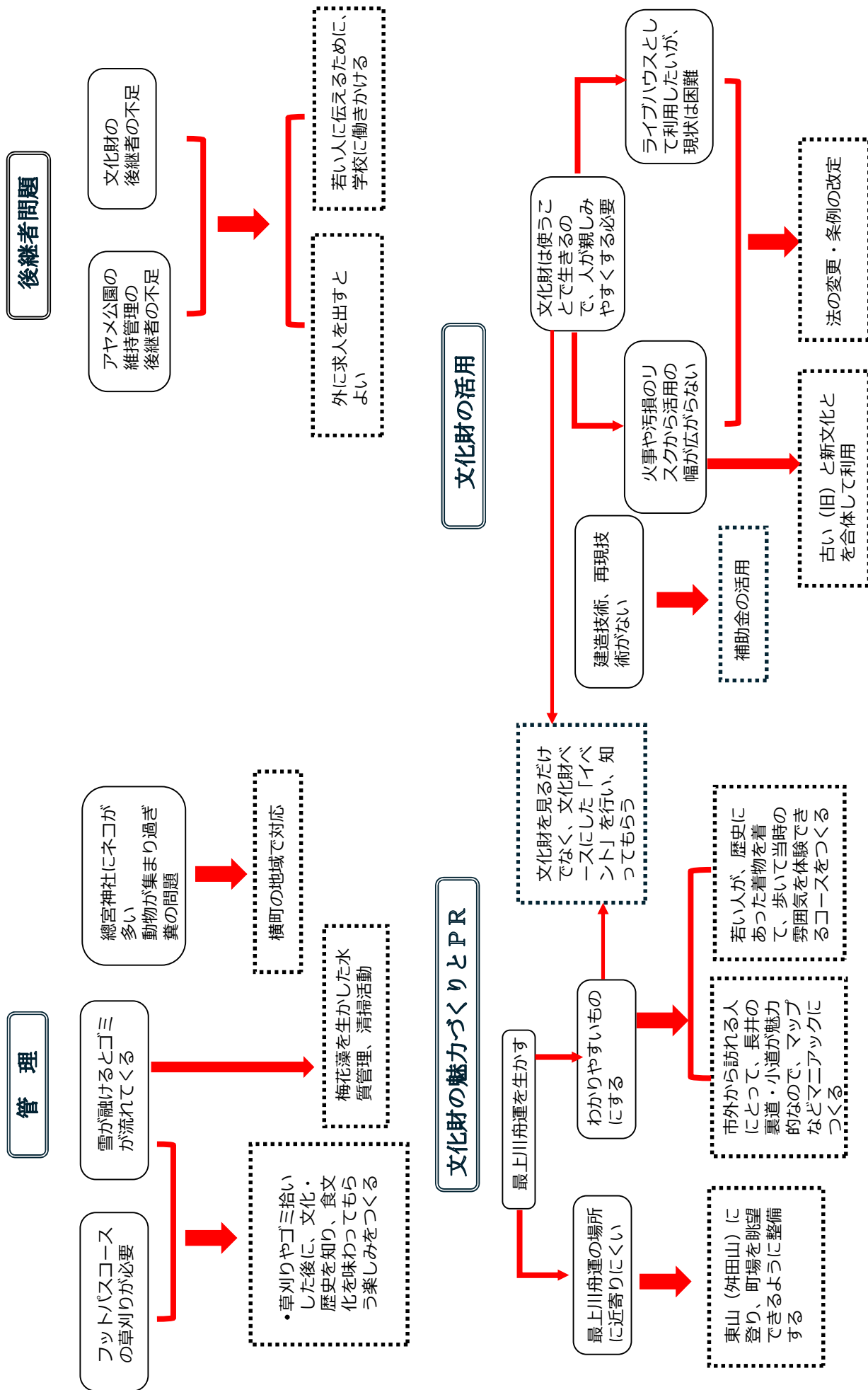
STEP 1：地域課題とその解決方法（1班）18：50～19：40）

地域の課題
解決方法



STEP 1：地域課題とその解決方法（2班）18：50～19：40）

 地域の課題
 解決方法



□「長井のれきしぶんか夜話」令和7年2月12日（水）

STEP 2：解決方法をじっくりするのに、なにが必要か？（全体）20：00～20：25

STEP 1で、1班、2班から、共通に出た話として「梅花藻の維持」についての取り組みとして何が必要か？

課題1：梅花藻の繁茂により、水路の流れが阻害されることによる対応としての水路清掃で梅花藻が刈り取られてしまう

- 川の手入れで他の水草と区別が必要
- 花が咲いていないと梅花藻だとわからない人がいる
⇒梅花藻を教える・・・有識者を行政が派遣
When(いつ)； 清掃のときに
Who(誰に)； 子どもたちに教えながら清掃
- 川の手入れは水利組合が実施
⇒水利組合の事業に参加する地域の人々に、水利組合の組織に梅花藻を指導してもらう
- 水路の泥上げは必須の管理
- 長井の梅花藻は、生活と一体的な場所で見られることが特徴
⇒梅花藻を残し、見学できる場所を決めて観光客を呼ぶ
⇒市内にビューポイントを何か所か設ける
- 梅花藻の価値の共有不足・・・町中で梅花藻が見られるのは全国的にもめずらしい
⇒梅花藻の価値を知らしめる「配布物」を作成
(注) 梅花藻が見られるスポットマップと、その場所に「梅花藻鑑賞スポット」の案内板設置
⇒「梅花藻まつり」をやるとうい(アヤメまつり、ツツジまつりに準じて)
- 山形県内では遊佐町牛渡川の梅花藻が有名でテレビ等でも紹介されるのに対し長井はPR不足
⇒長井の「梅花藻が咲きました」という見頃をアナウンス(情報提供)するべき
(注) 見頃は7月中旬～8月中旬頃、年によって気象条件で異なる
(注) 長井市観光協会が発信しているが、もっと大々的に行うとうい
- 梅花藻が水路沿いの道など遠目にしか見られないので近くで見られる場所がほしい
⇒水面の近くに下りられる場所や水面の上から見られる場所があるとよい

課題2：あやめ公園のあやめを管理する専門の後継者が必要

- あやめ公園の専門家の後継者を募りたい
⇒副業としての求人の給与次第(で人が見つけられるか否か)
⇒副業として、時給1,000円～1,500円＋交通費が必要
⇒資金問題は市民カンパやクラウドファンディング
⇒指定管理者であれば、実現可能性があるか？
- ほかの後継者問題にも共通したテーマ、解決策
⇒民間が自分で資金集め、求人に取り組む必要があるか？

長井市文化財保存活用地域計画

市民アンケート調査

- ☐ 市民アンケート調査 概要版
- ☐ 市民アンケート調査 報告書

□ 長井市文化財に係る市民アンケート調査結果の概要

◆ 目 的

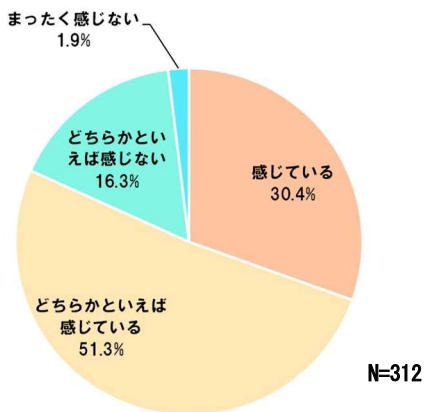
長井市の 100 件を超える指定等の文化財及び未指定の文化財について現状と課題を把握し、その保存と活用に努める「長井市文化財保存活用地域計画」の作成に向けて、本調査は文化財に係る多様な市民意向を把握し必要な基礎資料とすることを目的とします。

◆ 調査方法

調査対象：満 15 歳以上の市民 1,000 人
実施期間：令和 6 年 9 月 9 日～9 月 17 日
回収率：31.6%（回収数 316 票＝郵送回収 262 票、WEB 回収 54 票）

◆ 主な調査結果の概要

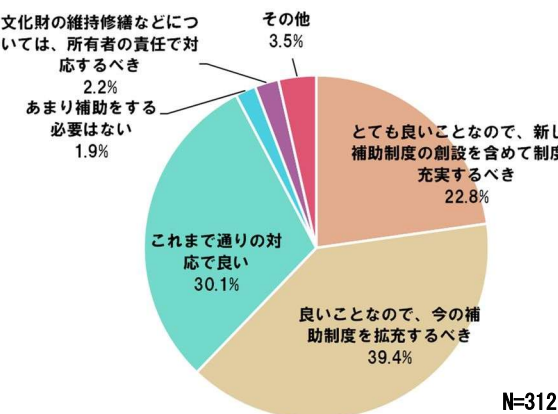
1. 長井市の風土や文化に愛着や誇りを感じているかについて



「感じている」「どちらかといえば感じている」で 8 割強

- 「感じている」が 30.4%、「どちらかといえば感じている」が 51.3% で併せて 81.7% と大勢を占める
- 年代別では 70 代以上が 90.7%、50 代が 86.9%、10 代が 86.1% と高い
- 地区別では伊佐沢地区が 95.2%、中央地区が 83.8%、平野地区が 80.0% と高い
- 「まったく感じない」「どちらかといえば感じない」は 57 件で、その理由としては、「興味・関心がない」といった市民と文化財の隔たりや情報不足が原因とされている

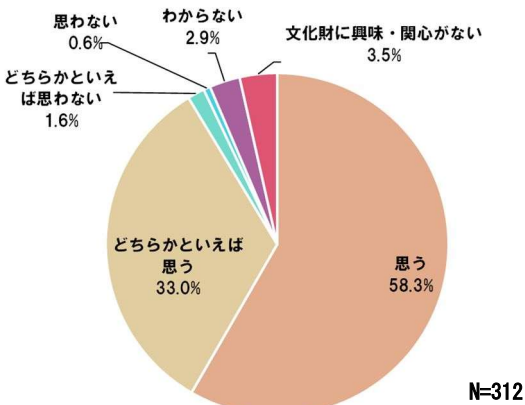
2. 個人または団体が所有する指定等文化財に国、県、市が補助することについて



「補助制度創設を含む充実」「今の補助制度の拡充」で 6 割強

- 「補助制度創設を含む充実」が 22.8%、「今の補助制度の拡充」が 39.4% で併せて 62.2% を占める
- 年代別では 20 代の 72.7%、60 代の 71.4% が高い
- 地区別では平野地区の 70.0%、伊佐沢地区の 70.0% が高い
- 「これまで通りの対応でよい」は全体の 30.1%
- 「補助する必要がない」「所有者の責任で対応すべき」は、併せて 4.1% と少数であるが、現状が不明というのが理由としてあげられている

3. 文化財を守り伝えることについて

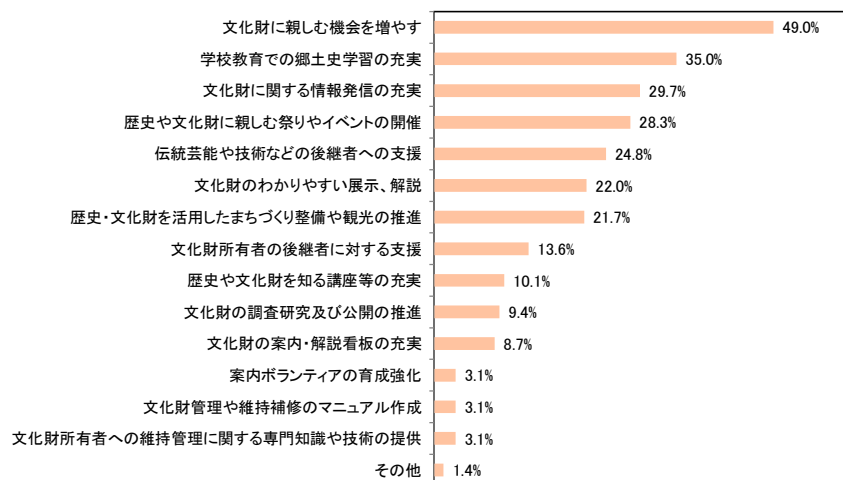


「思う」「どちらかといえば思う」が約 91.3% と大多数が支持

- 「思う」が 58.3%、「どちらかといえば思う」が 33.0% で併せて 91.3% と、文化財を守り伝えることの意識が高い
- 年代別では 20 代の 100.0%、70 代以上の 92.7%、50 代の 92.1% が高い
以下、40 代 89.4%、30 代 89.3%、10 代 86.1% である
- 地区別では平野地区、伊佐沢地区の 100.0% が高い
- 「どちらかと言えば思わない」「思わない」は、7 件で主な理由は「愛着を感じない」「興味がない」といった点である

4. 文化財を守り伝えるための取組みについて

「文化財に親しむ機会」、「学校教育での郷土学習」、「文化財に関する情報発信」など文化財を知り、学ぶ機会が重要、さらに「歴史や文化財に親しむ祭りやイベントの開催」も期待されている

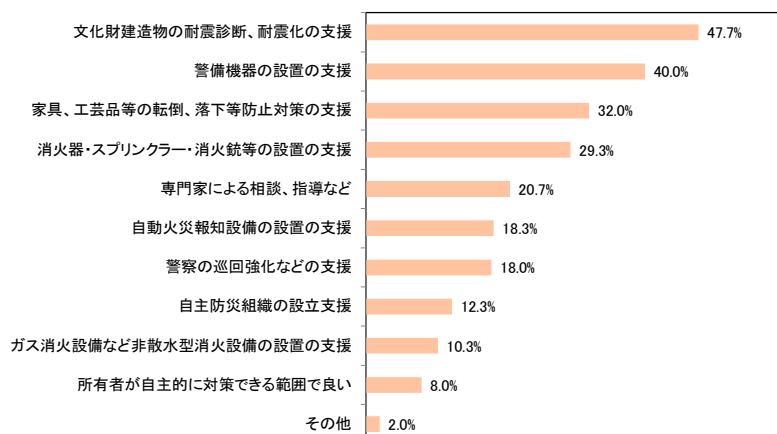


N=286

- 「文化財に親しむ機会を増やす」が49.0%で最も多く、次いで「学校教育での郷土学習の充実」が35.0%、「文化財に関する情報発信」が29.7%、及び「歴史や文化財に親しむ祭りやイベントの開催」28.4%が高い
- 年代別では「文化財に親しむ機会を増やす」が各年代で高いが、50代では「学校教育での郷土史学習の充実」、60代では「伝統芸能や技術などの後継者の支援」が最も高い
- 地区別では中央地区、西根地区、豊田地区では「文化財に親しむ機会を増やす」が、致芳地区、平野地区、伊佐沢地区では「学校教育での郷土史学習」が最も高い

5. 文化財の防災・防犯について

耐震化や落下防止などの地震対策、防犯対策の支援や、火災の消火装置の支援などの必要性が高い

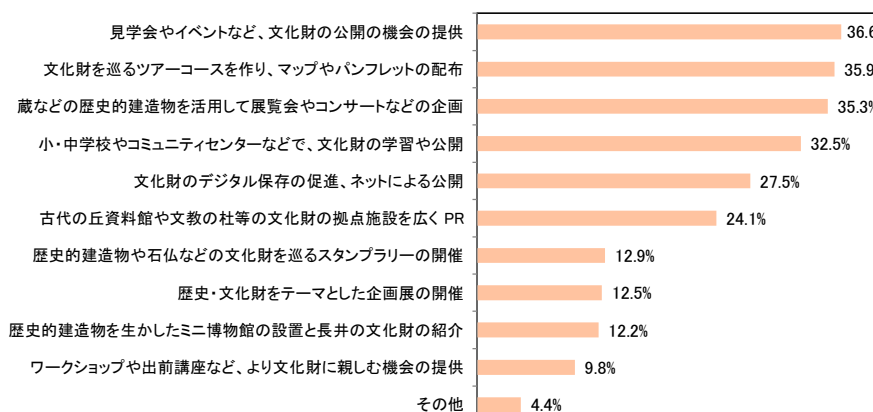


N=300

- 回答者の大多数は文化財の所有者ではないが、文化財を守る視点で「文化財建造物の耐震診断、耐震化の支援」、「警備機器の設置の支援」が40%超と高い
- 続いて、歴史的建造物等に係る「家具等の転倒・落下防止」や火事から建物を守る方策として「消火器・スプリンクラー・消火銃の設置の支援」が30%前後で高い
- 「自主防災組織の設立の支援」については、「警察の巡回強化などの支援」より下回っている
- 「所有者が自主的に対策できる範囲で良い」は、8%と比較的に少ない

6. 文化財を活用したまちづくりや観光客誘致について

文化財を活用したイベントや公開など、身近に文化財に触れる機会が求められている、また、文化財の学習機会やネットによる文化財の公開の取組みが重要



N=295

- 「見学会やイベントなど、文化財の公開の機会の提供」、「文化財を巡るツアーコースを作り、マップやパンフレットの配布」、「蔵などの歴史的建造物を活用して展覧会やコンサートなどの企画」が35%超と高い
- 「小・中学校やコミュニティセンターなどで文化財の学習や公開」、「文化財のデジタル保存の促進、ネットによる公開」が30%前後で続いている
- そのほか文化財の拠点機能のPRなど情報提供も高い割合である

□ 長井市文化財に係る市民アンケート調査結果の概要及び考察

◆ 目的

長井市の100件を超える指定等の文化財及び未指定の文化財について現状と課題を把握し、その保存と活用に努める「長井市文化財保存活用地域計画」の作成に向けて、本調査は文化財に係る多様な市民意向を把握し必要な基礎資料とすることを目的とします。

◆ 調査方法

調査対象：満15歳以上の市民1,000人

実施期間：令和6年9月9日～9月17日

回収率：31.6%（回収数316票＝郵送回収262票、WEB回収54票） ※信頼度94.39%

◆ 調査結果の要旨

1. 長井市の風土や文化に愛着や誇りについて「感じている」、「どちらかといえば感じている」を併せると、8割強を占めていて多い。
2. 個人または団体が所有する指定文化財に国、県、市が補助することについて、「補助制度の創設を含む充実」、「今の補助制度の拡充」が併せて6割強で、「これまで通りの対応でよい」3割を含めて考えると、公的補助への理解は高い。
3. 文化財を守り伝えることについて「思う」「どちらかといえば思う」を併せて9割強と大多数が文化財の保存伝承を支持している。
4. 文化財を守り伝える取組みについては、「文化財に親しむ機会」、「学校教育での郷土学習」、「文化財に関する情報発信」など、文化財を知り、学ぶ機会が重要としている。
5. 文化財の防災・防犯については、耐震化や落下防止などの地震対策や、警報装置の設置などの防犯対策、火災の消火装置の支援が重要であるとされている。
6. 文化財を活用したまちづくりや観光客の誘致については、イベントや公開など身近に文化財を知り触れる機会が求められている。また文化財の学習機会やネットによる文化財の公開の取組みが重要とされている。
7. 自由記述のなかでは以下のような意見、提案があげられている。
 - ・文化財に関する市民意識の醸成が必要で、そのための情報発信が重要
 - ・文化財の展示・公開や文化財に親しむイベントの開催など知る機会を増やしてほしい
 - ・SNSの活用などにより文化財のPRを強化するとよい
 - ・学校や生涯学習で文化財について学ぶ機会を増やしてほしい
 - ・文化財に親しむ祭りやイベントの開催が重要（市の文化財を見る機会がほしい）
 - ・市外の人にアピールする必要（ツアー、アンケートの実施、等）
 - ・専門家の活用が必要

◆ アンケート結果の考察

1. 市民の多くは「長井市の風土や文化に愛着や誇り」を感じており、大多数の市民が「文化財の保存・伝承」に向けて、文化財を守り、将来に伝えいくことに賛同している。そのうえで、文化財に公的補助を投入することに理解が持たれている。文化財保存活用地域計画のなかで、この市民意向を位置づけ、長井市の文化財の保存、活用に向けた施策の推進が期待される。
2. 一方で、市の文化財としてどういったものがあるかについては、必ずしも十分知られているとはいえない面があるようで、回答者自身もしくは周囲の人について、長井の文化財への認識や知識が薄いといったことが示され、長井の文化財をより多くの市民に知らしめることが重要であるという意見が一定数見られた。文化財のPRを一層推進する必要がある。
3. 今回のアンケート調査の回答者数は予想を下回ったが、その要因として、長井市の歴史・文化や文化財についての関心が薄いか、長井市にどんな文化財があるかといったことが十分知られていない面がみられる可能性がある。
4. そのため、将来的に文化財を伝承し、長井市の風土や文化への市民の愛着や誇りを長く維持していくためにも、まずは多くの市民に「文化財とは何か」、「長井市の文化財に何があるか」「身近な文化財の価値はどんなものなのか」といったようなことを知ってもらうことがより一層重要となる。
5. 文化財のPR方策について市民からは、文化財の展示・公開やイベント開催などで文化財に親しむ機会を増やすこと、学校のふるさと教育やコミュニティセンター等の生涯学習講座等での郷土学習等が期待されている。また、SNSや広報誌などを通じて文化財に関する情報発信を継続的に行うことが必要である。こうした文化財に関する情報発信やイベント活動を行った後に再び市民アンケート調査を行って、市民の関心度を評価することが有効と考えられる。
6. 長井の文化財を活用してまちづくりや観光客を誘致することについては、文化財の公開・展示を通じた市外からの集客や、文化財を巡るツアーコースのマップやパンフレットを作成してPRするなど、遊びながら文化財に親しめる機会が求められている。また長井は「コレ」といえる名所のようなアイデンティティを売り出すことも提案されており、「市民が自慢できる長井の文化財」の投票を行うなど市民が文化財について考え、親しめる機会を増やしていくことが考えられる。
7. 文化財の活用については、蔵などの歴史的建造物を活用した展覧会やコンサートなどの開催が提案されており、市民の交流や内外の人々の交流機会を通じて、文化財に親しみ、楽しめる企画を推進することが効果的である。そのためには、地域おこしの専門家や、音楽、絵画、彫刻などの芸術家の協力を得て、所有者や一般市民の参加によるまちづくりを推進することが期待される。
8. アンケート回答者は文化財を所有していない市民がほとんどですが、文化財の防災・防犯について、文化財建造物の耐震化、警報機器の設置、屋内の家具等の転倒、落下等防止対策、消火器・スプリンクラー等の防火対策などの支援があげられていて、地震、火事、窃盗の対策が重要と考えられている。そのうち、建造物については地震、火事の対策、移動可能な彫刻等の有形文化財については窃盗対策が重要で、所有者意向を踏まえた具体的な支援策が必要である。

長井市文化財に係る市民アンケート 調査報告書

令和6年10月

長 井 市

目 次

1. 調査方法	1
1) 調査目的	1
2) 調査方法	1
3) 調査内容	1
4) 回収状況	3
2. アンケート結果の考察	4
3. アンケート集計結果	6
4. アンケート票	77

1. 調査方法

1) 調査目的

長井市では 100 件を超える指定等文化財を有するとともに、多数の未指定文化財を抱え、その保存・活用に向けて「長井市文化財保存活用地域計画」の作成に取り組んでおり、本調査では文化財の将来的な取組みに資するため、文化財に関わる多様な市民意向を把握し、必要な基礎資料として活用することを目的とする。

2) 調査方法

本調査は、下表に示すとおり、満 15 歳以上の市民 1,000 人を対象に実施した。

調査方法

調査対象（配布数）	満15歳以上の市民 1,000人
調 査 期 間	令和6年9月9日～9月17日
配 布 ・ 回 収 方 法	郵送配布し、郵送回収及び配布したQRコードによるWeb回答を基に集計

3) 調査内容

本調査の設問は、「あなた自身のことについて（回答者の属性）」、「文化財について」、「文化財を守り、伝えることについて」、「文化財を活用することについて」及び「自由記述」の 5 つの構成により意向把握を行った。

調査票の構成

区 分	設 問 内 容
I あなた自身のことについて	I -1 性別 I -2 年代 I -3 現在のお住まいの居住地区 I -4 職業 I -5 長井市の居住歴 I -6 文化財の所有の有無
II 文化財について	問 4-1 文化財を守り、次世代に伝えていく必要性 問 4-2 （問 4-1 に対して）その必要がない理由

区 分	設 問 内 容
Ⅲ 文化財を守り、伝えることについて	<p>問 5 長井市の文化財を守り、次の世代に伝えていくために取り組むべきこと</p> <p>問 6 文化財の保存・継承について協力できること</p> <p>問 7 文化財の防災・防犯に対して必要な対応</p>
Ⅳ 文化財を活用することについて	<p>問 8 長井市の歴史や文化財を活用したまちづくりや観光客の誘いのためにすべきこと</p> <p>問 9 文化財の活用に協力できそうなこと</p>
自由記述	<p>問 10 「長井の特徴となる歴史や文化」として後世に伝えたいもの</p> <p>問 11 身近な生活でよく知っている、または親しんでいる文化財で、いつまでも残したいもの</p> <p>問 12 長井市の文化財の保存・活用に関するご要望やアイデア、ご意見、ご感想</p>

4) 回収状況

本調査の回収状況は下表に示すとおりであり、配布した 1,000 件の回収率は 31.6%となっている（10 月 21 日時点）。このうち、54 件が Web 回答によるものである。

配布数	回収数	WEB回答数	計
1,000	262	54	316

年代別の回収数は配布数の多い 70 代以上が最も多いが、回収率をみると、60 代が 40.0%、70 代以上が 38.8%となっており、配布の約 40%が回収された。また、40 代、50 代が 30.4%、10 代が 28.8%で回収されている。

年代別の回収状況（10 月 21 日時点）

調査区分	配布数(a)	回収数(b)	回収率(b/a)
10代	125	36	28.8%
20代	125	22	17.6%
30代	125	28	22.4%
40代	125	38	30.4%
50代	125	38	30.4%
60代	125	50	40.0%
70代以上	250	98	39.2%
合計	1,000	316	31.6%

※その他、「回答したくない」は 5 件、「無回答・無効」は 1 件

回収数は中央地区が最も多いものの、地区別の回収比率をみると、伊佐沢、西根地区が 40%を超えている。

地区別の回収状況（10 月 21 日時点）

調査区分	配布数(a)	回収数(b)	回収率(b/a)
合計	1,000	316	31.6%
中央	491	130	26.5%
致芳	105	39	37.1%
西根	116	48	41.4%
平野	107	30	28.0%
伊佐沢	47	21	44.7%
豊田	134	41	30.6%

※その他、「回答したくない」は 7 件、「無回答・無効」は 0 件

2. アンケート結果の考察

1. 市民の多くは「長井市の風土や文化に愛着や誇り」を感じており、大多数の市民が「文化財の保存・伝承」に向けて、文化財を守り、将来に伝えいくことに賛同している。そのうえで、文化財に公的補助を投入することに理解が持たれている。文化財保存活用地域計画のなかで、この市民意向を位置づけ、長井市の文化財の保存、活用に向けた施策の推進が期待される。
2. 一方で、市の文化財としてどういったものがあるかについては、必ずしも十分知られているとはいえない面があるようで、回答者自身もしくは周囲の人について、長井の文化財への認識や知識が薄いといったことが示され、長井の文化財をより多くの市民に知らしめることが重要であるという意見が一定数見られた。文化財のPRを一層推進する必要がある。
3. 今回のアンケート調査の回答者数は予想を下回ったが、その要因として、長井市の歴史・文化や文化財についての関心が薄いとか、長井市にどんな文化財があるかといったことが十分知られていない面がみられる可能性がある。
4. そのため、将来的に文化財を伝承し、長井市の風土や文化への市民の愛着や誇りを長く維持していくためにも、まずは多くの市民に「文化財とは何か」、「長井市の文化財に何があるか」「身近な文化財の価値はどんなものなのか」といったようなことを知ってもらうことがより一層重要となる。
5. 文化財のPR方策について市民からは、文化財の展示・公開やイベント開催などで文化財に親しむ機会を増やすこと、学校のふるさと教育やコミュニティセンター等の生涯学習講座等での郷土学習等が期待されている。また、SNSや広報誌などを通じて文化財に関する情報発信を継続的に行うことが必要である。こうした文化財に関する情報発信やイベント活動を行った後に再び市民アンケート調査を行って、市民の関心度を評価することが有効と考えられる。
6. 長井の文化財を活用してまちづくりや観光客を誘致することについては、文化財の公開・展示を通じた市外からの集客や、文化財を巡るツアーコースのマップやパンフレットを作成してPRするなど、遊びながら文化財に親しめる機会が求められている。また長井は「コレ」といえる名所のようなアイデンティティを売り出すことも提案されており、「市民が自慢できる長井の文化財」の投票を行うなど市民が文化財について考え、親しめる機会を増やしていくことが考えられる。

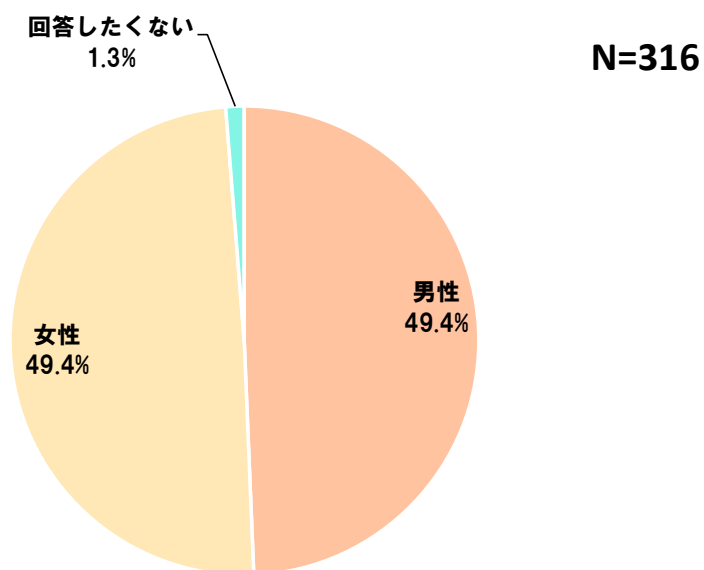
7. 文化財の活用については、蔵などの歴史的建造物を活用した展覧会やコンサートなどの開催が提案されており、市民の交流や内外の人々の交流機会を通じて、文化財に親しみ、楽しめる企画を推進することが効果的である。そのためには、地域おこしの専門家や、音楽、絵画、彫刻などの芸術家の協力を得て、所有者や一般市民の参加によるまちづくりを推進することが期待される。
8. アンケート回答者は文化財を所有していない市民がほとんどだが、文化財の防災・防犯について、文化財建造物の耐震化、警報機器の設置、屋内の家具等の転倒、落下等防止対策、消火器・スプリンクラー等の防火対策などの支援があげられていて、地震、火事、窃盗の対策が重要と考えられている。そのうち、建造物については地震、火事の対策、移動可能な彫刻等の有形文化財については窃盗対策が重要で、所有者意向を踏まえた具体的な支援策が必要である。

3. アンケート集計結果

I あなた自身のことについて

【I－1】性別

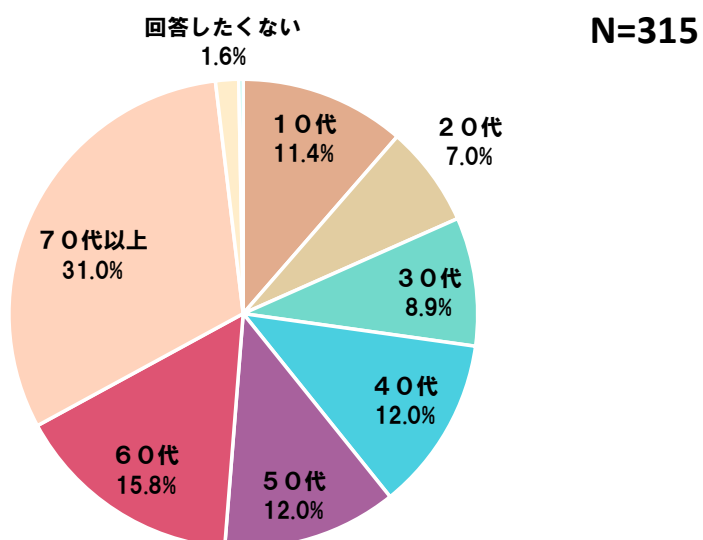
「男性」と「女性」はともに49.4%であり、性別による偏りは見られない。



		回答数	割合
1	男性	156	49.4%
2	女性	156	49.4%
3	回答したくない	4	1.3%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	316	100.0%

【1－2】年齢

「70代以上」が31.0%と最も高く、次いで「60代」が15.8%となっており、60代以上が約半数を占めている。それ以降は「40代」、「50代」が各々12.0%、「10代」が11.4%で、ほぼ同じ割合となっている。

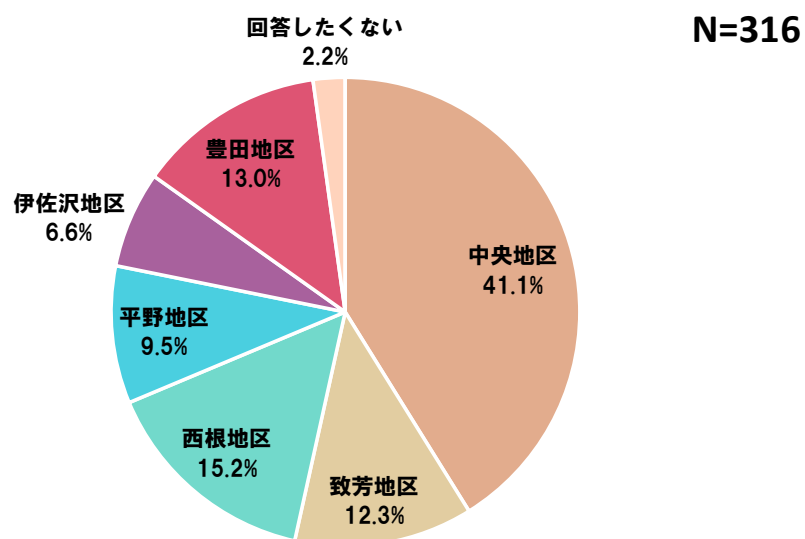


		回答数	割合
1	10代	36	11.4%
2	20代	22	7.0%
3	30代	28	8.9%
4	40代	38	12.1%
5	50代	38	12.1%
6	60代	50	15.9%
7	70代以上	98	31.1%
8	回答したくない	5	1.6%
	無回答・無効	1	—
	合計	316	100.0%

【1－3】現在のお住まいの居住地区

「中央地区」が41.1%と最も高く、次いで「西根地区」が15.2%、「豊田地区」が13.0%である。

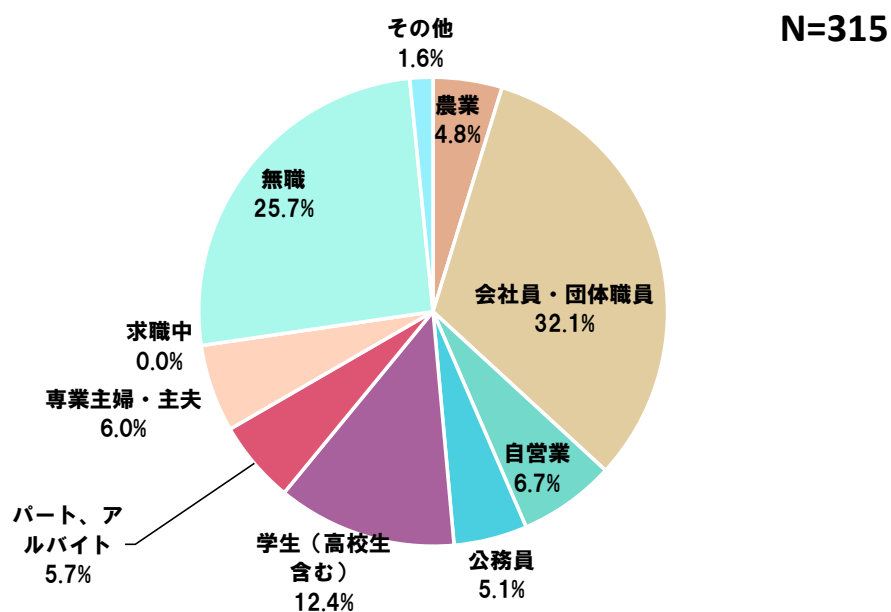
一方、各地区への配布数に対する回収率は、3ページに示す通り「伊佐沢地区」44.7%、「西根地区」41.4%、「致芳地区」37.1%が上位を占め、関心の高さが伺われる。



		回答数	割合
1	中央地区	130	41.1%
2	致芳地区	39	12.3%
3	西根地区	48	15.2%
4	平野地区	30	9.5%
5	伊佐沢地区	21	6.6%
6	豊田地区	41	13.0%
7	回答したくない	7	2.2%
	無回答・無効	0	0.0%
	合計	316	100.0%

【1－4】職業

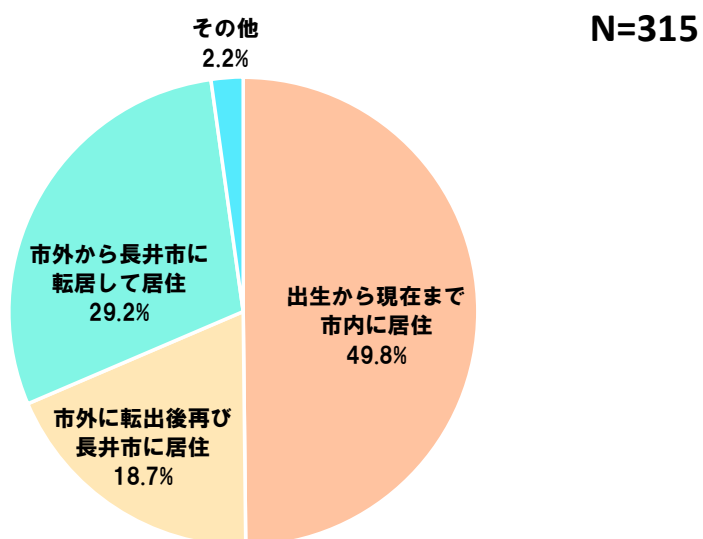
「会社員・団体職員」が32.1%と最も高く、次いで「無職」が25.7%、「学生（高校生含む）」が12.4%である。



		回答数	割合
1	農業	15	4.8%
2	会社員・団体職員	101	32.1%
3	自営業	21	6.7%
4	公務員	16	5.1%
5	学生（高校生含む）	39	12.4%
6	パート、アルバイト	18	5.7%
7	専業主婦・主夫	19	6.0%
8	求職中	0	0.0%
9	無職	81	25.7%
10	その他	5	1.6%
	無回答・無効	1	—
	合計	316	100.0%

【１－５】長井市の居住歴

「出生から現在まで市内に居住」が49.8%と最も高く、次いで「市外から長井市に転居して居住」が29.2%、「市外に転出後再び長井市に居住」が18.7%である。

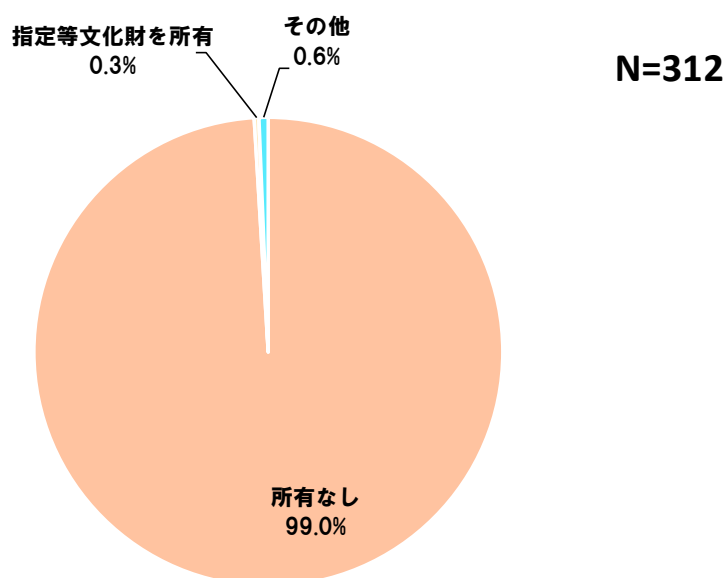


		回答数	割合
1	出生から現在まで市内に居住	157	49.8%
2	市外に転出後再び長井市に居住	59	18.7%
3	市外から長井市に転居して居住	92	29.2%
4	その他	7	2.2%
	無回答・無効	1	—
	合計	316	100.0%

【1－6】文化財の所有の有無

「所有なし」が99.0%と大半であり、次いで「その他」が0.6%、「指定等文化財を所有」は0.3%となっている。

なお、所有すると答えた人の中で、文化財の種類・名称を書いた人はいなかったが、その他の回答として「子待塔という石碑 寛政8年（1796年）建立」があった。

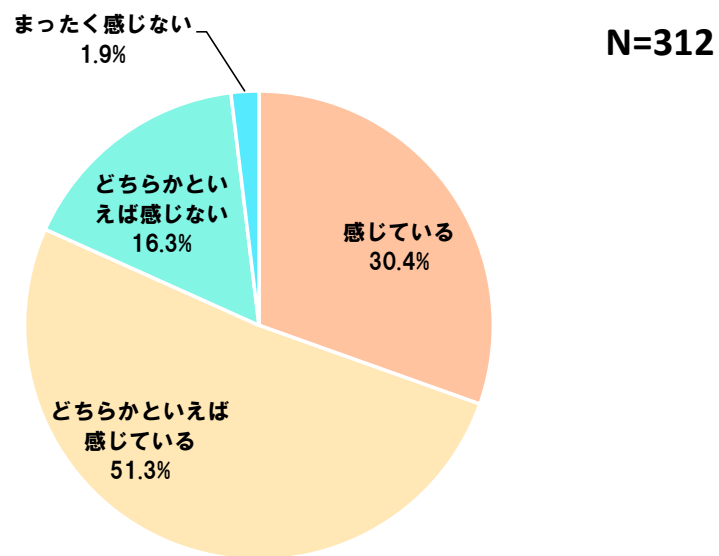


		回答数	割合
1	所有なし	309	99.0%
2	指定等文化財を所有	1	0.3%
3	指定等されていないが文化財を所有	0	0.0%
4	その他	2	0.6%
	無回答・無効	4	—
	合計	316	100.0%

Ⅱ 文化財について

【問 1 - 1】 あなたは長井市の風土や文化に愛着や誇りを感じていますか？

「どちらかといえば感じている」が51.3%と最も高く、次いで「感じている」が30.4%となっており、合わせると81.7%が愛着や誇りを感じている。

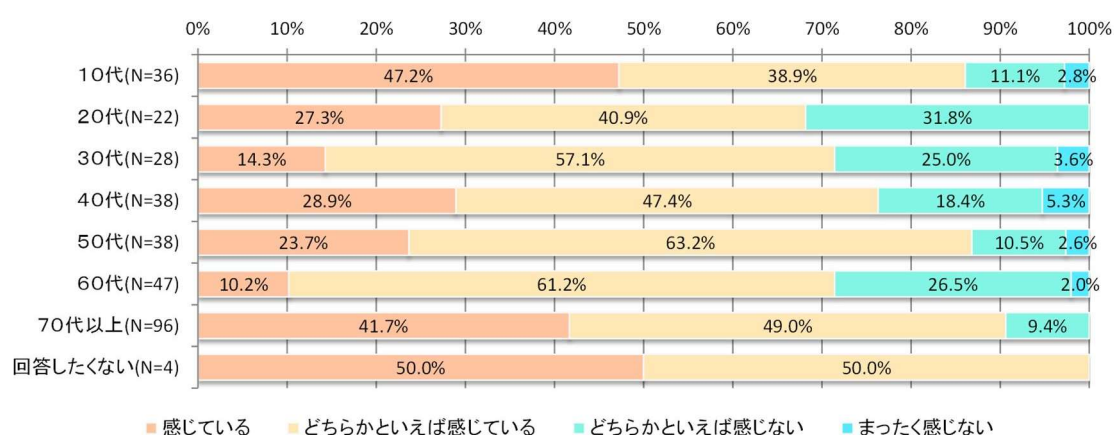


		回答数	割合
1	感じている	95	30.4%
2	どちらかといえば感じている	160	51.3%
3	どちらかといえば感じない	51	16.3%
4	まったく感じない	6	1.9%
	無回答・無効	4	—
	合計	316	100.0%

【年代別】

「感じている」「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は全世代で60%以上となっており、特に10代、50代、70代以上で80%を超えている。また、「感じている」と回答した割合の高い年代は、10代である（「回答したくない」は含まない）。

一方、「どちらかといえば感じない」「まったく感じない」と答えた割合が高いのが20～30代、60代で25%～32%である。「感じている」の割合が10%台と低いのは30代と60代である。

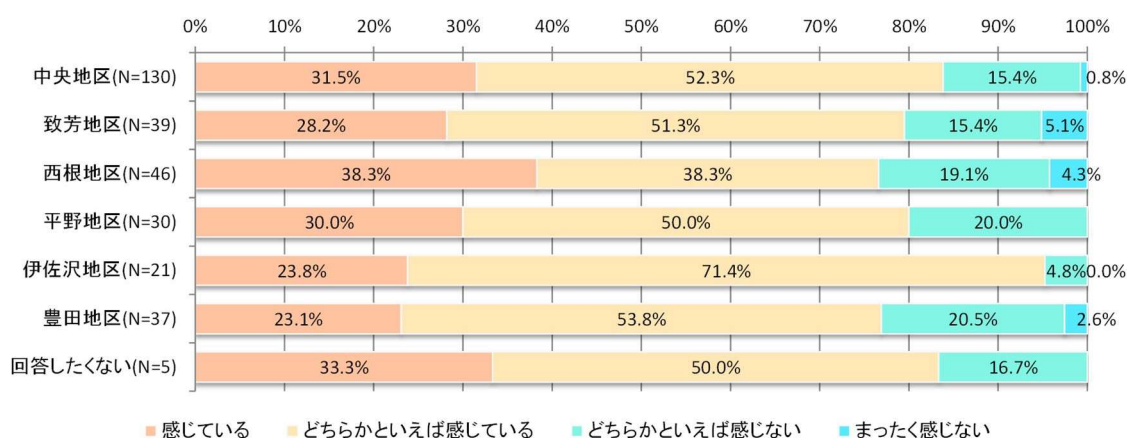


問1—1／I—2	感じている	どちらかといえば 感じている	どちらかといえば 感じない	まったく感じない
10代(N=36)	47.2%	38.9%	11.1%	2.8%
20代(N=22)	27.3%	40.9%	31.8%	0.0%
30代(N=28)	14.3%	57.1%	25.0%	3.6%
40代(N=38)	28.9%	47.4%	18.4%	5.3%
50代(N=38)	23.7%	63.2%	10.5%	2.6%
60代(N=47)	10.2%	61.2%	26.5%	2.0%
70代以上(N=96)	41.7%	49.0%	9.4%	0.0%
回答したくない(N=4)	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

【地区別】

「感じている」「どちらかといえば感じている」を合わせた割合は全地区で70%以上となっており、特に伊佐沢地区で90%を超え、次いで中央地区が80%を超えている。また、西根地区は「感じている」と回答した割合が最も高く、40%弱を占めている。

一方、「どちらかといえば感じない」「まったく感じない」を合わせた割合は、伊佐沢地区は5%未満と低い、その他の地区では20%前後となっている。



問1—1 / I—2	感じている	どちらかといえば 感じている	どちらかといえば 感じない	まったく感じない
中央地区(N=130)	31.5%	52.3%	15.4%	0.8%
致芳地区(N=39)	28.2%	51.3%	15.4%	5.1%
西根地区(N=46)	38.3%	38.3%	19.1%	4.3%
平野地区(N=30)	30.0%	50.0%	20.0%	0.0%
伊佐沢地区(N=21)	23.8%	71.4%	4.8%	0.0%
豊田地区(N=37)	23.1%	53.8%	20.5%	2.6%
回答したくない(N=5)	33.3%	50.0%	16.7%	0.0%

【問 1 - 2】それはなぜですか。理由をお聞かせください。

(問 1 - 1 で 3、4 に○をつけた方のみ)

57件中、回答があったのは49件(約86.0%)で「興味・関心がない(わからない)」といった内容が特に多い。また、市外出身であることや地域での生活期間が短いなど、地域との関わりの少なさを理由とするものも見受けられる。

その他の理由としては以下のとおりで、市民と文化財との隔たりや、情報不足があげられている。

○市民と文化財の隔たり

- ・借金だらけで市民にプラス要素なし
- ・観光と結び付けられない文化財は地域の努力だけではどうにもできない
- ・地区内の役割が多過ぎる
- ・伝統も時代に合わせて変わっていくものだが、変化を受け入れない人が多い
- ・行事や文化財の鑑賞に参加できていない
- ・愛着や誇りを感じる前に都市部の便利の良さと比べてしまい、住みにくい
- ・一般市民にとって近寄りがたい

○情報不足が原因

- ・PRが少ない
- ・他県、他市の方がいいものが多い
- ・特に著名なものはない
- ・日常的に接する機会がない
- ・長井市の風土や文化の知識を得る機会がない

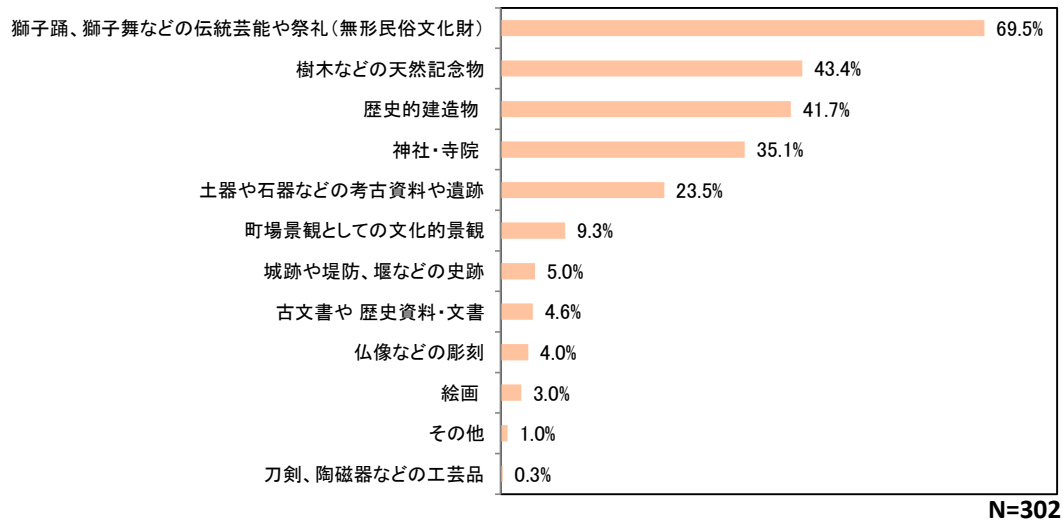
全 49 件

	性別	年代	居住地区	理由
1	10 代	男性	西根地区	思いつかない、あるとしても縄文村くらい
2	10 代	女性	中央地区	長井市の風土や文化をあまり知らない
3	10 代	男性	中央地区	歴史や風土をよく知らない
4	10 代	回答したくない	中央地区	興味ないから
5	10 代	男性	平野地区	馴染みがないから
6	20 代	女性	中央地区	まだ長井に来て3年くらいなのと正直何もないイメージがつよい・・・。
7	20 代	男性	致芳地区	知識がないから
8	20 代	女性	致芳地区	地元ではないから
9	20 代	女性	平野地区	PR が少ないから
10	20 代	男性	西根地区	あまり考えたことがない。また、他の県、市の方がいいものが多いから。
11	20 代	女性	回答したくない	居住歴が短く、長井市についてまだよく知らないから。
12	30 代	男性	平野地区	獅子舞以外の魅力をあまり感じない。
13	30 代	男性	中央地区	生まれた時から長井市にいたので、それが当たり前のような感じです。
14	30 代	女性	西根地区	興味がないから

	性別	年代	居住地区	理由
15	30代	女性	西根地区	長井に詳しくないから。見た事があまりない。
16	30代	女性	豊田地区	風土や文化と言われても、具体的に思いつくものがないため
17	30代	男性	中央地区	あまり行事や文化財の鑑賞に参加できていない。
18	30代	男性	中央地区	風土、文化と言われて、パッと思い浮かぶ物、場所がわからない。
19	40代	女性	中央地区	もともと長井出身ではないので
20	40代	女性	豊田地区	魅力が全くない
21	40代	女性	中央地区	普段、日常的に文化財などに接する機会がない。
22	40代	男性	豊田地区	長井市の風土や文化と言われても、特に思いつくものがないため。
23	40代	女性	豊田地区	市外から転入してきたので、長井市の風土や文化についてあまり分からない。
24	40代	女性	豊田地区	借金だらけで市民にプラス要素なし
25	40代	男性	致芳地区	長井市の文化財がいまいち分かっていない
26	40代	男性	西根地区	あまり知らないから
27	40代	女性	中央地区	時代は移ろいゆくものであり、観光と結び付けられない文化財は、その地域の人達の努力だけでは、どうにもできない。
28	50代	女性	中央地区	関心がない
29	50代	女性	致芳地区	幼少の頃より、あまり（ほとんど）大切さを感じていない。
30	50代	女性	豊田地区	どんな文化、文化財があるか、よく分からない
31	50代	男性	中央地区	市外出身のためか愛着を感じない
32	50代	女性	中央地区	子供の頃から住んでいないから
33	60代	男性	中央地区	特に著名なものはないと思っている
34	60代	女性	致芳地区	長井市の風土や文化の知識を得る機会がないと思う。
35	60代	女性	中央地区	県外より転居して40年以上になるが、未だに故郷という愛着がない。
36	60代	女性	豊田地区	あまり興味がないから
37	60代	男性	平野地区	地区内の役割が多過ぎる
38	60代	男性	中央地区	18才から他の地区に住み40年以上、そちらで生活したため、高校の頃はそういう事に関心が無く、父母も亡くなったため、聞ける人がいない。そもそも知識がなかった。
39	60代	女性	致芳地区	特に理由はない
40	60代	男性	豊田地区	よくわからない
41	60代	女性	平野地区	なんとなく
42	60代	男性	西根地区	興味がないから
43	60代	男性	致芳地区	伝統とか、あまり興味がない。伝統も、時代に合わせて変わっていくものと思うが変化を受け入れられない人が多い。
44	70代以上	女性	西根地区	無関心
45	70代以上	女性	西根地区	風土や文化に愛着や誇りを感じる前に、都市部の便利の良さと比べてしまい、住みにくいなと感じている。
46	70代以上	男性	西根地区	深く考えたことがなかった
47	70代以上	女性	中央地区	文化財に携わっている方は学識経験者か県・市の職員だった方が多く、私のような一般市民にとって近寄り感が感じられます。
48	70代以上	男性	伊佐沢地区	地区外からの移住と学生時代の上京、そして就職してからの転勤という状況があった為
49	70代以上	女性	中央地区	興味ない

【問 2】長井市の文化財で思いつくものにはどのような種類のものがありますか？
(当てはまるもの3つ以内)

「獅子踊、獅子舞などの伝統芸能や祭礼（無形民俗文化財）」が69.5%と最も高く、次いで「樹木などの天然記念物」の43.4%、「歴史的建造物」の41.7%となっている。



		回答数	得票率
1	歴史的建造物	126	41.7%
2	神社・寺院	106	35.1%
3	絵画	9	3.0%
4	仏像などの彫刻	12	4.0%
5	刀剣、陶磁器などの工芸品	1	0.3%
6	古文書や歴史資料・文書	14	4.6%
7	土器や石器などの考古資料や遺跡	71	23.5%
8	獅子踊、獅子舞などの伝統芸能や祭礼（無形民俗文化財）	210	69.5%
9	城跡や堤防、堰などの史跡	15	5.0%
10	樹木などの天然記念物	131	43.4%
11	町場景観としての文化的景観	28	9.3%
12	その他	3	1.0%
	回答者数	302	—

※複数回答のため、回答数の計は回答者数と一致しない。

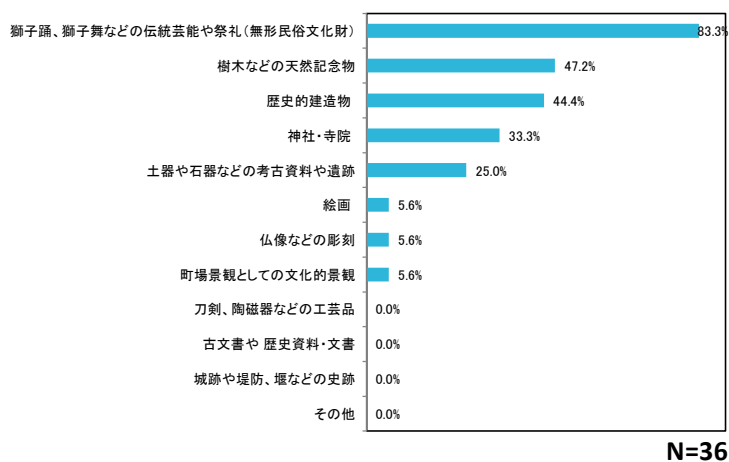
【その他の回答】

年代	性別	居住地区	理由
20代	女性	平野地区	けん玉
70代以上	男性	伊佐沢地区	久保ザクラ、別名お玉桜のお玉の墓（玉林寺内）
70代以上	女性	中央地区	三淵溪谷や三階の滝などの景観

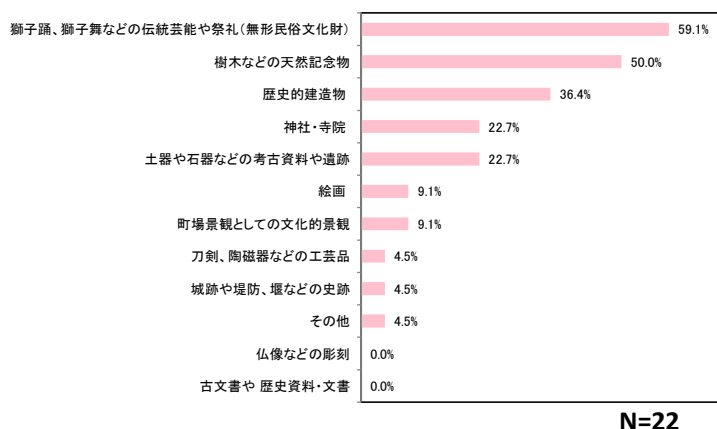
【年代別】

「獅子踊、獅子舞などの伝統芸能や祭礼（無形民俗文化財）」は全ての世代で最も高く、次いで「樹木などの天然記念物」は10代～60代、「歴史的建造物」は70代以上で高い。また、10代と20代、30代と40代、50代と60代は、それぞれ上位5位まで同じ項目を選んでおり、似通った傾向にある。

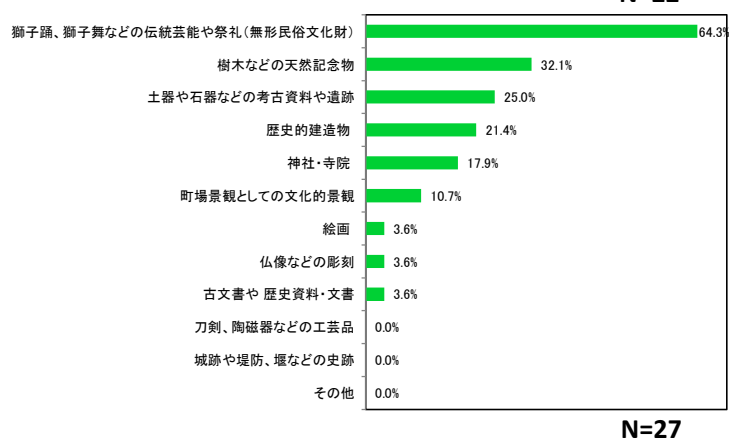
【10代】



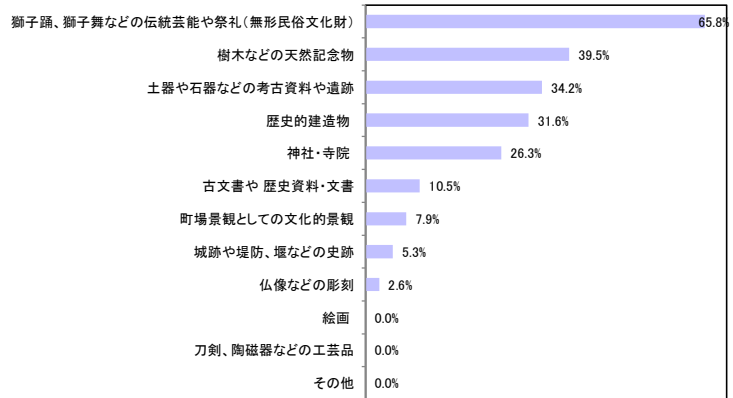
【20代】



【30代】

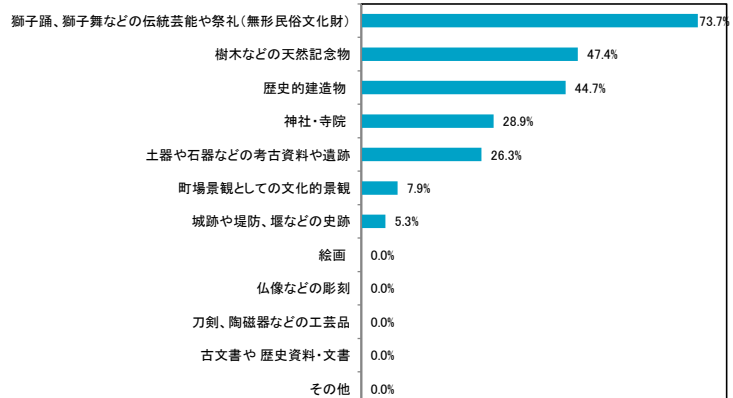


【40代】



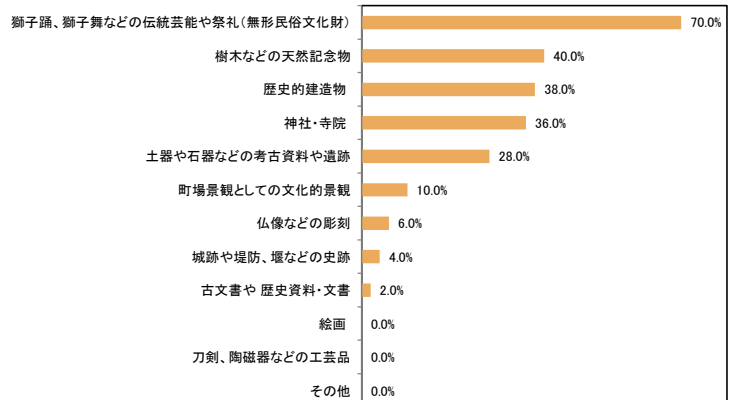
N=35

【50代】



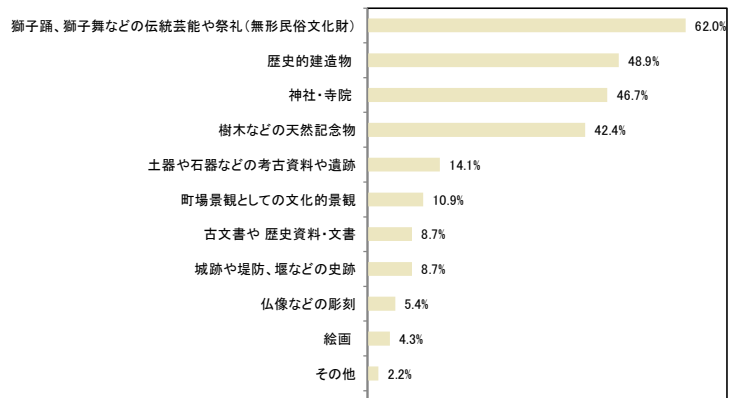
N=37

【60代】



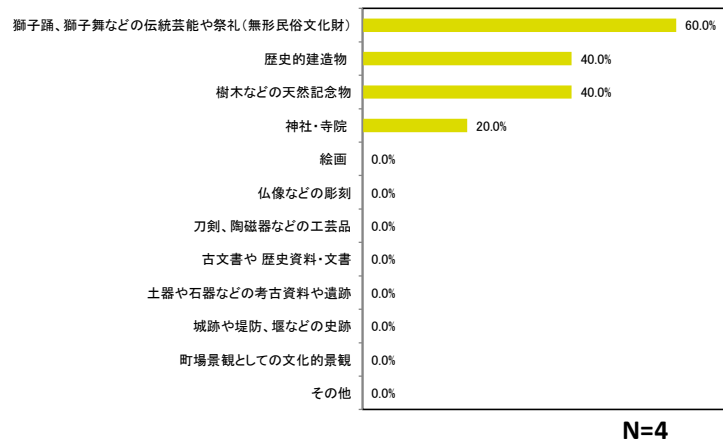
N=47

【70代】



N=92

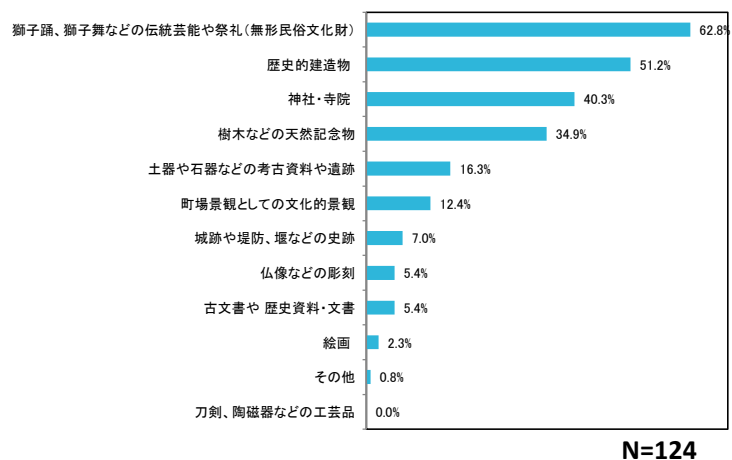
【回答したくない】



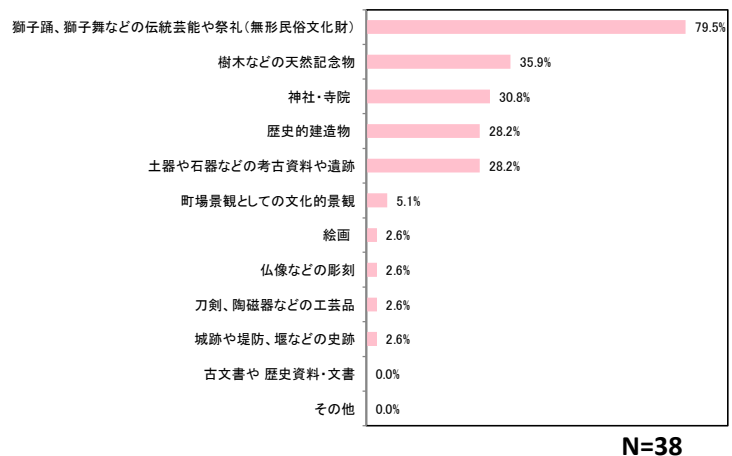
【地区別】

「獅子踊、獅子舞などの伝統芸能や祭礼（無形民俗文化財）」は全地区で最も高い。「樹木などの天然記念物」が最も高いのは、久保ザクラを有する伊佐沢地区であり、致芳地区、西根地区、平野地区、豊田地区でも、先ほどの獅子舞や獅子踊りに次ぐ割合となっている。一方、中央地区では「樹木などの天然記念物」よりも「歴史的建造物」と「神社・寺院」の割合が高く、平野地区では全体結果では7番目の「土器や石器などの考古資料や遺跡」が3番目に入るなど、地域の特色が出ている。

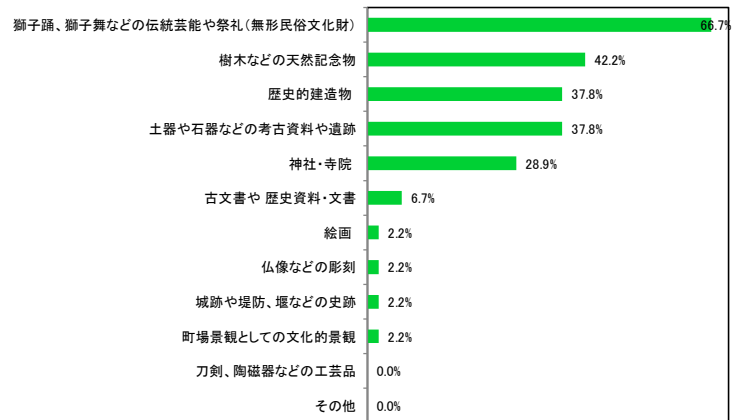
【中央】



【致芳】

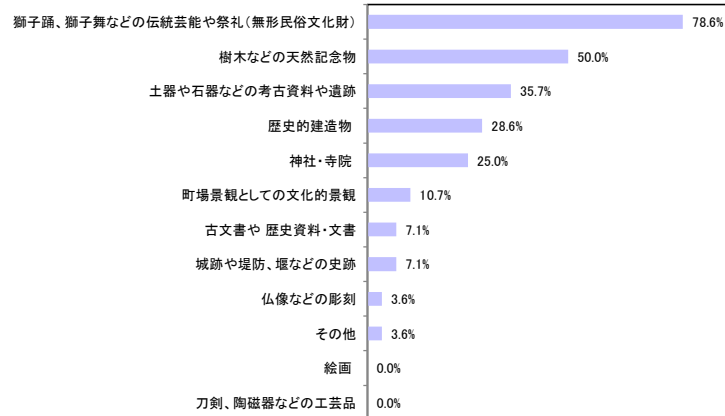


【西根】



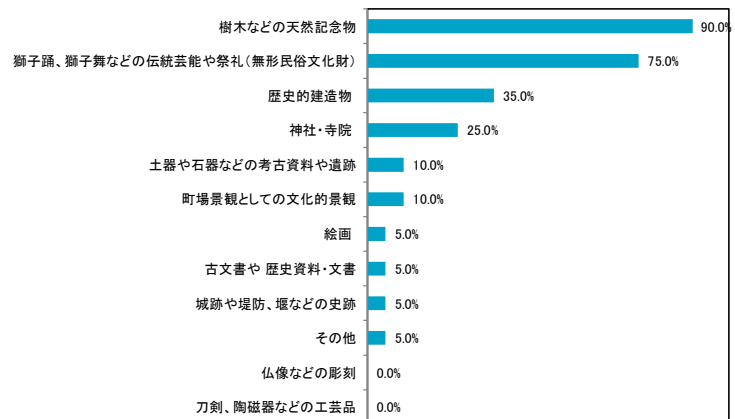
N=45

【平野】



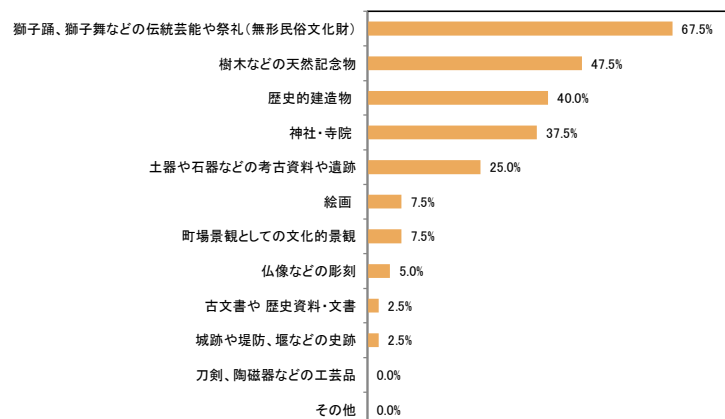
N=28

【伊佐沢】



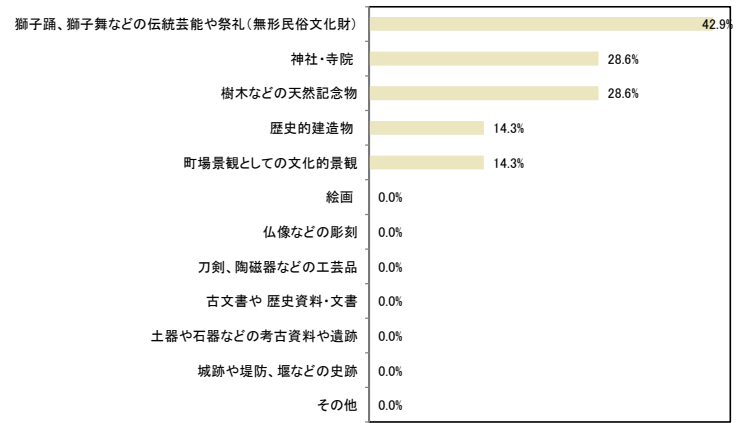
N=20

【豊田】



N=40

【回答したくない】

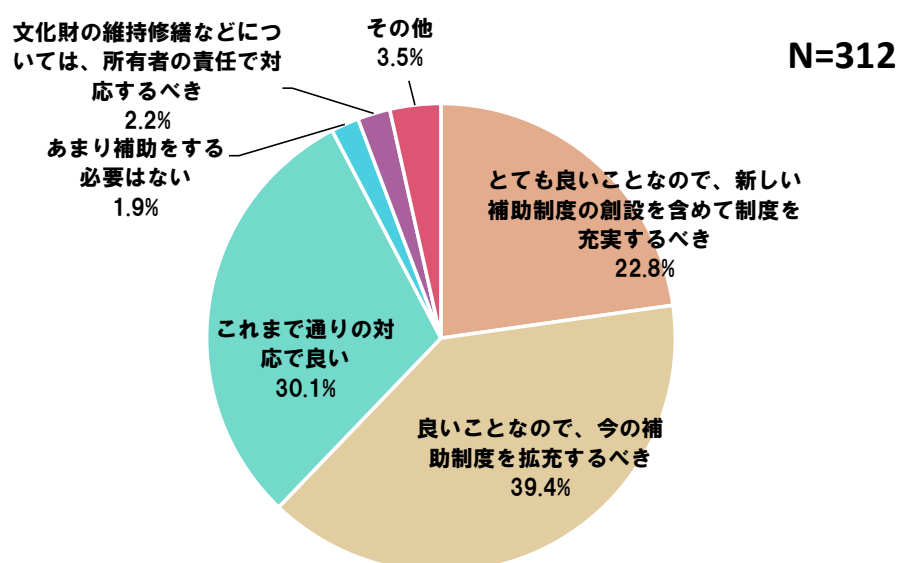


N=6

【問 3】あなたは、個人または団体が所有する指定等文化財の維持修繕等に対して、国、県、市が補助することについて、どう思いますか？

「今の補助制度を拡充するべき」が39.4%と最も高く、次いで「これまで通りの対応で良い」が30.1%、「新しい補助制度の創設を含めて制度を充実するべき」が22.8%となっている。

「今の補助制度を拡充するべき」と「新しい補助制度の創設を含めて制度を充実するべき」を合わせると62.2%となり、指定等文化財等への補助することに否定的な意見は少ない傾向にある。



		回答数	割合
1	とても良いことなので、新しい補助制度の創設を含めて制度を充実するべき	71	22.8%
2	良いことなので、今の補助制度を拡充するべき	123	39.4%
3	これまで通りの対応で良い	94	30.1%
4	あまり補助をする必要はない	6	1.9%
5	文化財の維持修繕などについては、所有者の責任で対応するべき	7	2.2%
6	その他	11	3.5%
	無回答・無効	4	—
	合計	316	100.0%

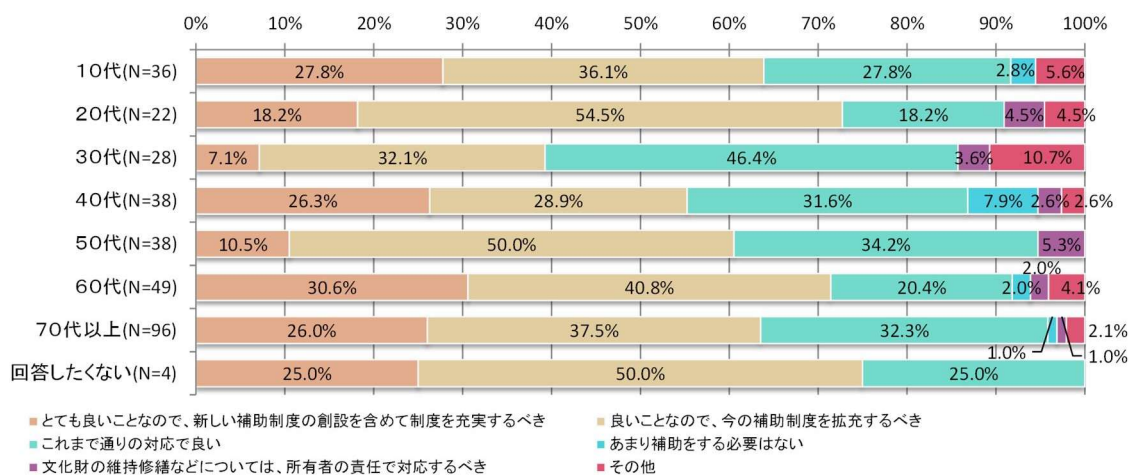
【その他の回答】

その他の回答からは、文化財に関する補助制度そのものが、市民一般に知られていないことが見受けられる。「若い人の負担も考えて保存」、「文化財に対して、知名度等でグレードや段階を分ける」といったご意見もあるほか、「補助すべき」との意見も2件ある。

年代	性別	居住地区	理由
10代	男性	西根地区	文化財を保存すべきは重要だが、人口減少（急に子供が減少する）を考えた時、負担が多くなり、若い人のためにも考えて保存しなければと思う。
10代	回答したくない	中央地区	よく分からない
20代	女性	中央地区	現在の補助制度の内容は分からないが、とても良いことなので補助をすべきことだと考える。
30代	男性	豊田地区	あまり興味はない
30代	男性	中央地区	文化財の目的が分からず、どう思うか問われてもよく分からない。
30代	男性	中央地区	その文化財に対して、知名度等でグレード分け、段階分けにして価値を付け、その価値によって支援の大小を決めるのはどうでしょう。
40代	女性	伊佐沢地区	個人もその他も維持を望むなら、補助してあげるべき
60代	男性	豊田地区	ケースバイケース
60代	女性	中央地区	今の補助制度について知らないで、今のままで満足できるのか、新しい制度を創設すべきかわからない。
70代以上	男性	中央地区	何にどれだけ補助しているのか分からないので、答えようがない。
70代以上	女性	中央地区	補助制度の内容まで分からないので選べない。

【年代別】

20代、50代は「今の補助制度を拡充すべき」がおよそ半数いる一方、30代～40代は「これまで通りの対応で良い」とする割合が高く、特に30代はその傾向が強い。

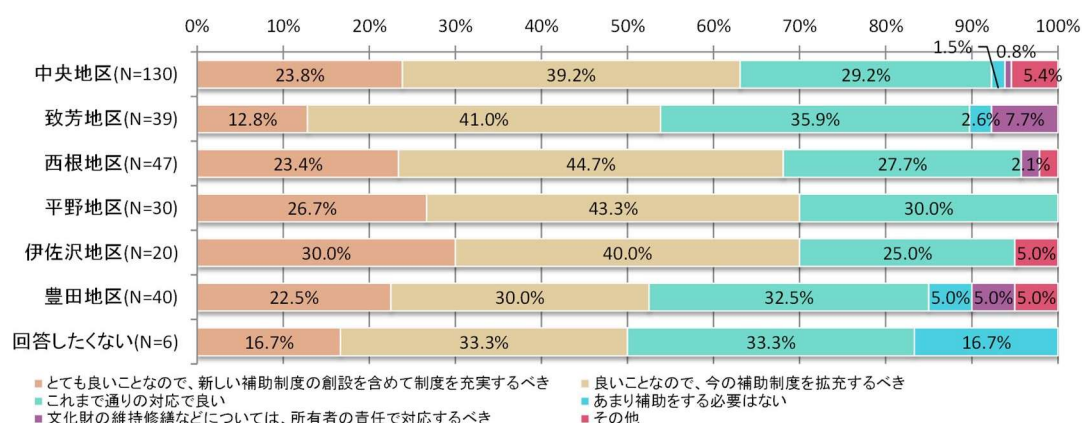


問3 / I-2	とても良いことなので、新しい補助制度の創設を含めて制度を充実すべき	良いことなので、今の補助制度を拡充すべき	これまで通りの対応で良い	あまり補助をする必要はない	文化財の維持修繕などについては、所有者の責任で対応すべき	その他
10代(N=36)	27.8%	36.1%	27.8%	2.8%	0.0%	5.6%
20代(N=22)	18.2%	54.5%	18.2%	0.0%	4.5%	4.5%
30代(N=28)	7.1%	32.1%	46.4%	0.0%	3.6%	10.7%
40代(N=38)	26.3%	28.9%	31.6%	7.9%	2.6%	2.6%
50代(N=38)	10.5%	50.0%	34.2%	0.0%	5.3%	0.0%
60代(N=49)	30.6%	40.8%	20.4%	2.0%	2.0%	4.1%
70代以上(N=96)	26.0%	37.5%	32.3%	1.0%	1.0%	2.1%
回答したくない(N=4)	25.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【地区別】

「新しい補助制度の創設を含めて制度を充実するべき」と「今の補助制度を拡充するべき」を合わせた割合は全ての地区で半数以上となっている。特に、西根地区、平野地区、伊佐沢地区は70%前後の回答があり、新制度の創設や既存制度の拡充に対して肯定的な意見が多い。

一方、豊田地区、致芳地区は50%台前半と、他地区と比較すると低い傾向にある。



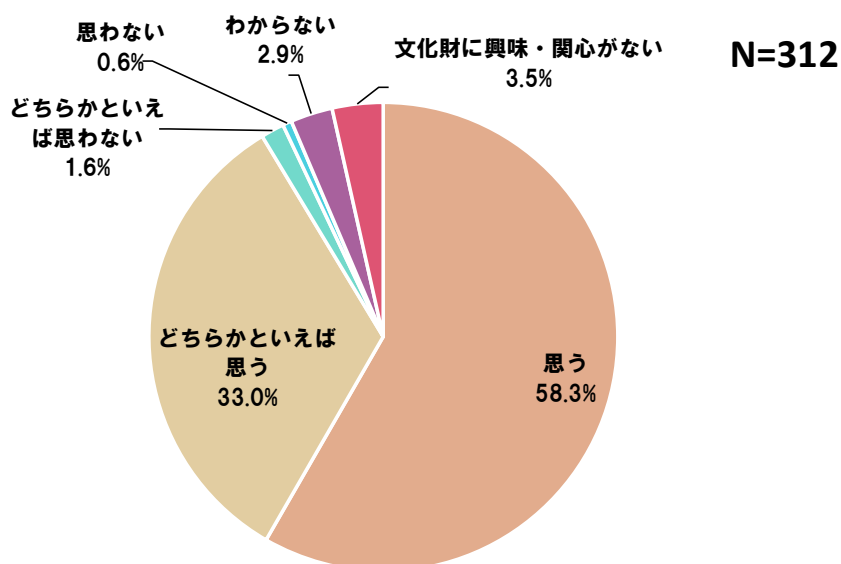
問3／ I —3	とても良いことなので、新しい補助制度の創設を含めて制度を充実するべき	良いことなので、今の補助制度を拡充するべき	これまで通りの対応で良い	あまり補助をする必要はない	文化財の維持修繕などについては、所有者の責任で対応するべき	その他
中央地区(N=130)	23.8%	39.2%	29.2%	1.5%	0.8%	5.4%
致芳地区(N=39)	12.8%	41.0%	35.9%	2.6%	7.7%	0.0%
西根地区(N=47)	23.4%	44.7%	27.7%	0.0%	2.1%	0.0%
平野地区(N=30)	26.7%	43.3%	30.0%	0.0%	0.0%	0.0%
伊佐沢地区(N=20)	30.0%	40.0%	25.0%	0.0%	0.0%	5.0%
豊田地区(N=40)	22.5%	30.0%	32.5%	5.0%	5.0%	5.0%
回答したくない(N=6)	16.7%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%

Ⅲ 文化財を守り、伝えることについて

【問４－１】文化財を守り、次世代に伝えていくことは必要だと思いますか？

「思う」が58.3%と最も高く、次いで「どちらかといえば思う」も33.0%となっている。「思う」と「どちらかといえば思う」を合わせると、91.3%が必要性感じている。

一方、「どちらかといえば思わない」や「思わない」「わからない」「文化財に興味・関心がない」という意見を合わせると8.6%である。

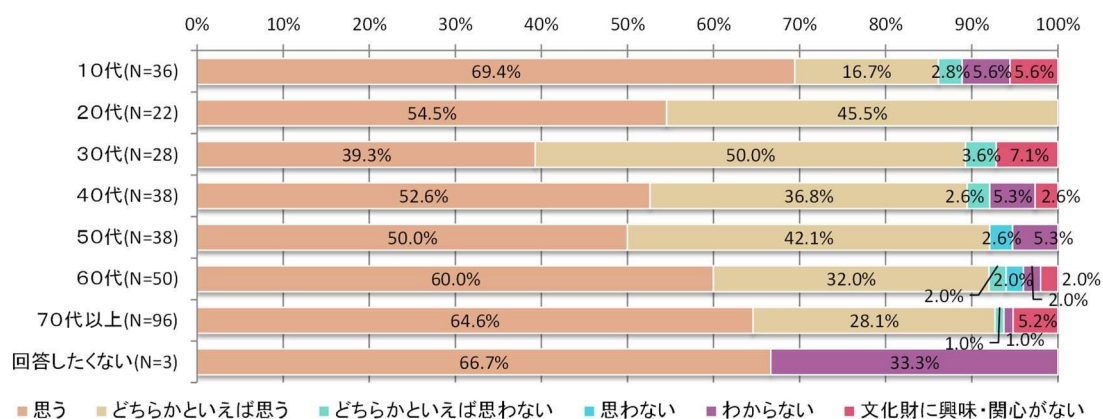


		回答数	割合
1	思う	182	58.3%
2	どちらかといえば思う	103	33.0%
3	どちらかといえば思わない	5	1.6%
4	思わない	2	0.6%
5	わからない	9	2.9%
6	文化財に興味・関心がない	11	3.5%
	無回答・無効	4	—
	合計	316	100.0%

【年代別】

「思う」と答えた割合が最も高いのは10代の69.4%、次いで70代以上の64.6%、60代の60.0%となっており、60%以上を占めている。また、20代は長井市への愛着や積極的な補助拡大については、他の世代と比較してやや消極的な結果だったが、文化財を守ること、次世代に伝えていくことに対しては否定的な意見が無いことから、文化財の重要性を認識していると思われる。

あまり関心のないと思われる「どちらかといえば思わない」や「思わない」「わからない」「文化財に興味・関心がない」は、20代以外の世代でほぼ同程度の回答があったが、10%前後に留まっている。

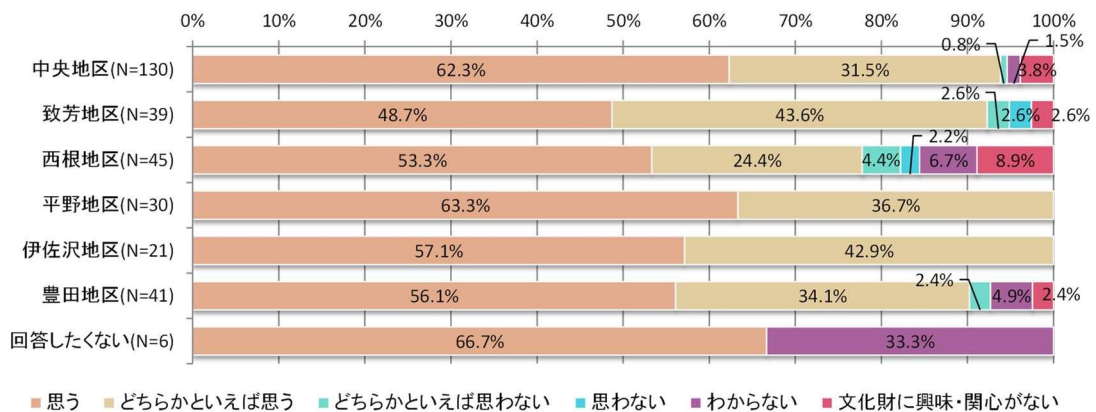


問4—1／I—2	思う	どちらかとい えば思う	どちらかとい えば思わない	思わない	わからない	文化財に 興味・関心 がない
10代(N=36)	69.4%	16.7%	2.8%	0.0%	5.6%	5.6%
20代(N=22)	54.5%	45.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30代(N=28)	39.3%	50.0%	3.6%	0.0%	0.0%	7.1%
40代(N=38)	52.6%	36.8%	2.6%	0.0%	5.3%	2.6%
50代(N=38)	50.0%	42.1%	0.0%	2.6%	5.3%	0.0%
60代(N=50)	60.0%	32.0%	0.0%	2.0%	2.0%	2.0%
70代以上(N=96)	64.6%	28.1%	1.0%	0.0%	1.0%	5.2%
回答したくない(N=3)	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%

【地区別】

「思う」「どちらかといえば思う」を合わせた割合は全地区で70%以上となっており、特に平野地区、伊佐沢地区は100%で非常に関心が高い。また、「感じている」と回答した割合が最も高い地区は、平野地区の63.3%、次いで中央地区の62.3%だった。

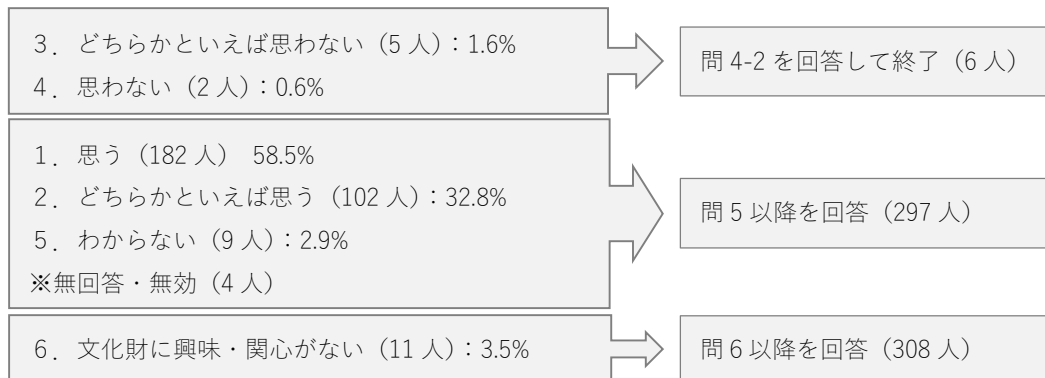
一方、「文化財に興味・関心がない」と答えた割合は、西根地区で8.9%とやや高く、「どちらかといえば思わない」「思わない」も合わせると15.5%となっており、文化財への関心が低くなっている。



問4—1／I—3	思う	どちらかとい えば思う	どちらかとい えば 思わない	思わない	わからない	文化財に 興味・関心が ない
中央地区(N=130)	62.3%	31.5%	0.8%	0.0%	1.5%	3.8%
致芳地区(N=39)	48.7%	43.6%	2.6%	2.6%	0.0%	2.6%
西根地区(N=45)	53.3%	24.4%	4.4%	2.2%	6.7%	8.9%
平野地区(N=30)	63.3%	36.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
伊佐沢地区(N=21)	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
豊田地区(N=41)	56.1%	34.1%	2.4%	0.0%	4.9%	2.4%
回答したくない(N=6)	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%

※問4－2以降の回答について

問4-1の回答に対して、3もしくは4と回答した人は問4-2を回答して終了する。
1、2、5のいずれかを回答した人は問5へ、6と回答した人は問6へ分岐する。



【問４－２】それはなぜですか。理由をお聞かせください。

(問４－１で３、４に○をつけた方のみ)

6件中、回答があったのは5件で、興味がない・愛着を感じないといった内容が3件あるほか、文化財を残すことで、次の世代への負担が大きくなることを心配する声も2件あった。

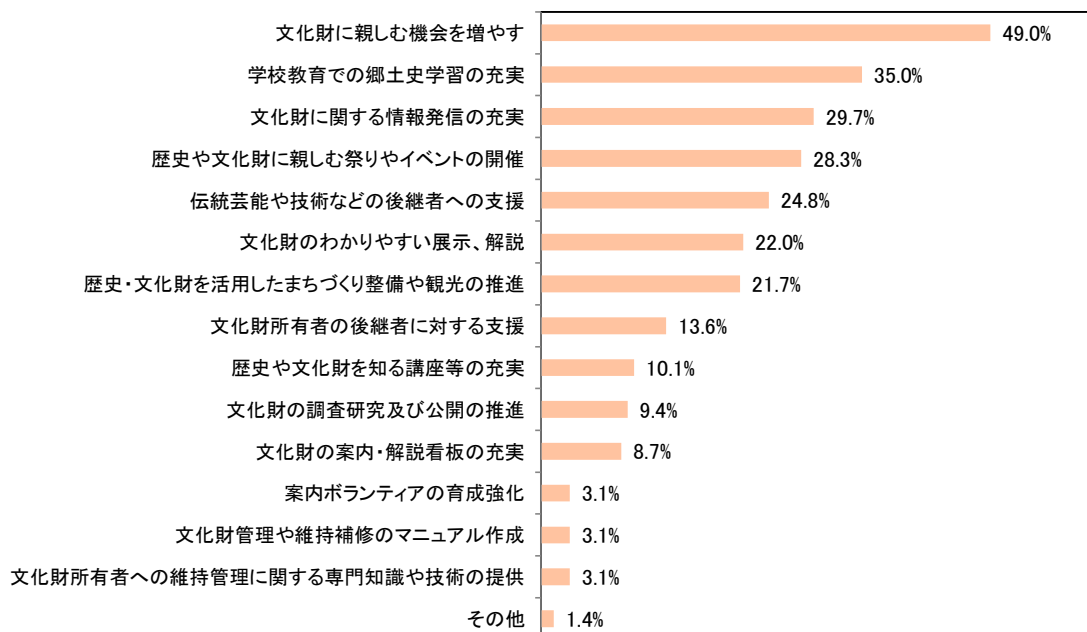
全5件

性別	年代	居住地区	理由
女性	50代	致芳地区	愛着を感じていない。
女性	40代	豊田地区	長井市に特別に思いがない。
男性	60代	中央地区	遺したところで次世代の人には迷惑では？ 維持管理も誰が引き継ぐ？
男性	60代	西根地区	興味がない。
女性	70代以上	致芳地区	年月が経つにつれて負担が大きくなる。デジタル化して残すとか、（文化財保存の）経過が判明したら物はいらないと思う。

【問 5】長井市の文化財を守り、次の世代に伝えていくために、どのようなことに取り組むべきだと思いますか？

(問4-1で1、2、5に○をつけた方のみ、3つ以内)

「文化財に親しむ機会を増やす」が49.0%と最も高く、次いで「学校教育での郷土史学習の充実」が35.0%、「文化財に関する情報発信の充実」が29.7%となっている。



N=286

		回答数	得票率
1	文化財に親しむ機会を増やす	140	49.0%
2	文化財の調査研究及び公開の推進	27	9.4%
3	歴史や文化財を知る講座等の充実	29	10.1%
4	文化財に関する情報発信の充実	85	29.7%
5	文化財のわかりやすい展示、解説	63	22.0%
6	歴史や文化財に親しむ祭りやイベントの開催	81	28.3%
7	案内ボランティアの育成強化	9	3.1%
8	文化財の案内・解説看板の充実	25	8.7%
9	学校教育での郷土史学習の充実	100	35.0%
10	伝統芸能や技術などの後継者への支援	71	24.8%
11	文化財所有者の後継者に対する支援	39	13.6%
12	文化財管理や維持補修のマニュアル作成	9	3.1%
13	文化財所有者への維持管理に関する専門知識や技術の提供	9	3.1%
14	歴史・文化財を活用したまちづくり整備や観光の推進	62	21.7%
15	その他	4	1.4%
	回答者数	286	—

※複数回答のため、回答数の計は回答者数と一致しない。また4-1「無回答」も含まれている。

【その他の回答】

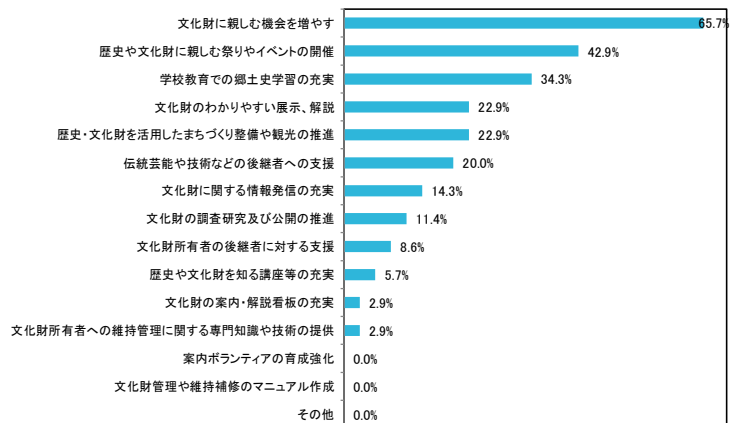
全 3 件

性別	年代	居住地区	理由
男性	60 代	豊田地区	・文化財に日常的に触れられる実効的かつ斬新な（他地区にない）環境の構築 ・身体的文化資本を幼少期から育める環境づくり（人材育成とも絡めて）※原文は人材ではなく“人財”
男性	70 代以上	伊佐沢地区	地質学者、樹木医、古文書解読者等の専門家のアドバイス ◎特に樹木医は複数の医師のご意見を
女性	70 代以上	豊田地区	わかりません

【年代別】

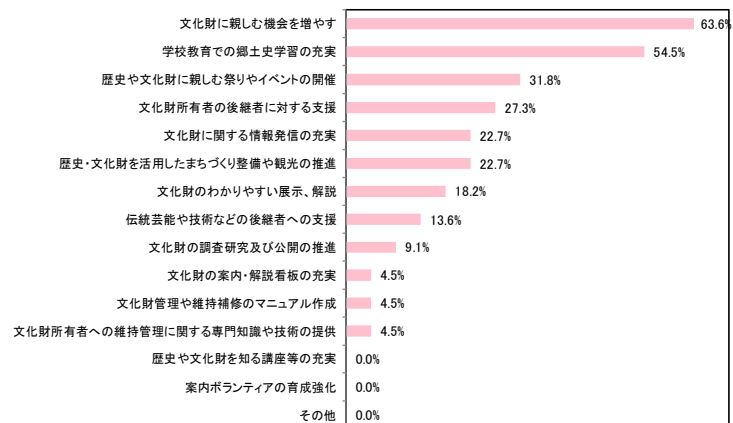
「文化財に親しむ機会を増やす」は10代から40代、70代以上で最も高く、幅広い世代の理解を得られている。「学校教育での郷土史学習の充実」は50代では最も高く、20代の50%以上、60代の約30%に選ばれている。「伝統芸能や技術などの後継者への支援」が最も高いのは60代で、30代でも35%弱となっている。

【10 代】



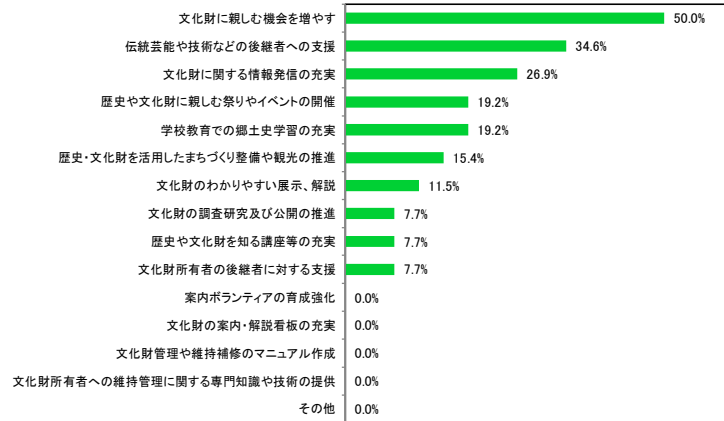
N=35

【20 代】



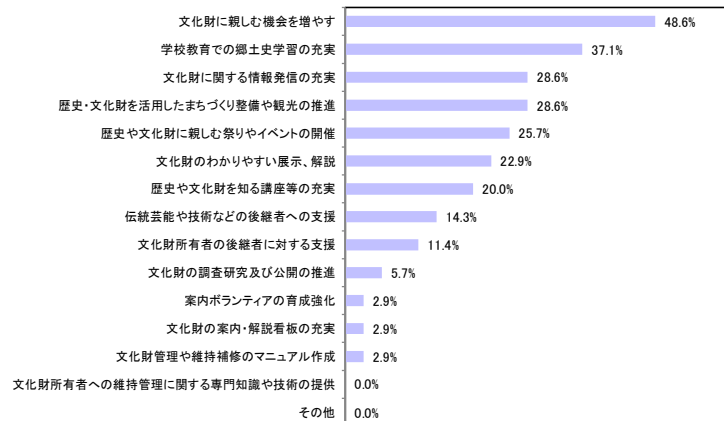
N=22

【30代】



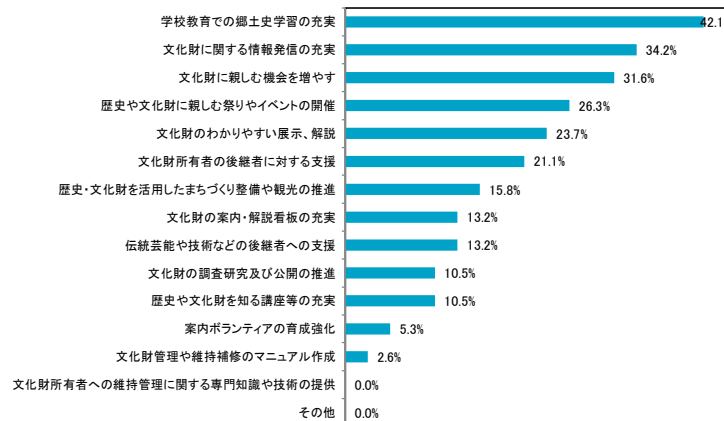
N=26

【40代】



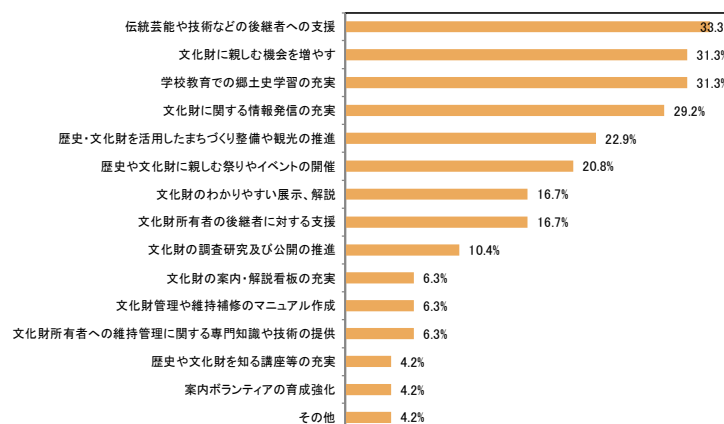
N=35

【50代】



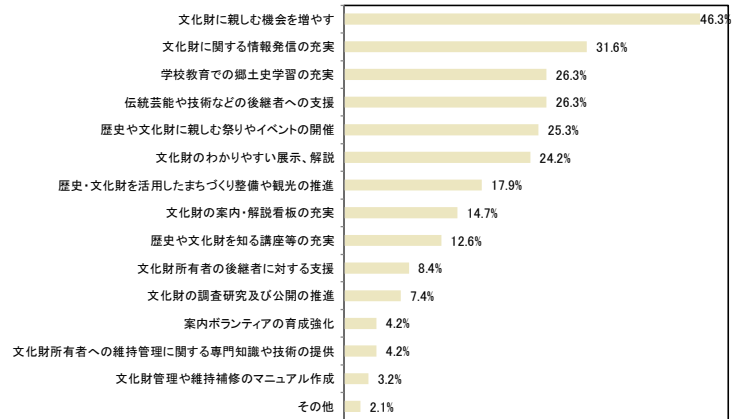
N=38

【60代】



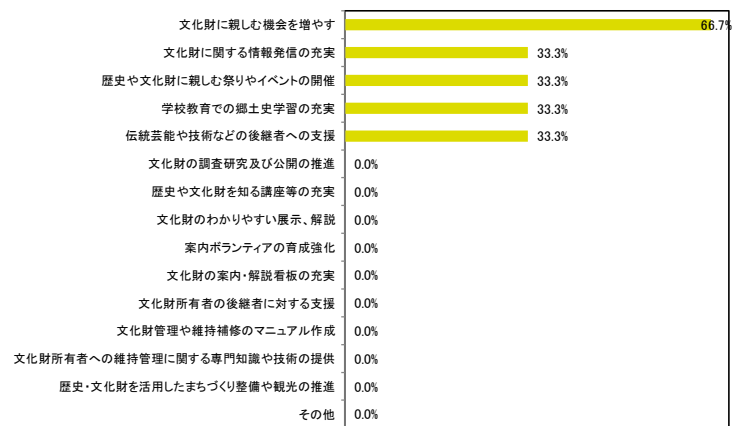
N=48

【70代】



N=95

【回答したくない】



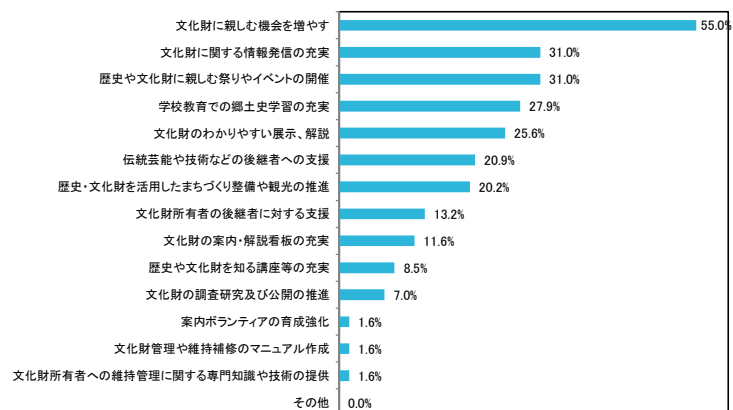
N=3

【地区別】

「文化財に親しむ機会を増やす」が中央地区、西根地区、豊田地区で最も高く、特に中央地区は55%を占めている。中央地区、西根地区に共通するものとして「祭りやイベントの開催」「情報発信」の割合が高いことがあげられる。

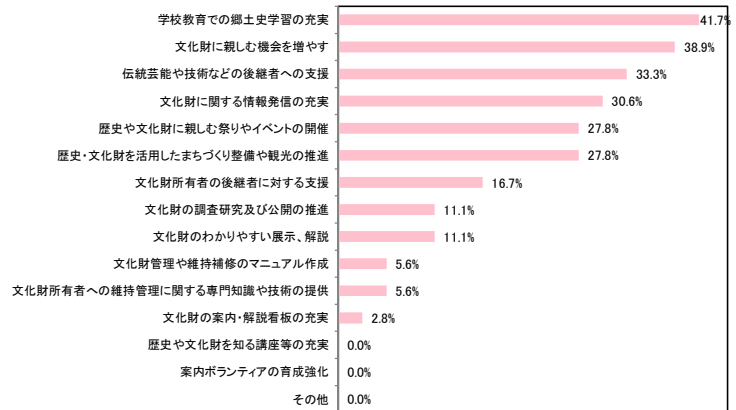
「学校教育での郷土史学習の充実」は致芳地区、平野地区、伊佐沢地区で最も高く、次いで致芳地区では「伝統芸能や技術の後継」、平野地区は「文化財を活用したまちづくり整備や観光の推進」、伊佐沢地区は「イベントの開催」が高くなっている。

【中央】



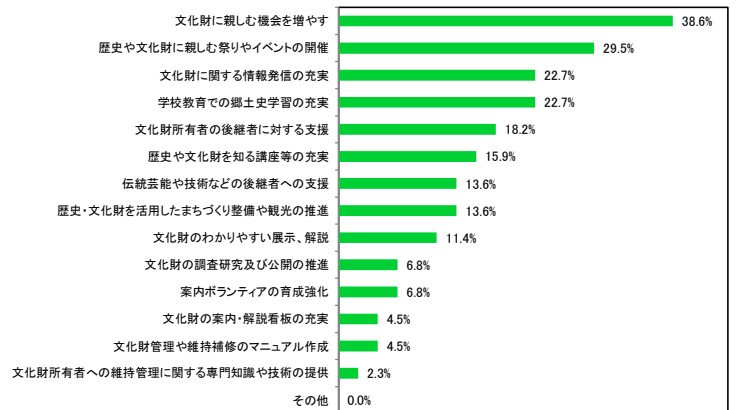
N=129

【致芳】



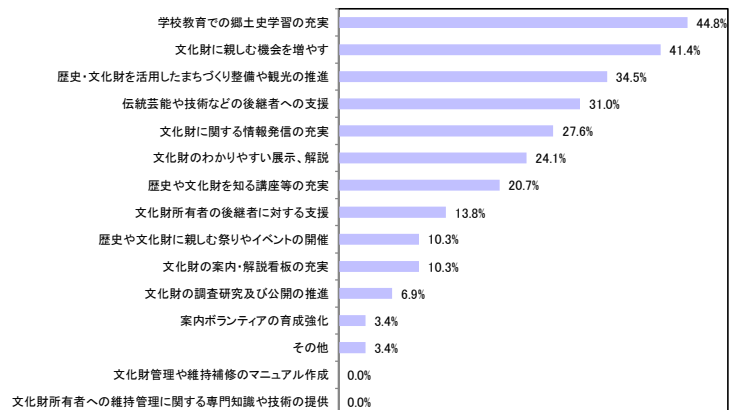
N=36

【西根】



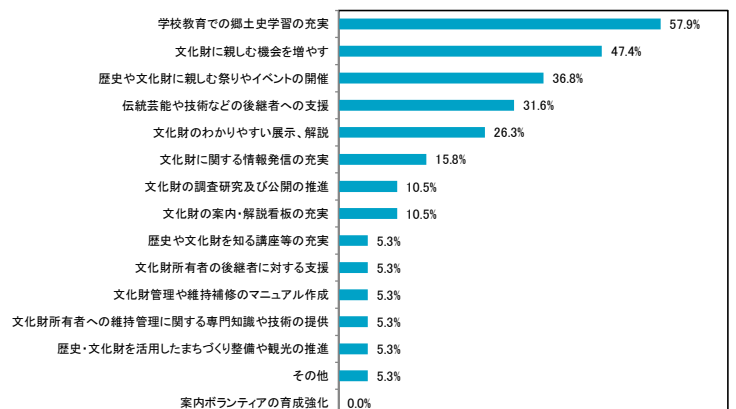
N=44

【平野】



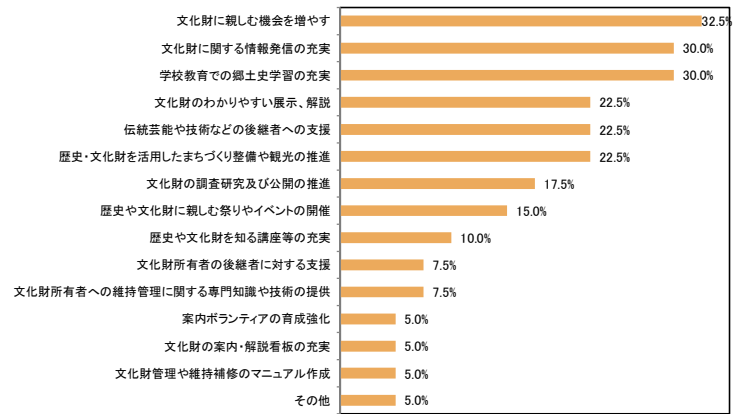
N=29

【伊佐沢】



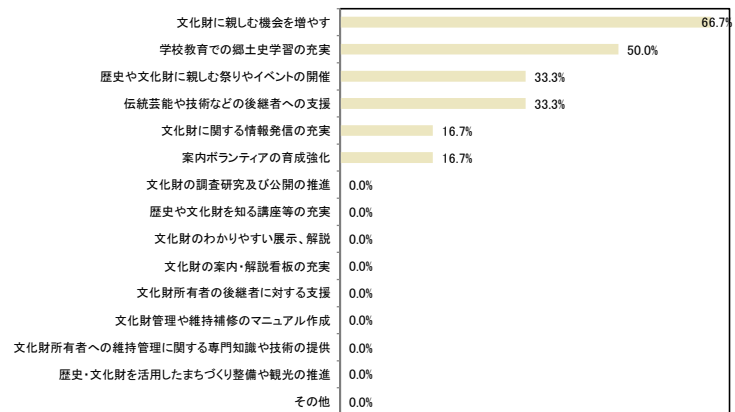
N=19

【豊田】



N=40

【回答したくない】

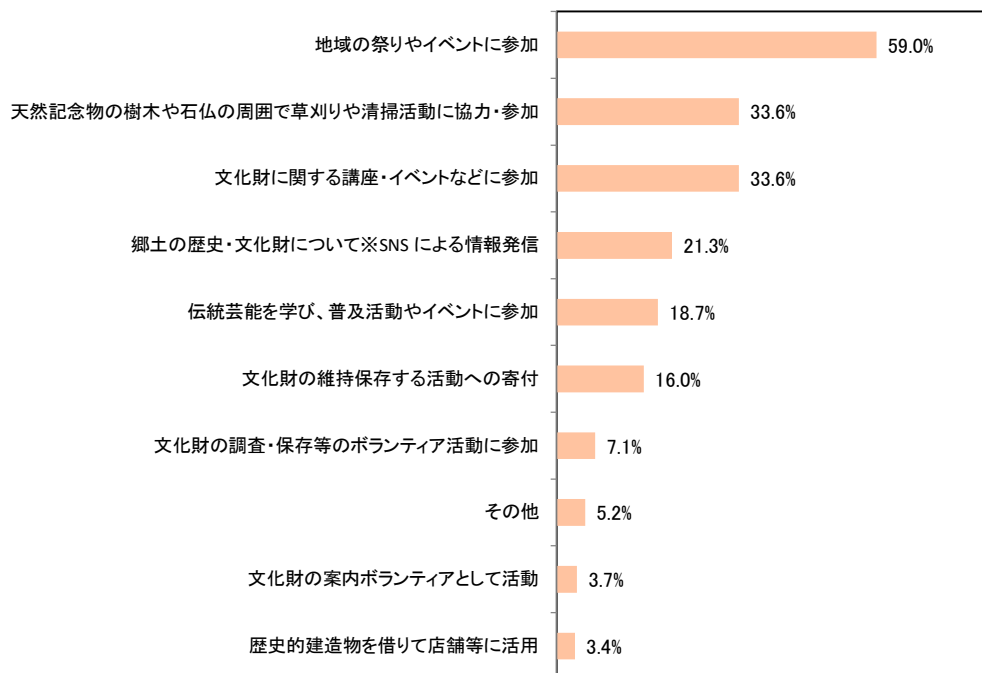


N=6

【問 6】文化財の保存・継承に向けてご自身が協力できることとして、どんなことが考えられますか？

(当てはまるもの3つ以内)

「地域の祭りやイベントに参加」が59.0%と最も高く、次いで「天然記念物の樹木や石仏の周囲で草刈りや清掃活動に協力・参加」と「文化財に関する講座・イベントなどに参加」が33.6%となっている。



N=268

		回答数	得票率
1	天然記念物の樹木や石仏の周囲で草刈りや清掃活動に協力・参加	90	33.6%
2	文化財に関する講座・イベントなどに参加	90	33.6%
3	伝統芸能を学び、普及活動やイベントに参加	50	18.7%
4	文化財の維持保存する活動への寄付	43	16.0%
5	文化財の案内ボランティアとして活動	10	3.7%
6	地域の祭りやイベントに参加	158	59.0%
7	文化財の調査・保存等のボランティア活動に参加	19	7.1%
8	歴史的建造物を借りて店舗等に活用	9	3.4%
9	郷土の歴史・文化財について※SNSによる情報発信	57	21.3%
10	その他	14	5.2%
	回答者数	268	—

※複数回答のため、回答数の計は回答者数と一致しない。

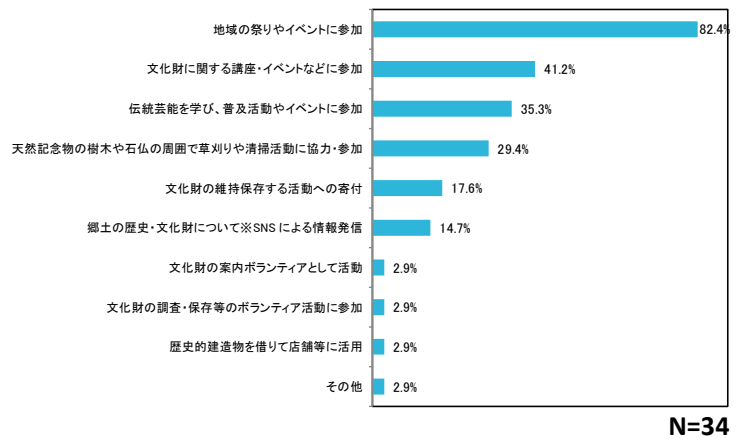
【その他の回答】

その他14件中、「文化財の保存、継承についての調査への協力」が1件あるほかは、「わからない」「出来ない」といった意見が多数ある。

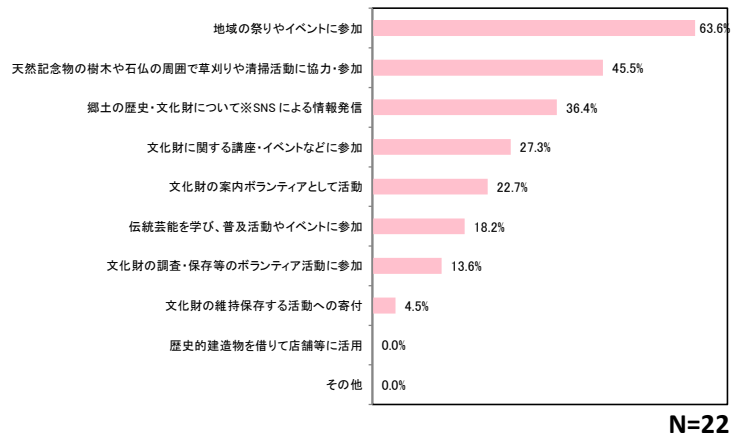
【年代別】

「地域の祭りやイベントに参加」は全ての世代で最も高い。次いで高い「天然記念物の樹木や石仏の周囲で草刈りや清掃活動に協力・参加」は、20代、50代、70代以上に、「文化財に関する講座・イベントなどに参加」は10代、40代、60代に多く選ばれており、20代から50代では「郷土の歴史・文化財について※SNSによる情報発信」をあげる割合が少なからずいる。

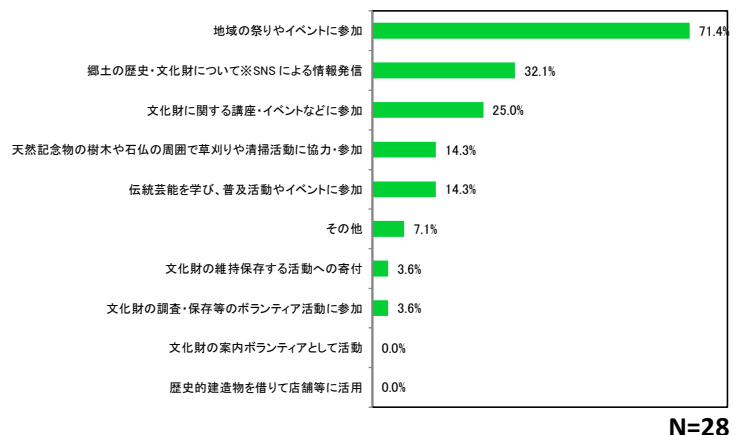
【10代】



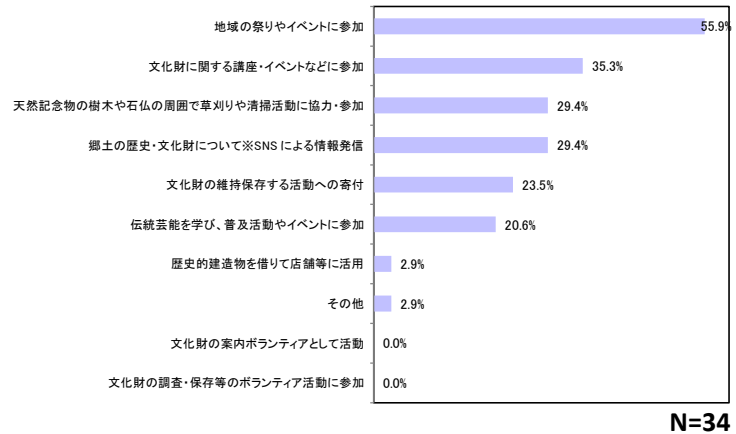
【20代】



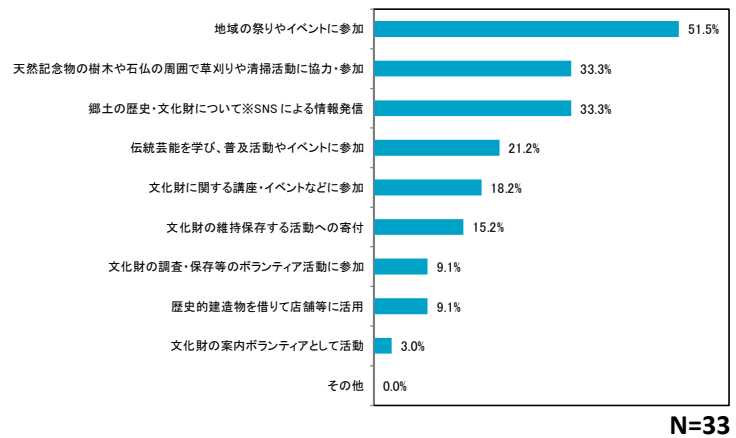
【30代】



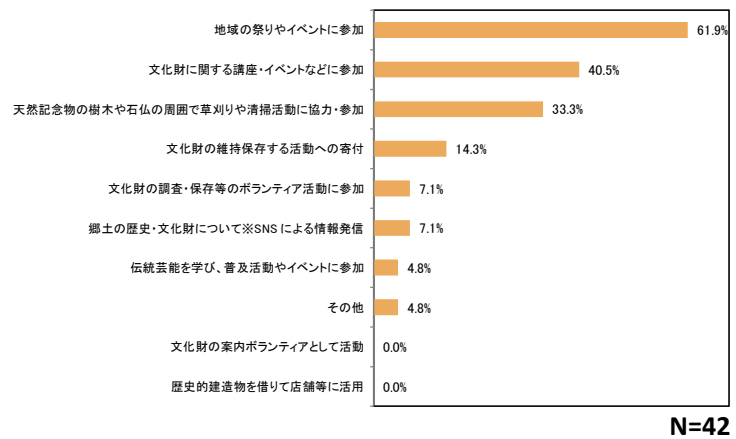
【40 代】



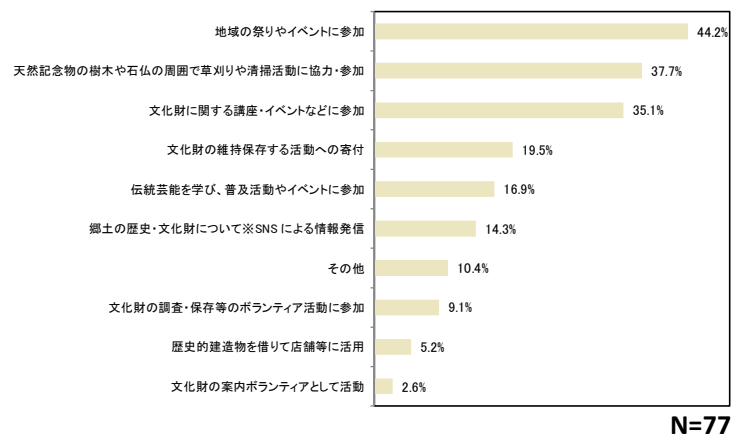
【50 代】



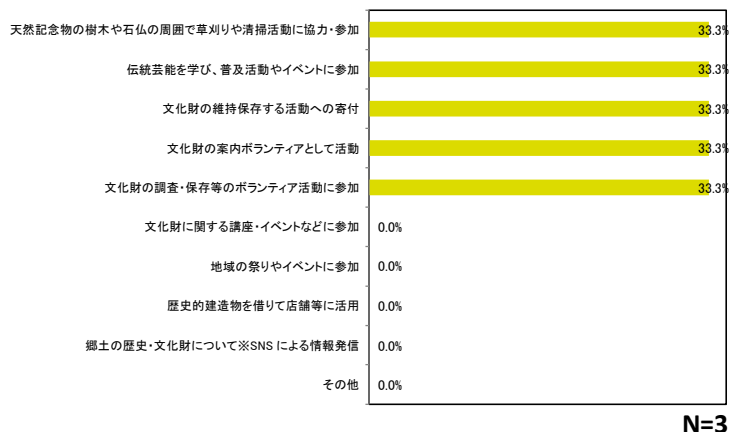
【60 代】



【70 代以上】



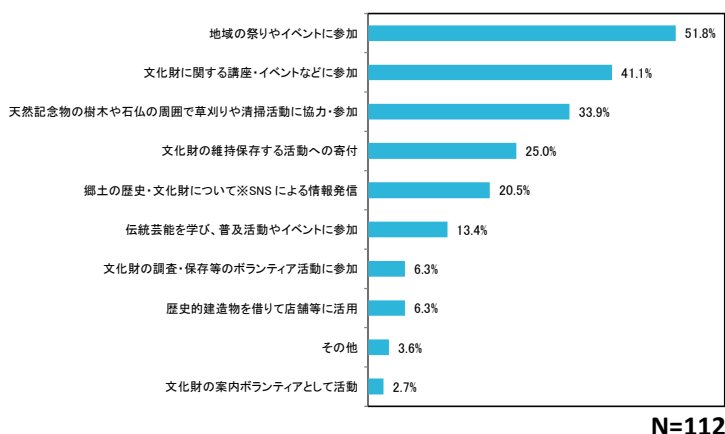
【回答したくない】



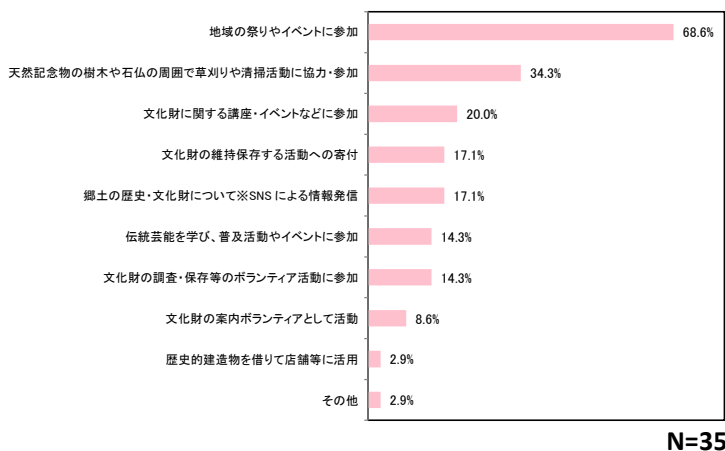
【地区別】

「地域の祭りやイベントに参加」は、各地区で最も高い割合となっている。次いで致芳地区、西根地区、平野地区では「天然記念物の樹木や石仏の周囲で草刈りや清掃活動に協力・参加」、中央地区、豊田地区では「文化財に関する講座・イベントなどに参加」、伊佐沢地区では「伝統芸能を学び、普及活動やイベントに参加」となっている。

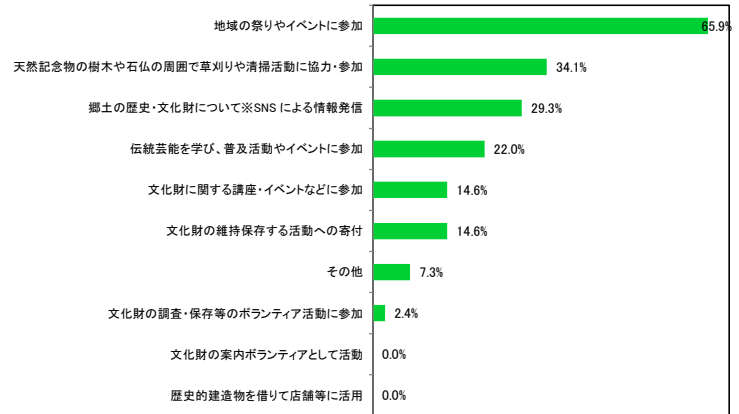
【中央】



【致芳】

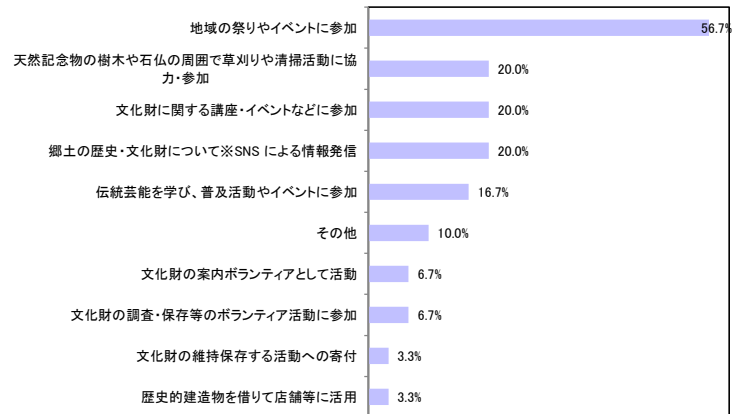


【西根】



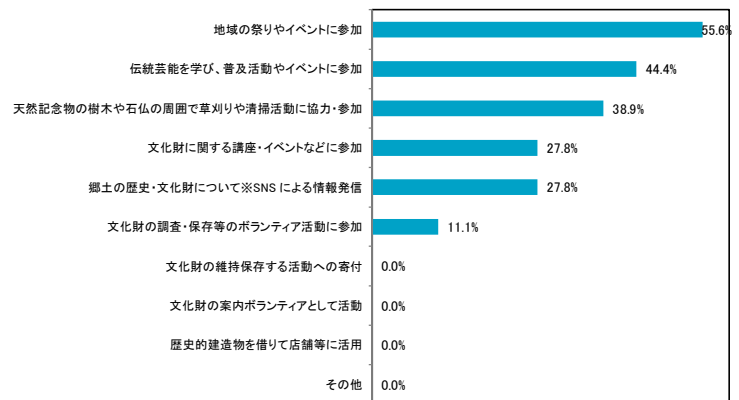
N=41

【平野】



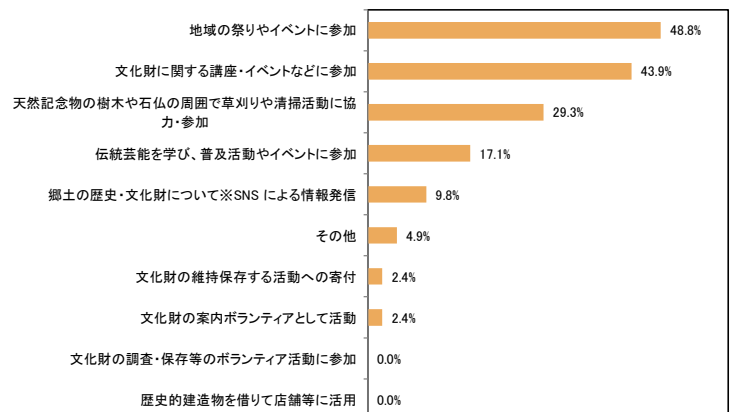
N=26

【伊佐沢】



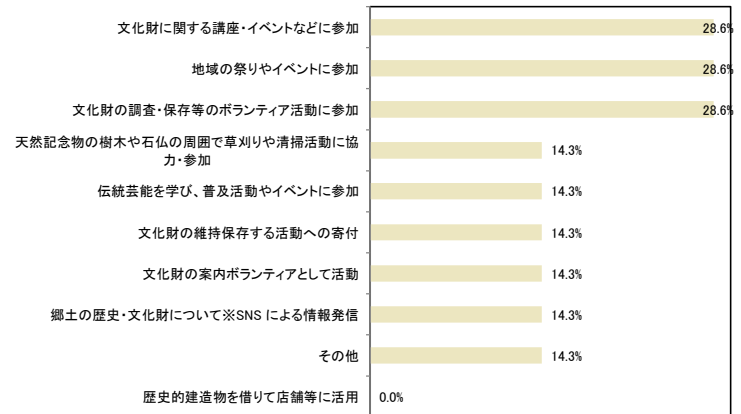
N=18

【豊田】



N=36

【回答したくない】

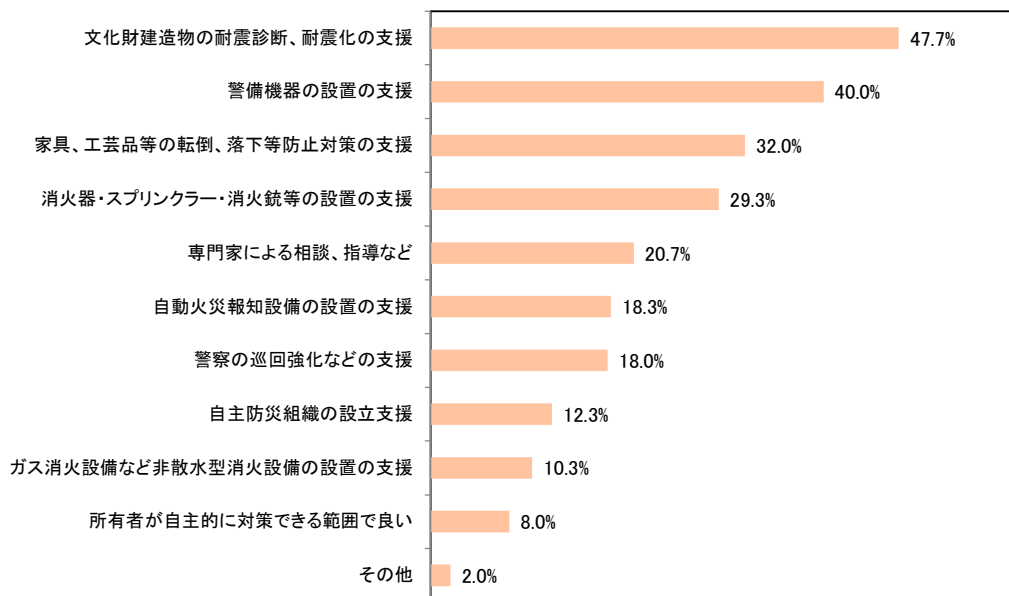


N=6

【問 7】平成23年3月の東日本大震災や平成28年4月の熊本地震、令和6年1月の能登半島地震など、近年、災害によって、人だけでなく文化財が被災することが増えています。また靖国神社の標柱に落書きがされるなど、近年、文化財のき損や盗難なども増えてきています。
あなたは、文化財の防災・防犯について、どんな対応が必要だと思いますか？

(当てはまるもの3つ以内)

「文化財建造物の耐震診断、耐震化の支援」が47.7%と最も高く、次いで「警備機器の設置の支援」が40.0%、「家具、工芸品等の転倒、落下等防止対策の支援」が32.0%となっている。



N=300

		回答数	得票率
1	家具、工芸品等の転倒、落下等防止対策の支援	96	32.0%
2	文化財建造物の耐震診断、耐震化の支援	143	47.7%
3	自主防災組織の設立支援	37	12.3%
4	自動火災報知設備の設置の支援	55	18.3%
5	消火器・スプリンクラー・消火銃等の設置の支援	88	29.3%
6	ガス消火設備など非散水型消火設備の設置の支援	31	10.3%
7	警備機器の設置の支援	120	40.0%
8	警察の巡回強化などの支援	54	18.0%
9	専門家による相談、指導など	62	20.7%
10	所有者が自主的に対策できる範囲で良い	24	8.0%
11	その他	6	2.0%
	回答者数	300	—

※複数回答のため、回答数の計は回答者数と一致しない。

【その他の回答】

「写真など資料の保存を計画的に行う」や「まず文書等を揃えてから保存修復を進める」といった保存方法に関する意見、「警備の巡回強化などの支援」といった防犯対策に関する意見などがあげられている。

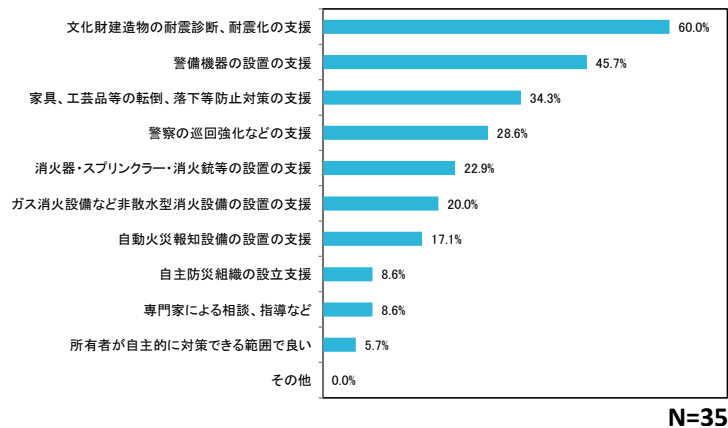
全 6 件

年代	性別	居住地区	理由
30 代	男性	中央地区	何にどんな対応をしているのか知らない
40 代	女性	豊田地区	自然災害や人的被害が起こる前提で、写真など資料の保存を計画的に行う。
70 代以上	男性	中央地区	警備の巡回強化などの支援
70 代以上	男性	豊田地区	現況（状）保存には予算もあるでしょうし、大変です。文書等をまずは揃えておくことが一番で、次に補修等へ進めたらいいのかと。本体が壊れたら何もない！では手当の方策がなくなります。
70 代以上	女性	中央地区	水害などによる道路の確保、その場に行くことが困難になることは惜しい。
70 代以上	女性	豊田地区	困ったなあと思うだけで、知恵が浮かびません。

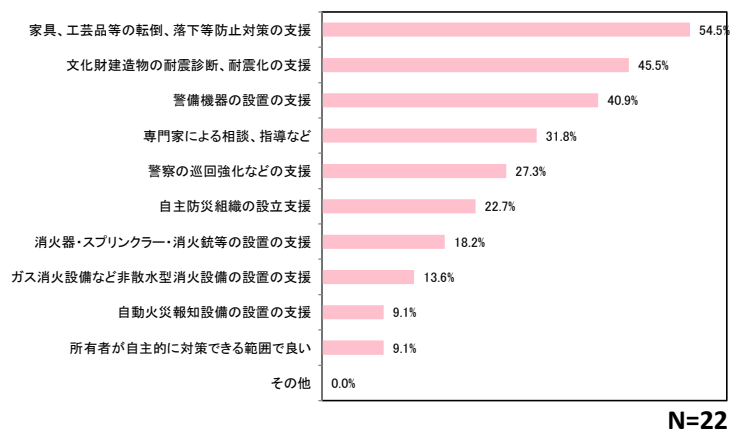
【年代別】

「文化財建造物の耐震診断、耐震化の支援」は10代、30代、50代、70代以上で最も高い割合を占めている。次いで「警備機器の設置の支援」は40代、60代で最も高く、他世代でも高い割合となっている。家具、工芸品等の転倒、落下等防止対策の支援」は20代で最も高く、50%を超えている。

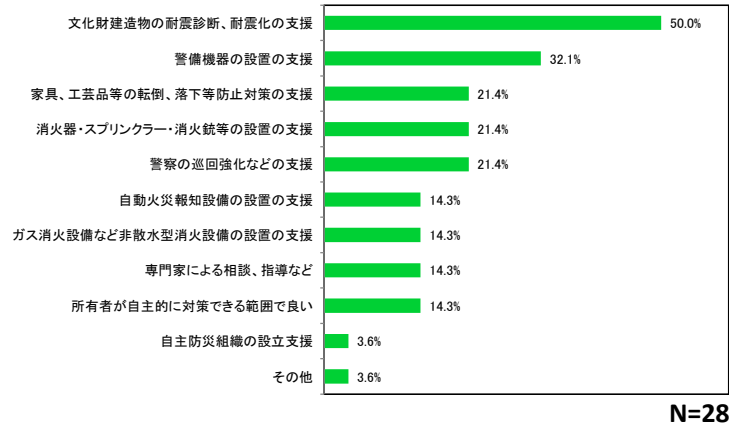
【10 代】



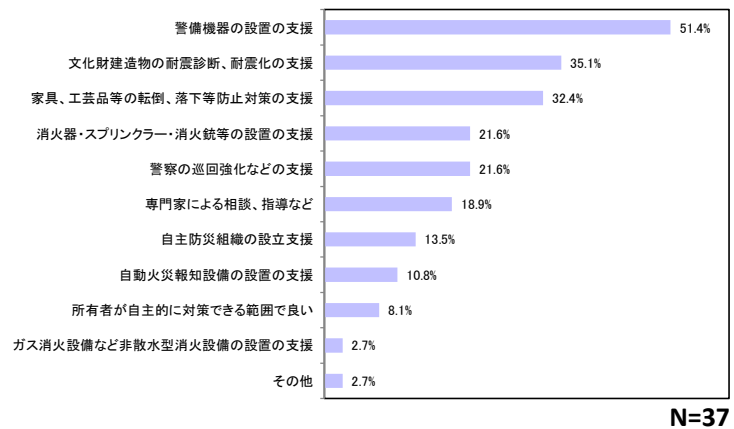
【20 代】



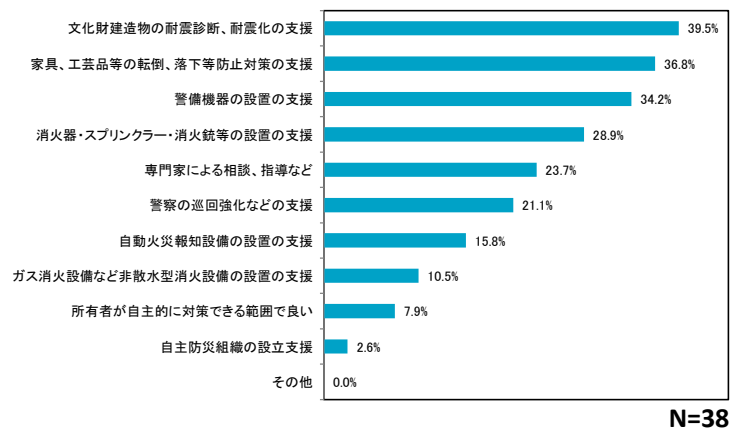
【30代】



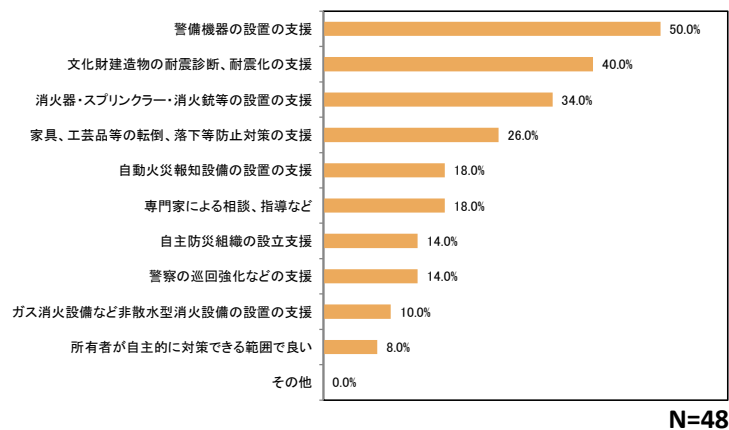
【40代】



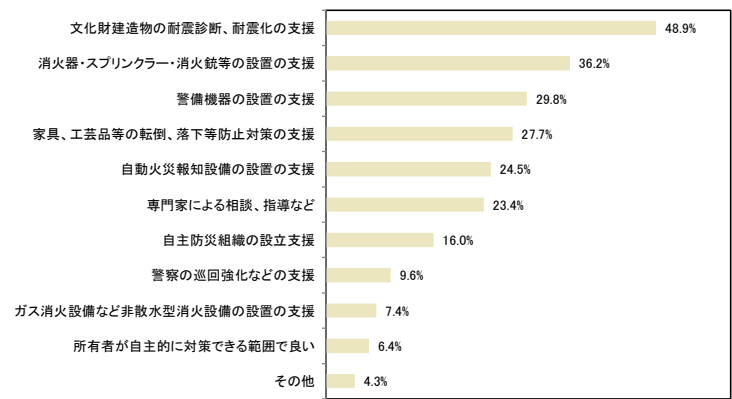
【50代】



【60代】

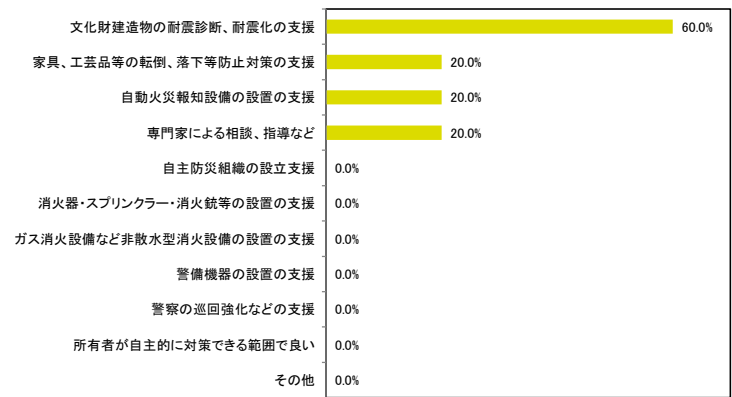


【70 代】



N=94

【回答したくない】



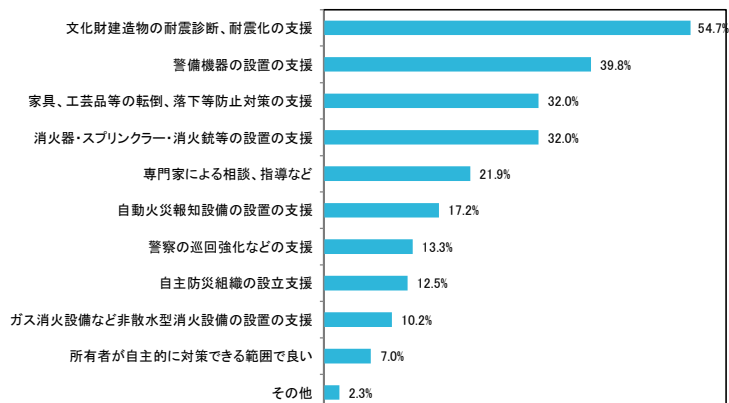
N=3

【地区別】

「文化財建造物の耐震診断、耐震化の支援」は、中央地区、西根地区、平野地区、伊佐沢地区、致芳地区と豊田地区では「警備機器の設置の支援」が最も高い。

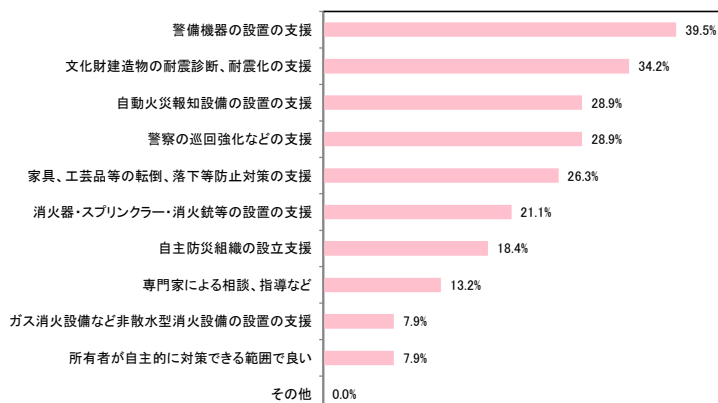
この他、「家具、工芸品等の転倒、落下等防止対策の支援」は中央地区、西根地区、平野地区、豊田地区で高い割合となっており、西根地区では「警備機器の設置の支援」と同率で2番目に高い。

【中央】



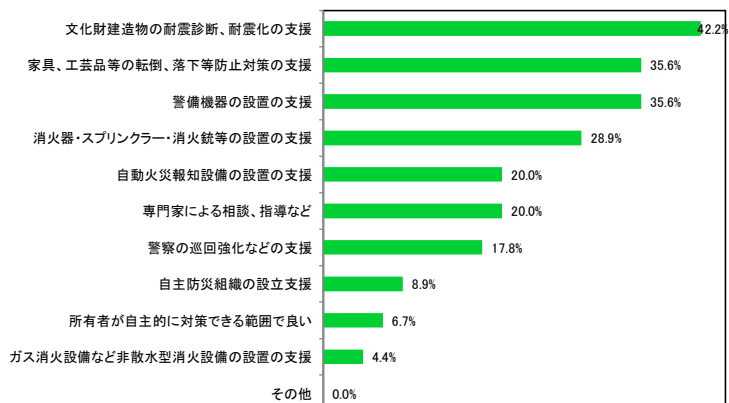
N=128

【致芳】



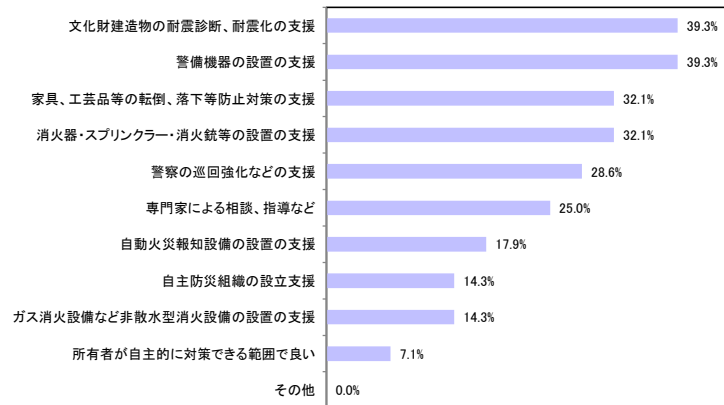
N=38

【西根】



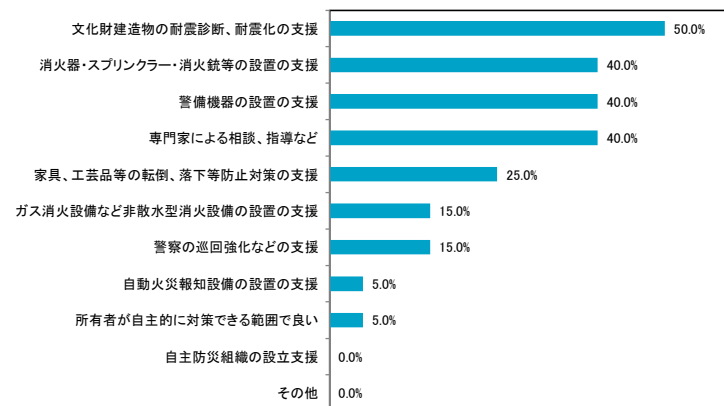
N=45

【平野】



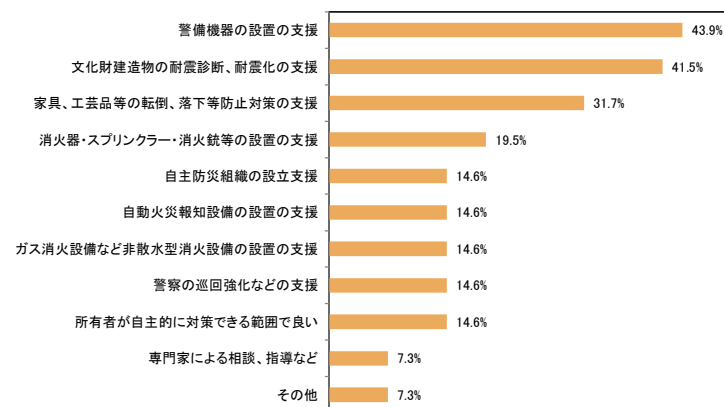
N=28

【伊佐沢】



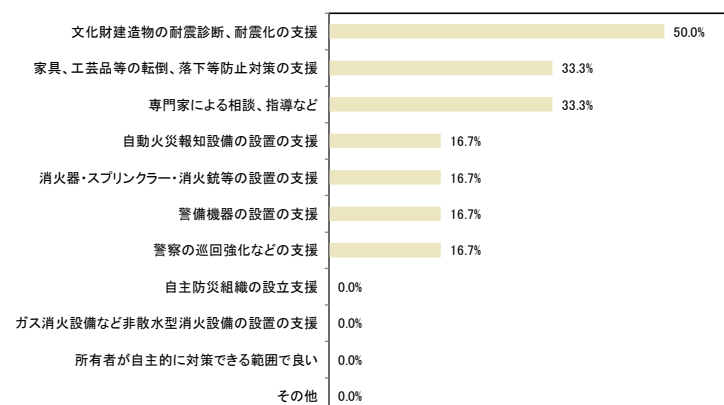
N=20

【豊田】



N=41

【回答したくない】



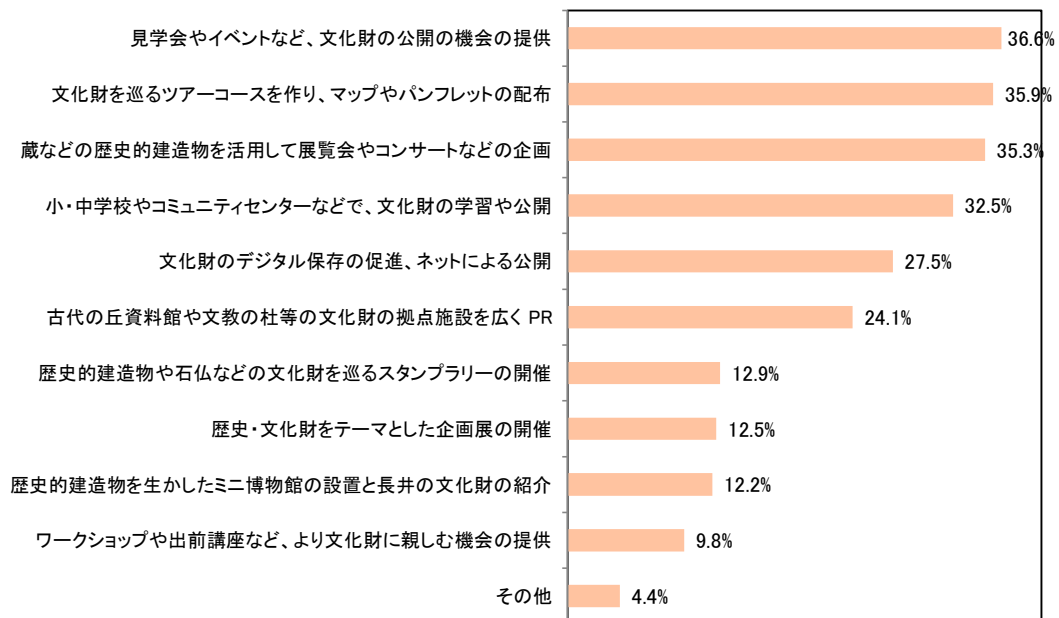
N=6

IV 文化財を活用することについて

【問 8】長井市の歴史や文化財を活用したまちづくりを行うことや観光客の誘致を進めるには、どんなことをすればよいと思いますか？

(当てはまるもの3つ以内)

「見学会やイベントなど、文化財の公開の機会の提供」が36.6%と最も高く、次いで「文化財を巡るツアーコースを作り、マップやパンフレットの配布」が35.9%、「蔵などの歴史的建造物を活用して展覧会やコンサートなどの企画」が35.3%となっている。



N=295

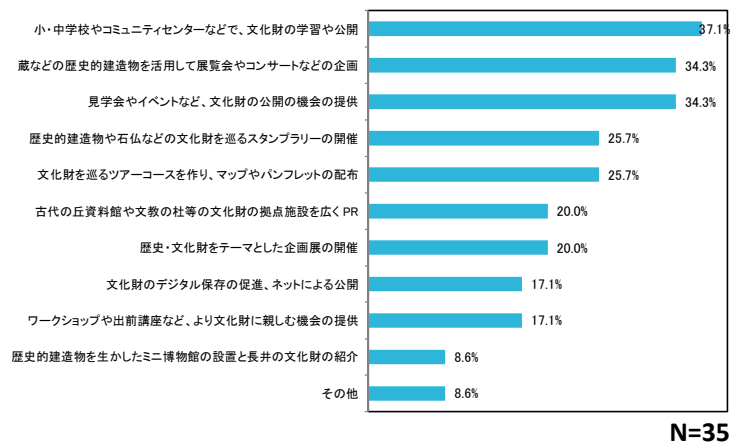
		回答数	得票率
1	蔵などの歴史的建造物を活用して展覧会やコンサートなどの企画	104	35.3%
2	歴史的建造物や石仏などの文化財を巡るスタンプラリーの開催	38	12.9%
3	文化財を巡るツアーコースを作り、マップやパンフレットの配布	106	35.9%
4	古代の丘資料館や文教の杜等の文化財の拠点施設を広くPR	71	24.1%
5	文化財のデジタル保存の促進、ネットによる公開	81	27.5%
6	小・中学校やコミュニティセンターなどで、文化財の学習や公開	96	32.5%
7	ワークショップや出前講座など、より文化財に親しむ機会の提供	29	9.8%
8	見学会やイベントなど、文化財の公開の機会の提供	108	36.6%
9	歴史・文化財をテーマとした企画展の開催	37	12.5%
10	歴史的建造物を生かしたミニ博物館の設置と長井の文化財の紹介	36	12.2%
11	その他	13	4.4%
	回答者数	295	—

※複数回答のため、回答数の計は回答者数と一致しない。

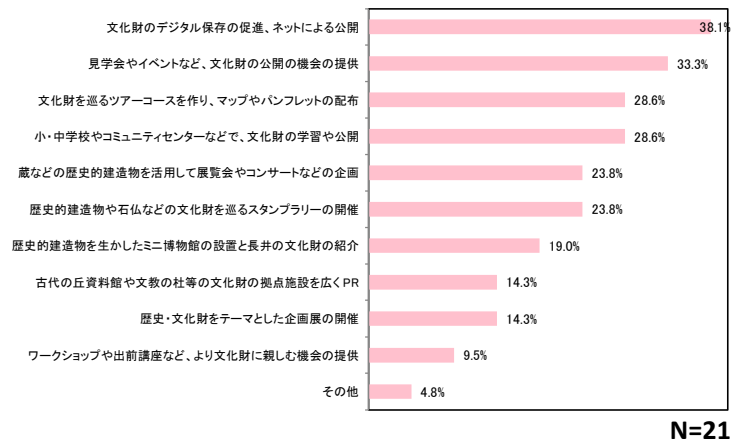
【年代別】

「見学会やイベントなど、文化財の公開の機会の提供」は30代と40代で最も高く、10代～20代の若い世代や70代など、幅広い世代で高い割合を占めている。また、「文化財を巡るツアーコースを作り、マップやパンフレットの配布」は30代、60代、70代以上で最も高い。「蔵などの歴史的建造物を活用して展覧会やコンサートなどの企画」は50代で最も高く、約50%を占めており、10代でも2番目に高い割合となっている。なお、10代は「小・中学校やコミュニティセンターなどで、文化財の学習や公開」、20代は「文化財のデジタル保存の促進、ネットによる公開」が最も高い。

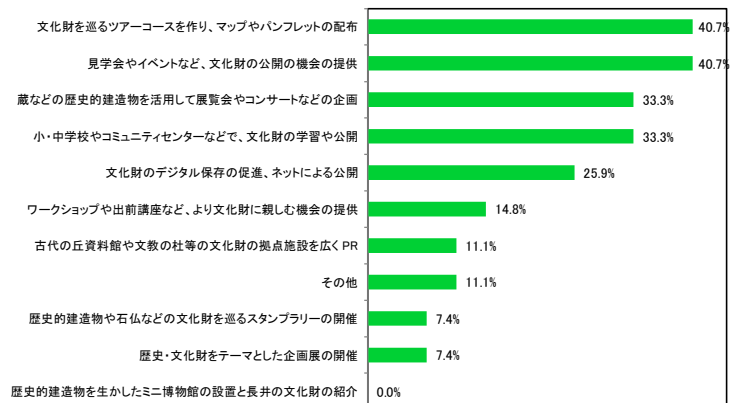
【10代】



【20代】

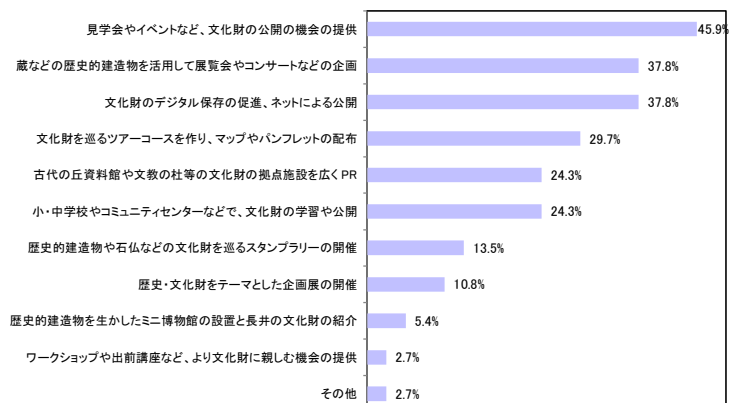


【30 代】



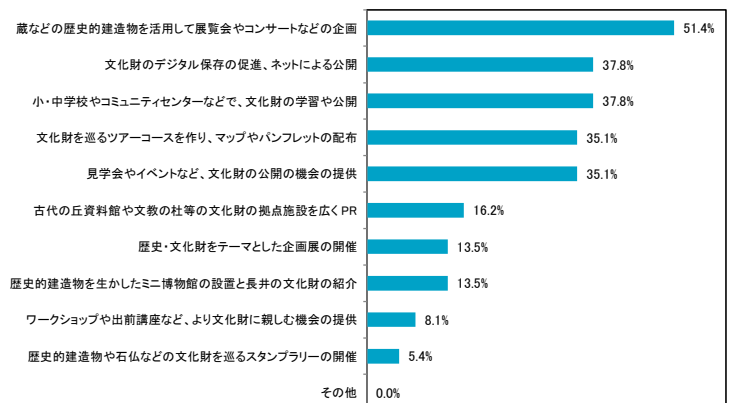
N=27

【40 代】



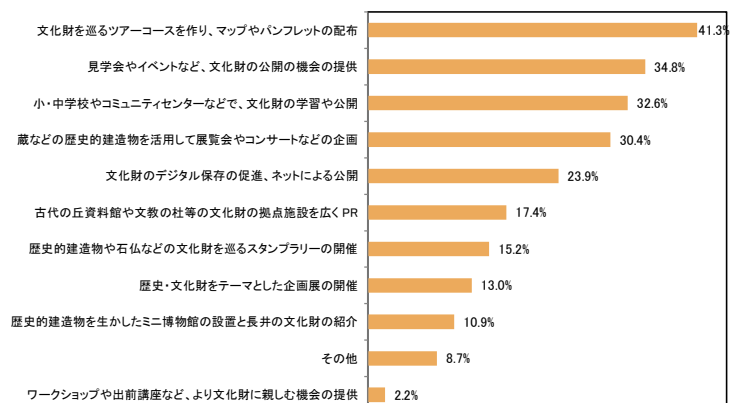
N=37

【50 代】



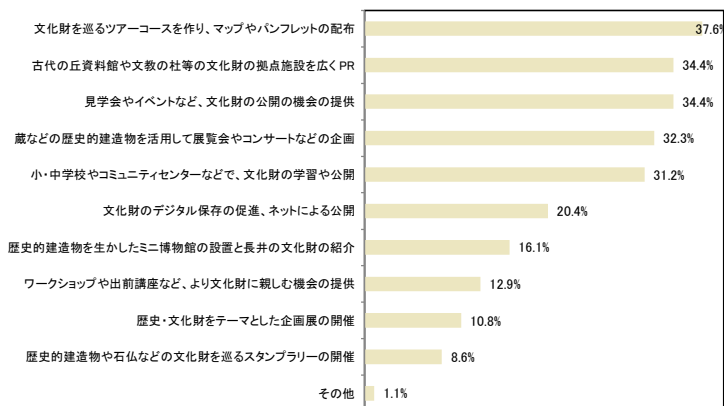
N=37

【60 代】



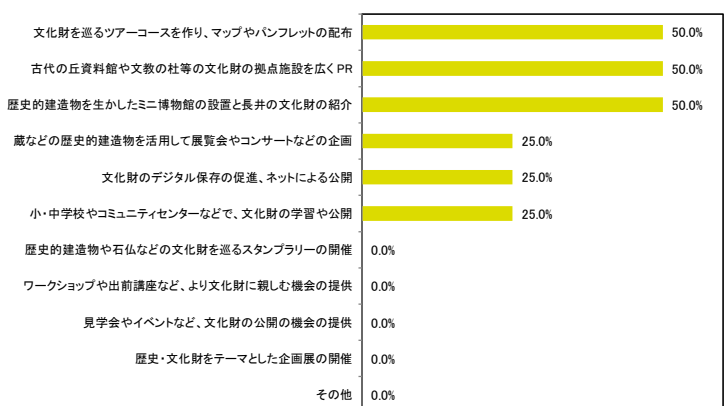
N=46

【70代】



N=93

【回答したくない】



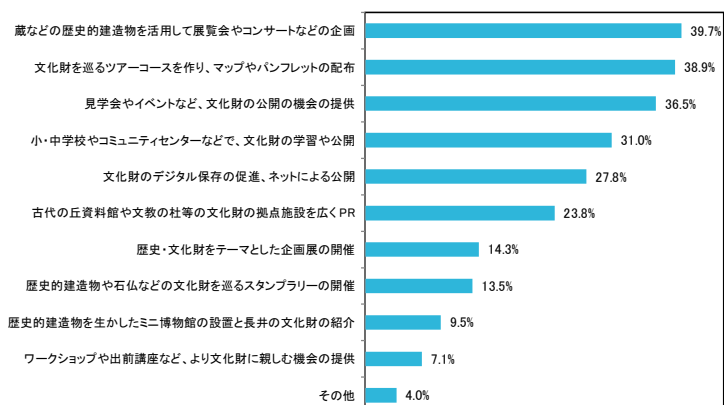
N=4

【地区別】

「見学会やイベントなど、文化財の公開の機会の提供」は、致芳地区、平野地区、伊佐沢地区で最も高く、平野地区では「文化財を巡るツアーコースを作り、マップやパンフレットの配布」も同率となっている。

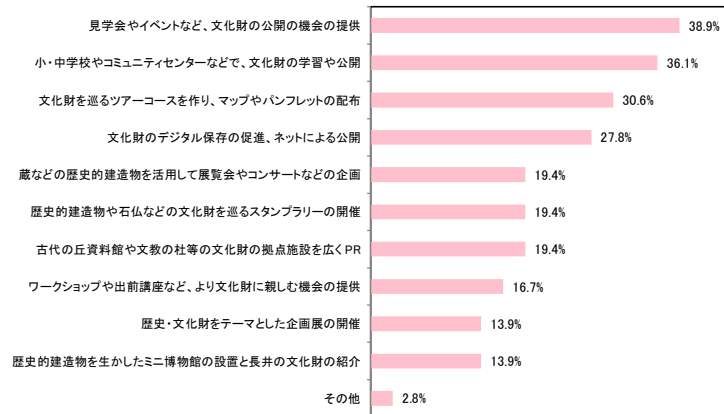
「蔵などの歴史的建造物を活用して展覧会やコンサートなどの企画」は中央地区、西根地区、伊佐沢地区が最も高く、豊田地区では「小・中学校やコミュニティセンターなどで、文化財の学習や公開」が最も高い割合となっている。

【中央】



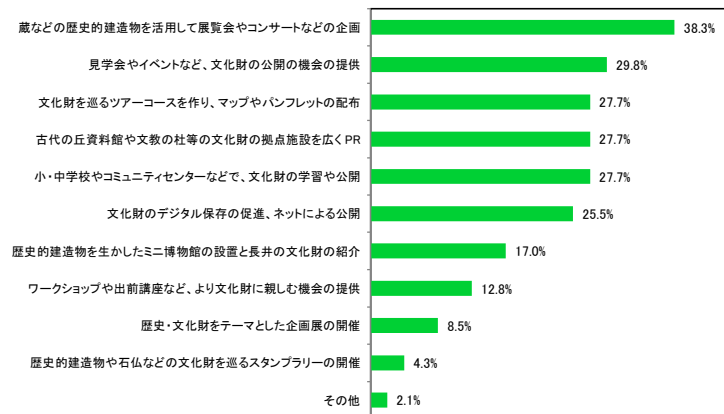
N=126

【致芳】



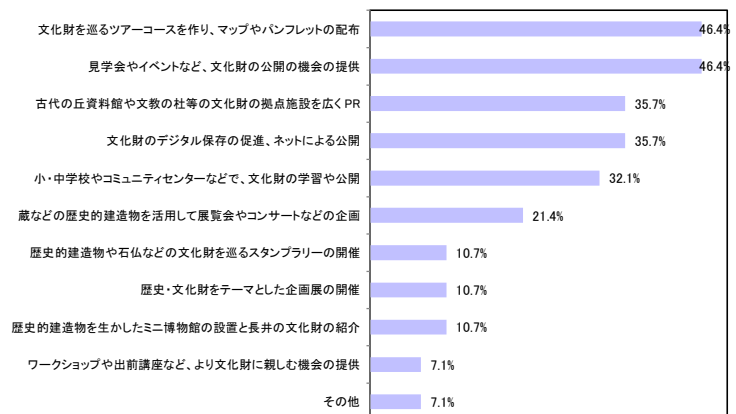
N=36

【西根】



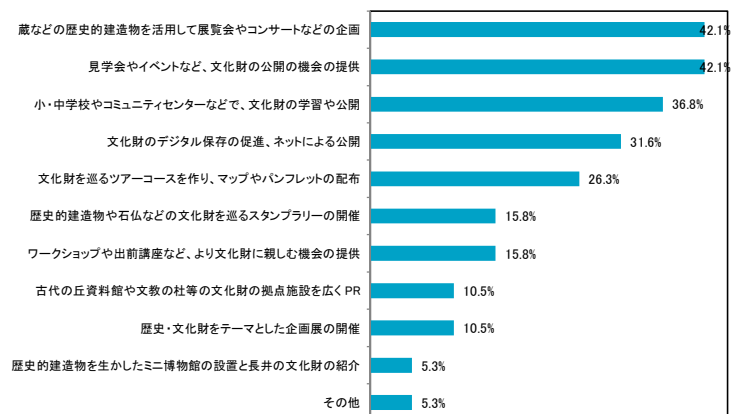
N=47

【平野】



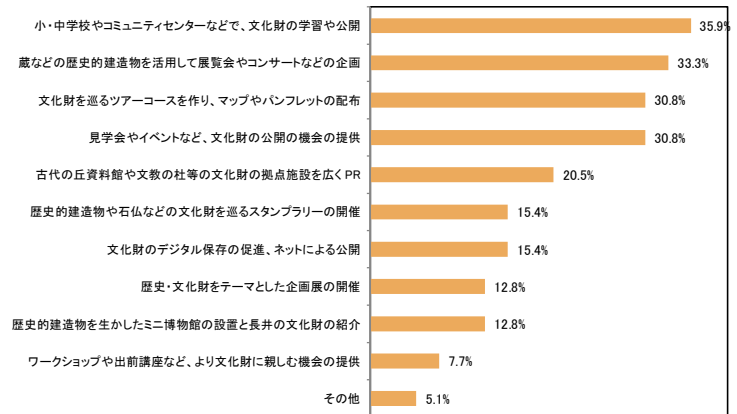
N=28

【伊佐沢】



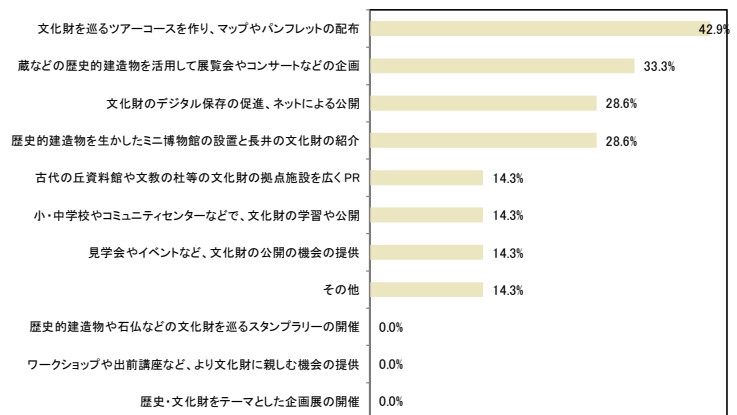
N=19

【豊田】



N=39

【回答したくない】

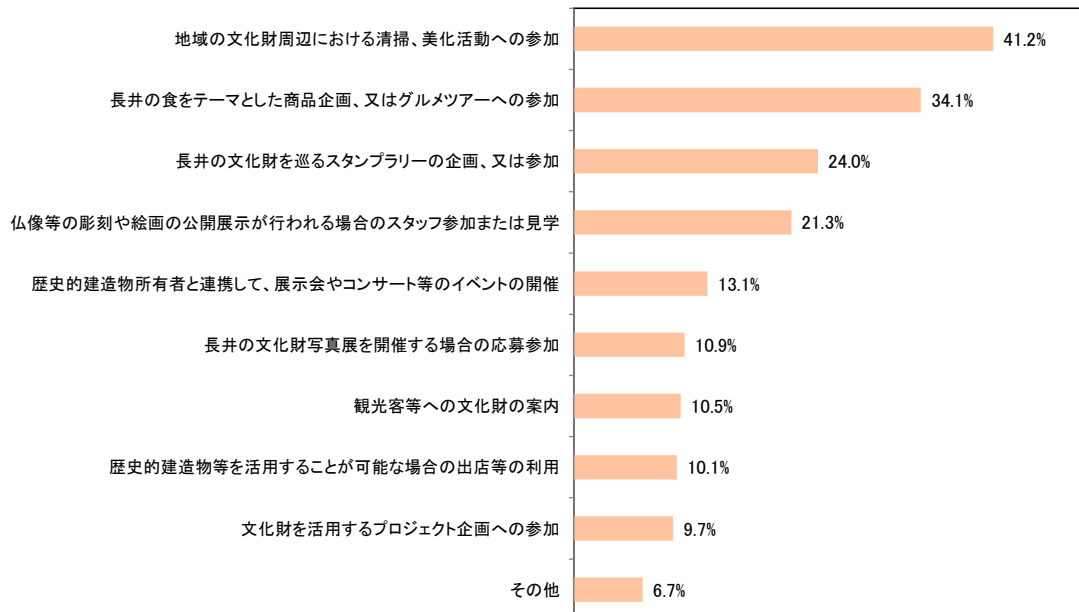


N=6

【問 9】文化財の活用について、あなた自身が協力できそうなことにはどんなことがありますか？

(当てはまるものすべて)

「地域の文化財周辺における清掃、美化活動への参加」が41.2%と最も高く、次いで「長井の食をテーマとした商品企画、又はグルメツアーへの参加」が34.1%、「長井の文化財を巡るスタンプラリーの企画、又は参加」が24.0%となっている。



N=267

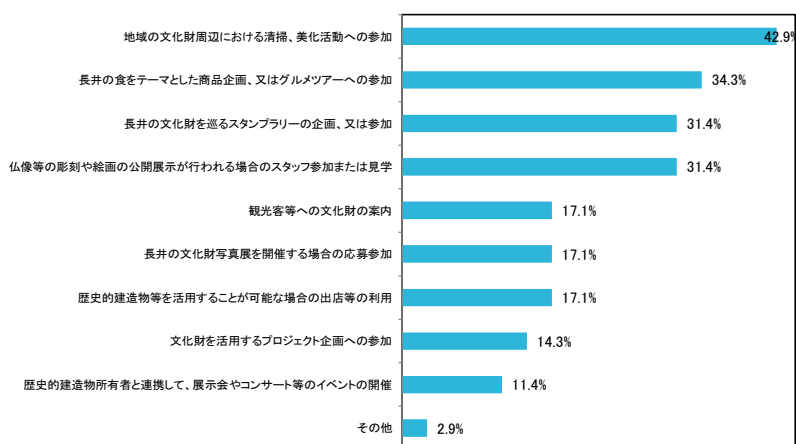
		回答数	得票率
1	歴史的建造物所有者と連携して、展示会やコンサート等のイベントの開催	35	13.1%
2	観光客等への文化財の案内	28	10.5%
3	地域の文化財周辺における清掃、美化活動への参加	110	41.2%
4	長井の食をテーマとした商品企画、又はグルメツアーへの参加	91	34.1%
5	長井の文化財を巡るスタンプラリーの企画、又は参加	64	24.0%
6	文化財を活用するプロジェクト企画への参加	26	9.7%
7	長井の文化財写真展を開催する場合の応募参加	29	10.9%
8	仏像等の彫刻や絵画の公開展示が行われる場合のスタッフ参加または見学	57	21.3%
9	歴史的建造物等を活用することが可能な場合の出店等の利用	27	10.1%
10	その他	18	6.7%
	回答者数	267	—

※複数回答のため、回答数の計は回答者数と一致しない。

【年代別】

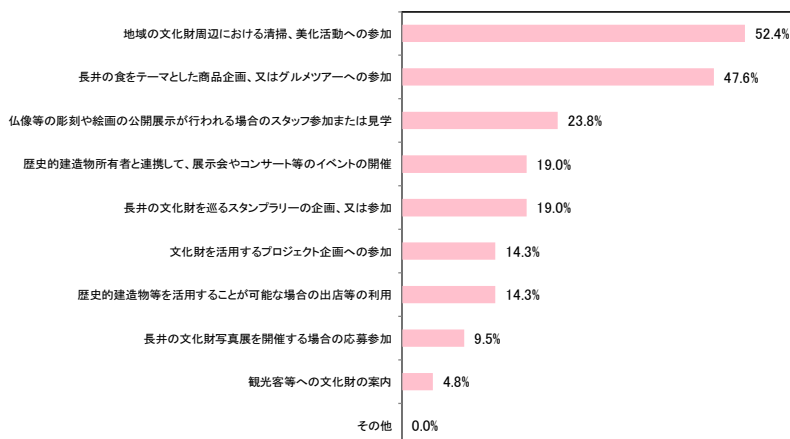
「地域の文化財周辺における清掃、美化活動への参加」は30代以外の全ての世代で最も高い。「長井の食をテーマとした商品企画、又はグルメツアーへの参加」は30代で最も高く、30代以外の全世代においては2番目に高い割合を占めている。「長井の文化財を巡るスタンプラリーの企画、又は参加」は10代と30代、40代でやや高い傾向にある。また、「仏像等の彫刻や絵画の公開展示が行われる場合のスタッフ参加または見学」は10代で30%を超えており、高くなっている。

【10代】



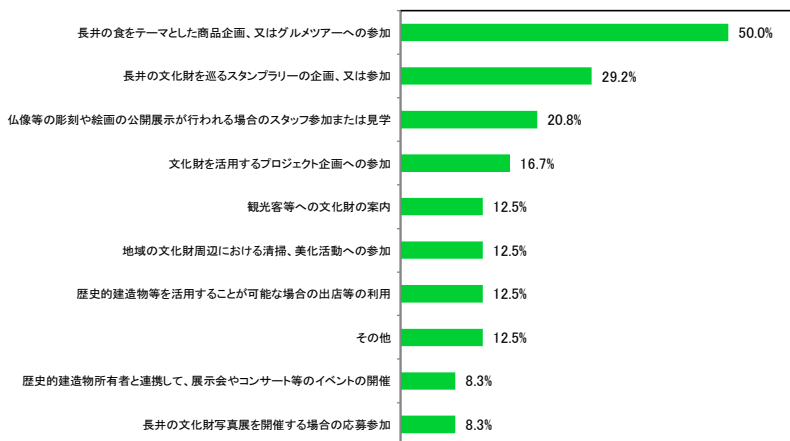
N=35

【20代】



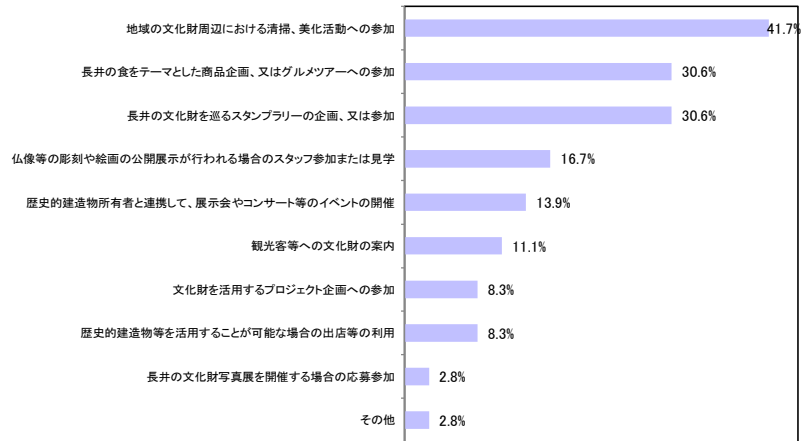
N=21

【30代】



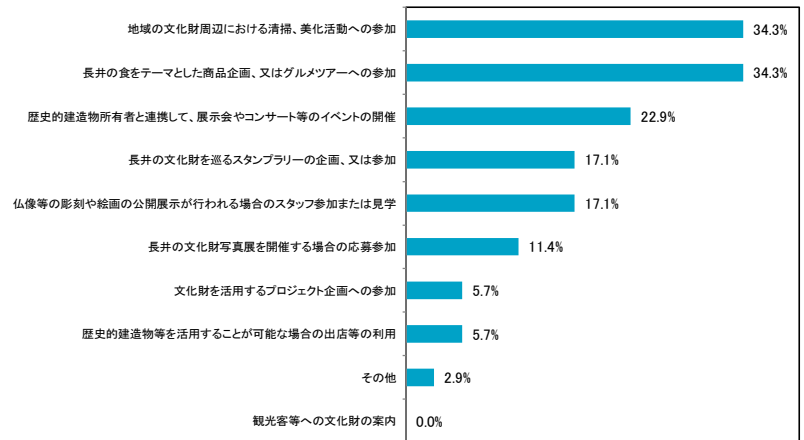
N=24

【40代】



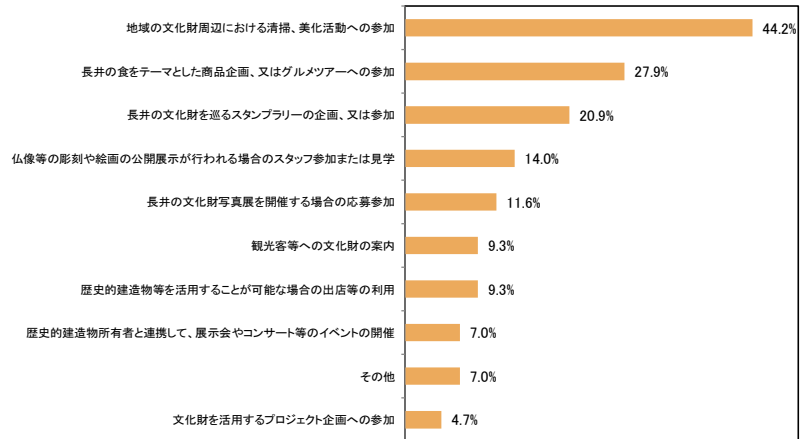
N=36

【50代】



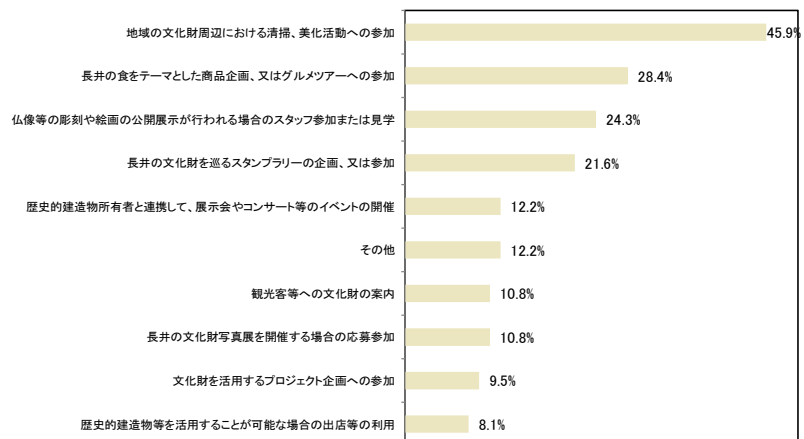
N=35

【60代】



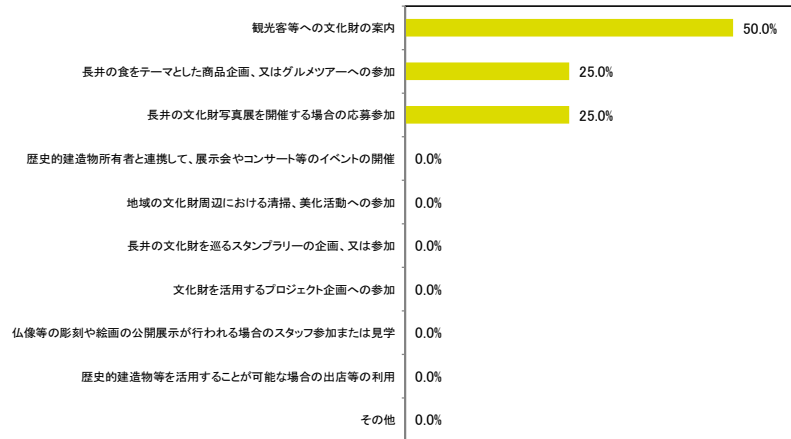
N=43

【70代】



N=74

【回答したくない】

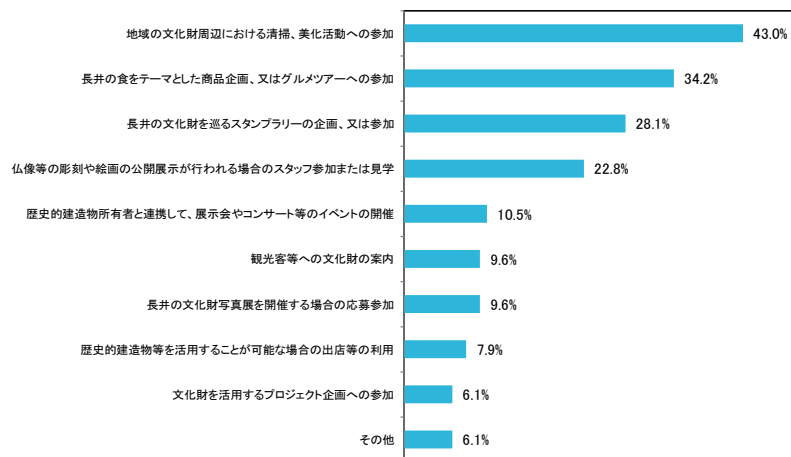


N=4

【地区別】

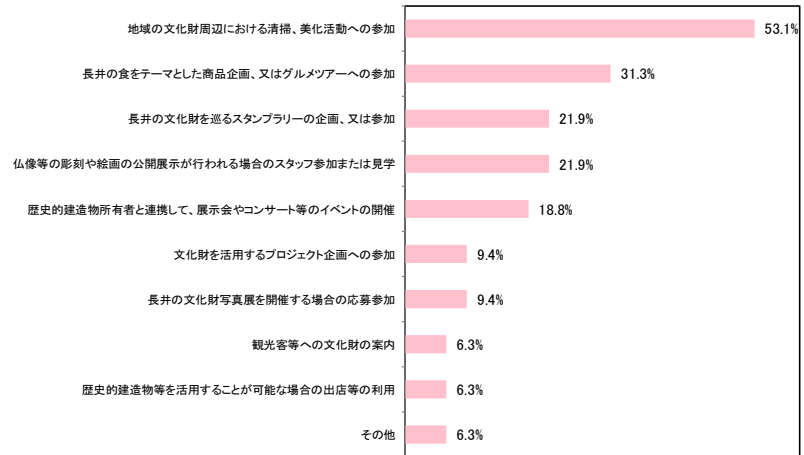
「地域の文化財周辺における清掃、美化活動への参加」は、中央地区、致芳地区、西根地区、伊佐沢地区、豊田地区で最も高く、特に、致芳地区、伊佐沢地区は50%近く占めている。また、平野地区は「長井の食をテーマとした商品企画、又はグルメツアーへの参加」の割合が清掃、美化活動への参加よりも高く、他の地区においても高い割合となっている。その他、伊佐沢地区では「仏像等の彫刻や絵画の公開展示が行われる場合のスタッフ参加または見学」の割合が37.5%と、2番目に高くなっている。

【中央】



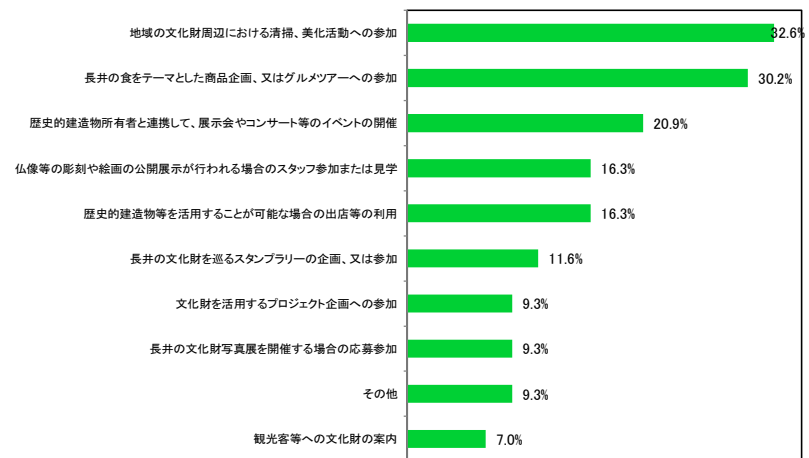
N=114

【致芳】



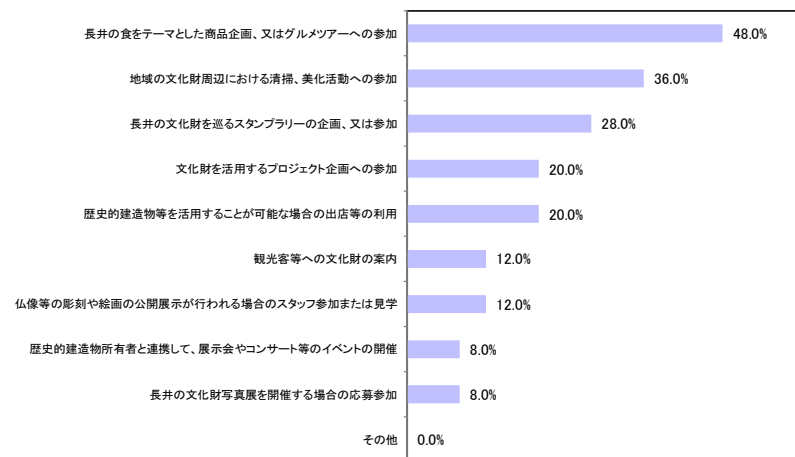
N=32

【西根】



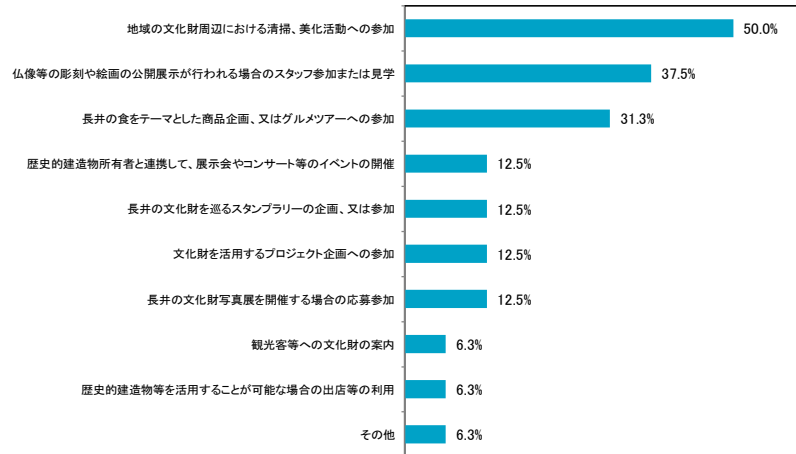
N=43

【平野】



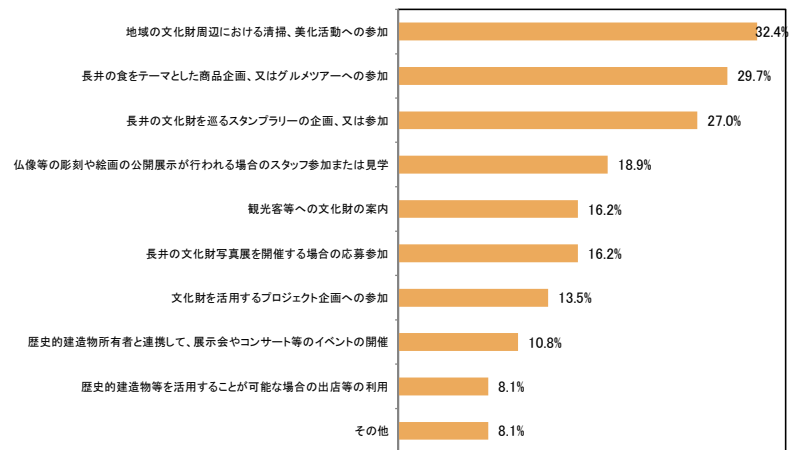
N=25

【伊佐沢】



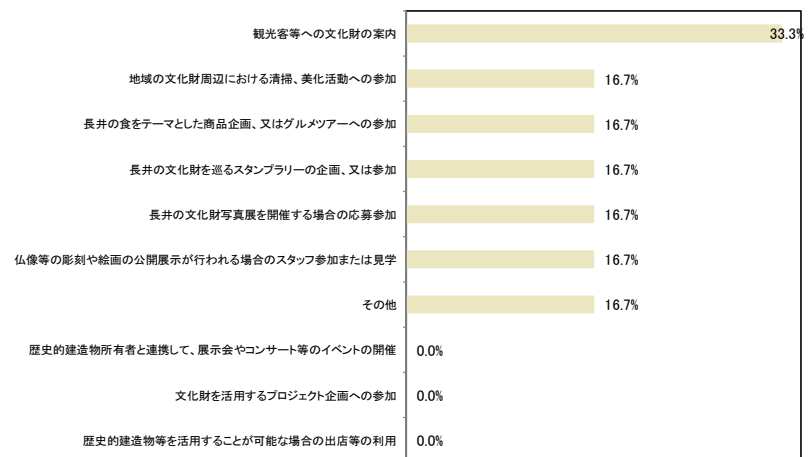
N=16

【豊田】



N=37

【回答したくない】

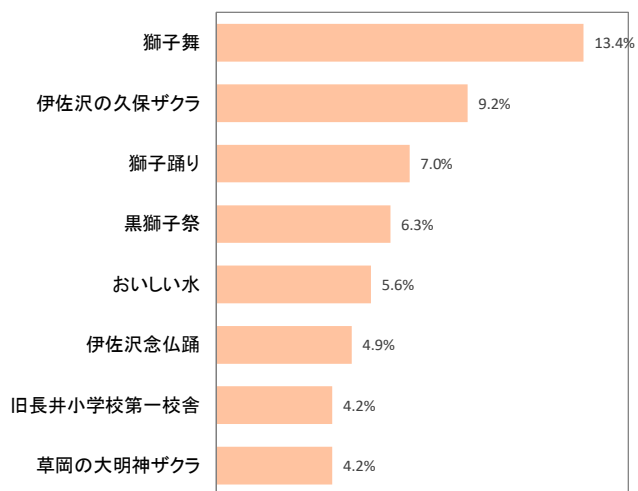


N=6

V 自由意見

【問 10】あなたが「長井の特徴となる歴史や文化」（衣食住を含む）として後世に伝えたいものがあれば、具体的にお書きください。

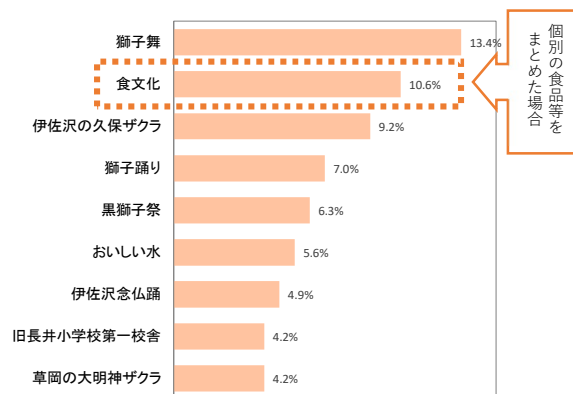
「獅子舞」が最も多く、次いで「伊佐沢の久保ザクラ」があげられている。この他、「獅子踊り」や「黒獅子祭」、「伊佐沢の念仏踊」など、祭りについての意見も非常に多く、市民に浸透していることが見てとれる。建造物としては、「旧長井小学校第一校舎」の活用が期待されている。



N=141

なお、個別の郷土料理等も多数あげられ、食文化や食品に対する意見は獅子舞に次ぐ多さとなっている。さらに、食文化を育んだ美味しい水もあげられた。

また、獅子踊りや念仏踊などの地域で名の知られる文化財とともに、縄文太鼓や隕石、開墾碑や石碑、道祖神、民具等の民俗文化財、それらにまつわる人々の歴史（伝説も含む）など、様々なものが「長井の特徴となる歴史や文化」としてあげられた。



N=141

【後世に伝えたいもの一覧】

※309 人中、141 人（45.6％）の方からご意見が寄せられた。問 10～12 は誤字等以外の修正は控え原文のまま掲示する。

	年代	性別	居住地区	「長井の特徴となる歴史や文化」（衣食住を含む）として後世に伝えたいもの	
1	70 代以上	男性	豊田地区	最上川舟運の影響を受けた各地区の建物や伝統工芸	長井の歴史のさらなる PR（文教の杜を中心に考えてほしい）
2	60 代	女性	中央地区	最上川を中心とする美しい風景	きれいでおいしい水
3	60 代	男性	中央地区	馬肉ラーメン	
4	70 代以上	男性	中央地区	総宮神社や小出の神社など長井市内には多くの伝承されている獅子舞がありますので、ずっと続けてほしい。	
5	20 代	女性	中央地区	獅子舞？はずっと続けていった方が良くと思います。	
6	70 代以上	女性	中央地区	長井つむぎ、長井さしこ	獅子舞や獅子踊り、念仏踊り
7	20 代	女性	平野地区	獅子舞、獅子踊り	縄文村
8	10 代	男性	西根地区	祭り	
9	40 代	女性	致芳地区	けん玉	
10	10 代	女性	中央地区	長井小学校の旧第一校舎	黒獅子
11	60 代	男性	中央地区	建造物（古いもの）	
12	70 代以上	男性	中央地区	菊地隆知先生の作品の保存等	獅子踊りの伝統保存
13	50 代	男性	致芳地区	獅子踊り	
14	70 代以上	男性	致芳地区	刀剣類の展示	地元の獅子舞（お祭り）
15	70 代以上	男性	西根地区	獅子踊りなどの伝統行事	長井市の食文化や風景
16	70 代以上	男性	中央地区	長井の獅子踊り、伊佐沢の念仏踊り	長井市内を流れる小川
17	60 代	男性	中央地区	獅子舞	
18	70 代以上	男性	中央地区	伝統工芸	
19	60 代	女性	中央地区	長井小学校第一校舎	草岡の大明神桜
20	70 代以上	女性	致芳地区	獅子踊り	桜・つつじ・あやめ等
21	60 代	女性	中央地区	長井市立小学校旧校舎	
22	10 代	女性	中央地区	獅子	水がめっちゃうまい
23	70 代以上	男性	豊田地区	伊佐沢の久保の桜	草岡の大明神サクラ
24	50 代	男性	西根地区	獅子踊り等の行事	
25	20 代	女性	中央地区	馬肉文化	
26	50 代	女性	伊佐沢地区	伊佐沢念仏踊り	久保桜
27	10 代	女性	伊佐沢地区	レインボープラン	卯の花姫
28	70 代以上	男性	伊佐沢地区	長井は水に恵まれ野菜、フルーツの里であることを強く発信していこう	長井は黒獅子、念仏踊り、桜の里である。末永くこれらを守ろう
29	30 代	男性	平野地区	獅子踊り	
30	10 代	女性	豊田地区	獅子踊り	風景
31	30 代	男性	平野地区	獅子舞、つけあげ	長井の町場風景

	年代	性別	居住地区	「長井の特徴となる歴史や文化」（衣食住を含む）として後世に伝えたいもの	
32	10代	女性	中央地区	獅子舞などの伝統行事	久保ザクラや大明神ザクラなどの自然環境
33	50代	女性	西根地区	長井小学校第一校舎	
34	40代	女性	豊田地区	市技（けん玉）、長井ダム	馬肉、古代の丘資料館
35	30代	男性	中央地区	獅子踊りなどの伝統行事	
36	30代	男性	豊田地区	獅子舞	馬肉ラーメン
37	30代	男性	中央地区	黒獅子	
38	50代	男性	中央地区	長井小の旧第一校舎	三淵溪谷
39	40代	女性	中央地区	長井市の食文化（郷土料理）	
40	60代	女性	致芳地区	黒獅子舞を長井の伝統文化として伝えていく	
41	70代以上	女性	中央地区	無形文化財（民具等）の紹介と展示	
42	40代	女性	平野地区	黒獅子祭りは長井の伝統なので、自分の子供達世代に受け継いでいってほしいです。	
43	10代	女性	中央地区	鉄道（長井フラワー長井線）	黒獅子祭り
44	70代以上	男性	西根地区	獅子踊りなど伝統行事	長井市の食文化や風景
45	40代	男性	伊佐沢地区	黒獅子祭り	笹巻き、ナス漬、沢庵漬け等の季節の料理や団子さげ等の季節行事
46	40代	男性	中央地区	有形文化財	
47	60代	男性	豊田地区	獅子踊りを含む「お祭り」そのものの継承	
48	70代以上	男性	豊田地区	各地で、明治大正辺りに出来たと思われる道祖神、石碑等、知りたいです。文書でも残したいです。	
49	40代	女性	伊佐沢地区	獅子舞、念仏踊り	サクラ
50	20代	女性	伊佐沢地区	伊佐沢念仏踊	伊佐沢の久保ザクラ
51	10代	男性	中央地区	長井市長井小学校第一校舎	獅子舞
52	70代以上	男性	豊田地区	自然の豊かさ、飲料水に恵まれ、何よりも誇り	食物の豊かさ、米、果物、野菜のおいしさと新鮮さ、山、川の景観の美しさ
53	60代	男性	平野地区	獅子踊り	馬肉ラーメン
54	70代以上	女性	中央地区	民俗文化財	
55	60代	男性	中央地区	文化財ではないかもしれないが、市内にある開墾碑とその歴史	（市内にある開墾碑とその歴史）と一般の人の関わり
56	10代	女性	中央地区	黒獅子祭、ダム、川、伝説（卯の花姫）	つつじ、あやめ、久保ザクラ
57	50代	女性	回答したくない	引越してきたばかりでよく分かりません。	
58	60代	女性	豊田地区	獅子踊り	丸ナスの漬け物
59	70代以上	男性	平野地区	獅子踊りなどの伝統行事	
60	70代以上	男性	中央地区	久保ザクラの伝説	アヤメ（古種）の風景増大
61	30代	女性	西根地区	黒獅子祭り	
62	30代	女性	中央地区	獅子舞	神社
63	10代	女性	豊田地区	伝統工芸	伝統行事

	年代	性別	居住地区	「長井の特徴となる歴史や文化」（衣食住を含む）として後世に伝えたいもの	
64	60 代	女性	致芳地区	獅子踊り	
65	70 代以上	女性	中央地区	久保ザクラ、大明神ザクラ、少子化の中、堆肥をやったりする姿が PR するのを見て（TV、新聞）続けて守ってほしい。	伊佐沢念仏踊り（特に子供達）継続してほしい。
66	70 代以上	男性	致芳地区	長井小第一校舎	馬肉文化
67	70 代以上	男性	中央地区	建造物	獅子舞
68	60 代	女性	中央地区	市内各神社の獅子舞	やませ舎（※やませ蔵？）
69	60 代	男性	平野地区	散居集落と屋敷林の景観	屋敷林の生物多様性への寄与
70	70 代以上	男性	平野地区	方言（長井なまり、各地域によりなまりがある）の伝承、保存	
71	50 代	女性	中央地区	おしし	念仏踊り
72	50 代	男性	中央地区	黒獅子踊り	
73	10 代	女性	西根地区	縄文太鼓	黒獅子祭り
74	70 代以上	女性	中央地区	長井ダムの三淵溪谷	
75	60 代	女性	中央地区	文教の杜（旧丸大扇屋）（旧西置賜郡役所）	總宮神社の獅子舞 等
76	20 代	男性	致芳地区	樹木、草衣、豊富な水、自然や地形、生物	自然の恵みも大切に守ってほしい。
77	20 代	男性	中央地区	旧丸大扇屋	
78	20 代	女性	西根地区	黒獅子舞、古代の丘、けん玉、長井ダム、桜、馬刺し、神社	
79	70 代以上	女性	西根地区	獅子踊りが 1 番です。	
80	30 代	女性	西根地区	卯の花姫伝説	行者菜
81	40 代	女性	中央地区	長井小学校第一校舎などの建造物	馬肉ラーメン
82	70 代以上	女性	致芳地区	長井ダム、山岳、峡谷の景観	小さい頃、おやつに食べていた笹巻（よく山に笹を取りに行っていた）
83	60 代	男性	致芳地区	建造物	獅子舞などの伝統行事
84	無回答	男性	西根地区	古代の丘	寺院、神社
85	70 代以上	男性	中央地区	獅子踊りなどの伝統芸能	
86	50 代	男性	致芳地区	獅子踊り	長井市の風景（田園、線路（フラワー長井線）、最上川、西山が一体として見える景観）
87	70 代以上	男性	豊田地区	黒獅子	
88	70 代以上	男性	致芳地区	最上川流域における長井の町場景観	
89	10 代	女性	豊田地区	伊佐沢の久保ザクラや草岡の大明神ザクラ	馬肉食文化
90	70 代以上	女性	中央地区	獅子踊り（祭り）	
91	60 代	女性	平野地区	三淵とその云われ	
92	60 代	男性	中央地区	長井の馬肉ラーメンをもっと県内外に PR する	
93	10 代	女性	致芳地区	致芳小の五十川獅子踊り	水をいかした施設や自然環境

	年代	性別	居住地区	「長井の特徴となる歴史や文化」（衣食住を含む）として後世に伝えたいもの	
94	70 代以上	女性	致芳地区	黒獅子踊り	
95	60 代	女性	中央地区	長井小学校旧校舎	長井の黒獅子まつり
96	70 代以上	男性	中央地区	小出の獅子舞	伊佐沢念仏踊
97	40 代	男性	豊田地区	ー（※漢数字）	
98	40 代	男性	豊田地区	獅子踊り	
99	50 代	女性	中央地区	旧西置賜郡役所	旧丸大扇屋
100	70 代以上	男性	致芳地区	長井市長井小学校第一校舎	
101	30 代	女性	西根地区	伊佐沢の久保ザクラ、草岡の大明神ザクラ	最上川上流域における長井の町場景観
102	40 代	女性	豊田地区	獅子踊り（黒獅子祭り）	
103	10 代	女性	豊田地区	獅子踊りなどの伝統行事	
104	40 代	女性	豊田地区	まるナス漬け	大千のみそ漬け
105	70 代以上	男性	中央地区	上伊佐沢の大石、パチク石など	
106	10 代	女性	致芳地区	黒獅子	
107	10 代	女性	西根地区	獅子踊り	けん玉
108	70 代以上	男性	伊佐沢地区	黒獅子祭りを更に充実させて、集客を狙うと同時に老若男女全て参加可能な催し物にしていく	
109	30 代	女性	豊田地区	獅子踊り	
110	70 代以上	女性	伊佐沢地区	けん玉	長井ダム
111	50 代	女性	中央地区	總宮神社	桑島記念館 小出獅子
112	60 代	女性	西根地区	獅子舞	
113	30 代	女性	中央地区	有形文化財	
114	70 代以上	女性	中央地区	「長井市の水はうまい！」県内外からの客によく言われる	長井市街地の消雪道路に感心される
115	40 代	女性	豊田地区	獅子踊り	
116	60 代	女性	致芳地区	建造物	獅子踊りなどの伝統行事
117	10 代	男性	中央地区	黒獅子舞（小出）	
118	10 代	男性	中央地区	けん玉の PR、けん玉大会の開催	
119	30 代	女性	西根地区	黒獅子祭り	
120	10 代	回答したくない	中央地区	第一校舎	
121	60 代	女性	平野地区	特になし	
122	10 代	女性	伊佐沢地区	古くから伝わる伝統の踊り（黒獅子など）	
123	回答したくない	男性	回答したくない	ラーメンです。	
124	20 代	女性	平野地区	食文化	
125	40 代	回答したくない	中央地区	獅子舞	
126	40 代	男性	西根地区	西山	縄文村

	年代	性別	居住地区	「長井の特徴となる歴史や文化」（衣食住を含む）として後世に伝えたいもの	
127	20 代	女性	中央地区	獅子舞や長井踊りなどは幼い頃から親しんできた思い出のある文化なので、ぜひ後世にも伝えていきたいです。	
128	50 代	男性	致芳地区	黒獅子祭りに参加していない神社の文化財めぐりなど、もっと奥深い紹介などの企画。	
129	10 代	女性	中央地区	獅子	
130	20 代	女性	中央地区	黒獅子	長井の水
131	50 代	男性	伊佐沢地区	長井市の名前の由来などを含めた歴史の看板のようなモノがあっても良いかと。市民の方でも長井市の名前の由来をご存知ない方もある程度いらっしゃるようです。また、観光で来られた方への参考となるかと思います。	上記の内容にて歴史を提示し、それと連動した観光マップ。
132	回答したくない	回答したくない	回答したくない	けん玉	
133	40 代	男性	中央地区	長井小学校第一校舎はこれからも市民の憩いの場として活用していきたいと思っています。	
134	10 代	男性	中央地区	獅子踊り	
135	50 代	男性	西根地区	獅子舞	馬肉食文化
136	50 代	女性	伊佐沢地区	伊佐沢念仏踊り	久保の桜
137	30 代	男性	中央地区	獅子踊り	
138	20 代	男性	中央地区	長井小学校第一校舎	伊佐沢の久保ザクラ
139	10 代	男性	平野地区	たしか、隕石があった気がする。それらの、展示説明などがあれば見たい。	
140	50 代	女性	致芳地区	長井は水、緑、花があり食文化も特徴あるのでそれらを活かした企画を子供から大人、お年寄りまで幅広い年代で楽しめるイベント等があればいろんな人との交流があり、長井ってやっぱりいい所だなって再確認できればうれしいし、長井の発展にも繋がってもらえたらと思ったから。	
141	30 代	女性	平野地区	黒獅子まつり	長沼孝三

【問 11】あなたが身近な生活でよく知っている、または親しんでいる文化財で、いつまでも残したいものがあれば、お書きください。

「伊佐沢の久保ザクラ」14件、「旧長井小学校第一校舎」10件が特に多くあげられている。その他、地域に根差した様々な文化財が取り上げられ、多様な歴史文化がうかがえる。

【いつまでも残したい文化財一覧】

※309人中、106人（34.3%）の方からご意見が寄せられた。

	年代	性別	居住地区	身近な生活でよく知っている、または親しんでいる文化財で、いつまでも残したいもの	
1	男性	10代	中央地区	第一校舎	
2	男性	10代	中央地区	総宮神社の獅子	
3	男性	10代	中央地区	街のいたるところにあるサクラやケヤキなどの木	
4	女性	10代	中央地区	やませ蔵	梅林、桜（最上川の近く）
5	女性	10代	中央地区	白山神社の大ケヤキ	第一校舎
6	男性	10代	中央地区	総宮神社の獅子舞	
7	女性	10代	致芳地区	致芳小の五十川獅子踊り	あやめ
8	男性	10代	致芳地区	置賜三十三観音	
9	男性	10代	西根地区	あやめ公園、つつじ公園	フラワー長井線
10	男性	10代	西根地区	草岡の大明神ザクラ	
11	男性	10代	伊佐沢地区	伊佐沢念佛踊り	黒獅子
12	女性	10代	伊佐沢地区	伊佐沢の久保ザクラ	伊佐沢念仏踊
13	女性	10代	伊佐沢地区	久保桜	伊佐沢念仏踊り、黒獅子
14	女性	10代	豊田地区	長井の祭り（黒獅子祭り）	けん玉
15	女性	10代	豊田地区	総宮神社の獅子舞	長井市立長井小学校第一校舎
16	男性	10代	豊田地区	特にありません	
17	女性	10代	中央地区	長井市長井小学校第一校舎	
18	女性	10代	中央地区	黒獅子舞（小出）	白山神社 大ケヤキ
19	女性	10代	平野地区	久保桜などは、毎年見に行っていたが、枯れてきていて見る影もなく残念	
20	男性	20代	中央地区	久保桜はすごいと思うので、あと100年は頑張ってほしいです。	
21	男性	20代	中央地区	長井市立長井小学校第一校舎	
22	男性	20代	中央地区	特にありません	
23	女性	20代	西根地区	獅子舞、獅子頭、草岡の大明神ザクラ	伊佐沢の久保ザクラ
24	女性	20代	伊佐沢地区	伊佐沢念仏踊	伊佐沢の久保ザクラ
25	女性	20代	中央地区	久保ザクラ	

	年代	性別	居住地区	身近な生活でよく知っている、または親しんでいる文化財で、いつまでも残したいもの	
26	男性	20 代	中央地区	長井小学校第一校舎	
27	男性	20 代	致芳地区	成島焼和久井窯	縄文中期土器（宮遺跡出土）、玦状耳飾等
28	男性	30 代	中央地区	總宮神社	長井小学校
29	男性	30 代	中央地区	長井小第一校舎	久保ザクラ
30	女性	30 代	西根地区	なし	
31	女性	30 代	西根地区	伊佐沢の久保ザクラ	草岡の大明神ザクラ
32	女性	30 代	平野地区	長井小学校の慈愛像	伊佐沢の久保の桜
33	女性	30 代	中央地区	あやめ公園	つつじ公園
34	男性	30 代	平野地区	土偶、三淵溪谷、藻	つけあげ、カモシカ、二段水路
35	男性	30 代	豊田地区	タスピルの横の堤防の桜並木	西～北に見渡す山の屏風
36	女性	40 代	中央地区	久保の桜	
37	女性	40 代	中央地区	つつじ公園の白ツツジ	菅原白龍の作品（我が家にもあるので）
38	男性	40 代	中央地区	最上川沿いの桜並木	
39	男性	40 代	致芳地区	伊佐沢の久保ザクラ	
40	男性	40 代	平野地区	平野小学校の獅子おどり	それぞれの地域のおまつり
41	女性	40 代	伊佐沢地区	思いつかない	
42	男性	40 代	伊佐沢地区	久保の桜	念仏踊り
43	女性	40 代	豊田地区	子供の頃に宝光院で木造阿弥陀如来坐像を見せてもらいました。	旧桑島眼科医院はボランティアで利用させてもらいました。
44	女性	40 代	豊田地区	久保の桜	長井小学校第一校舎
45	男性	40 代	中央地区	有形文化財	
46	男性	40 代	致芳地区	旧長井小学校	久保の桜
47	女性	40 代	西根地区	古代の丘	
48	女性	40 代	伊佐沢地区	伊佐沢の念仏踊り	洞雲寺の楼門と大石
49	女性	40 代	豊田地区	獅	
50	女性	50 代	中央地区	大明神桜	
51	男性	50 代	中央地区	木蓮川の梅花藻（県外のおじさんがカメラで写真を撮っていました）	縄文村
52	女性	50 代	致芳地区	白兔の名前の由来	五十川の獅子踊り
53	男性	50 代	西根地区	長井小学校第一校舎	
54	男性	50 代	西根地区	巨四王神社（川原沢）の切石の階段	
55	女性	50 代	伊佐沢地区	長井小学校第一校舎	總宮神社の直江杉
56	男性	50 代	伊佐沢地区	伊佐沢の久保桜	
57	女性	50 代	伊佐沢地区	久保の桜	

	年代	性別	居住地区	身近な生活でよく知っている、または親しんでいる文化財で、いつまでも残したいもの	
58	女性	50 代	回答したくない	旧長井市小学校の玄関やまわりの木々	
59	男性	50 代	中央地区	總宮神社	
60	男性	50 代	中央地区	山一醤油	長小第一校舎
61	女性	50 代	中央地区	久保の桜	
62	女性	50 代	致芳地区	葉山神社	白兔西地区の「六道の辻」
63	女性	50 代	西根地区	西根地区の各神社	無回答
64	女性	60 代	中央地区	長遠寺十六羅漢	木蓮川の梅花藻
65	女性	60 代	中央地区	久保の桜	
66	男性	60 代	中央地区	館町地区長遠寺の黒仁王尊	
67	男性	60 代	中央地区	中央地区の總宮神社本殿と鳥居、直江杉	旧西置賜郡役所
68	男性	60 代	中央地区	旧丸大扇屋	
69	男性	60 代	中央地区	黒獅子まつり	
70	女性	60 代	致芳地区	神社、寺院の人々の生活の身じかにある歴史	
71	女性	60 代	致芳地区	神社	寺
72	女性	60 代	致芳地区	古民家	
73	女性	60 代	平野地区	特になし	
74	女性	60 代	中央地区	県社	
75	男性	60 代	中央地区	神社、寺	仏像、絵画など
76	男性	60 代	中央地区	普門坊の馬頭観音像	遍照寺の御衣黄桜
77	男性	60 代	致芳地区	長井小学校の第一校舎	鍋屋本店の住宅
78	女性	60 代	平野地区	縄文村	
79	女性	60 代	伊佐沢地区	伊佐沢芦沢地区安城沢旧稻荷神社奉納絵馬（令和 5 年伊佐沢神社と合併なる）	
80	女性	70 代以上	中央地区	義母から受け継いだ長井紬の着物	白兔の六道の辻
81	女性	70 代以上	中央地区	旧丸大扇屋	鍋屋本店
82	女性	70 代以上	中央地区	伊佐沢地区の久保桜	獅子舞
83	男性	70 代以上	致芳地区	平山獅子踊り	
84	女性	70 代以上	致芳地区	伊佐沢の久保ザクラ、草岡の大明神ザクラ	最上川上流域における長井の町の景観
85	女性	70 代以上	致芳地区	つつじ公園	
86	女性	70 代以上	伊佐沢地区	伊佐沢の念仏踊	
87	女性	70 代以上	豊田地区	住んでいる所の自然や神社、仏閣など	
88	男性	70 代以上	中央地区	長井市にこんなに文化財といわれるものがあることは知りませんでした。できるならこのままずっと残してゆけるよう協力してゆきたいです。	
89	女性	70 代以上	中央地区	館町地区の白山神社や木造馬頭観世音菩薩立像	伊佐沢念仏踊り、古代の丘

	年代	性別	居住地区	身近な生活でよく知っている、または親しんでいる文化財で、いつまでも残したいもの	
90	回答したくない	70 代以上	中央地区	つつじ公園と神太神宮	本町通りの景観
91	女性	70 代以上	中央地区	建物、主に蔵、花畑	
92	女性	70 代以上	中央地区	伊佐沢の久保ザクラ	伊佐沢念仏踊
93	女性	70 代以上	中央地区	各地の梅花藻	
94	男性	70 代以上	中央地区	旧長井小学校第一校舎	羽前成田駅
95	回答したくない	70 代以上	致芳地区	五十川観音	
96	女性	70 代以上	致芳地区	旧西置賜郡役所	五十川桑樹
97	女性	70 代以上	致芳地区	致芳地区の五十川獅子踊り	
98	女性	70 代以上	致芳地区	總宮神社本殿	
99	回答したくない	70 代以上	西根地区	長井市川原沢、巨四王神社境内への石の階段	
100	男性	70 代以上	平野地区	神社にある鳥居と境内の杉木立	
101	女性	70 代以上	平野地区	特にありません	
102	男性	70 代以上	伊佐沢地区	樹齢 1,200 年の久保ザクラ	
103	男性	70 代以上	伊佐沢地区	老木ですが久保の桜	
104	女性	70 代以上	豊田地区	歌丸地区にある聖神社の由来（日本三聖？）	
105	女性	70 代以上	豊田地区	個人が有しているものでも、絵画等文化財の展示、保存（借用して）	野川の景観
106	男性	回答したくない	回答したくない	總宮神社	

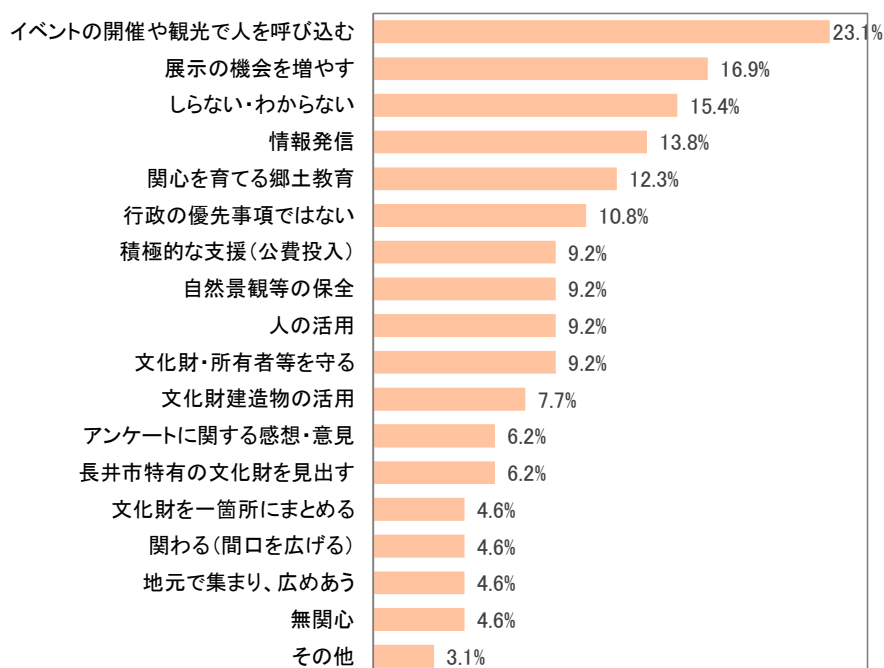
【問 12】長井市の文化財の保存・活用に関するご要望やアイデアなど、ご意見、ご感想をお聞かせください。

寄せられた自由記述の内容について類型化すると、以下のような傾向がみられる。

「イベントの開催や観光で人を呼び込む」が最も多く、次いで「展示の機会を増やす」が多い。文化財による地域振興を期待する意見が寄せられている。また、「っしらない・わからない」という文化財についての知識がない、興味がないという回答もあり、「情報発信」や「関心を育てる郷土教育」が求められている。さらに、「神社で踊りの練習に加わりたくても、参加の仕方がわからない」、「展示やイベントのスタッフとして参加したい」という声もあり、興味のある人に間口を広げていくことも、文化財の保存活用を検討する上で大切な視点であるとみられる。

この他、「文化財の保存も大切だが、空家対策や町中の水害対策を優先すべき」といった意見や、人口減少が進む現状から「優先順位を付けて保護すべき」という意見、逆に、所有者の負担増加や担い手不足を解消するため「公費を投入しても文化財を守るべき」という意見も出ている。

自由記述の内容を類型化して、頻度の割合を示すと次の通りである（65 人分の自由記述から 18 の項目の割合を示す）。



N=65

※「その他」は「市外向けアンケート」、「くるんとに学生割を導入」である。

【自由意見一覧】

※309 人中、65 人（21.0％）の方からご意見を寄せられた。

	性別	年代	居住地区	ご要望やアイディアなど、ご意見、ご感想
1	男性	60 代	中央地区	文化財の保存も大切だと思うが、空家対策や町中の水害対策を優先すべきでは？
2	女性	70 代以上	西根地区	高齢の為、文化財についてなどはあまり関心なくなっています。
3	男性	70 代以上	中央地区	久保の桜や大明神桜など、保存するのに大変ご苦労なさっていることと思いますが、代わりに新しい物を作るのも大事なことです。
4	女性	20 代	中央地区	長井市は本当に何もなしと言えないので文化財へみんなの目が向けられるように“長井市にはこれがあって、文化財もたくさんあるんだよー。”となるように“これ”の部分新しく考えた方がよいのでは？と思います。「くると」はできましたが、子どもが増えるわけでもないし、他県、他市の方々がたくさん来て支援につながるように（文化財の保存等への支援）たとえば、夏には大きい祭りをしたり。年配の方々だけでなく、若い世代もターゲットに入れて、文化財を今後の世代へ残していけたら良いと思います。
5	女性	70 代以上	中央地区	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財を「知る」には「見る」ことが大切だと思います。一堂に集めることが無理なら写真でも動画でも見られる場所があれば、もっと身近なものになるのではないのでしょうか。建物とはいかなくても、どこかの一室でも見ることができる場所が必要だと思います。 ・現在、文化財として知られているもの（残っているもの）は、もともと、生活の中にあっただと思うとき、長井に住む私達が気に掛けていかなければと思います。老朽化していくものへの修理費、保存のための資金など、現代化のための予算に劣らない支援がなければならないと思います。
6	女性	10 代	中央地区	そのまま保存しておくのではなく、中で改装して親しみやすいものにしたり、スタンプラリーを行って、全てのスタンプが集まったら長井市の特産品やその料理を景品として渡すなどして、身近にあればあるほど人の記憶に残りやすいと思う。
7	男性	60 代	中央地区	50 年前の駅前と、南北の繁華街は随分と変わりました。時代の変化を写真（映像）として、どこかに展示をして残した方がよいと思います。ともに、平野、豊田、致芳、西根、伊佐沢の 6 村の田園風景や建造物、その他の移り変わりなども残した方がよいと思います。（10 年、20 年ごととか）
8	男性	70 代以上	中央地区	<ul style="list-style-type: none"> ・どれが文化財がよく知らなかった（裏ページ参照：③民俗文化財、伊佐沢の久保ザクラ、最上川流域における長井の町場景観、伊佐沢念仏踊、総宮神社の獅子舞、小出の獅子舞、平山獅子踊に赤線が引いてある）。 ・長井市に長く居て、これまで恐怖の地震は昭和 39 新潟地震（長井中 2 年）、水害は昭和 42 年の羽越水害（高校 2 年）で、この他は台風も思い浮かばない。これら災害のない理想の楽土（まったく折し志である）、花と緑と水、これが我が町の私にとっての文化財、残しておきたい自然である。又、山もある。祝瓶山、葉山など、残ってもらいたいものである。当然、西山、東山も。 ・文化財を維持するには、大変な労力と金額（予算）が必要である。忘れられるものもあれば、自然に消滅するものもある（葉山神社のしだれ桜、白鷹の釜の越桜、兜松、久保の桜も長くはないのでは。今から資料館（市内）につくって（無理に華美に

	性別	年代	居住地区	ご要望やアイデアなど、ご意見、ご感想
				しない)、そこにまとめられるものはまとめておいた方が良いのでは。共同薬品の跡地は？
9	女性	50代	伊佐沢地区	黒獅子の里案内人ガイドですが、だんだん年が上になってしまうと、若手の人が必要になってくると思いますが、ボランティアでなければダメなのでしょうか？ボランティアでは若い人は集まらないと思います。
10	女性	40代	西根地区	他地区の方々より、ここに住む地元民がもっと地元の歴史や文化、伝統を知る事が大事だと思います。同年代でもこの事柄を知らずに居る人も多く、まずはそこからでは？と思っております。私ももっと知って行こうと思います。
11	男性	60代	豊田地区	文化財を保存する意義から市民全体で共有することから始めないと、結局は本質的な効果が上がらない取組みにしかならないと思います。これが地域活性化などという単なる一過性の目的だけでなく、地域の存続、子どもたちの未来につながっていくといった大きな課題といかに有機的に結び付けられるかがカギでしょうか。
12	男性	70代以上	中央地区	ツアーの取組み
13	男性	30代	致芳地区	アンケートをとる為に、お金を使わず、市民に還元してほしい。
14	女性	10代	豊田地区	イベントがあったら行ってみたいかも。
15	女性	10代	中央地区	長井小学校の第一校舎のようにイベントを催したり、勉強ができたりする場所にしたりすることは良いことだと思います。中央地区に建物が集まるのは自然なことだと思いますが、中央地区外にある文化財のために、中央地区以外のところに魅力的な建物、例えば、他の人が来やすいように建物の中に遊びがあるようなものを取り入れたりするなど、そんなものがあったてもいいと思います。
16	女性	50代	西根地区	古い建造物が好きなので、耐震などの問題もあると思いますが、出来るだけ残せるようにしてほしいです。そこで、イベントをして、市内だけでなく市外からも多く人が参加して、良い物があることを知ってほしいし、SNSの活用も必要だと思います。 また、市内の人だけに意見を聞くのではなく、市外の人に長井の文化財等を見て、知ってもらい、どのようにしたらいいか聞いてみるのも、住んでいる人達と違った意見が出て良いと思います。市外の方に見てもらうツアーやイベント、その他アンケートを書いてもらうのも良いと思います。外部に文化財とイベントなどの企画を頼んでみるのも良いと思います。
17	男性	30代	中央地区	今は自分の生活や働くことで精一杯です。楽しむゆとりがない現状です。長井市の文化財の存在すら、よく分かりません。
18	男性	60代	伊佐沢地区	専門知識を持った人材の確保が必要かと思います。
19	男性	30代	中央地区	黒獅子や祭りで使う、しゅもく（撞木）やわらじ（草鞋）を購入する助成をしてほしい。
20	女性	40代	中央地区	市に寄贈されたものの中に、どんな文化財があるのか知りたい。見てみたい。
21	女性	60代	致芳地区	各地域の戸数も年々減少していく状況で、現在、保存活用も地域に委ねられているが、行政からの援助、観光面でのバックアップも大切である。
22	女性	10代	中央地区	少し難しい質問だったが、長井市の文化財をさらに知ることになったので、とても良い機会だった。
23	女性	40代	伊佐沢地区	元々長井市民ではないので文化財についての知識がない。具体的にどうすればというのが思いつかないが、知る機会があれば興味もわくのかもしない。

	性別	年代	居住地区	ご要望やアイデアなど、ご意見、ご感想
				勝手な話だが、興味は特にないけど、長井＝〇〇というものがないのも淋しいと思う。
24	女性	40 代	豊田地区	<p>長井駅を新しくしましたが、人がいないし、特に夜は電気代のムダだと思いました。それより今泉駅前の整備をしていただきたい。</p> <p>今泉駅は赤湯方面、米沢方面へ行く高校生が使用する、主となる駅です。代行バスの乗り入れもあり、狭くて事故が起これると思います。長井駅より今泉駅の方が利用している人が多いと思います。</p> <p>長井駅、ムダなスペースが多過ぎです。1 日何人くらい利用しているのか知りたいです。</p>
25	男性	10 代	中央地区	<p>長井市には 100 を超える指定文化財があるとのことですが、私自身そんなに文化財があることを知りませんでした。市民の文化財への意識を高める為には、まず文化財にどんなものがあるか改めて知ってもらい、そこから更に知識を深めてもらったり、イベントやボランティアに参加してもらおう等、文化財の貴重さを知り、大切にできる人を増やすことが大事だと思います。</p>
26	女性	70 代以上	西根地区	<p>観光客を集めて広く PR するよりは、それぞれの事柄に興味のある人達に集まってもらい知識を広めあい、ひいては、それ程興味なかった人にも少しずつ集まってもらえるような地道な活動をやった方がいい。欲張っても人口は減る一方なのだから。</p>
27	男性	70 代以上	豊田地区	<p>文化財の保存も大切だが、生活するための住みやすい豊かな環境づくりが大切。自然の豊かさ、水のおいしさ、食物の豊かさ、人柄の優しさと豊かさ（知識と思考力の向上心も有して）によって、住みやすさの向上。</p>
28	女性	70 代以上	中央地区	<p>少子高齢化が進む中、市民参加を望むのは難しいことだと思います。抜本的な改革が必要だと思います。財政面でも維持できなくなる前に、何を残すか選択する必要があると思います。</p>
29	男性	60 代	中央地区	<p>外田山の登り口？！近辺の船玉大明神の石碑。最上川舟運で栄えた長井だから納得した。船玉の碑をはじめて見たから、本などで知識として船玉様は知っていたが、身近にその碑を見られて感激した。</p> <p>関係のないことで申し訳ないが、スマホに ID を何回打ち込んでも失敗と出た。全角、半角と試したが。</p>
30	男性	70 代以上	中央地区	<p>あきらめないで文化財（特に自然木）を残す。ガンバってください。</p>
31	女性	30 代	中央地区	<p>SNS で頻繁に発信するべきだし、イベントを増やす。若者が来やすいお店を出す。</p>
32	女性	10 代	豊田地区	<p>小・中・高の学生に文化財について知ってもらったり、活動を行うときには協力してもらおうようにする。</p>
33	女性	60 代	中央地区	<p>長井市に寄贈された元芳文社加藤さんの数々の彫刻等の作品が、元自宅の整備の関係で、一時的にしか観覧できないので、早く通常公開して頂きたいと思います。数点ずつ長井駅、市役所に展示されているので、良いことです。</p>
34	女性	70 代以上	致芳地区	<p>※高齢のため、在宅での協力で記入させていただきました。</p>
35	男性	50 代	中央地区	<p>子供の頃から親しみ、学んだ事がずっと心の中にあるので、今後も小さな時から教育を学校地域、家庭でする機会を多く設けて頂きたいです。</p>
36	女性	10 代	西根地区	<p>ボランティアやイベントがあれば、是非参加したいと思っています。ですが、企画があることを知らずに過ごしてしまうことが多いので、回覧板にチラシを入れるなど、市民の目に触れる機会を増やして頂けると有難いです。</p>
37	女性	70 代以上	中央地区	<p>何度も記入していますが、三淵溪谷は市外、県外のお客様をお連れすると、皆さん感動なさって、またと言って予約してください。</p>

	性別	年代	居住地区	ご要望やアイデアなど、ご意見、ご感想
				いますが、水不足、水害による道路破損でキャンセルになりました。せっかくの長井市の財政をもっと活用して、観光客の増加、経済の向上に結びつけないものなのかと、歯がゆいところです。
38	男性	70 代以上	豊田地区	<p>①豊富な水及びその利用 アヤメ公園内の野川の名水を有効活用・・・今期アヤメ公園を久しぶりに訪れました。アヤメの花はとてもきれいに咲いていました。しかし、その側のコンクリート水路には水がなく、風情が全くなく、花と水と緑の街としては失格でした。梅花藻池もあって良い。</p> <p>②今泉の八ヶ森の市民いこいのエリア化 福島県の花見山のように、市民だけでなく、近隣からも訪れるように、大胆な再開発（今の自然を生かして）をし、市の経済効果を狙う。・・・交通アクセスがとても良くなった。</p>
39	女性	60 代	中央地区	イベントやコンサートなど、頻繁にあれば良いと思うが、アビールの仕方があまり上手ではないように思う。
40	女性	20 代	西根地区	<p>文化財に若者が親しむ機会が少ないと思う。黒獅子では自分も参加したいと興味があっても、誰に言えば獅子連に入ることができるのか分からず、参加できずにいることもあると思う。</p> <p>また、長井小では黒獅子に自らが参加する機会があるが、その他では小さいうちから参加できることは少ない。誰もが気軽に触れることができる場や機会があればいいと思う。例えば、黒獅子祭りで体験会をしたり、各神社の練習日にどこか参加できる日を作ったり・・・。具体的で現実的なことはなかなか難しいですが・・・。伝統もしっかり守りたい部分ではあるので・・・。</p> <p>長井の大切な伝統の 1 つである黒獅子舞を絶やさない、そのためには若者が参加する、しやすい、そんな取り組みが必要ではないと思います。</p>
41	女性	70 代以上	豊田地区	行政や皆様のご活躍を市報などで見ているだけです。
42	女性	30 代	西根地区	もっと長井の良い所を全国に広めてほしいです。
43	女性	40 代	中央地区	<ul style="list-style-type: none"> ・長井市で文化財などを 1 ヶ所に集めて所有し、展示する場所をつくる。 ・長井市の道路沿いに花、樹木を整備する。→草だらけになっていて、1 年を通して整備が必要だと思う。
44	男性	50 代	致芳地区	長井市の文化財をデジタル化し、オンラインでアクセスできるアーカイブを作成してはいかがでしょうか。物理的に現地に行かなくとも、地元人・長井市出身の方々を含めた世界中の方が長井市の文化に触れることができます。3D スキャンや VR 技術を用いたデジタル化ができれば、より臨場感のあるものができると思います。
45	女性	60 代	平野地区	<p>個人によって価値観の違いはあるが、文化財として指定された場合、所有者の負担（金銭に限らず）増となるようなことだけは避けてもらいたい。</p> <p>文化財としての意味を考え、場合によっては、市で買い上げる等も考慮すべきと考える。</p>
46	女性	70 代以上	致芳地区	私自身が最後の 7 ページの指定文化財をあまりにも知らなすぎます。答える事が申し訳ないですが、出来ませんでした。
47	女性	60 代	中央地区	現在、文化財になっている建物でお花の展示会などで利用されているのがとても良い事だと思います。実際に何が文化財であるか分からないので、市報などで知られば良いのかと思います。
48	男性	70 代以上	中央地区	黒獅子祭りの充実と、希望する一般の人が参加できるようにしてはどうでしょうか？

	性別	年代	居住地区	ご要望やアイディアなど、ご意見、ご感想
49	男性	40 代	豊田地区	人口が減っている状況で文化財ばかり増えても意味がない。7 ページの文化財一覧を見てもほとんど知らないものばかり。
50	女性	10 代	豊田地区	仏像等の彫刻や絵画の公開展示が行われる場合、スタッフ参加、見学会やイベントなど文化財の公開の機会の提供、歴史的建造物所有者と連携して、展示会やコンサート等のイベント開催に参加。
51	男性	70 代以上	中央地区	文化財の案内また解説看板など設置していただけたら大変良いと思います。
52	男性	70 代以上	伊佐沢地区	今回のアンケートは内容が多岐に渡っている為、焦点が定まらず、問いの内容が分かりにくい傾向にあります。もっと、わかり易い内容をお示しいただきたい。上記に鑑み、もう少し焦点を絞った内容の提案をお示しいただきたい。この意見は 80 歳の老人が記入しました。
53	女性	50 代	中央地区	縄文村で歴史と文化を学び、子供の頃から長井のことを遊びながら学べる。(夏は虫に刺されるので、特に注意ですが) 良いことです。長井の白つつじ祭りは、黒獅子祭りも一緒にあり、楽しみです。TV 放送もあるし！あやめ公園も大人になるとあまり行きませんが、子供ができて家族が増えたとイベントに参加して長井市のフードを食べ、楽しむ事が出来たと感じた。イベントラーメンをつくると良いです。ワンコインで食べられるといいな。 長井市の「くるんと」も新設して1年ですが、市制 70 周年とのイベントもあり、盛り上がって良いことだと思います。無料なので市外からの子育て世代の親にとってもありがたいです。館内もきれいでした。イベントのキッチンカーも楽しく、色々な食べ物があり、新鮮な気持ちになりました。学生割などがあると、市民の方々、喜ぶますね。
54	男性	50 代	中央地区	大事な物と思うが、「何が出来？」と聞かれても、なかなか答えが出ない。獅子に参加する人も少なくなった感じがする。無くなったらさびしいが、人が少ないから仕方がないか。
55	女性	70 代以上	中央地区	長井市（外）民が、気軽に、芸術作品（広範囲に）を展示・発表できる、展示館があればいい。
56	女性	40 代	西根地区	集客を維持する方法を考えたい。文化財の近くで、新鮮で安い地物野菜を売ったり、プロジェクトマッピングなどの新しい技術を使って沢山の人に興味を持ってほしい。アンケートを収集して、イベント内容をアップデートし続けなければならない。
57	男性	回答したくない	回答したくない	文化をまもるのは、ぜんいんのせきにんです。
58	男性	40 代	西根地区	有名人の活用
59	女性	20 代	中央地区	地元といえど、どんな文化財があるか詳しく知らない人もたくさんいると思うので、まずは知る機会や親しむことができるイベントがあれば良いかなと思います！
60	男性	50 代	致芳地区	長井市として、SNS の活用がかなり不足していると思う。
61	男性	50 代	伊佐沢地区	財政面、少子化を鑑みると、文化財の保存は継続が難しいのでは。ついては選択と集中が必要と思われますので、ランク分け等も必要かと。
62	男性	50 代	西根地区	幼少期の頃より文化財へ触れ合う活動を行うべきと考える。出身地への愛着が薄いのは今迄の教育に在ると感じる
63	男性	20 代	中央地区	長井市の文化財をこれからも保護し後世に伝えていくには、とにかく今の世代の人達に文化財 PR と興味を持たせるために色々イベントをやる等、していった方が良いと思います
64	男性	10 代	平野地区	何か目玉のものが無ければ、集客が見込めないと思う。久保桜などはおおいに目玉だったが、残念な状態だ。全国にアピール出

	性別	年代	居住地区	ご要望やアイデアなど、ご意見、ご感想
				来る材料を増やし、的確に保存するべきだが、唯一無二の物が少ないと思う
65	女性	30 代	平野地区	SNS の発信をうまく活用して、市内外の方々に興味をもって頂きたいです。そのためには、市外他県の地域活性化を上手くできる専門の方に来て頂く必要があると思います。

4. アンケート票

長井市文化財に係る市民アンケート調査 について（依頼）

みなさんのご意見をお聞かせください

市民のみなさまには、日ごろより市政の運営について、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

現在、本市には、国指定天然記念物の伊佐沢の久保ザクラや草岡の大明神ザクラ、国選定重要文化的景観、国登録有形文化財の長井小学校第一校舎など、100を超える指定等の文化財が所在し、これらの所有者、関係各位、長井文化財保護協会等の関係団体のご協力を賜りながら保存・活用を行ってまいりました。

しかしながら、全国的にも少子高齢化等により文化財の減失等が喫緊の課題となっている中、本市においても早急に市内所在の未指定を含む文化財の現状と課題を把握し、保存・活用に関する措置を講じる必要があることから、昨年から「長井市文化財保存活用地域計画」の作成に取り組んでおります。

つきましては、市民の皆様は長井市の文化財についてご意見等を賜りたく、市民アンケート調査を実施いたしますので、趣旨をご理解のうえ、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、このアンケート調査は、満15歳以上の市民の方々の中から、無作為に抽出した方を対象としております。

令和6年9月 長井市長 内谷重治

ご記入にあたってのお願い

◎封筒のあて名の方がご回答ください。

諸事情により、ご本人が回答できない場合は、ご家族の方が回答しても構いません。

◎回答は、質問ごとに用意した選択肢の中から、あなたの考えに当てはまる番号を選び、アンケート用紙に直接○印を記入してください。

「その他」に当てはまる場合には、（ ）内に具体的な内容を記入してください。

◎お名前を記入する必要はありません。アンケート結果は、市で作成を進めている「文化財保存活用地域計画」の作成のみに使用し、他のことに使用することはありません。

◎この調査票は、令和6年9月17日（火）までに同封の返信用封筒に入れてご投函ください。（封筒に切手は不要です。）

◎なお、回答はインターネットでも行うことができます。下のQRコードからアンケート専用サイトへアクセスし、ID（4桁英数字）を入力後、ご回答ください。

ID

--	--	--	--



この調査についてのお問い合わせ先

〒993-8601

山形県長井市栄町1-1 長井市観光文化交流課 担当：神尾、鈴木

TEL：0238-82-8017 FAX：0238-87-3369

MAIL: bunka@city.nagai.yamagata.jp

I あなた自身のことについて

I-1 性別

1. 男 性 2. 女 性 3. 回答したくない

I-2 年代

1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代
5. 50代 6. 60代 7. 70代以上 8. 回答したくない

I-3 現在のお住まいの居住地区

1. 中央地区 2. 致芳地区 3. 西根地区
4. 平野地区 5. 伊佐沢地区 6. 豊田地区
7. 回答したくない

I-4 職業

1. 農業 2. 会社員・団体職員 3. 自営業
4. 公務員 5. 学生（高校生含む） 6. パート、アルバイト
7. 専業主婦・主夫 8. 求職中 9. 無職
10. その他（ ）

I-5 長井市の居住歴

1. 出生から現在まで市内に居住
2. 市外に転出後再び長井市に居住
3. 市外から長井市に転入して居住
4. その他（ ）

I-6 文化財の所有の有無

1. 所有なし 2. 指定等文化財を所有
3. 指定等されていない文化財を所有 ※（種類・名称： ）
4. その他（ ）

※指定、登録されていないが、時代を経て価値ある歴史的建造物や美術品・工芸品、樹木等

当てはまるもの 3 つ以内に○をつけてください。

1. 天然記念物の樹木や石仏の周囲で草刈りや清掃活動に協力・参加
2. 文化財に関する講座・イベントなどに参加
3. 伝統芸能を学び、普及活動やイベントに参加
4. 文化財の維持保存する活動への寄付
5. 文化財の案内ボランティアとして活動
6. 地域の祭りやイベントに参加
7. 文化財の調査・保存等のボランティア活動に参加
8. 歴史的建造物を借りて店舗等に活用
9. 郷土の歴史・文化財について※SNS による情報発信
10. その他（ ）

問7 平成23年3月の東日本大震災や平成28年4月の熊本地震、令和6年1月の能登半島地震など、近年、災害によって、人だけでなく文化財が被災することが増えています。また靖国神社の標柱に落書きがされるなど、近年、文化財のき損や盗難なども増えてきています。

当てはまるもの3つ以内に○をつけてください。

1. 家具、工芸品等の転倒、落下等防止対策の支援
2. 文化財建造物の耐震診断、耐震化の支援
3. 自主防災組織の設立支援
4. 自動火災報知設備の設置の支援
5. 消火器・スプリンクラー・消火銃等の設置の支援
6. ガス消火設備など非散水型消火設備の設置の支援
7. 警備機器の設置の支援
8. 警察の巡回強化などの支援
9. 専門家による相談、指導など
10. 所有者が自主的に対策できる範囲で良い
11. その他（ ）

IV 文化財を活用することについて

問8 長井市の歴史や文化財を活用したまちづくりを行うことや観光客の誘致を進めるには、どんなことをすればよいと思いますか？

当てはまるもの3つ以内に○をつけてください。

1. 蔵などの歴史的建造物を活用して展覧会やコンサートなどの企画
2. 歴史的建造物や石仏などの文化財を巡るスタンプラリーの開催
3. 文化財を巡るツアーコースを作り、マップやパンフレットの配布
4. 古代の丘資料館や文教の杜等の文化財の拠点施設を広くPR
5. 文化財のデジタル保存の促進、ネットによる公開
6. 小・中学校やコミュニティセンターなどで、文化財の学習や公開
7. ワークショップや出前講座など、より文化財に親しむ機会の提供
8. 見学会やイベントなど、文化財の公開の機会の提供
9. 歴史・文化財をテーマとした企画展の開催
10. 歴史的建造物を生かしたミニ博物館の設置と長井の文化財の紹介
11. その他（ ）

問9 文化財の活用について、あなた自身が協力できそうなことにはどんなことがありますか？

当てはまるものすべてに○をつけてください。

1. 歴史的建造物所有者と連携して、展示会やコンサート等のイベントの開催
2. 観光客等への文化財の案内
3. 地域の文化財周辺における清掃、美化活動への参加
4. 長井の食をテーマとした商品企画、又はグルメツアーへの参加
5. 長井の文化財を巡るスタンプラリーの企画、又は参加
6. 文化財を活用するプロジェクト企画への参加
7. 長井の文化財写真展を開催する場合の応募参加
8. 仏像等の彫刻や絵画の公開展示が行われる場合のスタッフ参加または見学
9. 歴史的建造物等を活用することが可能な場合の出店等の利用
10. その他（ ）

V 自由意見

問10 あなたが「長井の特徴となる歴史や文化」(衣食住を含む)として後世に伝えたいものがあれば、具体的にお書きください。次ページの【参考資料】も参照ください。

(例) 建造物、伝統工芸、石碑や史跡、獅子踊りなどの伝統行事、動植物などの自然のほか、長井市の食文化や風景、伝説、人物、キーワード等の具体的名称

● _____

● _____

問11 あなたが身近な生活でよく知っている、または親しんでいる文化財で、いつまでも残したいものがあれば、お書きください。

(例) ○○地区の△△神社にある鳥居と境内の杉木立、○○川の梅花藻など
○○の手記・手紙、○○の写真、祖父・祖母から受け継いだ○○など

● _____

● _____

問12 長井市の文化財の保存・活用に関するご要望やアイディアなど、ご意見、ご感想をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

長井市文化財保護条例

第1章 総則

(目的)

第1条 この条例は、文化財保護法(昭和25年法律第214号)第182条第2項の規定に基づき、同法又は山形県文化財保護条例(昭和30年山形県条例第27号。以下「県条例」という。)の規定による指定を受けた文化財以外の文化財で市の区域内に存するもののうち、市にとって重要なものについてその保存及び活用のため必要な措置を講じ、もって市民の文化の向上に資するとともに、わが国文化の進展に貢献することを目的とする。

(平17条例20・平21条例15・一部改正)

(定義)

第2条 この条例で「文化財」とは、文化財保護法(以下「法」という。)第2条第1項第1号から第4号までに掲げる有形文化財、無形文化財、民俗文化財及び記念物をいう。

(平21条例15・一部改正)

(財産権等の尊重及び他の公益との調整)

第3条 市長は、この条例の執行に当っては関係者の所有権その他の財産権を尊重するとともに、文化財の保護と他の公益との調整に留意しなければならない。

(令3条例1・一部改正)

第2章 長井市市宝

(平21条例15・改称)

(指定)

第4条 市長は、市の区域内に存する有形文化財のうち市にとって重要なものを長井市市宝(以下「市宝」という。)に指定することができる。

2 前項の規定による指定に当たっては、市長は、あらかじめ指定しようとする有形文化財の所有者及び権原に基づく占有者(以下「所有者等」という。)の同意を得なければならない。ただし、所有者等が判明しない場合は、この限りでない。

3 第1項の規定による指定は、その旨を公示するとともに、当該市宝の所有者等に通知して行う。

(平21条例15・令3条例1・一部改正)

(解除)

第5条 市長は、市宝が市宝としてその価値を失った場合その他特殊の事由があるときは、その指定を解除するものとする。

2 前項の場合には市長は、その旨を公示するとともに、当該市宝の所有者等に通知しなければならない。

(平21条例15・令3条例1・一部改正)

(所有者の管理義務等)

第6条 市宝の所有者は、この条例並びにこの条例に基づく規則及び市長の指示に従い、市宝を管理しなければならない。

2 市宝の所有者は、その氏名又は住所を変更したときは、速やかにその旨を市長に届け出なければならない。

3 市宝の所有者が変更したときは、新所有者は速やかにその旨を市長に届け出なければならない。

(平21条例15・令3条例1・一部改正)

(滅失、き損等)

第7条 市宝の全部又は一部が滅失し、若しくはき損し、又はこれを亡失し、若しくは盗みとられたときは、所有者は速やかにその旨を市長に届け出なければならない。

(平21条例15・令3条例1・一部改正)

(所在の変更等)

第7条の2 市宝の所在の住所等を変更しようとするときは、所有者は速やかにその旨を市長に届け出なければならない。ただし、一時的な所在の住所等の変更はその限りでない。

(平21条例15・追加、令3条例1・一部改正)

(管理又は修理の補助)

第8条 市宝の管理又は修理につき多額の経費を要し、所有者がその負担にたえない場合、その他特別の事情がある場合にはその経費の一部に充てさせるため、当該所有者に対し予算の範囲内で補助金を交付することができる。

(平21条例15・一部改正)

(補助金の返還等)

第9条 前条の規定による補助金の交付を受ける所有者が次の各号の一に該当するに至ったときは、市は当該補助金の全部若しくは一部を交付せず、又は当該所有者に対し、既に交付された補助金の全部若しくは一部の返還を命ずることができる。

(1) 管理又は修理に関し、この条例並びにこの条例に基づく規則及び市長の指示に違反したとき。

(2) 補助金の交付の目的以外の目的に使用したとき。

(平21条例15・令3条例1・一部改正)

(公開)

第10条 市長は、市宝の所有者に対し1カ月以内の期間をもって市長の行なう公開の用に供するため、当該市宝を出品することを勧告することができる。

2 前項の規定による出品のために要する費用は市の負担とする。

3 市長は、第1項の規定により市宝が出品されたときは、これに関係するもののうちから当該市宝の管理の責に任ずべき者を定めなければならない。

4 第1項の規定により出品したことに起因して当該市宝が滅失し、又はき損したときは、市は所有者に対し損害を補償する。ただし、所有者の責に帰すべき事由によって滅失し、又はき損した場合は、この限りでない。

(平21条例15・令3条例1・一部改正)

第3章 長井市市芸芸

(平21条例15・改称)

(指定)

第11条 市長は、市の区域内に有する無形文化財のうち、市にとって重要なものを長井市市芸芸(以下「市芸」という。)に指定することができる。

- 2 市長は、前項の規定による指定に当っては、当該市芸を保持、伝承する個人又は団体(以下「保持者」という。)を認定しなければならない。
- 3 第1項の規定による指定はその旨を公示するとともに、当該市芸の保持者として認定しようとする者に通知して行う。
(平21条例15・令3条例1・一部改正)
- (指定等の解除)
- 第12条 市長は、市芸が市芸としての価値を失った場合その他特殊の事由があるときは、その指定を解除するものとする。
- 2 前項の場合には、市長はその旨を公示するとともに、当該市芸の保持者に通知しなければならない。
- 3 当該市芸の保持者が死亡したときは、保持者の認定は解除されたものとし、当該市芸に継承者がなくなったとき、又は団体が解散し、若しくは消滅したときは、市芸の指定は解除されたものとする。この場合において、市長はその旨を公示しなければならない。
(平21条例15・令3条例1・一部改正)
- (保持者の氏名変更等)
- 第13条 保持者が氏名若しくは住所を変更し、又は死亡したとき、その他この条例に基づく規則の定める事由があるときは、保持者又はその相続人は速やかにその旨を市長に届け出なければならない。
(平21条例15・令3条例1・一部改正)
- (保存)
- 第14条 市長は、市芸の保存のため必要があると認めたときは、市芸について自ら記録の作成、伝承者の養成、その他その保存のため適当な措置を行ない、又は保持者その他その保存に当ることを適当と認めるものに対し、その保存に要する経費の一部を予算の範囲内で補助することができる。
- 2 前項の規定により補助金を交付する場合には、第8条及び第9条の規定を準用する。
(令3条例1・一部改正)
- (公開)
- 第15条 市長は、市芸の保持者に対し市芸の公開を、市芸の記録の保持者に対しその記録の公開を勧告することができる。
- 2 前項の場合には第10条第2項の規定により、公開したことに起因して当該市芸の記録が滅失し又はき損した場合には、同条第4項の規定を準用する。
(令3条例1・一部改正)
- 第4章 長井市民俗資料
(平21条例15・改称)
- (指定)
- 第16条 市長は、市の区域内に存する有形の民俗文化財のうち市にとって重要なものを長井市民俗資料(以下「市民俗資料」という。)に指定することができる。
- 2 前項の規定による指定には第4条第2項及び第3項の規定を準用する。
(平21条例15・令3条例1・一部改正)
- (解除)
- 第17条 市長は、市民俗資料が市民俗資料としての価値を失った場合その他特殊の事由があるときは、当該市民俗資料の指定を解除するものとする。
- 2 前項の規定による指定の解除には、第5条第2項の規定を準用する。
(平21条例15・令3条例1・一部改正)
- (準用規定)
- 第18条 第6条から第10条までの規定は、市民俗資料について準用する。
- 第5章 長井市史跡、長井市名勝、長井市天然記念物
(平21条例15・改称)
- (指定)
- 第19条 市長は、市の区域内に存する記念物のうち、市にとって重要なものを長井市史跡、長井市名勝又は長井市天然記念物(以下「市史跡名勝天然記念物」と総称する。)に指定することができる。
- 2 前項の規定による指定には、第4条第2項及び第3項の規定を準用する。
(平21条例15・令3条例1・一部改正)
- (解除)
- 第20条 市長は市史跡名勝天然記念物が、市史跡名勝天然記念物としての価値を失った場合その他特殊の事由があるときは、当該市史跡名勝天然記念物の指定を解除するものとする。
- 2 第1項の規定による指定の解除には、第5条第2項の規定を準用する。
(平21条例15・令3条例1・一部改正)
- (現状変更の届出等)
- 第21条 市史跡名勝天然記念物に関し、その現状を変更又はその保存に影響を及ぼす行為をしようとする者は、あらかじめその旨を市長に届け出なければならない。
- 2 市長は、前項の届け出があったときは、保護管理上必要な条件を付すことができる。
(平21条例15・令3条例1・一部改正)
- (準用規定)
- 第22条 第6条から第9条まで並びに第13条の規定は、市史跡名勝天然記念物について準用する。
(平21条例15・一部改正)
- 第6章 長井市文化財審議会
(平21条例15・追加、令3条例1・改称)
- (設置)
- 第23条 文化財の保存及び活用に関し、調査審議させるために長井市文化財審議会(以下「審議会」という。)を置く。
- 2 市長は、文化財の指定、認定及び廃止を決定するときは、審議会に諮問し、その答申を受けなければならない。
(平21条例15・追加、令3条例1・一部改正)
- (組織)
- 第24条 審議会は、委員10名以内で組織する。
- 2 特別の事項を調査審議する必要があるときは、臨時委員を置くことができる。

- (平21条例15・追加、令3条例1・一部改正)
- (委員及び臨時委員)
- 第25条 委員及び臨時委員は、市の職員及び学識経験者のうちから市長が命じ又は委嘱する。
(平21条例15・追加、令3条例1・一部改正)
- (任期)
- 第26条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 2 臨時委員は、特別の事項の調査審議が終わったときは、解任又は解嘱するものとする。
(平21条例15・追加)
- (会長及び副会長)
- 第27条 審議会に会長及び副会長各1名を置く。
- 2 会長及び副会長は委員の互選により選出する。
- 3 会長は、会務を総理し審議会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは、その職務を代理する。
(平21条例15・追加、令3条例1・一部改正)
- (会議)
- 第28条 審議会は、会長が招集する。ただし、第23条第2項の諮問を行うときは、市長が招集する。
- 2 会長は、審議会の議長となる。
- 3 審議会の会議は、委員及び臨時委員の2分の1以上の出席をもって成立し、出席した委員及び臨時委員の過半数をもって議事を決する。ただし、可否同数のときは議長の決するところによる。
(平21条例15・追加、令3条例1・一部改正)
- (報酬及び費用弁償)
- 第29条 委員(市の常勤の職員である委員を除く。以下同じ。)には、年報酬を支給する。
- 2 臨時委員(市の常勤の職員である委員を除く。以下同じ。)には、日額報酬を支給する。
- 3 委員及び臨時委員が職務のため出張したときは、長井市特別職に属する者の旅費及び費用弁償に関する条例(昭和43年条例第4号)第3条第1項の規定により、その費用を弁償する。
(平21条例15・追加)
- 第7章 補則
(平21条例15・旧第6章繰下)
- (委任)
- 第30条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。
(平21条例15・旧第23条繰下・一部改正、令3条例1・一部改正)
- 附 則
この条例は、公布の日から施行する。
- 附 則(昭和38年6月26日条例第29号)
この条例は、公布の日から施行する。
- 附 則(平成17年9月27日条例第20号)
この条例は、公布の日から施行する。
- 附 則(平成21年3月30日条例第15号)
(施行期日)
- 1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。
(長井市文化財調査会条例の廃止)
- 2 長井市文化財調査会条例(昭和38年条例第18号)は廃止する。
附 則(令和3年3月23日条例第1号)抄
(施行期日)
- 1 この条例は、令和3年5月1日から施行する。

長井市保存活用地域計画

協議会設置規程

長井市文化財保存活用地域計画協議会設置規程

(趣旨)

第1条 この規程は、長井市地域の指定文化財及び未指定文化財の保存活用を図り、もって長井市地域の発展に寄与するため、文化財保護法（昭和25年法律第214号）第183条の9に規定する、文化財保存活用地域計画を作成するための協議会として、長井市文化財保存活用地域計画協議会（以下「本会」という。）を設置することについて必要な事項を定めるものとする。

(所掌業務)

第2条 本会は、前条の目的を達するため、次の各号に掲げる業務を行う。

- (1) 長井市内の文化財（指定、未指定を問わない）の調査に関すること。
- (2) 長井市文化財保存活用地域計画の作成に係る協議等に関すること。
- (3) その他、文化財の保存及び活用に関し、市長が必要と認めること。

(協議会の構成)

第3条 本会は、市長が委嘱し又は任命する次の委員により構成する。

- (1) 文化財の所有者
 - (2) 長井市内の商工関係団体の代表者
 - (3) 長井市内の観光関係団体の代表者
 - (4) 学識経験者
 - (5) 文化財保護団体の代表者
 - (6) 山形県職員のうち、文化財保護施策に携わる者
 - (7) 長井市職員のうち、副市長及び観光文化交流課長
- 2 前項に掲げる者のほか、必要に応じて臨時に委員を置くことができる。
- 3 委員の任期は、任命又は委嘱の日から令和8年3月31日までとする。ただし、臨時の委員については、第1項各号に掲げる委員の任期又は臨時に置く要件が完了するまでの期間のうち、いずれか短い期間とする。

(役員)

第4条 本会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
 - (2) 副会長 1名
- 2 会長は委員の互選により選任し、副会長は会長が指名するものとする。
- 3 会長は、本会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 本会の会議は、必要に応じて会長が招集し、その議長となる。ただし、委員の過半数の要請があったときは、会長は会議を招集しなければならない。

2 会議は、委員の過半数の出席をもって成立する。なお、会議に出席できない委員が、出席する委員を指名して会長に委任状を提出したときは、その委員は会議に出席したものとみなす。

3 第1項の規定に関わらず、第1回の協議会は市長が招集し、会長が選任されるまでの間、その議長となるものとする。

4 議事のうち可否を決する必要があるものについては、出席委員の過半数の同意により決する。可否同数の場合は、会長が決するものとする。

5 会長は、会議に諮る議題の詳細を検討させるため、必要に応じて部会を設置することができる。

(意見聴取、助言・指導)

第6条 本会の協議内容については、必要に応じて長井市文化財審議会に報告し、意見を求めるものとする。

2 本会活動を進めるにあたり、会議等に文化庁担当調査官の出席を要請し、又は書面をもって助言・指導を求めることができる。

(事務局)

第7条 本会の事務局は、長井市観光文化交流課文化交流室に置き、事務局員は長井市役所内関係各課等の長及び文化交流室職員により構成する。

(委任)

第8条 この規程に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

(施行日)

1 この規程は、令和5年7月3日から施行する。

(規程の失効)

2 この規程は、令和8年3月31日をもって、その効力を失う。